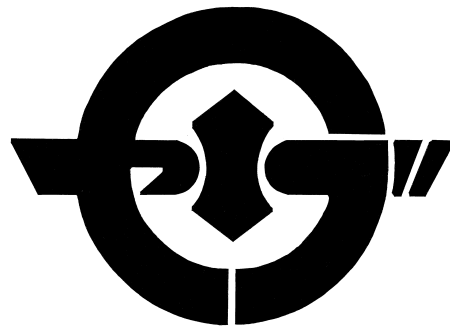


平成 30 年度

事業実績及び主要施策成果説明書



小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 30 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

令和元年 8 月 26 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成30年度決算の概要	1
3. 平成30年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成30年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	20
歳入	23
歳出	
款1 議会費	35
款2 総務費	38
項1 議会費	65
項2 総務管理費	66
項3 徴税費	68
項4 戸籍住民基本台帳費	70
項5 選挙費	71
項6 統計調査費	72
項7 監査委員費	94
款3 民生費	102
項1 社会福祉費	103
項2 児童福祉費	117
項3 災害救助費	124
款4 衛生費	136
項1 保健衛生費	138
項2 環境保全費	148
款5 農林水産業費	149
項1 農業費	157
項2 林業費	160
款6 商工費	163
款7 土木費	167
項1 土木管理費	168
項2 道路橋梁費	171
項3 河川費	174
項4 都市計画費	176
項5 まちづくり費	177
項6 住宅費	178
款8 消防費	190
款9 教育費	193
項1 教育総務費	194
項2 小学校費	199
項3 中学校費	209
項4 幼稚園費	213
項5 社会教育費	233
項6 保健体育費	236
項7 給食センター費	241
款10 公債費	194
款11 予備費	194
II 国民健康保険特別会計	195
III 後期高齢者医療特別会計	209
IV 介護保険特別会計	213
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	233
VI 下水道事業特別会計	236
VII 農業集落排水事業特別会計	241
VIII 水道事業会計	246

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 6 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計と同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 30 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 30 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成30年度決算の概要

平成30年度各会計歳入歳出決算の状況は「3. 平成30年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち基幹収入である町税は、個人町民税が656万4千円（前年比1.3%）の増、軽自動車税が157万7千円（前年比4.1%）の増、町たばこ税が160万8千円（前年比3.2%）の増、入湯税が4万3千円（前年比12.5%）の増となりましたが、固定資産税が評価替により2,675万7千円（前年比5.0%）の減、法人町民税が447万3千円（前年比11.0%）の減となり、全体では2,143万8千円（前年比1.9%）の減となりました。

同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が1,914万6千円（前年比1.3%）の減、特別交付税についても669万1千円（前年比6.1%）の減となり、全体として2,583万7千円（前年比1.7%）の減となりました。また、地方消費税交付金については813万1千円（前年比4.3%）の増、株式等譲渡所得割交付金は201万4千円（前年比35.7%）の減となりました。

国庫支出金については、経済対策分臨時福祉給付金補助金、衆議院議員総選挙費委託料の減などにより1,804万2千円（前年比5.3%）の減となり、県支出金については、長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金（繰越明許分）の増などにより2,641万5千円（前年比10.6%）の増となりました。その他、繰越金が1億4,353万3千円（前年比50.0%）の増、寄付金が1億1,376万6千円（前年比59.5%）の増となりましたが、諸収入が1,282万3千円（前年比6.8%）の減、町債が4,240万円（前年比14.8%）の減、繰入金は1億477万2千円（前年比30.2%）の減となり、歳入全体では6,486万9千円（前年比1.3%）の増となりました。

歳出では性質別に見ると、繰越事業である複合型介護施設整備等分担金等により投資的経費が9,840万6千円（前年比22.1%）の増、積立金が1億6,134万円（前年比66.1%）の増、繰出金が3,427万2千円（前年比5.6%）の増、補助費等が8,207万2千円の減となり、全体としては2億3,711万1千円（前年比5.2%）の増となりました。また、目的別歳出について見ると、総務費が2億4,343万5千円（前年比26.8%）の増、民生費が1億1,151万4千円（前年比9.1%）の増、公債費が4,800万6千円（前年比11.1%）の減となっています。

地方債残高は、新規発行額を償還額以下に抑え、利率の高い起債を繰上償還することで前年より1億2,543万6千円減の27億4,881万5千円となり、毎年減少しています。

3. 平成30年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成30年度	5,127,409	4,868,988	258,421	9,300	249,121	△ 91,414
	平成29年度	5,210,031	4,779,445	430,586	90,051	340,535	61,564
	差引	△ 82,622	89,543	△ 172,165	△ 80,751	△ 91,414	△ 152,978
国民健康保険特別会計	平成30年度	1,343,328	1,267,741	75,587	-	75,587	△ 67,514
	平成29年度	1,627,881	1,484,780	143,101	-	143,101	16,499
	差引	△ 284,553	△ 217,039	△ 67,514	-	△ 67,514	△ 84,013
後期高齢者医療特別会計	平成30年度	150,073	149,704	369	-	369	300
	平成29年度	148,407	148,338	69	-	69	△ 10,343
	差引	1,666	1,366	300	-	300	10,643
介護保険特別会計	平成30年度	976,325	903,994	72,331	-	72,331	29,671
	平成29年度	940,900	898,240	42,660	-	42,660	4,112
	差引	35,425	5,754	29,671	-	29,671	25,559
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成30年度	2,269	2,269	0	-	0	△ 76
	平成29年度	406	330	76	-	76	1
	差引	1,863	1,939	△ 76	-	△ 76	△ 77
下水道事業特別会計	平成30年度	498,341	493,237	5,104	4,590	514	3
	平成29年度	468,696	468,185	511	-	511	58
	差引	29,645	25,052	4,593	4,590	3	△ 55
農業集落排水事業特別会計	平成30年度	48,961	48,559	402	-	402	△ 83
	平成29年度	99,165	98,680	485	-	485	8
	差引	△ 50,204	△ 50,121	△ 83	-	△ 83	△ 91
計	平成30年度	8,146,706	7,734,492	412,214	13,890	398,324	△ 129,113
	平成29年度	8,495,486	7,877,998	617,488	90,051	527,437	71,899
	差引	△ 348,780	△ 143,506	△ 205,274	△ 76,161	△ 129,113	△ 201,012

水道事業会計 (収益的収支)	平成30年度	219,453	159,334	60,119	/
	平成29年度	220,937	163,288	57,649	
	差引	△ 1,484	△ 3,954	2,470	
水道事業会計 (資本的収支)	平成30年度	6,890	76,842	△ 69,952	
	平成29年度	5,702	87,684	△ 81,982	
	差引	1,188	△ 10,842	12,030	

※ 原則として表示単位未満を四捨五入していますが、端数処理の関係で合わない場合があります。

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,136,408	22.3%	1,157,846	23.0%	△ 21,438	△ 1.9%
個人町民税	502,674	9.9%	496,110	9.9%	6,564	1.3%
法人町民税	36,306	0.7%	40,779	0.8%	△ 4,473	△ 11.0%
固定資産税	504,687	10.5%	531,444	10.6%	△ 26,757	△ 5.0%
軽自動車税	39,809	0.8%	38,232	0.8%	1,577	4.1%
町たばこ税	52,545	1.0%	50,937	1.0%	1,608	3.2%
入湯税	387	0.0%	344	0.0%	43	12.5%
地方譲与税	50,820	1.0%	51,155	1.0%	△ 335	△ 0.7%
利子割交付金	2,530	0.1%	2,170	0.0%	360	16.6%
配当割交付金	4,304	0.1%	5,187	0.1%	△ 883	△ 17.0%
株式等譲渡所得割交付金	3,622	0.1%	5,636	0.1%	△ 2,014	△ 35.7%
地方消費税交付金	196,486	3.9%	188,355	3.7%	8,131	4.3%
自動車取得税交付金	12,007	0.2%	13,085	0.3%	△ 1,078	△ 8.2%
地方特例交付金	6,319	0.1%	5,144	0.1%	1,175	22.8%
地方交付税	1,519,990	29.8%	1,545,827	30.7%	△ 25,837	△ 1.7%
普通交付税	1,416,752	27.8%	1,435,898	28.5%	△ 19,146	△ 1.3%
特別交付税	103,238	2.0%	109,929	2.2%	△ 6,691	△ 6.1%
震災復興特別交付税	-	-	-	-	-	-
交通安全対策特別交付金	1,209	0.1%	1,258	0.0%	△ 49	△ 3.9%
分担金及び負担金	13,201	0.3%	12,244	0.2%	957	7.8%
使用料	145,956	2.9%	141,693	2.8%	4,263	3.0%
手数料	5,410	0.1%	5,946	0.1%	△ 536	△ 9.0%
国庫支出金	321,234	6.3%	339,276	6.7%	△ 18,042	△ 5.3%
県支出金	276,455	5.4%	250,040	5.0%	26,415	10.6%
財産収入	6,293	0.1%	9,817	0.2%	△ 3,524	△ 35.9%
寄 付 金	305,074	6.0%	191,308	3.8%	113,766	59.5%
繰 入 金	241,958	4.7%	346,730	6.9%	△ 104,772	△ 30.2%
繰 越 金	430,663	8.4%	287,130	5.7%	143,533	50.0%
諸 収 入	175,053	3.4%	187,876	3.7%	△ 12,823	△ 6.8%
町 債	243,500	4.8%	285,900	4.4%	△ 42,400	△ 14.8%
うち臨時財政対策債	145,000	2.8%	128,000	2.5%	17,000	13.3%
合 計	5,098,492	100.0%	5,033,623	100.0%	64,869	1.3%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したもの。なお、借換債は普通会計決算額には含めない。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	70,505	1.6%	73,013	1.6%	△ 2,508	△ 3.4%
総 務 費	1,151,742	23.8%	908,307	19.7%	243,435	26.8%
民 生 費	1,338,260	27.6%	1,226,746	26.7%	111,514	9.1%
衛 生 費	173,150	3.6%	196,194	4.3%	△ 23,044	△ 11.7%
労 働 費	34,723	0.7%	34,656	0.8%	67	0.2%
農林水産業費	250,437	5.2%	257,837	5.6%	△ 7,400	△ 2.9%
商 工 費	84,812	1.8%	65,857	1.4%	18,955	28.8%
土 木 費	643,611	13.3%	670,362	14.6%	△ 26,751	△ 4.0%
消 防 費	235,786	4.9%	255,905	5.6%	△ 20,119	△ 7.9%
教 育 費	472,513	9.8%	481,545	10.5%	△ 9,032	△ 1.9%
公 債 費	384,532	7.9%	432,538	9.4%	△ 48,006	△ 11.1%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,840,071	100.0%	4,602,960	100.0%	237,111	5.2%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	763,424	15.8%	761,740	16.5%	1,684	0.2%
うち職員給	474,737	9.8%	475,790	10.3%	△ 1,053	△ 0.2%
扶 助 費	553,119	11.4%	512,776	11.1%	40,343	7.9%
公 債 費	384,526	7.9%	432,538	9.4%	△ 48,012	△ 11.1%
元利償還金	384,526	7.9%	432,538	9.4%	△ 48,012	△ 11.1%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	947,369	35.1%	935,318	20.3%	12,051	1.3%
維持補修費	79,399	1.6%	69,040	1.5%	10,359	15.0%
補 助 費 等	471,080	9.7%	553,152	12.0%	△ 82,072	△ 14.8%
うち一組負担金	94,184	1.9%	98,614	2.1%	△ 4,430	△ 4.5%
繰 出 金	649,753	13.4%	615,481	13.4%	34,272	5.6%
積 立 金	405,272	8.4%	243,932	5.3%	161,340	66.1%
投資及び出資金・貸付金	41,740	0.9%	33,000	0.7%	8,740	26.5%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	544,389	11.2%	445,983	9.7%	98,406	22.1%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳	544,389	11.2%	445,983	9.7%	98,406	22.1%
普通建設事業費	334,772	6.9%	351,242	7.6%	△ 16,470	△ 4.7%
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,840,071	100.0%	4,602,960	100.0%	237,111	5.2%

【財政構造】

平成30年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.43（平成29年度0.42）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は8.4%（平成29年度11.5%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は89.1%（平成29年度88.4%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算から審査と公表が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は7.7%（平成29年度7.3%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は将来負担額を充当可能財源等が上回っているため数値はありません。（平成29年度15.6%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成30年度 決算数値	平成29年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	30%
実質公債費比率	7.7%	7.3%	25%	35%
将来負担比率	—	15.6%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成30年度末における地方債の現在高は27億4,881万5千円となり、1億2,543万6千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑え、また、利率の高い起債を繰上償還（2,410万円）したことによるもので、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成30年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、11億7,306万6千円で、前年度末に比べ1億7,483万2千円増加しました。これは、財政調整基金に2億5,415万5千円、小布施ふるさと応援基金に1億5,101万1千円、育英金貸付基金に1,000万3千円の積立てを行い、同時に財政調整基金1億5,000万円、減債基金3,185万円、小布施ふるさと応援基金4,463万6千円、公会堂耐震改修資金貸付基金1,207万円の取崩しなどを行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

（単位：千円）

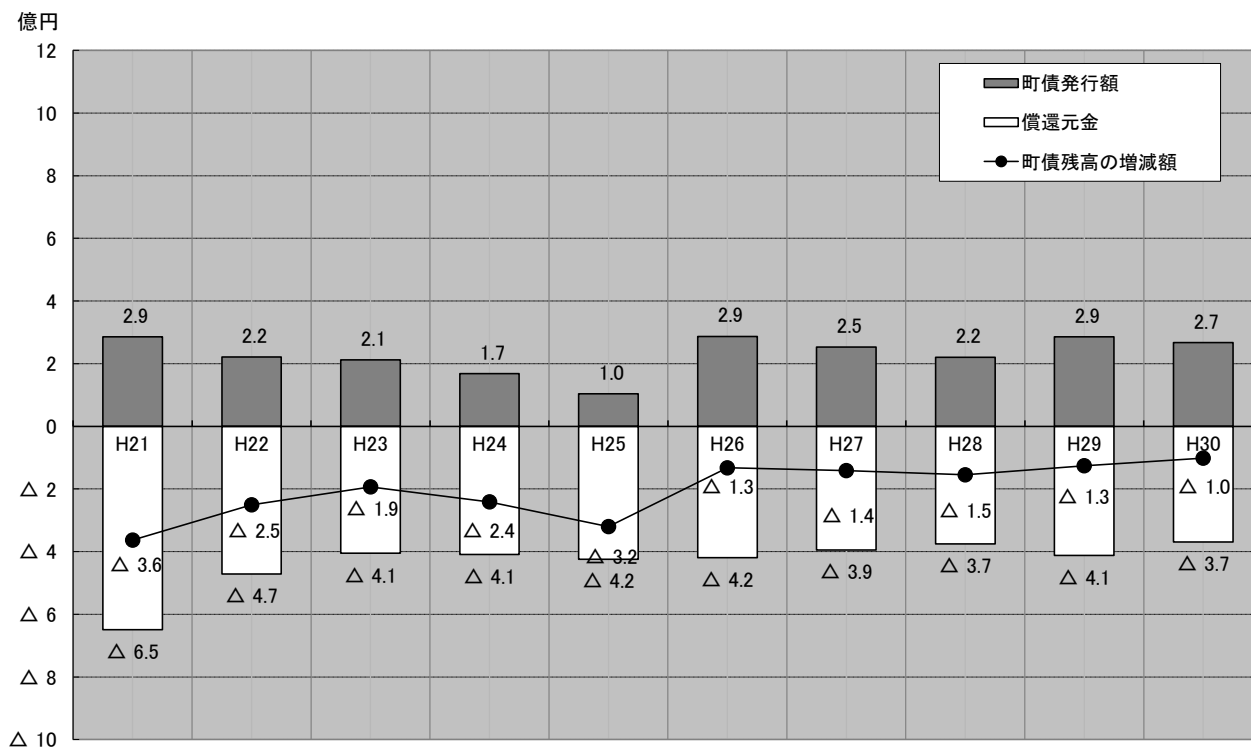
	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算
町債発行額	285,816	221,000	212,100	167,900	104,000	287,200	252,900	220,600	285,900	267,600
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	236,916	150,000	150,000	100,000	80,000	150,000	150,000	80,000	128,000	145,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

（単位：千円）

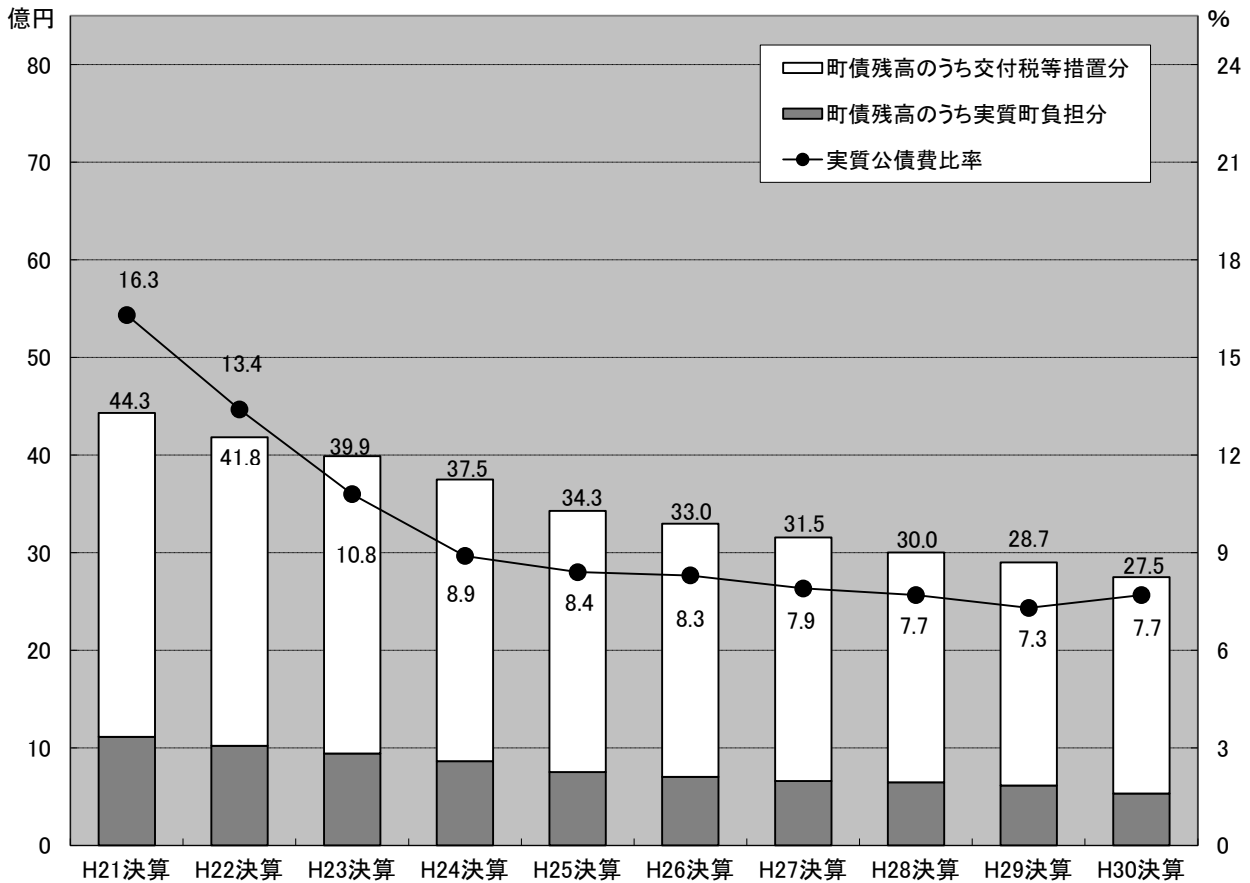
	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算
町債元利償還金額	740,545	548,374	474,335	470,849	477,773	463,974	429,476	402,513	432,538	384,526
償還元金	648,742	471,298	405,070	409,068	423,896	419,739	394,309	374,966	411,571	368,937
うち繰上償還分	94,933	-	-	-	-	-	-	-	43,000	31,850
支払利子	91,803	77,076	69,265	61,781	53,877	44,235	35,167	27,547	20,967	15,589

※平成26年度からは、借換債を除いた実質的な借入及び元利償還金額です。



町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

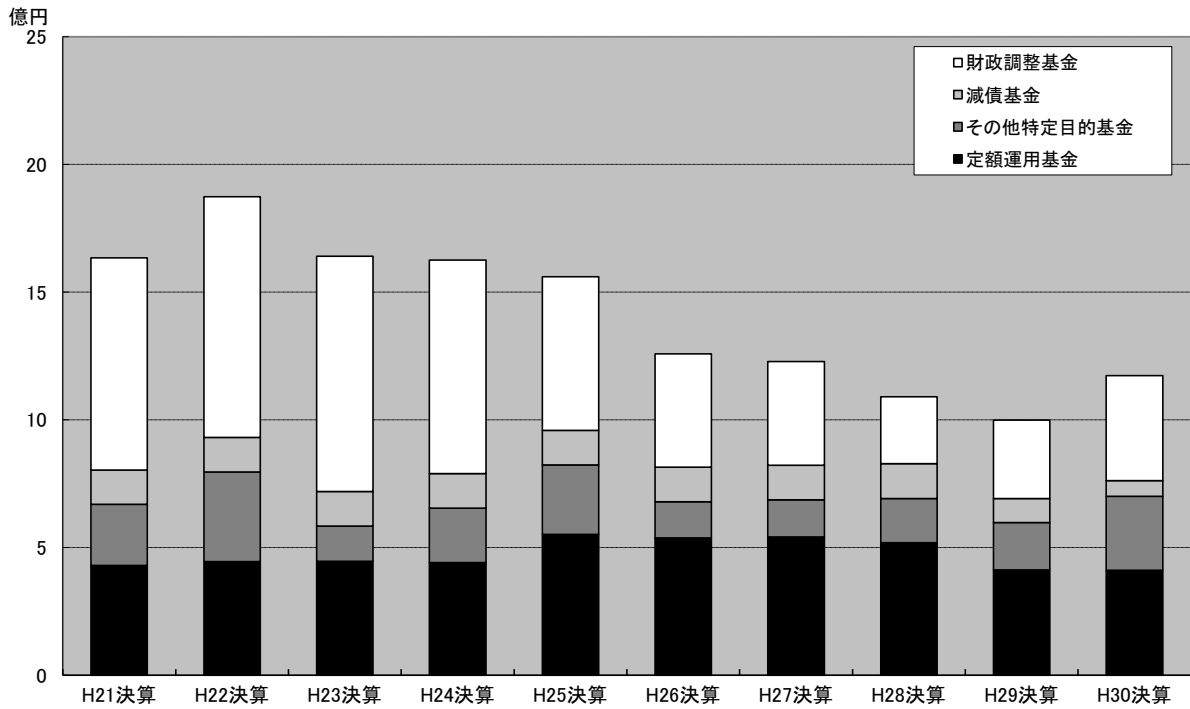
平成30年度末の残高27億4,881万5千円のうち、22億4,500万円(78%)程度は後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来 of 起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H29県平均: 6.0%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか

[年度末基金残高の推移]

(単位:千円)

	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30決算
財政調整基金	830,775	943,246	921,074	835,452	601,775	444,160	406,140	262,475	307,223	411,378
減債基金	134,712	135,129	135,235	135,339	135,438	135,553	135,670	135,769	92,851	61,056
その他特定目的基金	239,656	350,533	138,559	213,544	271,820	141,532	146,212	173,020	185,531	290,058
定額運用基金	429,200	445,026	445,417	440,701	551,422	537,470	540,536	519,172	412,629	410,574
計	1,634,343	1,873,934	1,640,285	1,625,036	1,560,455	1,258,715	1,228,558	1,090,436	998,234	1,173,066

平成30年度 普通会計決算状況調書 (決算カード)		国調人口		世帯数		
		H27年国調		10,702人	H27年国調 3,528世帯	
		H22年国調		11,072人	H22年国調 3,511世帯	
		増減率		△ 3.3%	人口集中地区人口	
		住民基本台帳人口		H31.1.1 11,004人	H27年国調 -	
		H30.1.1 11,064人	H22年国調 -			
		増減率	△ 0.5%	-		
歳入の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	構成比	
地方税	1,136,408	22.3	△ 1.9	1,136,408	39.8	
地方譲与税	50,820	1.0	△ 0.7	50,820	1.8	
利子割交付金	2,530	0.1	16.6	2,530	0.1	
配当割交付金	4,304	0.1	△ 17.0	4,304	0.2	
株式等譲渡所得割交付金	3,622	0.1	△ 35.7	3,622	0.1	
地方消費税交付金	196,486	3.9	4.3	196,486	6.9	
自動車取得税交付金	12,007	0.2	△ 8.2	12,007	0.4	
地方特例交付金	6,319	0.1	22.8	6,319	0.2	
地方交付税	1,519,990	29.8	△ 1.7	1,416,752	49.6	
普通交付税	1,416,752	27.8	△ 1.3	1,416,752	49.6	
特別交付税	103,238	2.0	△ 6.1	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	-	
(一般財源計)	2,932,486	57.6	△ 1.4	2,829,248	99.1	
交通安全対策特別交付金	1,209	0.1	△ 3.9	1,209	0.1	
分担金及び負担金	13,201	0.3	7.8	-	-	
使用料	145,956	2.9	3.0	4,178	0.1	
手数料	5,410	0.1	△ 9.0	-	-	
国庫支出金	321,234	6.3	△ 5.3	-	-	
県支出金	276,455	5.4	10.6	-	-	
財産収入	6,293	0.1	△ 35.9	5,027	0.2	
寄付金	305,074	6.0	59.5	-	-	
繰入金	241,958	4.7	△ 30.2	-	-	
繰越金	430,663	8.4	50.0	-	-	
諸収入	175,053	3.4	△ 6.8	14,168	0.5	
地方債	243,500	4.8	△ 14.8	-	-	
うち都道府県貸付金	-	-	-	-	-	
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	
うち臨時財政対策債	145,000	2.8	13.3	-	-	
歳入合計	5,098,492	100.0	1.3	2,853,830	100.0	
性質別歳出の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	763,424	15.8	0.2	693,036	674,887	22.5
うち職員給	474,737	9.8	△ 0.2	409,464	-	-
扶助費	553,119	11.4	7.9	209,263	209,263	7.0
公債費	384,526	7.9	△ 11.1	342,591	309,962	10.3
元利償還金	384,526	7.9	△ 11.1	342,591	309,962	10.3
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	1,701,069	35.1	△ 0.4	1,244,890	1,194,112	39.8
物件費	947,369	19.6	1.3	639,411	556,711	18.6
維持補修費	79,399	1.6	15.0	68,257	38,414	1.3
補助費等	471,080	9.7	△ 14.8	407,926	372,291	12.4
うち一組負担金	94,184	1.9	△ 4.5	93,591	93,177	3.1
繰出金	649,753	13.4	5.6	580,071	511,833	17.1
積立金	405,272	8.4	66.1	241,969	-	-
投資及び出資金・貸付金	41,740	0.9	0.0	1,200.0	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	544,389	11.2	22.1	313,249	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	544,389	11.2	22.1	313,249	-	-
うち単独事業費	334,772	6.9	△ 4.7	217,752	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
(臨時財政対策債含む)	-	-	-	-	-	-
歳入一般財源等	-	-	-	-	-	-
歳出合計	4,840,071	100.0	5.2	3,496,973	3,755,394千円	89.1%

面積		19.12km ²	人口密度(H27年国調)		560人		指定団体等の指定状況		都道府県名		団体名		市町村類型	
産業構造								20		5419		Ⅲ-0		
区分		H27年国調(構成比)		H22年国調(構成比)		旧新産×		ナガノケン		オブセマチ		地方交付税種地		
第1次産業		1,376人	23.0%	1,488人	24.1%	旧工特×		長野県		小布施町		Ⅱ-2		
第2次産業		1,455人	24.3%	1,593人	25.7%	低開発×								
第3次産業		3,150人	52.7%	3,106人	50.2%	旧産炭×								
市町村		税の状況(単位千円・%)				山振×		区分		H30年度(千円)		H29年度(千円)		
区分		収入済額	構成比	増減率	超過課税分	過疎×		歳入総額		5,098,492		5,033,623		
市町村						首都×		歳出総額		4,840,071		4,602,960		
個人均等割		19,426	1.7	-	-	近畿×		歳入歳出差引		258,421		430,663		
所得割		476,684	41.2	-	-	中部○		翌年度繰越財源		9,300		90,051		
法人均等割		20,600	1.8	-	-	財政健全化×		実質収支		249,121		340,612		
法人税割		20,179	1.7	-	-	指数表選定○		単年度収支		△91,491		61,566		
固定資産税		531,444	45.9	-	-	財源超過×		積立金		254,155		157,748		
うち純固定資産税		531,160	45.9	-	-			繰上償還額		31,850		43,000		
軽自動車税		38,232	3.3	-	-			積立金取崩し額		150,000		113,000		
市町村たばこ税		50,937	4.4	-	-			実質単年度収支		44,514		149,314		
鉾産税		-	-	-	-									
特別土地保有税		-	-	-	-	一組加入の状況		一般職等数		給料月額(百円)		1人当給料月額(百円)		
(法定普通税計)		1,157,502	100.0	3.8	-	議員公務災害×		一般職員		84		256,403		
法定外普通税		-	-	-	-	非常勤公務災害○		うち技能労務職		1		*		
旧法による税		-	-	-	-	退職手当○		教育公務員		5		11,218		
目的税		344	0.0	-	-	事務機共同×		消防職員						
入湯税		344	0.0	-	-	税務事務○		臨時職員						
事業所税		-	-	-	-	老人福祉○		合計		89		267,621		
都市計画税		-	-	-	-	伝染病×		ラスパイレス指数(H29年度)				92.7		
水利地益税		-	-	-	-	し尿処理○		特別職等数		適用開始年月日		1人当平均月額(百円)		
合計		1,157,846	100.0	-	-	ごみ処理○		市区町村長		1		H27.4.1		
個人均等割		個人所得割		固定資産税		火葬場○		副市区町村長		1		H27.4.1		
3,500円		6.0%		1.4%		常備消防×		教育長		1		H27.4.1		
法人均等割						小学校×		議会議長		1		H19.4.1		
1号法人		2号法人		3号法人		中学校×		議会副議長		1		H19.4.1		
50,000円		120,000円		130,000円		その他○		議会議員		12		H19.4.1		
2号法人		3号法人		4号法人										
120,000円		130,000円		150,000円										
3号法人		4号法人		5号法人										
130,000円		150,000円		160,000円										
4号法人		5号法人												
150,000円														
5号法人		6号法人		7号法人										
160,000円		400,000円		410,000円										
6号法人		7号法人		8号法人										
400,000円		410,000円		1,750,000円										
7号法人		8号法人		9号法人										
410,000円		1,750,000円		3,000,000円										
8号法人		9号法人												
1,750,000円														
9号法人														
3,000,000円														
目的別歳出の状況		(単位千円・%) <th colspan="2">区分</th> <td colspan="4">(単位千円)</td>				区分		(単位千円)						
区分		決算額(A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H30年度		基準財政収入額		1,115,517			
議会費		70,505	1.6	△3.4	-	70,505	基準財政需要額		2,532,269		2,968,200			
総務費		1,151,742	23.8	26.8	51,084	779,362	標準税収入額等		1,408,463		標準財政規模(臨財債含む)			
民生費		1,338,260	27.6	9.1	140,818	770,708	財政力指数(H28~30年度)		0.43		実質収支比率(%)			
衛生費		173,150	3.6	△11.7	767	168,287	経常一般財源等比率(%)		96.1		財政健全化判断比率			
労働費		34,723	0.7	0.2	-	1,151	実質赤字比率(%)		-		連結実質赤字比率(%)			
農林水産業費		250,437	5.2	△2.9	39,884	161,051	連結実質赤字比率(%)		-		実質公債費比率(%)			
商工費		84,812	1.8	28.8	25,621	53,572	将来負担比率(%)		-		財政調整基金			
土木費		643,611	13.3	△4.0	236,415	537,013	積立金現在高		411,378		減債基金			
消防費		235,786	4.9	△7.9	40,177	213,787	その他特定目的基金		290,058		地方債現在高			
教育費		472,513	9.8	△1.9	9,623	398,940	うち政府資金		587,715		債務負担行為(支出予定額)			
災害復旧費		-	-	-	-	-	物件等購入		-		保証・補償			
公債費		384,532	7.9	△11.1	-	342,597	その他		37,322		その他実質的なもの			
諸支出金		-	-	-	-	-	土地開発基金現在高		164,715		徴収率(現年)(%)			
歳出合計		4,840,071	100.0	5.2	544,389	3,496,973	市町村村民税		99.5		純固定資産税			
へ公		634		国保会計の状況		75,587		市町村村民税		99.5		町税全体		
水道事業		280,900		被保険者数(人)		2,765		純固定資産税		98.7				
下水道事業(農集排含む)		93,423		国保税収入額		121.9								
国民健康保険事業会計		135,445		国庫支出金		-								
介護保険事業会計		129,970		保険給付額		278.1								
後期高齢者医療事業会計		10,015												
基金、その他		650,387												
合計		650,387												

※正式なものとは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成30年度重点施策の成果・概要

当初予算における重点施策の取組内容と成果・今後の課題等については、次のとおりです。

1. 健康と福祉の充実

医療機関や社会福祉協議会、保健福祉委員や民生児童委員の皆さんなどとの連携を強化するとともに、中高年の皆さんが健康を維持しながら活躍できる環境整備と医療・福祉の充実により平均寿命と健康寿命の延伸を目指し、誰もが安心して住み慣れた地域で健康に暮らしていけるまちづくりを進めます。

◆福祉医療費の窓口無料化 ⇒ P73

乳幼児、児童生徒、障がい者、ひとり親家庭の医療費の自己負担分を支給していますが、8月診療分から18歳までの子ども、障がい児、ひとり親家庭の子どもの医療費が窓口無料化となりました。

◆高齢者のタクシー利用助成 ⇒ P80

高齢者等の移動支援の需要は高まっており、平成27年度に333名、537万円であった利用実績も平成30年度では420名、599万円と増えています。今後、高齢者や免許返納者の増加が予想されるため、対象者や助成額等の見直しをしていきます。

◆障がい福祉サービスの充実 ⇒ P84

平成30年度を初年度とする障がい福祉計画及び障がい児福祉計画に基づき自立支援給付事業や地域生活支援事業を行いました。地域社会における共生の実現に向けて、障がい者児の日常生活及び社会生活の総合的な支援を行いました。

◆保健福祉委員会活動の支援 ⇒ P103

「自分の健康は自分でつくり守る」を活動目標に、学習会を通じ生活習慣病予防や認知症予防などについて学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。

保健福祉委員会では、各自治会又はコミュニティを単位とした「委員による学習会」を開催しました。生活習慣病予防やロコモ予防を主なテーマに、大勢の、特に男性の皆さんの参加をお願いしました。

◆健康と交流事業 ⇒ P105

毎月のウォーキング教室は延べ96人、晩秋の農村散策ウォークは137人の参加をいただきました。正しいウォーキングは、筋力低下はもとより、認知症予防やあらゆる病気の予防や改善に効果があることをお伝えしました。

また、役場窓口で町内を5地区に分けた「小布施ウォーキングマップ」を配布しています。コースごとに消費カロリーもわかりますので、大勢の皆さんに活用いただくようPRに努めていきます。

◆がん検診の充実 ⇒ P110

町民健診や特定健診（国保事業）にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にしました。

また、平成30年度から、胃・大腸がん検診の対象者を国の指針に準じて40歳以上（平成29年度までは35歳以上を対象）とし胃の内視鏡による検診を開始しました。内視鏡の導入により早期がんの

発見も可能になりました。引き続き、受診率の向上に努めていきます。

◆特定健診の受診率向上を図ります（国民健康保険特別会計） ⇒ P206

生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の早期発見を目的に「特定健診」を行い、健診の結果に基づき生活習慣の改善が必要な場合は、家庭訪問等を通して「特定保健指導」やその他の保健指導を実施し、健康づくりのための支援を行いました。

◆介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険特別会計） ⇒ P225

介護予防に自ら努めていただくとともに、地域での支え合い体制の構築を促すため、町政懇談会で説明を実施しました。支え合い体制の構築には時間がかかるため、関心の高い地域を優先して進めていきます。

【総括】

前年度事業であったパウル会の認知症対応型共同生活介護施設と町が建設し指定管理をパウル会とした看護小規模多機能型居宅介護施設が今年の6月から運営開始となり、須坂市、高山村の利用者も含め住民の皆さんに利用いただいています。

一方で、高齢者等を地域で支える仕組みの構築が急務となっており、平成30年度は生活支援コーディネーターが中心となり、地区学習会等を開催する中で、松村自治会が協議体「ハッピーライフまつぼっくり」を立ち上げました。今後、全ての自治会にこのような住民自ら運営する支え合いの組織を立ち上げるため、町と社協、生活支援コーディネーターが一体となって粘り強く住民の皆さんに働きかけていきます。

2. 相談支援体制の充実

生き心地の良い小布施町を目指して、どなたもが住みやすく暮らしやすい町と感じていただけるよう、真摯に対応し相談窓口の充実を図っていきます。

◆消費生活対策活動の推進 ⇒ P62

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。随時、同報無線等により警察から詐欺等の情報が入り次第、被害防止のため町民への周知に努めました。また、町消費者の会の活動に対し支援を行いました。

◆民生児童委員の活動支援 ⇒ P72

一人暮らし高齢者への訪問活動をはじめ、障がい者、ひとり親、生活困窮者やひきこもりの方などのさまざまな相談を受け、必要なサービスや「まいさぼ信州長野」等関係機関につなげるなどの民生児童委員の活動を支援しました。地域支え合いマップの対象者の把握等も行っていました。

◆心の健康づくり推進事業・いのちを守るネットワークの構築・心の健康づくり研修会・ひきこもり支援等心のサポート事業 ⇒ P105

いのちを守るという視点から、子どもから高齢者までの包括的な対応を考えています。心の悩みを持つ人や家族の相談支援を行うため、心のサポート相談を週3日実施しました。ひきこもりや不

登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む方に対するカウンセリングなど、相談員（臨床心理士）や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

また、「小布施町のいのちを守るネットワーク推進計画」に基づき、心の健康問題やストレスからの予防と自殺対策の重要性と必要性について学ぶゲートキーパー養成研修会・SOSの出し方研修会・こころの健康づくり講演会等を開催しました。

【総括】

心の健康づくり事業及び「いのちを守るネットワーク推進計画」に基づいて、役場内の体制づくりや中学生、一般向けの講座や講演会を実施しました。しかし、昨年度においては、福祉と教育の担当者の連携がようやく稼働し始めたところで、人材の確保や町全体の相談体制がなかなか整いませんでした。

令和元年度は、精神保健福祉士等の専門職を確保し、他の機関の専門職とも有機的に連携し協力し合える体制を構築するとともに、住民誰もが気軽に相談できるよう職員全員のスキルアップを図っていきます。

3. 子育て環境の充実

一人ひとりのお子さんの自立に向けて「生きる力」を育む教育を推進すると共に、きめ細やかな支援を行います。学校・家庭・地域のつながりを深め、地域全体の教育力の向上を目指します。

また、地域の伝統・文化を生かし、郷土を愛する心を育て、安全・安心で質の高い教育を支える環境を整備します。

◆乳幼児健康診査・子育て教室 ⇒ P107

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、乳幼児を対象に、疾病・障がい等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

◆乳幼児相談事業、産後ケア事業の実施 ⇒ P108、116

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行い子どもの成長を確認し、親との関係づくりを進め、発育発達の支援を行いました。

特に、妊娠期から子育て期に渡り、育児不安等を抱え虐待のおそれやリスクを抱える家庭に対する相談支援・養育技術の提供を行いました。

産後ケア事業は、産後1年未満の産婦及び乳児のうち、家族や親族から産後の十分な援助が受けられない、体調不良や育児不安が強い母親を対象に身体的回復と精神的な安定を促進し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援する取り組みです。平成30年度の利用はありませんでした。

◆基礎学力の定着と学力向上の充実 ⇒ P171、175、176

令和2年度から始まる小学校の英語教科化に対応するため、英語教育推進員1名を配置して先行実施に取り組みました。また、グローバル化に対応した教育環境づくりを進めるために、小中学校に外国人英語教師を配置しました。

児童生徒の習熟度に応じたきめ細やかな指導を行うため、教科学習支援員を小学校に1名、中学校に2名配置して取り組みました。

◆コミュニティ・スクールの充実 ⇒ P173

スタートして3年目になりますが、運営委員の皆さんに積極的に活動していただき、順調に事業が進んでいます。おさがり交換会や環境整備の実施など成果が出ています。

◆発達障がい等の早期発見と早期支援 ⇒ P174

医療的ケアが必要な児童に看護師を派遣して支援を行いました。関係部署や機関と連携して、特別な支援が必要なお子さんの支援に努めました。

◆グローバルコミュニケーション事業・HLABの開催 ⇒ P180

日本や海外の大学生と全国からの高校生が小布施町に集う、HLAB OBUSEサマースクールを開催しました。セミナーやワークショップのほか、ホームステイや祭りなどで町民の皆さんとの交流も行いました。参加した高校生が多様な価値観・人生観に触れる機会としての認識が高まっています。

【総括】

子どもを安心して産み育てることができる小布施町をめざし、平成30年度もさまざまな子育て支援を行いました。特に育児不安等への対応策として、産後ケア事業に一昨年から取り組み、発達障がいの早期発見と支援に結びつけるよう、臨床心理士や言語聴覚士等による相談も実施しました。

今後は、エンゼルランドセンター、町内幼稚園・保育園の巡回相談との連携を図り、就園後の支援にもつなげていくよう努めていきます。

少子高齢化、人口減少の流れはさけて通れない課題ですが、小布施町の持つ特性や人と人とのつながりを活かし、子どもたちの「郷土を愛する心」を育てる取り組みを進めました。

核家族化や共働き世帯、ひとり親世帯などが増加してきており、子育てに悩みや負担を感じる人たちが増えています。気軽に子育てについて相談できる窓口や、子どもを預けることができる体制の充実に努めました。子育てがしやすいまちづくり、社会づくりに向けて児童クラブや小布施学園コミュニティ・スクールの運営など、地域の皆さんと一緒に事業に取り組み、一定の成果が出てきています。

4. 協働と交流 そして地方創生

若い皆さんが移住したい、住み続けたいと思っていただけるよう町の魅力を発信していきます。

安心して子どもを産み育て、住み続けられる地域づくりを進めます。空き家の有効活用を進め、移住定住希望者の相談をお受けし全力でサポートを行っていきます。

◆官学協働事業 ⇒ P55

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と町との協働の研究機関「慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター」では、町民の皆さん、高校一年生、職員を対象に幸福学に基づいた学習会、ハッピーワークショップを開催しました。特に未来を担う小布施の高校生との関わりについて、次年度に向けた事業展開をどのようにしていくかが重要な課題と考えています。

慶應義塾大学SFCとの新事業創造プログラムは、地域での事業創造・地域課題を解決する具体的な活動を支援する段階へ移行しており、若者会議の事業成果や小布施町と関わりを持っていただいている民間事業者との協働も視野に継続して実施していきます。

東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、

活性化の実践的研究」は、都住地区を中心に地区学習会や集落全員アンケート調査等を実施し、地域コミュニティの活性化について調査研究を行いました。課題となる土地利用については、小布施町と長野県の企画、農政、都市計画のそれぞれの担当が一同に協議する場も立ち上がりました。

◆移住定住の促進 ⇒ P57

移住定住コーディネーターを中心に移住検討者の皆さんから相談をお受けし、空き家の紹介などを行いました。民間事業者の宅地造成等も追い風となり、空き家改修等補助金や移住促進補助金の効果もあり町への移住者が増加しています。6名の地域おこし協力隊が地域振興、まちづくり、移住定住促進等のさまざまな活動を行い情報発信しました。任期満了となった地域おこし協力隊3名のうち2名は小布施町に定住しました。

◆空き家活用の推進 ⇒ P57

移住のため空き家を求めるニーズが多い一方、空き家を貸していただける方が少ない現状から27自治会を回り、空き家調査を行いました。空き家所有者へ固定資産税の通知と合わせて空き家の利活用についてお知らせをするとともに相談等も行いました。

◆若者会議 ⇒ P58

平成29年度の第6回小布施若者会議で発表された教育／福祉プロジェクト・地域メディアプロジェクト・エコプロジェクト・観光プロジェクトの4つの構想案のプロトタイプを支援し、小布施若者会議プロジェクト成果報告会を行いました。今後は、若者会議としての事業を民間主体で行っていただき、大学との連携も踏まえ地域課題解決に向けた事業化について支援していく体制を整えていきます。

関連事業として、前年度に続き①小布施町の情報発信の未来、②集落の未来の姿を想像しよう、③違和感からはじまる新しいまちづくりをテーマに小布施会議で議論を行いました。

◆地方創生の推進 ⇒ P59

3年目となる日本版ナパバレー構想 地域商社による農業と地域づくり一体化事業は、地域外に農産物を高く売するためのブランド化と加工品開発、生産設備の機能向上、経営の基盤強化を図りました。サテライトオフィス誘致による地域コミュニティ活性化事業は、サテライトオフィス体験施設に首都圏からIT企業を誘致しましたが、途中撤退をされたため引き続き企業誘致を行いました。

新年度に向け、新しい市庭通りを創生するプロジェクト（地方創生応援税制：企業版ふるさと納税）の地域再生計画の認定を受けました。

◆おぶせ交流館[旧町民ギャラリー]の新たな活用 ⇒ P59

ギャラリー機能に加え、さまざまな皆さんが交流、滞在し事業を生み出す場として生まれ変わりました。地域おこし協力隊が施設の運営管理を行い、1階は地域の個人事業者を対象に企業等のシェアオフィスや都心企業の合宿会場、2階は小布施町で事業やプロジェクトを企画する都市圏のクリエイターや企業人等の長期滞在のための簡易宿所として営業を開始しました。

施設の電力を再生可能エネルギーで賄うため、また、小布施町の課題でもある景観に配慮した太陽光パネルの検証・検討も行いました。

◆子育て世帯の応援 ⇒ P60

小中学生1学年100人維持を目指し移住定住を促進するために、子育て世帯の応援が重要な課題と捉え、少子化対策として、二世帯住宅の整備や市街化調整区域への新築に係る費用や29歳以下の子育て世帯への家賃補助を行いました。移住定住の促進事業や空き家活用の推進事業とも連携した施策を行うことにより、多くのお子さんが育つ小布施町を目指します。多子世帯の経済的負担軽減として、第3子以降のお子さんに対し小学校入学時に合わせて商品券を支給しました。

【総括】

小布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた具体的な施策の一つ一つが着実な成果と結果を生み始めています。官民さまざまな交流や取り組みにより、若い皆さんにとって魅力あるまちづくりが進められ、交流人口、関係人口が増えつつあります。小中学校1学年100人の目標に向け、さらに子育て世帯への支援などにより近年の社会増につながっています。

この流れを滞らせることなく、官民・官学が連携し交流と協働のまちづくりを進めていくことで、小布施町での地方創生が実現し、多くの方が小布施町に住んでいただけることにつながると考えます。

5. 活力ある産業の創出

地域に活力ある産業を興します。小布施の風土を生かし果樹栽培を柱にブランド化を進め、高品質な果物の産地としてその名を全国に広げます。時代に対応した農業のあり方を模索し、農業経営に意欲を持って取り組む先進的・模範的な農家を支援します。

町を訪れる皆さんと農家との交流を軸に、農業のもつ地域力を生かした産業の活性化を図り、「交流産業」の創出に力を注ぎます。

◆小布施ブランド戦略事業委託 ⇒ P127

小布施産果物の知名度拡大、他産地との差別化や小布施町振興公社経営健全化などの目的により、委託事業を進めてきました。

また、さまざまな果物を取り扱う民間企業との協力企画を進めてきました。商工会と連携し「小規模事業者地域力活性化新事業全国展開支援事業」（経産省事業）の採択を受け、小布施町振興公社経営健全化とともに事業目標達成に向け推進しました。

◆新規就農者支援 ⇒ P130

農業次世代育成人材投資事業（旧青年等就農給付事業）は、新たに1名が加わり13名に対し支援を行いました。町単独事業としては居住補助や倉庫を借り上げ共同で利用いただいています。

◆「次の新しい農業のあり方」プロジェクト ⇒ P131

農業に関する共通課題を共有するため「おぶせファーマーズ」を立ち上げその活動を支援しました。町農産物の多様な販路の確保に向け、市場など物流関係機関への視察研修や、農家自らが行うマルシェへの参加やイベントを活用した販売を支援しました。

◆土地改良事業の推進 ⇒ P135

- ・ 県営ストックマネジメント事業負担金
- ・ 県営農道整備事業負担金（北信濃くだもの街道）
- ・ 県営畑地帯総合土地改良事業負担金（土地改良区畑かん）
- ・ 多面的機能支払交付金

農業生産基盤整備事業として行われる土地改良事業に対し、継続した支援を行いました。県営ストックマネジメント事業は、平成25年度から事業を開始し本年度で完了しました。

また、新たに県営畑地帯土地改良事業として畑地灌がい揚水機場（町内6機場）の補修工事に着手し、継続事業である県営農道整備事業として北信濃くだもの街道の補修も行い営農環境の改善を図っていきます。

◆花のまち推進事業 ⇒ P145

季節ごとに植栽講習会を開催しました。さらに先進地視察などにより一層の花づくり環境整備を図りました。シャトルバスでオープンガーデンを自由に巡る「オープンガーデン花巡り2018」を開催し、大勢のお客様にオープンガーデンを楽しんでいただきました。

また、元気づくり支援金事業を活用し、小布施駅を花で飾るおもてなし（オープンガーデンオーナーと長野電鉄職員合同開催）を進め、駅を利用される皆さんに心地よい花空間を提供できました。

◆起業支援事業・空き店舗活用事業 ⇒ P146、139

新たに事業を起こそうとする新規創業者に加えて、既存の経営改善や経営革新などさまざまな課題解決の支援を目的に、元気づくり支援金を活用し「おぶせ起業セミナー」を開催しました。

また、既に起業した方との交流も積極的に図り、お互いが良き相談者となるよう交流に重点を置いて横のつながりを構築し事業推進を図りました。空き店舗対策事業についても要綱を見直し、利用者側に沿った支援を進めました。

【総括】

活力ある地域づくりと産業振興は密接に連携しており、活力ある産業の創出を重点的に取り組んでいます。農業分野では、農業生産基盤の整備を進めるとともに、農産物のブランド化や先進的な取り組みを目指す若手農家の皆さんに「おぶせファーマーズ」を設立していただき、新規就農者の皆さんや小布施町振興公社とも連携を進めています。小布施町を訪れる多くの皆さんや町民の皆さんに気持ちよく過ごしていただくため花のまちを推進し、起業支援事業・空き店舗活用事業により商店街に賑わいを創出していきます。農商工が連携し産業全体の活性化を図っていきます。

6. 地域の安全と安心の推進

地域の支え合いを充実し災害に強いまちづくりを進めるため、新たに組織した自主防災会連絡協議会において、研修会等を行うなど組織の充実を図ります。

あわせて道路や水路など生活基盤の整備を進め、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

◆再生可能エネルギーへの転換 ⇒ P60

再生エネルギー100%のまちづくりを目指した電力事業を行う新会社「ながの電力株式会社」に出資しました。再生可能エネルギー、IoTを活用したまちづくりを新会社と共同で進めます。

また、公共施設の電力を再生可能エネルギーで賄う第1歩として、公共施設の屋根貸し事業者の公募を行いました。景観に影響の少ない公共施設に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーへの転換を図ります。

◆自主防災会連絡協議会の設立 ⇒ P63

自主防災会を中心とした自治会同士の助け合いの仕組み、自主防災会連絡協議会が平成29年12月1日に設立されました。自主防災会連絡協議会の会長と副会長は歴代の自治会連合会長が務めており、平成29年の自治会連合会長が会長を、平成30年及び平成31年の自治会連合会長が副会長を務めていただいています。自主的な避難や避難所開設など連絡協議会で検討を行い、災害に対する研修会を専門家の協力を得て実施しました。今後も自主的な避難や避難所開設への取り組み、災害時の情報共有や助け合いの実践、研修などの取り組みを行い、安心して安全な地域づくりへとつなげていきます。

◆住宅耐震化・火災報知器の設置推進 ⇒ P64

平成29年度から補助率を引き上げ、100万円を上限（平成28年度は60万円）としました。精密診断で7件（平成29年度6件）の実績となりました。火災報知器の設置推進については町報等での呼びかけを行い、また、消防団員による個別訪問を行うなど制度の周知に努めました。

◆道路・水路・総合公園の整備等

- ・町道・橋梁の補修・改良 ⇒ P151～154
- ・交通安全施設の設置 ⇒ P156
- ・水路の補修・改良 ⇒ P158～159
- ・総合公園等の維持・整備 ⇒ P162

老朽化した道路・水路の修繕・改良や小学校通学路の交通安全施設の整備等を行うことにより、安心・安全に生活できる環境づくりに取り組みました。

また、平成28年度から3カ年事業として実施した社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）事業により、老朽化した遊具の更新を行うとともに、小布施総合公園南側の松林の活用について地元との調整を図るなど、景観面も含め、安心・安全で快適にご利用いただけるよう取り組みました。

◆国道403号整備の推進 ⇒ P163

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、毎月1回、沿道住民と町等で組織した「小布施町国道403号新しい市庭通り^{いちぼ}を創生する会」を道路管理者である長野県にも出席いただき開催し、情報共有を図りながら、小布施らしい道空間の実現に向け調整・協議を進めています。

道路管理者である長野県では、国の防災・安全交付金（交通安全）事業により、モデル整備区間の用地購入・物件補償の契約を一部実施しています。

◆高規格救急車の整備 ⇒ P168

15年を経過した高規格救急車を最新の車両に更新しました。新たな機能として自動心臓マッサージ機を配備することで救急救命士の活動枠が広がり、より一層の救命率向上を期待するものです。

◆消防団可搬動力ポンプの更新 ⇒ P168

各分団に配備する可搬ポンプを更新しました。今回更新したポンプは第2分団第3部のポンプであり、今後も計画的に更新を進めます。

◆小型排水ポンプの購入 ⇒ P170

近年増加するゲリラ降雨等により発生した住宅や農地の冠水に際し速やかな復旧に向け、新たに小型排水ポンプ2台を購入しました。災害時における機動性及び複数ヵ所への対応力向上につなげています。

【総括】

小布施町は再生可能エネルギーの資源が乏しいため、近隣市町村と連携を図り、北信地域でのRE100ⁱを目指し、まちづくりと再生可能エネルギーが共生した環境にやさしい町を目指します。

安心・安全なまちづくりについては、道路・水路や交通安全施設等のインフラ施設の補修等に取り組みました。

国道403号の小布施らしい道空間整備については、モデル整備区間の用地購入・物件補償の契約も一部実施され、令和2年度工事着手に向けて取り組みが実施されています。

高規格救急車の更新や小型排水ポンプの購入など防災等に必要な機器の更新を行い、自主防災会連絡協議会の強化を図りました。今後は自主防災会同士の連携や情報共有を行い、自主防災会自身が地域を守る中心となるような取り組みへと進めてまいります。

ⁱ 事業運営を100%再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス等）で調達すること

6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

一般財源に係る歳入は、町税が2,143万8千円（前年比1.9%）の減、地方交付税が2,583万7千円（前年比1.7%）の減となり、地方消費税交付金は813万1千円（前年比4.3%）の増、地方特例交付金が117万5千円（前年比22.8%）の増となりましたが、一般財源に係る歳入の総額は前年度に比べ3,373万2千円（前年比1.2%）の減となりました。

また、歳入全体では国庫支出金が1,804万2千円（前年比5.3%）の減、繰入金が1億565万4千円（前年比30.5%）の減、町債が1億8,930万円（前年比41.4%）の減となり、県支出金が2,641万5千円（前年比10.6%）の増、寄付金が1億1,376万6千円（前年比59.5%）の増となりましたが歳入全体の総額は8,262万2千円（前年比1.6%）の減となりました。

歳出は、小布施ふるさと応援寄付金の増加に伴う基金積立金、特産品発送委託料により総務費が1億3,658万2千円（前年比13.5%）の増、民生費は繰越事業である複合型介護施設整備等分担金等により1億1,116万4千円（前年比9.1%）の増、公債費は1億9,490万6千円（前年比32.3%）の減、衛生費は北信保健衛生施設組合負担金の減等により2,308万8千円（前年比11.4%）の減となり、歳出全体では8,954万3千円（前年比1.9%）の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は2億5,842万1千円で、翌年度に繰り越すべき財源930万円を控除した実質収支額は2億4,912万1千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は2億5,842万1千円の黒字（前年度4億3,058万6千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から令和元年度への繰越事業に充当すべき財源930万を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は2億4,912万1千円の黒字（前年度3億4,053万5千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成29年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成30年度だけの収支、すなわち単年度収支は9,141万4千円の赤字（前年度6,156万4千円の黒字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は4,451万4千円の黒字（前年度1億4,931万4千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、11億3,640万8千円で前年比1.9%(2,143万8千円)の減となりました。個人町民税と軽自動車税、町たばこ税と入湯税が増、固定資産税と法人町民税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が14億1,675万2千円で前年比1.3%(1,914万6千円)の減、特別交付税が1億323万8千円で前年比6.1%(669万1千円)の減となり、地方交付税全体では15億1,999万円で前年比1.7%(2,583万7千円)の減となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は、3億2,123万4千円で前年比5.3%(1,804万2千円)の減となりました。これは、経済対策分臨時福祉給付金補助金(2,394万4千円)、衆議院議員総選挙費委託料(459万4千円)の減などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は2億7,645万5千円で、前年比10.6%(2,641万5千円)の増となりました。繰越事業である長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金(6,400万円)などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は2億6,760万円で、前年比41.1%(1億8,930万円)の減となりました。これは借換債の減(1億730万円)や防災対策事業(4,900万円)の減などによるものです。

(6) その他

寄付金はふるさと納税等により、前年比59.5%(1億1,376万6千円)増の3億507万4千円、各種基金等からの繰入金は前年比30.5%(1億565万4千円)減の2億4,052万5千円となりました。また、前年度からの繰越金は前年比50.0%(1億4,353万2千円)増の4億3,058万7千円、諸収入は前年比4.8%(940万2千円)減の1億8,491万5千円となりました。

4 歳出

(1) 総務費

総務費は11億4,736万9千円で前年比13.5%(1億3,658万2千円)の増となりました。小布施ふるさと応援寄付金の増加に伴う基金積立金(6,499万6千円)、特産品発送委託料(3,770万7千円)の増などによるものです。

(2) 公債費

公債費は4億834万2千円で前年比32.3%(1億9,490万6千円)の減となりました。これは借換債(1億4,690万円)等の減額によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,136,408	22.2%	1,157,846	22.2%	△ 21,438	△ 1.9%
個人町民税	502,674	9.8%	496,110	9.5%	6,564	1.3%
法人町民税	36,306	0.7%	40,779	0.8%	△ 4,473	△ 11.0%
固定資産税	504,687	9.8%	531,444	10.2%	△ 26,757	△ 5.0%
軽自動車税	39,809	0.8%	38,232	0.7%	1,577	4.1%
町たばこ税	52,545	1.0%	50,937	1.0%	1,608	3.2%
入湯税	387	0.0%	344	0.0%	43	12.5%
地方譲与税	50,820	1.0%	51,155	1.0%	△ 335	△ 0.7%
利子割交付金	2,530	0.0%	2,170	0.0%	360	16.6%
配当割交付金	4,304	0.1%	5,187	0.1%	△ 883	△ 17.0%
株式等譲渡所得割交付金	3,622	0.1%	5,636	0.1%	△ 2,014	△ 35.7%
地方消費税交付金	196,486	3.8%	188,355	3.6%	8,131	4.3%
自動車取得税交付金	12,007	0.2%	13,085	0.3%	△ 1,078	△ 8.2%
地方特例交付金	6,319	0.1%	5,144	0.1%	1,175	22.8%
地方交付税	1,519,990	29.6%	1,545,827	29.7%	△ 25,837	△ 1.7%
交通安全対策特別交付金	1,209	0.0%	1,258	0.0%	△ 49	△ 3.9%
分担金及び負担金	88,125	1.7%	87,140	1.7%	985	1.1%
使用料及び手数料	72,907	1.4%	72,337	1.4%	570	0.8%
国庫支出金	321,234	6.3%	339,276	6.5%	△ 18,042	△ 5.3%
県支出金	276,455	5.4%	250,040	4.8%	26,415	10.6%
財産収入	6,292	0.1%	9,816	0.2%	△ 3,524	△ 35.9%
寄 付 金	305,074	5.9%	191,308	3.7%	113,766	59.5%
繰 入 金	240,525	4.7%	346,179	6.6%	△ 105,654	△ 30.5%
繰 越 金	430,587	8.4%	287,055	5.5%	143,532	50.0%
諸 収 入	184,915	3.6%	194,317	3.7%	△ 9,402	△ 4.8%
町 債	267,600	5.2%	456,900	8.8%	△ 189,300	△ 41.4%
うち臨時財政対策債	145,000	2.8%	128,000	2.5%	17,000	13.3%
合 計	5,127,409	100.0%	5,210,031	100.0%	△ 82,622	△ 1.6%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	70,505	1.6%	73,133	1.6%	△ 2,628	△ 3.6%
総 務 費	1,147,369	23.6%	1,010,787	21.1%	136,582	13.5%
民 生 費	1,332,443	27.4%	1,221,279	25.6%	111,164	9.1%
衛 生 費	179,277	3.7%	202,365	4.2%	△ 23,088	△ 11.4%
農 林 水 産 業 費	250,857	5.2%	258,277	5.4%	△ 7,420	△ 2.9%
商 工 費	119,535	2.5%	100,513	2.1%	19,022	18.9%
土 木 費	646,634	13.3%	626,703	13.1%	19,931	3.2%
消 防 費	239,843	4.9%	199,884	4.2%	39,959	20.0%
教 育 費	474,183	9.7%	483,256	10.1%	△ 9,073	△ 1.9%
公 債 費	408,342	8.4%	603,248	12.6%	△ 194,906	△ 32.3%
災 害 復 旧 費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,868,988	100.0%	4,779,445	100.1%	89,543	1.9%

歳入歳出差引額 258,421 千円 430,586 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (9,300) 千円 (90,051) 千円

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績						
1	町税	1,136,408,130							
当初予算額 1,093,625,000 円 最終予算額 1,093,625,000 円 決算額 1,136,408,130 円									
(1) 主な収入の内訳									
・ 町民税 5億3,898 万円									
・ 固定資産税 5億 469 万円									
(2) 活動指標									
・ 町税の状況									
1) 町税決算額の推移 (単位：万円)									
税 目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
町個 民 税人	均等割	1,941	1,931	1,954	1,943	1,959			
	所得割	44,463	44,954	46,614	47,668	48,308			
	計	46,404	46,885	48,568	49,611	50,267			
町法 民 税人	均等割	1,701	1,737	2,002	2,060	1,955			
	法人税割	2,308	1,697	1,920	2,018	1,676			
	計	4,009	3,434	3,922	4,078	3,631			
固定資産税		49,590	48,583	50,045	53,144	50,469			
軽自動車税		3,051	3,067	3,659	3,823	3,981			
町たばこ税		5,415	5,446	5,299	5,094	5,254			
入湯税		5	26	34	34	39			
合 計		108,474	107,441	111,527	115,784	113,641			
2) 個人町民税課税状況（現年課税分調定額） (単位：万円)									
区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)
	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	
均等割	1,991	551	2,944	1,104	845	313	5,629	1,968	4.0
所得割	1,563	11,703	3,121	33,553	647	2,155	4,844	47,411	96.0
計(実人数)	1,991	12,254	3,121	34,657	1,010	2,468	5,629	49,379	100.0
※ 特別徴収義務者数 1,229事業所									
所得状況（平成30年度課税状況調べより） (単位：万円)									
所得区分		所得額		人数(人)		1人当り所得額			
給 与		1,075,648		3,695		291			
営 業		64,350		183		352			
農 業		69,074		190		364			
その他所得		123,859		727		170			
譲 渡 等		13,895		42		331			
計 (実人数)		1,346,826		4,837		278			
※ 1. 所得額は、町民税（所得割）が課せられた者の所得額です。									
2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。									

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	255	1,950	53.8
法 人 税 割	92	1,676	46.2
計 (実法人数)	323	3,626	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
236	1	52	1	17	4	12	-	-	323

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成30年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	1,975,737	1,393	23,890	23,890
畑	6,108,822	10,841	427,800	166,236
宅 地	2,122,520	13,081	2,900,461	1,006,944
鉱 泉 地	3	1	113	113
山 林	995,868	428	1,984	1,984
原 野	291,935	160	222	222
雑 種 地	249,971	618	158,053	110,365
計	11,744,856	26,522	3,512,523	1,309,754

・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,806	660,512	54	6,559	6,860	667,071
非 木 造	1,864	264,837	9	513	1,873	265,350
計	8,670	925,349	63	7,072	8,733	932,421

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数 (人)	固定資産税額 (賦課決定)
土 地	4,070	18,251
家 屋	3,830	25,231
償 却 資 産	743	7,362
合 計 (実人数)	4,662	50,844

③ 新增築分家屋評価状況 平成30年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	59	6,829	40,912	6.0
非 木 造	18	1,871	14,988	8.0
計	77	8,700	55,900	6.4

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 27.2 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
原動機付自転車	50cc以下	511	475	450	408	
	90cc以下	56	56	50	45	
	125cc以下	40	41	41	45	
	ミニカー	15	19	20	22	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	120	121	124	128	
	四輪貨物	営業用	12	10	9	12
		自家用	1,944	1,932	1,995	1,979
	四輪乗用	自家用	2,739	2,789	2,876	2,882
	ボートトレーラー・フルトレーラー	2	2	2	3	
小型特殊自動車	農 耕 用	982	987	975	979	
	そ の 他	36	38	40	45	
二輪小型 (250cc超)		120	120	124	133	
合 計		6,577	6,590	6,706	6,681	
調定額 (万円) (現年度分)		3,073	3,681	3,853	3,978	

7) たばこ税の推移

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
消費本数 (千本)	10,578	10,276	9,829	10,254
調 定 額 (万円)	5,446	5,299	5,094	5,254
前年調定比 (%)	100.6	97.3	96.1	103.2

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	3,870	39

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	342 98.6	241 99.5	354 99.3	494 99.0	271 99.5				
	滞納繰越額	1,237 22.5	1,155 22.7	1,067 23.0	1,127 20.7	1,287 20.3				
	計	1,579 96.4	1,396 97.0	1,421 97.1	1,621 96.8	1,558 97.0				
町 法 民 税 人	現年課税額	63 99.3	15 99.6	10 99.7	5 99.9	1 99.9				
	滞納繰越額	35 51.3	78 16.1	76 18.8	59 23.3	59 7.8				
	計	98 98.6	93 97.4	86 97.9	64 98.3	60 98.4				
資 固 産 税 定	現年課税額	493 98.8	346 99.3	1,557 96.9	495 99.0	672 98.7				
	滞納繰越額	1,520 20.5	1,572 21.1	1,268 28.7	954 60.7	1,174 19.0				
	交付金等	0 100	0 100	0 100	0 100	0 100				
	計	2,013 95.6	1,918 96.2	2,825 94.5	1,449 97.1	1,846 96.5				
軽 自 動 車 税	現年課税額	23 99.4	19 99.4	35 99.1	46 98.8	32 99.2				
	滞納繰越額	30 29.4	39 25.8	43 22.7	62 20.2	73 32.3				
	計	53 98.1	58 98.1	78 97.9	108 97.3	105 97.4				

町たばこ税	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100	
入湯税	現年課税額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
合計	3,743		3,465		4,410		3,242		3,569		
合計徴収率	96.6%		96.8%		96.1%		97.1%		97.0%		

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	50,820,000				

当初予算額 50,000,000 円 最終予算額 50,000,000 円 決算額 50,820,000 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 地方揮発油譲与税 1,467 万円
- ・ 自動車重量譲与税 3,615 万円

(2) 活動指標

- ・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地方揮発油譲与税	1,487	1,576	1,500	1,482	1,467
自動車重量譲与税	3,479	3,612	3,636	3,633	3,615
地方道路譲与税	-	-	-	-	-
合計	4,966	5,188	5,136	5,115	5,082

※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。

地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。

自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	2,530,000				

当初予算額 1,800,000 円 最終予算額 1,800,000 円 決算額 2,530,000 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 利子割交付金 253 万円

(2) 活動指標

- ・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利子割交付金	237	195	127	217	253

※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	4,304,000				

当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 4,304,000 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 配当割交付金 430 万円

(2) 活動指標

・ 配当割交付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
配当割交付金	675	546	389	519	430

※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																							
5	株式等譲渡所得割交付金	3,622,000																								
			当初予算額	4,000,000 円	最終予算額	4,000,000 円	決算額	3,622,000 円																		
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲渡所得割交付金 362 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式等譲渡所得割交付金</td> <td>514</td> <td>561</td> <td>226</td> <td>564</td> <td>362</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>									区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	株式等譲渡所得割交付金	514	561	226	564	362						
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																					
株式等譲渡所得割交付金	514	561	226	564	362																					
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																							
6	地方消費税交付金	196,486,000																								
			当初予算額	187,000,000 円	最終予算額	187,000,000 円	決算額	196,486,000 円																		
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金 (一般財源分) 10,855 万円 地方消費税交付金 (社会保障分) 8,794 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方消費税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方消費税交付金 (一般財源分)</td> <td>9,412</td> <td>10,907</td> <td>10,065</td> <td>10,407</td> <td>10,855</td> </tr> <tr> <td>地方消費税交付金 (社会保障分)</td> <td>2,274</td> <td>9,138</td> <td>8,164</td> <td>8,429</td> <td>8,794</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 消費税のうち地方分の一部を譲り受けるものです。(平成26年4月1日税率改正)</p>									区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	地方消費税交付金 (一般財源分)	9,412	10,907	10,065	10,407	10,855	地方消費税交付金 (社会保障分)	2,274	9,138	8,164	8,429	8,794
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																					
地方消費税交付金 (一般財源分)	9,412	10,907	10,065	10,407	10,855																					
地方消費税交付金 (社会保障分)	2,274	9,138	8,164	8,429	8,794																					
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績																							
7	自動車取得税交付金	12,007,000																								
			当初予算額	11,000,000 円	最終予算額	11,000,000 円	決算額	12,007,000 円																		
<p>(1) 主な収入の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金 1,201 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車取得税交付金の状況 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車取得税交付金</td> <td>527</td> <td>965</td> <td>918</td> <td>1,309</td> <td>1,201</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。</p>									区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	自動車取得税交付金	527	965	918	1,309	1,201						
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																					
自動車取得税交付金	527	965	918	1,309	1,201																					

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績					
8	地方特例交付金	6,319,000						
			当初予算額	5,000,000 円	最終予算額	5,000,000 円	決算額	6,319,000 円
(1) 主な収入の内訳								
・ 地方特例交付金 632 万円								
(2) 活動指標								
・ 地方特例交付金の状況 (単位：万円)								
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
地方特例交付金		412	394	481	514	632		
※ 平成20年度から、所得税で控除しきれない住宅ローン減税額を住民税から控除することによる地方公共団体の減収を補てんするために交付されています。								
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績					
9	地方交付税	1,519,990,000						
			当初予算額	1,455,000,000 円	最終予算額	1,509,300,000 円	決算額	1,519,990,000 円
(1) 主な収入の内訳								
・ 普通交付税 14億1,675 万円								
・ 特別交付税 1億324 万円								
(2) 活動指標								
・ 地方交付税等の状況 (単位：千円)								
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
A	基準財政需要額(算定額)	2,747,367	2,803,992	2,723,559	2,671,212	2,677,706		
B	臨時財政対策債発行可能額	190,077	181,909	140,084	142,282	145,437		
C	錯誤措置額(※1)	-	-	798	-	-		
D	基準財政需要額	A-B+C	2,557,290	2,622,083	2,584,273	2,528,930	2,532,269	
E	基準財政収入額(算定額)	996,608	1,041,949	1,073,930	1,091,037	1,115,517		
F	錯誤措置額(※1)	-	-	△ 3,253	-	-		
G	基準財政収入額	E+F	996,608	1,041,949	1,070,677	1,091,037	1,115,517	
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,560,682	1,580,134	1,513,596	1,437,893	1,416,752	
I	調整額 (※2)	-	-	2,126	1,995	2,452		
J	普通交付税決定額	H-I	1,560,682	1,580,134	1,511,470	1,435,898	1,414,300	
K	(普通交付税+臨時債発行額)	J+B	1,750,759	1,762,043	1,651,554	1,578,180	1,559,737	
L	特別交付税	157,581	159,144	158,741	109,929	103,238		
M	震災復興特別交付税	0	0	0	0	0		
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,908,340	1,921,187	1,810,295	1,688,109	1,662,975	
O	地方特例交付金	4,117	3,944	4,814	5,144	6,319		
P	減税補てん債発行額	-	-	-	-	-		
Q	財政力指数 (3カ年平均)	0.38	0.39	0.40	0.42	0.43		
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額								
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額								

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
10	交通安全対策特別交付金	1,209,000					
当初予算額			1,100,000円	最終予算額	1,100,000円	決算額	1,209,000円
(1) 主な収入の内訳							
・ 交通安全対策特別交付金 121万円							
(2) 活動指標							
・ 交通安全対策特別交付金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
交通安全対策特別交付金		144	152	130	126	121	
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。							
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
11	分担金及び負担金	88,124,935					
当初予算額			84,635,000円	最終予算額	86,070,000円	決算額	88,124,935円
(1) 主な収入の内訳							
・ 高齢者施設入所負担金 153万円 【民生費負担金】							
・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む） 5,737万円 【民生費負担金】							
・ 後期高齢者医療広域連合負担金等 201万円 【衛生費負担金】							
・ 水路・道路事業分担金 192万円 【土木費分担金】							
・ 幼稚園保育料負担金 2,529万円 【教育費負担金】							
(2) 活動指標							
・ 分担金及び負担金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
民生費負担金		6,699	5,953	6,113	5,806	5,890	
衛生費負担金		294	222	210	196	201	
土木費分担金		70	251	136	105	192	
教育費負担金		1,275	1,339	2,301	2,607	2,529	
合 計		8,338	7,765	8,760	8,714	8,812	
・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む）の状況 (単位：万円・%)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
調 定		6,620	5,828	6,040	5,765	5,854	
収 入		6,548	5,757	5,966	5,668	5,737	
徴 収 率		98.9	98.8	98.8	98.3	98.0	
・ 教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況 (単位：万円・%)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
調 定		1,277	1,446	2,302	2,609	2,532	
収 入		1,275	1,339	2,301	2,607	2,529	
徴 収 率		99.8	92.6	100.0	99.9	99.9	
※ 平成27年度まで…幼稚園入園料、授業料、預かり保育料 平成28年度…幼稚園保育料負担金、預かり保育料							

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																																																											
12	使用料及び手数料	72,907,530																																																																												
当初予算額		76,979,000 円	最終予算額		77,279,000 円	決算額	72,907,530 円																																																																							
(1) 主な収入の内訳																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場使用料（森の駐車場・松村駐車場） 1,388 万円 【観光使用料】 ・ 公営住宅使用料 1,779 万円 【土木使用料】 ・ 入館料・公民館使用料等 2,165 万円 【教育使用料】 ・ 戸籍謄本・住民票等交付手数料 457 万円 【総務手数料】 																																																																														
(2) 活動指標																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び手数料の状況 (単位：万円) 																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務使用料</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>民生使用料</td> <td>216</td> <td>260</td> <td>167</td> <td>171</td> <td>227</td> </tr> <tr> <td>衛生使用料</td> <td>99</td> <td>129</td> <td>129</td> <td>68</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>観光使用料</td> <td>1,030</td> <td>1,177</td> <td>1,375</td> <td>1,388</td> <td>1,394</td> </tr> <tr> <td>土木使用料</td> <td>2,377</td> <td>2,344</td> <td>2,372</td> <td>2,344</td> <td>2,249</td> </tr> <tr> <td>教育使用料</td> <td>2,725</td> <td>2,965</td> <td>2,077</td> <td>2,663</td> <td>2,695</td> </tr> <tr> <td>総務手数料</td> <td>549</td> <td>547</td> <td>540</td> <td>551</td> <td>494</td> </tr> <tr> <td>衛生手数料</td> <td>46</td> <td>44</td> <td>44</td> <td>43</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>農林水産業手数料</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>土木手数料</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,047</td> <td>7,470</td> <td>6,708</td> <td>7,234</td> <td>7,291</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	総務使用料	-	-	-	-	119	民生使用料	216	260	167	171	227	衛生使用料	99	129	129	68	66	観光使用料	1,030	1,177	1,375	1,388	1,394	土木使用料	2,377	2,344	2,372	2,344	2,249	教育使用料	2,725	2,965	2,077	2,663	2,695	総務手数料	549	547	540	551	494	衛生手数料	46	44	44	43	42	農林水産業手数料	1	1	1	2	1	土木手数料	4	3	3	4	4	合 計	7,047	7,470	6,708	7,234	7,291
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																																																									
総務使用料	-	-	-	-	119																																																																									
民生使用料	216	260	167	171	227																																																																									
衛生使用料	99	129	129	68	66																																																																									
観光使用料	1,030	1,177	1,375	1,388	1,394																																																																									
土木使用料	2,377	2,344	2,372	2,344	2,249																																																																									
教育使用料	2,725	2,965	2,077	2,663	2,695																																																																									
総務手数料	549	547	540	551	494																																																																									
衛生手数料	46	44	44	43	42																																																																									
農林水産業手数料	1	1	1	2	1																																																																									
土木手数料	4	3	3	4	4																																																																									
合 計	7,047	7,470	6,708	7,234	7,291																																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む）の状況 (単位：万円・%) 																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調 定</td> <td>1,933</td> <td>1,938</td> <td>1,937</td> <td>1,931</td> <td>1,892</td> </tr> <tr> <td>収 入</td> <td>1,814</td> <td>1,785</td> <td>1,810</td> <td>1,779</td> <td>1,660</td> </tr> <tr> <td>徴 収 率</td> <td>93.8</td> <td>92.1</td> <td>93.4</td> <td>92.1</td> <td>87.7</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	調 定	1,933	1,938	1,937	1,931	1,892	収 入	1,814	1,785	1,810	1,779	1,660	徴 収 率	93.8	92.1	93.4	92.1	87.7																																																
区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																																																									
調 定	1,933	1,938	1,937	1,931	1,892																																																																									
収 入	1,814	1,785	1,810	1,779	1,660																																																																									
徴 収 率	93.8	92.1	93.4	92.1	87.7																																																																									
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績																																																																											
13	国庫支出金	321,234,436																																																																												
当初予算額		317,131,000 円	最終予算額		344,697,000 円	決算額	321,234,436 円																																																																							
(1) 主な収入の内訳																																																																														
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童手当負担金 1億1,767 万円 【民生費国庫負担金】 ・ 障害者自立支援給付費負担金 9,723 万円 【民生費国庫負担金】 ・ 保険基盤安定負担金 1,248 万円 【民生費国庫負担金】 ・ 地方創生推進交付金 1,270 万円 【総務費国庫補助金】 ・ 経済対策分臨時福祉給付金補助金 2,394 万円 【総務費国庫補助金】 ・ 農業次世代人材投資事業給付金 1,837 万円 【農林水産業費国庫補助金】 ・ 公園施設長寿命化対策支援事業交付金 1,000 万円 【土木費国庫補助金】 																																																																														

(2) 活動指標

・ 国庫支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
民生費国庫負担金	22,927	23,248	24,121	23,962	24,961
衛生費国庫負担金	34	6	25	6	7
総務費国庫補助金	1,126	7,305	5,564	1,918	2,136
民生費国庫補助金	5,271	2,620	6,164	3,417	1,005
衛生費国庫補助金	95	13	-	-	-
農林水産業費国庫補助金	2,471	3,201	1,988	2,589	2,115
土木費国庫補助金	2,139	3,052	3,564	1,139	1,431
教育費国庫補助金	1,236	44	1,280	59	113
商工費国庫補助金	415	-	-	-	-
総務費委託金	490	20	509	476	18
民生費委託金	478	389	357	362	337
教育費委託金	-	-	-	-	-
合 計	36,682	39,898	43,572	33,928	32,123

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績	
14	県支出金	276,454,955		
当初予算額 221,031,000 円 最終予算額 292,615,000 円 決算額 276,454,955 円				

(1) 主な収入の内訳

・ 障害者自立支援給付費負担金	5,450 万円	【民生費県負担金】
・ 国民健康保険保険基盤安定負担金	3,550 万円	【民生費県負担金】
・ 児童手当負担金	2,643 万円	【民生費県負担金】
・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金	1,972 万円	【民生費県負担金】
・ 福祉医療費給付事業補助金	1,828 万円	【民生費県補助金】
・ 県民税取扱事務費交付金	1,726 万円	【総務費委託金】

(2) 活動指標

・ 県支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
民生費県負担金	12,011	12,810	13,513	13,758	14,140
衛生費県負担金	13	12	-	3	-
総務費県補助金	343	41	-	523	168
民生費県補助金	2,832	2,620	2,575	4,397	9,280
衛生費県補助金	358	342	183	515	191
農林水産業費県補助金	1,296	990	2,003	2,669	1,134
商工費県補助金	109	-	-	-	82
土木費県補助金	25	2	3	95	121
教育費県補助金	66	107	290	647	111
総務費委託金	2,491	2,481	1,852	1,787	2,307
民生費委託金	110	110	114	112	111
農林水産業費委託金	36	42	40	395	-
土木費委託金	-	-	-	103	-
教育費委託金	-	-	-	-	-
合 計	19,690	19,557	20,573	25,004	27,645

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
15	財産収入	6,291,736					
当初予算額			24,434,000 円	最終予算額	24,441,000 円	決算額	6,291,736 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 町有地貸地料 264 万円 【財産貸付収入】							
・ 教員住宅貸家料 54 万円 【利子及び配当金】							
・ 小布施ハイウェイオアシス配当金等 126 万円 【財産売払収入】							
(2) 活動指標							
・ 財産収入の状況 (単位：万円)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
財産貸付収入		271	256	261	314	440	
利子及び配当金		152	129	132	140	126	
不動産売払収入		58	44	13	528	63	
物品売払収入		27	2	-	-	-	
合 計		508	431	406	982	629	
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
16	寄付金	305,073,665					
当初予算額			203,001,000 円	最終予算額	265,470,000 円	決算額	305,073,665 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 一般寄附金 427 万円							
・ 信州おぶせふるさと応援寄附金 3億80 万円							
(2) 活動指標							
・ 寄付金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
一般寄附金		523	10,673	10,559	19,131	30,507	
内ふるさと応援寄附金		205	10,272	9,953	18,801	30,080	
土木費寄附金		38	-	-	-	-	
消防費寄附金		-	-	-	-	-	
教育費寄附金		-	-	-	-	-	
合 計		561	10,673	10,559	19,131	30,507	
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績				
17	繰入金	240,525,063					
当初予算額			205,468,000 円	最終予算額	244,335,000 円	決算額	240,525,063 円
(1) 主な収入の内訳							
・ 特別会計繰入金 197 万円							
・ 基金繰入金 2億3,856 万円							

(2) 活動指標

・ 繰入金の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
後期高齢者医療特別会計繰入金	-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金	-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金	11	10	-	2	197
財政調整基金繰入金	23,910	21,137	33,208	11,300	15,000
減債基金繰入金	-	-	-	4,300	3,185
土地開発基金繰入金	-	-	-	9,600	-
社会福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金	-	-	80	300	-
教育文化施設資金積立基金繰入金	-	-	-	-	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金	20,680	9,444	-	7,359	-
職員の退職特別措置積立基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施中学校建設基金繰入金	-	-	-	-	-
ボランティア事業積立基金繰入金	-	-	-	-	-
高齢者福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
国外研修資金貸付基金繰入金	-	-	-	-	-
小布施ふるさと応援基金繰入金	66	-	743	-	4,464
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金	6,350	6,700	3,000	1,757	1,207
合 計	51,017	37,291	37,031	34,618	24,053

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰越金	430,586,651				
当初予算額		50,000,000 円	最終予算額	430,586,000 円	決算額	430,586,651 円

(1) 主な収入の内訳

・ 繰越金

4億3,059 万円

(うち9,005万円は繰越明許費繰越財源分)

(2) 活動指標

・ 繰越金の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
繰越金	23,671	33,984	35,451	28,706	43,059

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
19	諸収入	184,914,768				
当初予算額		184,096,000 円	最終予算額	197,254,000 円	決算額	184,914,768 円

(1) 主な収入の内訳

・ 地域総合整備資金貸付金収入

2,988 万円

【貸付金元利収入】

・ 起業者支援貸付預託金収入

3,000 万円

【貸付金元利収入】

・ セル苗、ポット鉢上げ売上代金

2,698 万円

【雑入】

・ 県営土地改良事業土地改良区負担金

1,200 万円

【雑入】

(2) 活動指標

・ 諸収入の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延滞金	57	24	46	146	37
町預金利子	28	30	30	14	5
貸付金元利収入	6,772	6,772	6,772	6,772	7,032
弁償金	-	10	9	2	-
雑入	12,289	10,585	11,347	187,383	11,417
合 計	19,146	17,421	18,204	194,317	18,491

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
20	町債	267,600,000			
当初予算額		255,700,000 円	最終予算額	354,337,000 円	決算額
					267,600,000 円

(1) 主な収入の内訳

(単位：万円)

起 債 名	借入額	年利率	償還(据置)期間	交付税措置率	資金区分
公共事業等債(県営農道整備事業)	430	0.280%	10(3)年	20%	八十二銀行
公共事業等債(公園整備事業)	1,120	0.270%	10(3)年	20%	八十二銀行
地域活性化事業債(水路新設改良事業)	2,000	0.270%	10(3)年	27%	八十二銀行
地域活性化事業債(水路新設改良事業)	5,200	0.300%	10(3)年	27%	長野信用金庫
施設整備事業債(一般財源化分) (高規格救急自動車整備事業)	1,100	0.270%	10(3)年	70%	八十二銀行
臨時財政対策債	14,500	0.250%	20(3)年	100%	長野信用金庫
借換債(H19臨時財政対策債)	2,410	0.310%			長野信用金庫
合 計	26,760				

(2) 活動指標

・ 町債の年度別借入の状況

(単位：万円)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総務債	-	-	-	-	-
衛生債	-	-	-	-	-
農林水産債	-	-	-	590	430
土木債	8,830	10,290	12,170	9,200	8,320
教育債	-	-	-	-	-
消防債	4,890	-	1,890	6,000	1,100
臨時財政対策債	15,000	15,000	8,000	12,800	14,500
災害復旧債	-	-	-	-	-
借換債	13,740	5,360	6,370	17,100	2,410
合 計	42,460	30,650	28,430	45,690	26,760

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																															
1			議会費	70,504,576	決算事項別明細書 P96～97																															
	1		議会費	70,504,576																																
		1	議会費	70,504,576																																
議会の運営（議会事務局）																																				
予算事業名：議会運営費																																				
当初予算額 1,740,000 円 最終予算額 1,740,000 円 決算額 1,519,242 円																																				
会期を約1年とする通年議会を実施し、議会閉会中の制限がないため、活発に委員会の審査や調査を行っています。また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。																																				
(1) 主な支出																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長交際費 16 万円 ・ 議会会議録筆耕料 70 万円 ・ 県議長会等負担金 15 万円 ・ 消耗品費 29 万円 																																				
(2) 活動指標																																				
通年議会 ・ 平成30年小布施町議会 会期：平成30年3月5日～平成31年4月29日																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">4月会議</td> <td style="width: 20%;">審議期間</td> <td style="width: 60%;">4月25日</td> </tr> <tr> <td>5月会議</td> <td>審議期間</td> <td>5月14日</td> </tr> <tr> <td>6月会議</td> <td>審議期間</td> <td>6月4日～15日</td> </tr> <tr> <td>7月会議</td> <td>審議期間</td> <td>7月26日</td> </tr> <tr> <td>9月会議</td> <td>審議期間</td> <td>9月3日～21日</td> </tr> <tr> <td>10月会議</td> <td>審議期間</td> <td>10月1日</td> </tr> <tr> <td>10月第2回会議</td> <td>審議期間</td> <td>10月18日</td> </tr> <tr> <td>12月会議</td> <td>審議期間</td> <td>12月3日～14日</td> </tr> <tr> <td>H31年3月会議</td> <td>審議期間</td> <td>3月4日～22日</td> </tr> </table>										4月会議	審議期間	4月25日	5月会議	審議期間	5月14日	6月会議	審議期間	6月4日～15日	7月会議	審議期間	7月26日	9月会議	審議期間	9月3日～21日	10月会議	審議期間	10月1日	10月第2回会議	審議期間	10月18日	12月会議	審議期間	12月3日～14日	H31年3月会議	審議期間	3月4日～22日
4月会議	審議期間	4月25日																																		
5月会議	審議期間	5月14日																																		
6月会議	審議期間	6月4日～15日																																		
7月会議	審議期間	7月26日																																		
9月会議	審議期間	9月3日～21日																																		
10月会議	審議期間	10月1日																																		
10月第2回会議	審議期間	10月18日																																		
12月会議	審議期間	12月3日～14日																																		
H31年3月会議	審議期間	3月4日～22日																																		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回) 																																				
	総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	予算・決算	議会全協	なり手不足	計																											
4月		1		3	2		2		8																											
5月	1				2		1		4																											
6月	1	1	2	1			2		7																											
7月	1			3	2		2		8																											
8月					2		1		3																											
9月	3	2	2	1	2	6	3		19																											
10月	2			2	1		3		8																											
11月					1		1		2																											
12月	2	2	2	1	2		3		12																											
1月				1			1		2																											
2月					2		1		3																											
3月	2	2	2	2		6	2		16																											
合計	12	8	8	14	16	12	22	0	92																											

・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認定	承認	同意	適任
専決処分 (報告)	9						
条 例	12	12					
予 算	33	33					
決 算	8			8			
請願・陳情	4	4					
発議及び発委	5	5					
そ の 他	15	11				3	1
合 計	86	65	0	8	0	3	1

・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	13	12	12	12	49

・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	32	23	134	15	204

(3) 活動指標の推移

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

・ 議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
議会傍聴者数	182	160	197	194	153	204

「議会だより」の発行 (議会事務局)

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 951,000 円 最終予算額 951,000 円 決算額 904,472 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、10月、1月)町内全戸に配布し、議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めています。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 90 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行 (議会開催月の翌月) 3,700部印刷/1回

(3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,210,000 円 最終予算額 1,210,000 円 決算額 771,320 円

定住促進、地域振興、議会活性化等をテーマに先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費等 77 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 5月16日～18日（2泊3日）参加者 議員13名、事務局1名、町職員2名
- ・ 視察先と研修内容

京都府綾部市	空き家活用等定住支援事業 ・ 日曜議会
京都大学防災研究所	全国の防災研究者の共同利用のために施設・設備を提供するとともに共同研究を推進。強震応答実験装置等
京都府 宇治市	認知症の人にやさしいまち・うじ 宇治市行政改革の対応について

(3) 成果指標

- ・ 地方自治体や民間企業で先進的な取り組みをしている事例について調査研究し、その内容を十分に踏まえ一般質問などを行うことができました。また、議会の活性化については共通の課題として議会運営の参考として役立てることができました。

議会報告・意見交換会の開催（議会事務局）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

一年間の活動を町民の皆さんに報告し、併せて町民の皆さんのご意見をお聞きし、町政に反映するため意見交換会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 平成30年8月10日 午後7時 場所：六川公会堂 議会報告会
- ・ 議員のなり手不足検討委員会 月1回（全8回） 公募町民10名 議員8名（議長含）

(3) 成果指標

- ・ 町政等の課題等について住民との懇談を行うことを目的に、報告会を開催しました。
- ・ 議員のなり手不足検討委員会を設置し平成31年4月に実施された議員選挙に対して、町民と一緒に議会や議員活動等を知ってもらおう方策を検討した。（チラシ配布・アンケート調査を実施）

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額 53,781,000 円 最終予算額 53,959,000 円 決算額 53,529,210 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,241 万円
- ・ 議員共済会負担金 1,112 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 16,368,000 円 最終予算額 14,232,000 円 決算額 13,780,332 円

(1) 主な支出

- ・ 一般職人件費 1,378 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	1,147,369,154		
	1		総務管理費	1,049,126,321		
		1	一般管理費	321,422,043	決算事項別明細書	P96～99
役場の共通経費（総務係）						
予算事業名：一般行政管理費						
当初予算額 31,001,000 円 最終予算額 30,658,000 円 決算額 28,760,196 円						
役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規集追録、システム使用料 339 万円 ・ 給与システム使用料・保守料 36 万円 ・ 郵便、宅配、コピー、電話料 1,305 万円 ・ テレビ受信料 10 万円 ・ 自動車借上料 17 万円 ・ 臨時職員の賃金 344 万円 ・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 53 万円 ・ 理事者、職員の旅費 88 万円 ・ 書籍購入、消耗品、印刷費 275 万円 ・ 暑中見舞い等広告料 15 万円 ・ 賠償責任保険料 101 万円 ・ 事務備品 10 万円 ・ 個人情報取扱点検、監査業務委託料 221 万円 ・ 各種団体等会費・負担金 19 万円 ・ その他の経費 43 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 例規システムの更新・追録回数 1 回（30冊、328ページ） 						
● 郵便、メール便、コピー						
参考：平成29年度使用枚数						
		郵便	136,551 通	郵便	126,050 通	
		メール便・ゆうメール	7,496 通	メール便	8,354 通	
コピー枚数	白黒	1,393,190 枚	白黒コピー	1,205,567 枚		
	カラー	80,691 枚	カラーコピー	61,464 枚		
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
郵便	料金	907万円	947万円	983万円	1,094万円	1,212万円
	メール便 ゆうメール	65万円	82万円	75万円	69万円	66万円
宅配	料金	10万円	11万円	10万円	9万円	11万円
コピー	白黒	188万円	203万円	227万円	209万円	245万円
	カラー	141万円	153万円	112万円	106万円	137万円
合計		1,311万円	1,396万円	1,407万円	1,487万円	1,671万円
※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚						
※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出						
※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用						

● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

・職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職
平成25年度	1 人	97 人	3 人
平成26年度	0 人	94 人	4 人
平成27年度	2 人	92 人	5 人
平成28年度	9 人	96 人	3 人
平成29年度	7 人	100 人	3 人
平成30年度	2 人	99 人	6 人

(※平成25年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

・類似団体職員数の状況（平成30年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国38団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口 (H30.1.1)
青森県鶴田町	93 人	70.31 人	1 位	13,228 人
長野県松川町	102 人	76.13 人	4 位	13,399 人
長野県小布施町	87 人	78.64 人	5 位	11,063 人
熊本県氷川町	113 人	93.28 人	10 位	12,114 人
宮崎県高千穂町	139 人	110.64 人	20 位	12,563 人
長野県山ノ内町	143 人	111.49 人	21 位	12,826 人
長野県飯綱町	134 人	118.31 人	25 位	11,326 人
北海道美瑛町	144 人	141.02 人	30 位	10,211 人
島根県邑南町	187 人	169.92 人	38 位	11,005 人
平均	135.53 人	112.56 人	—	12,040 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

文化の日の表彰(総務係)

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 317,000 円 最終予算額 412,000 円 決算額 409,560 円

産業の発展や芸術文化の向上などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 18 万円
- ・ 筆耕等御礼 3 万円
- ・ 昼食会 19 万円
- ・ 消耗品 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・ 平成30年度 8受章者・団体

○ 定例表彰

島田正信様（産業）
 山崎幸雄様（産業）
 （故）大竹京子様（芸術・福祉）
 小布施巴錦保存会様（芸術）
 永井寛治様（消防・水防）
 小布施町食生活改善推進協議会様（保健衛生）
 関谷昌男様（町行政に協力）
 涌井輝一様（町行政に協力）

(3) 活動指標の推移

・ 表彰者の累計（昭和56年度～平成30年度）		
産業の発展	54 人、	2 団体
地方自治功労	34 人	
教育振興	16 人	
学術、芸術、体育その他文化の向上	18 人、	6 団体
社会福祉増進	16 人	
消防・水防功労	15 人	
保健衛生向上	11 人、	1 団体
多年勤続	1 人	
優れた善行	25 人	
・ 感謝状の累計（昭和56年度～平成30年度）	78 人、	14 団体

町長の交際費（総務係）

予算事業名：町長交際費

当初予算額	1,650,000 円	最終予算額	2,095,000 円	決算額	2,085,850 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

主な支出

・ 祝儀、香典、会費	137 万円
・ 御礼、土産等	72 万円

活動指標

・ 祝儀、会費、香典	226 件
・ 土産用菓子等	193 件

庁内LANの運用など（企画係）

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額	28,558,000 円	最終予算額	28,558,000 円	決算額	25,324,190 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。平成30年度は第四次LGWANへの移行や資産管理システムの機器更新などを行いました。

(1) 主な支出

・ プリンタートナー等の消耗品費	127 万円
・ コンピュータ機器の修繕費	4 万円
・ ネットワーク等の通信費	176 万円
・ 機器等保守管理の委託など	365 万円
・ 第四次LGWAN移行作業	25 万円
・ LGWAN-基幹系LAN分離作業（幼保）など	118 万円

・ 庁内LANパソコン設定作業	63 万円
・ 情報セキュリティ研修委託	10 万円
・ 資産管理システム機器引揚料 など	17 万円
・ 電算業務クラウドサービスの利用料、機器等のリース料等	965 万円
・ LGWAN接続系パソコンの購入等	236 万円
・ IBN（情報ブロードウェイながの）負担金	133 万円
・ マイナンバー・自治体中間サーバー・ながの電子申請サービス等負担金	203 万円
・ 長野県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金	69 万円
・ ながの電子申請サービス等負担金 など	21 万円

(2) 活動指標

- ・ 庁内LAN系端末の設置 20 台
- ・ 第四次LGWANへの移行作業（ルーターの更新と各種設定作業）
- ・ 長野県自治体情報セキュリティクラウドと連携したセキュリティ対策

(3) 活動指標の推移

- ・ 庁内LAN用パソコン等の整備

年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
パソコン	基幹系	10台	15台	43台	—	2台
	LGWAN接続系			33台	25台	15台
	インターネット系	—	36台	—	—	3台
プリンター	基幹系	9台（モノクロ）	—	5台（モノクロ）	—	—
	LGWAN接続系			—	—	—

※H28年度整備のLGWAN接続系端末は、繰越予算で整備したもの

- ・ データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）
 - 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 - 平成21年度 総合行政システム機器
 - 平成24年度 新ホームページ
 - 平成26年度 電算業務のクラウド化、WSUSの導入（H26.7～）
- ・ 広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 長野県電子自治体協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立
 - 平成22年6月 長野県市町村行政情報ネットワーク LGWAN-ASP移行
 - 平成22年10月 公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討
 - 平成25年10月 基幹系業務システム共同化検討会
 - 平成25年12月 共同化推進責任者会議（第1回）
 - 平成26年6月 共同化推進責任者会議（第6回） →基幹系電算システム共同化不参加
 - 平成27年3月 長野県市町村内部情報系システム共同化検討会
→内部情報系システム共同化不参加
 - 平成31年2月 ながの電子申請サービス新システム稼働
- ・ 自治体情報システム強靱化の推進
 - 平成27年9月 マイナンバー施行前の基幹系とインターネットの緊急分離
 - 平成29年2月 国の強靱化モデルに基づく庁内ネットワーク強化対策完了
 - 平成29年3月 長野県自治体情報セキュリティクラウドへの移行

防犯活動の推進（住民係）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 700,000 円 最終予算額 700,000 円 決算額 686,822 円

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯指導カードを巡回時に家庭に配布し、防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青パト(防犯指導車)の巡回や啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導員会交付金 15 万円
- ・ 須高防犯協会連合会負担金 38 万円
- ・ その他経費 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時同報無線で周知しました。

〈町防犯指導員会の活動〉

- ・ 春・秋・年末の町内防犯巡回
- ・ 登校児童・生徒の見守り(小・中学校)
- ・ くりんこ祭り警戒
- ・ お花市巡回
- ・ 安市警戒
- ・ 研修会(須高防犯、須坂警察署等)
- ・ 駅前、銀行、病院前での街頭啓発

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	管外	須高地区計	長野県下
H27年度	44	198	6	0	248	11,502
H28年度	35	199	10	1	245	10,664
H29年度	38	245	28	1	312	9,535
H30年度	36	192	12	0	240	8,825

(須坂警察署：市町村別刑法犯認知件数報告書から)

人材育成・職員の能力向上（総務係）

予算事業名：職員研修費

当初予算額 3,361,000 円 最終予算額 3,361,000 円 決算額 2,151,197 円

それぞれの職員が自らのスキルアップをめざし、関連業務の研修をはじめ自己啓発研修及びマネジメント研修などに参加することにより、これからの時代に対応する職員の育成のための研修を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 15 万円
- ・ 研修旅費 73 万円
- ・ 研修負担金 66 万円
- ・ 需用費 1 万円
- ・ 職員研修委託料 60 万円

(2) 活動指標（主な研修）

● 内部集合研修

- ・ 人事評価研修会 2月14日 37 人
- ・ 人材マネジメント研修 年4回 73 人
- ・ 交通安全研修会 6月25日 95 人

● 派遣研修

- ① 早稲田人材マネジメント部会 年5回 14 人
- ② 長野県市町村職員研修センター
 - ・ 新規採用職員研修（前期） 4月10～11日 2 人

・ 新規採用職員研修（後期）	9月5日	2人
③ その他		
・ 市町村アカデミー市町村長特別セミナー	7月9日～10日	1人
・ 議会議員視察研修同行（京都府）	5月16～18日	2人
・ 地方創生実践塾in岩手県紫波町	6月22～23日	1人
・ 自治体戦略2040構想研究会	7月2日	2人
・ 全国地方議会サミット2018	7月11日	1人
・ 木造家屋評価実務研修	8月9～10日	1人
・ 春蘭の宿 さかえやリーダー研修見学会	8月24日	1人
・ 土地評価事務研修会	8月30～31日	1人
・ 償却資産評価実務研修会	9月27～28日	1人
・ 住民税の課税実務（個人住民税コース）	11月19～20日	1人
・ 管理監督者メンタルヘルス研修	2月5日	20人
・ 小布施インキュベーションキャンプ	年7回	7人

(3) 活動指標の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
参加人数	343人	362人	546人	536人	262人
職員研修費	377万円	284万円	368万円	301万円	215万円

※2.1.1職員研修費での支出分のみ対象

職員の健康管理と福利厚生（総務係）

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 4,380,000円 最終予算額 4,380,000円 決算額 3,617,975円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	137万円
・ 人間ドック検診の委託	99万円
・ 職員団体生命保険料	41万円
・ 職員への福利厚生への交付金	23万円
・ 産業医委託料	39万円
・ ストレスチェック委託料	23万円

(2) 活動指標

・ 受診者数		
健康診断	162人	(内 協会健保特定健診 65人)
人間ドック	56人	
ストレスチェック	178人	

(3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移 (単位：人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
健康診断	138	144	160	164	162
人間ドック	1泊	1	1	1	1
	日帰り	58	55	57	53
ストレスチェック	—	—	171	185	178

※ストレスチェックは平成28年度から実施

行政相談委員活動の支援(総務係)

予算事業名: 悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 21,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・行政相談委員活動助成金等 2 万円

(2) 活動指標

- ・行政相談委員活動
相談日: 毎月第3金曜日及び随時
相談場所: 北斎ホール
相談件数: 1件 (民事0件、行政1件)

(3) 活動指標の推移

- ・行政相談受付件数

受付件数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	6	6	3	0	1

特別職人件費(総務係)

予算事業名: 特別職人件費

当初予算額 32,529,000 円 最終予算額 32,659,000 円 決算額 31,090,811 円

(1) 主な支出

- ・特別職人件費 3,109 万円

職員人件費(総務係)

予算事業名: 一般職人件費

当初予算額 239,930,000 円 最終予算額 240,695,000 円 決算額 227,274,442 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 2億2,727 万円

2	広報広聴費	13,444,929	決算事項別明細書 P98~99
---	-------	------------	-----------------

写真・映像の撮影とデータの保存(総務係)

予算事業名: 広報広聴活動費

当初予算額 1,884,000 円 最終予算額 1,579,000 円 決算額 1,366,922 円

今の小布施町を後世に伝えるため、カメラ・ビデオリポーターと共に写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。

(1) 主な支出

- ・臨時職員の賃金 120 万円
- ・カメラ・ビデオリポーターへの謝礼 11 万円
- ・日本広報協会の会費 2 万円
- ・インクカートリッジ等消耗品 3 万円

(2) 活動指標

- 【リポーターの人数】
- ・カメラリポーター 4 人

- ・ビデオリポーター 2人

【撮影内容】

- ・防災訓練
- ・町民運動会
- ・小布施見にマラソン
- ・六斎市
- ・くりんこ祭り
- ・芸能祭
- ・スラックラインW杯
- ・安市 他

【おぶせビデオデポの開催】

- ・総合文化祭の作品展会場で過去の記録映像を上映

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものを総合文化祭（作品展）で放映したり、DVDにし図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

おぶせチャンネルの放送（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 2,000,000 円

地元のグーライト（旧商号：須高ケーブルテレビ）に委託をし、小布施町の情報を発信する「おぶせチャンネル」の番組を制作、放送しました。

(1) 主な支出

- ・テレビ番組制作委託料 200万円

(2) 活動指標

- ・30分番組、毎月7日間放送（1日6回）
- ・放送内容

4月	2017年度の総集編	10月	小布施運動会&小布施中学校女子バスケ部
5月	風の会&小布施中学校サッカー部	11月	文化の日表彰式&小布施中学校男子バレーボール部
6月	移住定住者&小布施中学校陸上部	12月	町民のボランティア活動&小布施中学校女子バレーボール部
7月	見のマラソン&小布施中学校男子ソフトテニス部	1月	成人式&小布施中学校吹奏楽部
8月	夏祭り&小布施中学校女子テニス部	2月	消防署小布施分署&小布施中学校卓球部
9月	おぶせチャンネル9月号&小布施中男子バスケ部	3月	通学合宿&小布施中学校バドミントン部

(3) 活動指標の推移

- ・グーライト（須高ケーブルテレビ）加入世帯数※番組ごとの視聴者数は把握できないため。

	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末
総加入数	11,737	11,812	11,909	11,919
内小布施町民加入数	1,382	1,393	1,395	1,401

テレビ番組を通じ、小布施町の情報を須高地域に広く発信することで、小布施町を知っていただいたり、観光や買い物に来る人を増やします。また小布施町民が、小布施町のことをもっと知っていただくことで、活動に参加していただいたり、地元への愛着をもっていただくきっかけを作ることを目標とし、2018年度は毎月の特集に加え、中学校の部活紹介を取り入れました。

ホームページ・フェイスブックの運用（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 875,000 円 最終予算額 1,368,000 円 決算額 1,367,700 円

小布施町公式ホームページから、町からのお知らせやイベントなどの情報提供を行いました。また小布施町公式フェイスブックで、出来事やお知らせなど旬の情報を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ ホームページ保守管理委託 88 万円

(2) 活動指標

- ・ ホームページ閲覧件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
1,075,905件（1日平均 2,948件）
- ・ ホームページ作成研修会1回 6月22日
- ・ フェイスブックの作成件数 75件
- ・ いいね！等のクリック数 1,997件

(3) 活動指標の推移

- ・ 閲覧件数の推移 (単位：件)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1,355,805	1,467,140	1,110,383	1,116,873	1,075,905

※現在のHPは平成24年2月20日から運用開始

ホームページは、各担当係が重要なお知らせやイベント情報などを掲載しています。またフェイスブックは、町報やホームページでお知らせできなかった情報や、短期間にお知らせしたい情報などを掲載しています。

町政懇談会の開催（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・ 新しい情報発信のあり方について
 - ・ 地域の支え合いの仕組みについて
 - ・ 地域の課題について

コミュニティ	開催日	場 所	町民	議員	職員等	計
第1コミュニティ	10月21日(日)	上町公会堂	16	2	24	42
第2コミュニティ	10月30日(火)	伊勢町公会堂	17	1	21	39
第3コミュニティ	10月18日(木)	福原公会堂	18	1	19	38
第4コミュニティ	10月23日(火)	飯田公会堂	22	1	19	42
第5コミュニティ	10月28日(日)	林公会堂	24	1	18	43
第6コミュニティ	10月22日(月)	北部コミュニティ	19	1	22	42
第7コミュニティ	10月19日(金)	六川公会堂	13	3	30	46
第8コミュニティ	10月26日(金)	松村公会堂	21	0	22	43
第9コミュニティ	10月9日(日)	上松川コミュニティ	27	0	18	45
合 計			177	10	193	380

- ・ 町政懇談会での意見、要望、質問など 85件

(3) 活動指標の推移

- ・ 町政懇談会参加者の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開催回数	9	9	9	9	9	9
参加人数	394	349	333	325	390	380
1会場平均参加数	43.8	38.8	37.0	36.1	43.3	42.2

(職員等を含む)

私の意見箱の設置（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町内各所（30カ所）に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。またそれらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・「私の意見箱」設置箇所 町内30カ所（各公会堂、保健センター前 等）
- ・投書数 10通

(3) 活動指標の推移

- ・「私の意見箱」の投書数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
投書数	10通	16通	58通	10通	21通

※同一内容53通

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

「町報おぶせ」の発行（総務係）

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 5,198,000 円 最終予算額 5,379,000 円 決算額 5,315,646 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただき、「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- ・町報の印刷 484 万円
- ・広報員への謝礼 11 万円
- ・編集ソフト使用料 18 万円
- ・町報バックナンバーデータ保存 7 万円
- ・その他のプリンターインク、消耗品等 12 万円

(2) 活動指標

- ・毎月1回発行 4,500部／回
- ・町内全戸配布 3,627世帯（平成30年3月号）
- ・有償配布（個人・団体） 32 部
- ・無償配布（団体・事業所） 153 団体
- ・無償配布（個人・寄付者） 87部

○ 平成30年度町報の主な内容

4月号	当初予算、住宅整備助成金のお知らせ	10月号	スラックラインワールドカップほか
5月号	特集：伝統の継承	11月号	文化の日表彰、六斎市、文化祭ほか
6月号	フォトセレクション：小学校運動会ほか	12月号	特集：本物が持つ、価値に触れる
7月号	特集：小布施町消防団	1月号	特集：亥年の抱負、2018の出来事
8月号	特集：暮らしを支える地域交通	2月号	特集：成人式、持続可能社会を目指して
9月号	特集：未来を見つめて	3月号	農家勉強会、小学校総合的な学ほか

(3) 活動指標の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
印刷費	528万円	536万円	561万円	532万円	488万円	484万円
総ページ数	292	288	292	283	264	260
月平均ページ数	24.3	24	24.3	23.6	22	21.6

同報無線(防災行政無線)の運用(総務係)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,485,000円 最終予算額 3,514,000円 決算額 3,394,661円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 保守点検の委託 年2回 30万円
- ・ 同報無線戸別受信機購入 300万円
- ・ 電波利用料ほか 10万円

(2) 活動指標

- ・ 1日4回の定時放送(朝・昼・夜(2回))と2回のチャイムの実施
- ・ 夕焼け小焼けの音楽放送

4月1日～8月31日	: 18時
9月1日～30日	: 17時30分
10月1日～31日	: 17時
11月1日～1月31日	: 16時30分
2月1日～3月31日	: 17時
- ・ 小学生下校時の見守りの放送(BGM いかのおすし) 平日
- ・ 戸別受信機の更新(転入世帯・故障世帯) 144台
- ・ 保守点検の実施(8・1月の2回)～同報無線親局装置一式、屋外子局一式(8カ所)
※ 子局設置箇所 … 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所

(3) 活動指標の推移

- ・ 戸別受信機の交換

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
交換自治会	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	75台	114台	103台	113台	102台	93台
交換率	87.4%	87.4%	88.8%	91.0%	92.5%	91.7%

3	財政管理費	8,551,866	決算事項別明細書	P98~101
---	-------	-----------	----------	---------

財務会計システムの運用など（財政係）

予算事業名：財政管理費

当初予算額 3,198,000 円 最終予算額 3,198,000 円 決算額 3,077,994 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。また、その年の予算の使い道や事業などをまとめた「ここに使います ことしの予算！」をホームページに掲載しました。

(1) 主な支出

・ 財務会計システムの保守委託	103 万円
・ 財務会計システムの使用料	98 万円
・ 水道事業会計繰出金	41 万円
・ 印刷製本費	46 万円

(2) 活動指標

- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、起債管理等
- ・ 財務会計システム保守 制度改正等による機能の変更等に対応
- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の作成

(3) 活動指標の推移

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
印刷費		69万円	68万円	30万円	30万円	30万円
作成 部数	冊子版（詳細版）	500部	300部	—	—	—
	ダイジェスト版	3,800部	3,700部	3,700部	3,700部	3,700部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

※ 平成25年度からダイジェスト版を作成し、全戸配布するように変更しました。

※ 詳細版については平成29年度をもちまして作成を終了しました。ダイジェスト版につきましては全戸配布はせず、ご連絡をいただいた人へお渡しするとともにホームページへ掲載いたしました。

地方公会計の推進（財政係）

予算事業名：地方公会計整備事業費

当初予算額 5,476,000 円 最終予算額 5,476,000 円 決算額 5,473,872 円

財政状況をより分かりやすくご理解いただけるよう平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて固定資産台帳の整備等を進めました。

(1) 主な支出

・ 固定資産台帳のデータ整備	288 万円
・ 公会計管理システムの保守委託	68 万円
・ 公会計アドバイザー業務委託	86 万円
・ 公会計システム使用料	59 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成29年度普通会計財務4表作成

4	会計管理費	3,547,579	決算事項別明細書	P100~101
---	-------	-----------	----------	----------

会計事務（税務会計係）

予算事業名：会計管理費

当初予算額 3,688,000 円 最終予算額 3,688,000 円 決算額 3,547,579 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

- (1) 主な支出
- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 148 万円
 - ・ 口座振替などの手数料 141 万円
 - ・ データ転送ソフト使用料など 6 万円
 - ・ 封筒や決算書などの印刷代 54 万円
 - ・ その他の経費 5 万円

(2) 活動指標

【会計事務の概要】

- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
- ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
- ・ 給与の支払事務
- ・ 物品の出納及び保管
- ・ 決算の調製
- ・ 源泉徴収事務

5	財産管理費	594,286,910	決算事項別明細書 P100~101
---	-------	-------------	-------------------

町有財産の維持管理（財政係）

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 22,493,000 円 最終予算額 264,811,000 円 決算額 264,755,535 円

来庁者の駐車スペース確保のため役場西側駐車場等の土地を、新規就農者用倉庫等に活用するため、旧はなのみ倉庫の借り上げを引き続き行いました。

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を財政調整基金へ積立てを行い、特定目的基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子の繰出しを行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 土地借上料 426 万円
 - ・ 財政調整基金への積立て 2億5,404 万円
 - ・ 個別施設計画策定委託料 590 万円

(2) 活動指標

- ・ 役場西側駐車場の借り上げ 800 m²
- ・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m²
- ・ 旧はなのみの敷地の借り上げ 1,071 m²

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ85台の駐車可能台数を確保

旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

旧はなのみ倉庫 新規就農者用倉庫等に活用

役場庁舎の維持管理（総務係）

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 17,570,000 円 最終予算額 19,734,000 円 決算額 18,829,901 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|-----------------|--------|----------------|--------|
| ・ 庁舎の光熱水費 | 559 万円 | ・ 灯油代 | 177 万円 |
| ・ 庁舎の修繕料 | 506 万円 | ・ 清掃業務委託料 | 193 万円 |
| ・ エレベーター保守管理の委託 | 61 万円 | ・ 消防用設備保守点検委託料 | 71 万円 |
| ・ トイレ洗浄器の借り上げ | 19 万円 | ・ 電気保安業務委託料 | 44 万円 |
| ・ ケヤキ等手入れ委託料 | 10 万円 | ・ 清掃用具の使用料 | 15 万円 |
| ・ 自動ドア保守管理委託料 | 20 万円 | ・ 庁舎用消耗品費 | 66 万円 |
| | | ・ 寝具類の借り上げ | 44 万円 |

(2) 活動指標

・エレベーター保守管理	1 施設	毎月実施
・消防用設備保守点検	31 施設	年2回実施
・自動ドア保守点検	10 施設	年4回実施（うち庁舎分支出）

エレベーター点検	故障箇所なし、法改正による耐震に関する安全上の改修の指摘有。
消防用設備点検	経年劣化による修繕（誘導灯取替え、消火器交換等）
自動ドア保守点検	故障箇所なし、設置後20年以上経過、自動扉装置全体に経年劣化による腐食が進んでいる、主要部品の交換推奨の指摘有。

庁用車の維持管理（総務係）

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 13,542,000 円 最終予算額 13,110,000 円 決算額 12,187,501 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。
備品購入費の入札差金、燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ガソリン代	270 万円	・備品購入費	153 万円
・自動車損害保険料	136 万円		
・車検、定期点検代	180 万円		
・庁用車のリース料	299 万円		
・高速道路利用料金	124 万円		
・タイヤ等消耗品費	22 万円		

(2) 活動指標（総務課予算計上車両のみ）

・車検 13 台	・12カ月点検 10 台
・6カ月点検 2 台	・3カ月点検 1台
・保有台数30台	
普通乗合 1台、普通貨物 1台、普通乗用 2台、普通特殊2台、小型貨物 3台 小型乗用4台、軽自動車乗用 7台、軽自動車貨物 10台	

庁舎等の整備（総務係）

予算事業名：庁舎等整備事業費

当初予算額 2,042,000 円 最終予算額 12,613,000 円 決算額 12,582,000 円

役場庁舎の整備を行いました。
庁舎地下タンクFRP内面ライニング工事、庁舎トイレ改修工事、事務室拡張工事の入札で予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・庁舎トイレ改修工事設計監理委託料	38 万円
・庁舎事務室拡張工事設計監理委託料	43 万円
・庁舎トイレ改修工事	357 万円
・庁舎事務室拡張工事	642 万円
・庁舎地下タンクFRP内面ライニング工事	178 万円

公会堂整備資金貸付金（総務係）

予算事業名：公会堂整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 9,000,000 円 決算額 8,640,000 円

「小布施町公会堂整備資金貸付要綱」を策定しました。
自治会活動の拠点で町の避難所として指定する公会堂の新築、購入、改修又等に必要な資金を貸し付けを行いました。

- (1) 主な支出
 ・中条公会堂 864 万円

ふるさと納税の促進(企画係)

予算事業名：ふるさと納税促進事業費

当初予算額 200,019,000 円 最終予算額 285,843,000 円 決算額 277,291,973 円

ふるさと納税をしていただく方に、町の特産品を寄付特典として送りました。産業振興を図りながら小布施に応援いただく方から寄付をいただき、魅力あふれるまちづくりのために活用させていただきました。

- (1) 主な支出
- ・特産品に係る経費 178 万円
 - ・通信・広告代 272 万円
 - ・報償費 543 万円
 - ・委託料（農産物等発送） 10,070 万円
 - ・委託料（納税促進事業委託料）
 - ・使用料 1,565 万円
 - ・積立金 15,101 万円

- (2) 活動指標（寄付の使徒）

人材育成・教育
 健康・福祉
 産業

- (3) 活動指標の推移

- ・寄付金額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	25件	6,546件	6,846件	10,753件	19,394件
寄付額	204万円	10,272万円	10,210万円	18,801万円	30,080万円

- (4) 成果指標

- ・ふるさと納税サイトについては、寄附の増額と小布施町での特産品の周知を図るためふるさとチョイスの他に楽天を導入しました。今年度も引き続き外部コンサルから助言を受けた特産品の掘り出しやシステムの改善を行い寄附額の増、事務の簡素化を行いました。これらの仕組みと情報発信等が功を奏して多くの件数と多額な寄付をいただきました。これからも町内の特産品を中心とした感謝特典をさらに充実させる必要があると考えます。

6 企画費 76,829,099 決算事項別明細書 P100~103

長野広域連合への負担(企画係)

予算事業名：広域行政推進費

当初予算額 4,350,000 円 最終予算額 4,350,000 円 決算額 4,350,000 円

近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ガイドブックやホームページなどにより小布施町を含む構成9市町村の情報発信を行いました。また、プロスポーツ選手による出張スポーツ交流事業を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・長野広域連合負担金 435 万円
- (2) 活動指標
- ・広域的課題調査と検討
 - ・魅せますながのプロジェクト事業の実施
 - ・うみやまマップ改訂版の作成（広域全体で2万部作成）
 - ・長野駅 新幹線改札口にあるデジタルサイネージでの映像放映

- 職員共同研修
 - 講演会：「夢みる力が『気』をつくる」
～豪華観光列車「ななつ星in九州」の仕掛人～
【講師】唐池 恒二 氏
【日時】H30.7.20 【場所】長野市芸術館リサイタルホール 【参加】職員7名

- 出張スポーツ交流事業

スポーツ事業	実施日	参加団体	参加人数
野球（信濃グランセローズ）	8/1	町スポーツ少年団（軟式）	20人
サッカー（AC長野パルセイロ）	8/20	町スポーツ少年団	45人
	10/26	つすみ保育園	44人
バスケットボール（信州プレイブウォリアーズ）	12/19	町スポーツ少年団	36人
	8/6	小布施中学校バスケット部	20人
バレエ（長野ガロンズ）	6/20	認定こども園 栗ガ丘幼稚園	34人
	9/14	栗ガ丘小学校	35人

地域間交流の推進（定住交流係）

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 1,110,000 円 最終予算額 1,099,000 円 決算額 626,099 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、六斎市においてすみだ伝統工芸作品展示会を開催しました。また、墨田区伝統工芸保存会や墨田区観光協会との交流を深めました。

農村文明創生日本塾による地方塾小布施フォーラムを開催し、魅力ある農山漁村の創生や地域課題解決への取り組みについて意見交換や加盟市町村との交流を図りました。

町民運動会において「おぶせ応援チーム」として、東京小布施会の会員、HLABの学生を中心に出場し、交流しました。

(1) 主な支出

- ・ 農村文明創成日本塾開催経費・交流会 13 万円
- ・ 農村文明創成日本塾会費 3 万円
- ・ すみだ伝統工芸作品展示会開催経費・交流会 29 万円
- ・ 町民運動会おぶせ応援チームTシャツ制作費 4 万円
- ・ 広告掲載費 14 万円

(2) 活動指標

○ すみだ伝統工芸作品展示会の開催

- ・ 期 日 10月13日～14日
- ・ 場 所 六斎市会場 大日通り（4ブース）
- ・ 内 容 作品展示、販売、実演・体験「切子・お皿製作」「藍染・ハンカチ絞染め」
- ・ 主 催 墨田区伝統工芸保存会

○ 農村文明創生日本塾小布施フォーラムの開催

- ・ 期 日 5月14日～15日
- ・ 場 所 公民館講堂
- ・ 内 容 基調講演、分科会、交流会、現地ツアー
- ・ 主 催 一般社団法人 農村文明創生日本塾 ※共催：小布施町、地域活性学会

○ 町民運動会 おぶせ応援チーム参加

- ・ 期 日 10月7日
- ・ 場 所 栗ガ丘小学校グラウンド
- ・ 内 容 東京小布施会、HLAB OBUSE運営委員（学生）等が参加 11種目に出場

(3) 活動指標の推移

○ 町民運動会おぶせ応援チーム参加者数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
参加人数	38人	34人	37人	28人

各種交流事業のサポート（定住交流係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんが主体となって、多様な町内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

○ 境内アート小布施×苗市

- ・ 期 日 4月21日～22日
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国からアート系46ブース、クラフト系75ブースの作家等が出展し、展示、即売を、古本14ブース、フード系15ブースが販売を行い来場者と交流
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会（町後援）

小布施まちづくり委員会の運営（定住交流係）

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額 1,000,000円 最終予算額 1,000,000円 決算額 662,167円

「暮らしやすく、住む喜びのある町民主体の自治に向け、より多くの声の集約と、町民が持つ知恵や力をまちづくりに活かすこと」を目的とした小布施まちづくり委員会の活動の支援を行いました。安全、福祉、交流、環境、共育、定住促進を考える部会それぞれが課題テーマに沿ったまちづくり活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり委員会活動交付金 66万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 52人
- ・ 部会等数 7部会
- ・ 全体会開催 1回
- ・ 運営委員会開催 6回
- ・ 部会等開催 72回

	期 日	場 所	内 容
全体会	4月19日(木)	公民館講堂	事業・決算報告、事業・予算の審議 など
運営委員会	6月6日(水) ほか5回	公民館第1学習室 ほか	各部会の活動報告、語らい座、町議会議員との意見交換会、予算事業計画の検討
安全を考える部会	4月16日(月) ほか10回	役場議会控室 ほか	青パト巡回、防災講座 など
環境を考える部会	4月17日(火) ほか11回	公民館第2学習室 ほか	堆肥化ワークショップや食育講座の開催、菌ちゃん農園の運営と野菜収穫祭の開催 など
福祉を考える部会	4月26日(木) ほか11回	東大先端研	自分史入門講座 など
交流を考える部会	4月17日(火) ほか10回	公民館第1学習室 ほか	ビアアーベント、スイカ割り・餅つき等交流事業、多文化交流事業の開催 など
共育を考える部会	4月25日(水) ほか11回	公民館第1学習室 ほか	脳科学パンフレットの普及活動、おぶせ未来共育会議の開催 など

定住促進を考える部会	4月25日(水) ほか11回	役場応接室 ほか	提言書案の検討、空き家・空き店舗活用セミナー&見学会 など
広報委員会	5月30日(水) ほか1回	公民館第1学習室 ほか	広報紙(まちづくりボイス)の編集、発行

- ・ 語らい座 5月11日、11月22日
- ・ 菌ちゃん野菜づくりワークショップ 5月13日
- ・ スイカ割&お絵かき教室 8月11日
- ・ 六斎市出展 10月13日～14日
- ・ 住民防災講座 12月8日
- ・ 多文化交流会 2月17日
- ・ 空き家・空き店舗活用セミナー 3月21日
- ・ 自分史講座 8月26日ほか4回
- ・ 小学校4年生土づくりワークショップ 4月26日
- ・ ビア・アーベント 8月3日
- ・ 菌ちゃん農園野菜まつり 9月29日
- ・ おぶせ未来共育会議 11月5日
- ・ もちつき&お絵かき教室 12月16日
- ・ 食と農で変えるまちづくり講演会 2月24日
- ・ まちづくりボイス発行(20・21・22号)

【重点】慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターの運営・東大先端研との協働(定住交流係)

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 9,333,000 円 最終予算額 9,268,000 円 決算額 7,896,917 円

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と町との協働の研究機関「慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター」では、いのちを守るネットワーク推進事業の一環として、町民の皆さん、高校一年生、職員を対象に幸福学に基づいた学習会、ハッピーワークショップを開催しました。

慶應義塾大学SFCとの新事業創造プログラムの実施については、地域での事業創造・地域課題の解決や、地域リーダーとなるべき人材の育成、起業する種を生み出すことを目的とし、1年目の活動として「小布施で活動を起こす学生を探す」段階から「活動を構想する学生を支援する」段階へ移行し、プロジェクトのプロトタイプを継続しています。

東京大学先端科学技術研究センターとの共同研究「まちの周辺集落を含むコミュニティの再生、活性化の実践的研究」として、都住地区を中心に地区学習会や集落全員アンケート調査等を実施し、地域コミュニティの活性化について調査研究を行いました。

(1) 主な支出

・ 主任研究員報酬	420 万円	・ 講師等謝礼	17 万円
・ 共同研究委託料	300 万円	・ 使用料・賃借料	2 万円
・ 食糧費	1 万円	・ 研修会、打合せ等旅費	35 万円
・ 消耗品	5 万円	・ インターネット使用料	9 万円

(2) 活動指標

① 慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター

- ・ 小布施インキュベーションキャンプ(OIC)

期日等	4月28日～30日(小布施)、5月24日～26日(山中湖)、6月9日～10日(東京)、7月7日～8日(小布施)、8月4日～5日(東京)、9月1日～2日(小布施)
内 容	慶應SDMのシステム・デザイン思考や幸福学を、対話を通じて自らイノベーションを起こしていく人材を育成するプログラム
- ・ 幸せ探し学習会、ハッピーワークショップ、幸せのメカニズムを学ぶ学習会

期 日	7月25日(町民向け、職員向け)、8月13日(高校一年生向け、職員向け)
会 場	公民館講堂、北斎ホール
内 容	慶應SDM研究科教授、幸福学研究の日本第一人者である前野隆司先生に、これからの人生をより楽しくハッピーに生きるためのコツや、これから社会に出ていく高校生に向け、どんなライフイベントに直面してもしなやかに乗り越える力を養うためのワークショップを開催していただきました。
参加者	60人(一般向け)、22人(高校一年生向け)、40人(職員向け)

② 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボ

- ・ 都住地区の地域づくりに関する懇談会
期日・会場 4月22日・六川公会堂
内 容 自治会長ほか役員の皆さん、町長、関係課長等職員、東大先端研の教授と地域課題や東大先端研・小布施町コミュニティラボの共同研究活動などについて意見交換を実施
- ・ 都住コミュニティ学習会
期日・会場 6月1日・六川公会堂
内 容 都住コミュニティ推進協議会の学習会で、コミュニティに関するワークショップを実施
- ・ 都市計画に関する学習会
期日・会場 6月16日・六川公会堂
内 容 県建設部から講師を招き、都市計画制度についての学習会を開催
- ・ 土地利用の現況詳細把握調査
期日・会場 9月16日～19日・都住地区
内 容 都住地区の土地利用について規模や利用・管理状況の外観目視及び聞き取り調査を実施
- ・ 集落全員アンケート調査
期間・対象 12月～1月実施 中子塚自治会・清水自治会
内 容 中学生以上の世帯員及び町外在住の家族に対し、住まいや土地の利活用、公会堂やコミュニティセンターの利用、都住駅の利用、農業の後継、暮らし等に関する満足度・重要度、都市計画等の制度の理解などについてアンケート調査を実施
回収率については、地区内の世帯票84.0%・個人票83.7%、地区外の世帯票28.6%・個人票46.4%でした。
- ・ 活動報告会
期日・会場 3月23日・六川公会堂
内 容 東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボの1年間の活動を報告

③ 慶應義塾大学SFC研究所

- ・ 新事業創造プログラム
期 日 5月18日～20日、6月8日～10日、7月13日～16日、8月3日～5日、9月7日～9日、28日～30日、11月16日～18日、12月14日～16日、2月1日～3日、3月15日～17日
内 容 起業や新事業の創出を目指し、1年を通じてプログラムツアーを実施し、6つのプロジェクト（①教育企画ツアー「小布施町教育DMO」、②小布施町の産品を発信・販売する「NoKOTO」、③ある果樹園の商品を広める企画／農業女子会の企画、④小布施町への移住者を紹介するWebメディア「ベツノテ」、⑤小布施町出身の高校生のコミュニティづくり「小布施まちあそび会議」、⑥小布施町での映像製作体験プログラム「メディアキャンプ」の企画・運営）が立ち上がりました。

④ その他大学連携

- ・ 東京大学工学部演習の学生受け入れ（2泊3日×2回）
演習発表会：8月1日 @六川公会堂
- ・ 明治大学経営学部演習の学生受け入れ（2泊3日）
- ・ 大正大学地域創生学部地域実習受け入れ（40日間）
演習発表会：10月28日 @まちとしょテラソ

【重点】定住促進のトータルコーディネート（定住交流係）

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 25,790,000 円

最終予算額 23,841,000 円

決算額 18,497,579 円

移住定住コーディネート業務を委託し、移住相談窓口や長野県主催の「楽園信州移住セミナー」等で、移住検討者の皆さんから相談を受けたり、空き家活用者とのマッチングを行いました。また、2016年に行った東大先端研の空き家調査の結果を基に、27自治会を歩き空き家調査を行い、空き家所有者への空き家の利活用の相談等も行いました。

空き家の改修・家財道具等の処分費に対する空き家改修等補助金や、町内事業所等に勤務する町外者がアパート等に転入した場合の家賃に対する移住促進補助金を交付し、町への移住者の増加を図りました。

6名の地域おこし協力隊を採用し、慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターや見にマラソン事務局、おぶせ交流館の管理運営、地域メディア研究を主として、地域振興、まちづくり、情報発信、移住定住促進等のさまざまな活動を行いました。

(1) 主な支出

・ 地域おこし協力隊員報酬	764 万円
・ 地域おこし協力隊活動費補助	307 万円
・ 移住セミナー等旅費	6 万円
・ 地域おこし協力隊活動共通経費（消耗品）	12 万円
・ 移住セミナー経費	1 万円
・ 空き家相談窓口、活用チラシ、移住ガイドブック印刷	9 万円
・ 移住定住ガイドブック作成委託料	33 万円
・ 移住定住コーディネート業務委託料	260 万円
・ KURA信州に住む掲載、地域おこし協力隊募集広告他広告費	28 万円
・ 空き家改修等補助金	150 万円
・ 移住促進補助金	233 万円

(2) 活動指標

○ 楽園信州移住セミナー

- ・ 期日 5月20日（東京）、6月17日（大阪）、12月9日（大阪）、2月17日（名古屋）

○ 長野地域移住セミナー&相談会

- ・ 期日 2月10日（東京）

○ 地域おこし協力隊活動状況

- ・ 委嘱人数 6人
- ・ 委嘱期間 平成30年4月1日～平成30年7月31日（1人）
平成30年4月1日～平成31年2月28日（1人）
平成30年4月1日～平成31年3月31日（2人）
平成31年1月1日～平成31年3月31日（2人）

- ・ 活動日数 のべ834日

- ・ 活動内容 小布施見にマラソン、おぶせ交流館管理運営、若者会議、国道403号線会議、商工会青年部、婚活イベント、クリエイターズキャンプ、まくら投げ大会、ふるさと納税・移住定住パンフレット・各種チラシ作成、幼稚園納涼祭り、地域メディア研究会、振興公社ほかへの参加・出席・協力・企画運営、ボランティア活動

○ 移住定住ガイドブックの改訂

- ・ B5サイズ 1,000部作成

(3) 活動指標の推移

○ 移住等実績

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
移住相談件数	9件	20件	59件	39件	43件
相談後移住件数	0件	0件	5件	10件	5件
相談後移住家族人数	0人	0人	13人	21人	18人

空き家改修等補助金	交付件数	—	—	—	5件	3件
	移住家族人数	—	—	—	15人	1人
移住促進補助金	交付件数	—	—	—	3件	16件
	移住家族人数	—	—	—	5人	18人

※移住相談件数は、具体的な移住相談をお受けした件数です。電話等による一般的な問合せは件数に含んでいません。
 ※移住促進補助金の交付件数及び移住家族人数は、当該年度における新規の件数・人数です。

- 空き家活用による町内転居・起業実績
 成約件数 2件

起業家の誘致（定住交流係）

予算事業名：起業家誘致事業費

当初予算額 1,828,000 円 最終予算額 2,139,000 円 決算額 911,510 円

体験型サテライトオフィスの貸出やブロック塀撤去及び植栽の修繕工事を行いました。また、新たな利用企業の募集、誘致活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・ サテライトオフィス光熱水費等 8 万円
- ・ サテライトオフィス回線使用料 9 万円
- ・ サテライトオフィス修繕工事 20 万円
- ・ サテライトオフィス誘致助成金 32 万円
- ・ サテライトオフィス備品 6 万円

(2) 活動指標

- サテライトオフィス体験施設の利用
 - ・ 1 企業（4月～7月・4カ月）
 - ・ 1 大学（10月・21日間）
- サテライトオフィス・マッチングセミナー
 - ・ 期 日 11月14日
 - ・ 会 場 東京・ベルサール九段
- ブロック塀撤去及び垣根植栽工事

【重点】若者会議の開催（定住交流係）

予算事業名：若者会議事業費

当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,000,000 円 決算額 972,509 円

平成29年度の第6回小布施若者会議で発表された教育／福祉プロジェクト・地域メディアプロジェクト・エコプロジェクト・観光プロジェクトの4つの構想案のプロトタイプを支援しました。また、前年度に続き小布施町のさまざまな動きや取り組みについての現状や課題共有を目的に、小布施会議を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 若者会議等企画運営委託 85 万円
- ・ 小布施会議開催経費 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施若者会議プロジェクト成果報告会
9月8日 公民館講堂 68人参加
- ・ 小布施会議
10月27日 北斎ホール 49人参加
セッション①：小布施の情報発信の未来

セッション②：集落の未来の姿を想像しよう

セッション③：違和感からはじまる、新しいまちづくり

【重点】総合戦略事業（企画係）

予算事業名：地方創生推進事業費

当初予算額 31,479,000 円 最終予算額 32,437,000 円 決算額 28,111,789 円

平成27年度に策定した、小布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標を実現するための事業を実施しました。地域商社の機能強化を図ることを目的にコンサルタントへ委託し、地域商社の改善を図り、基盤強化を進めるため果物を鮮度や香りを生かせる加工施設の整備を行いました。

(1) 主な支出

・ 報酬、報償費	11 万円
・ 旅費等	12 万円
・ 委託料	1,533 万円
・ 補助金	1,255 万円

(2) 活動指標

・ 地域商社機能強化を図るため、（一財）小布施町振興公社の経営改善、企画運営マネジメント業務を委託した。また、加工品に関するアドバイザー・商品開発業務、ECサイト運営に関するライティング・デザインの指導も受けた。

・ 仕事の仕方が急速に変化する将来に向けて、小中学生にIoT（物に情報通信機能を持たせる）を学校の勉強からでなく遊びながら実体験として学び、仕事の多様性を考えるきっかけとした。

・ 地域商社の基盤強化を図るため、特産の多品目（りんご、ぶどう、桃、梨など）果物の鮮度や香りを生かすジュース及びジェラードを製造できる施設整備の補助を行った。

・ 今後、高齢化社会が進む中、高齢者の移動支援のあり方の検討をするため高齢者を対象にヒアリングを実施した。また、要望のあった豊野・小布施間の広域シャトルバスの実証実験を実施した。

【重点】おぶせ交流館の活用（企画係）

予算事業名：おぶせ交流館管理費

当初予算額 8,436,000 円 最終予算額 11,231,000 円 決算額 10,963,625 円

ギャラリー機能に加え、様々な皆さんが交流、滞在し事業を生み出す場として生まれ変わりました。快適な創造空間を整えるためにトイレと暖房機の改修を行い、クリエイターが集う町の拠点として二地域居住につなげます。

(1) 主な支出

・ 需用費、役務費	95 万円
・ 委託料	109 万円
・ 土地借上料、使用料	24 万円
・ 工事費	868 万円

(2) 活動指標

・ ギャラリー機能に加え、様々な人が交流、滞在により事業が生まれる場として、また快適な創造空間を整えるためにトイレと暖房機の改修を行い、クリエイターが集う町の拠点として整備した。

・ ふるさと納税ガバメントクラウドファンドを活用し景観を考慮した太陽光パネルの設置をするため、検討、検証を重ね太陽光パネルを設置した。

・ 1階は地域の個人事業者主を対象に企業等のシェアオフィスや都心企業の合宿会場、また小布施短編映画祭の会場や再生可能エネルギーのワークショップ会場と利用した。2階は観光目的を除く、小布施町で事業やプロジェクトを企画する都市圏のクリエイターや企業人等の長期滞在のための場として設定した。

(3) 活動指標

- ・ 施設利用の推移

	平成30年度
1 階	352日
2 階	61組 (129人)

(利用者：ハウスホクサイ339日、かすりくらぶ9日、雪割草4日)

【重点】再生エネルギーの推進(企画係)

予算事業名：再生可能エネルギー推進費

当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,042,000 円 決算額 142,000 円

再生可能エネルギーによる発電、売電を行う新会社に出資をしました。環境に優しいまちづくりを近隣市町村と連携を進めます。

(1) 主な支出

- ・ 出資金 10 万円
- ・ 報償費 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 再生エネルギー100%のまちづくりを目指した電力事業を行う自然電力(株)と(株)Goolight、町が立ち上げた新会社に出資した。

【重点】子育て支援の応援(定住交流係)

予算事業名：地域少子化対策重点推進事業

当初予算額 4,709,000 円 最終予算額 4,709,000 円 決算額 3,694,904 円

少子化対策として、二世帯住宅の整備や市街化調整区域への新築に係る費用や29歳以下の子育て世帯への家賃に対し補助しました。また、多子世帯の支援として、第3子以降の子の小学校入学時に商品券を支給し経済的負担軽減を図りました。町社会福祉協議会、地域おこし協力隊とともに恋活イベントを開催し、出会いの場を創出しました。

(1) 主な支出

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 250 万円
- ・ 子育て応援家賃補助金 84 万円
- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券 23 万円
- ・ 恋活イベント講師スタッフ謝礼 10 万円

(2) 活動指標

○ 子育て応援助成

- ・ 子育て応援二世帯住宅整備助成金 7 件
助成率 2分の1、最大50万円
- ・ 子育て応援家賃補助金 12 件
月額 1万円、最大6年間
- ・ 多子世帯子育て応援入学祝い券 10 件
第3子以降のお子さんが小学校へ入学した場合、1人3万円

○ 恋活イベント2回

- ・ 7月8日(土)、3月16日(土)
- ・ 参加人数 のべ62人(7/8:男性15人、女性15人 3/16:男性17人、女性15人)
- ・ カップル成立数 8組

7	地域づくり事業費	27,351,078	決算事項別明細書	P102~103
自治会活動の支援（総務係）				
予算事業名：自治会活動費				
当初予算額		7,359,000 円	最終予算額	7,359,000 円
			決算額	7,215,580 円
自治会や自治会連合会、環境美化委員会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。				
(1) 主な支出				
	・自治会事務委託料		403 万円	
	・自治会連合会、環境美化委員会交付金		182 万円	
	・自治会活動保険掛金		92 万円	
	・その他の経費		43 万円	
(2) 活動指標				
	・自治会長会議の開催（4月12日、5月15日、6月7日、2月9日）			
	・研修視察の実施（自治会連合会事業）5月9日～11日/自治会長11人、職員4人			
	研修視察地：九州方面（熊本市、JR九州（大分）、由布院）			
	研修目的：地域づくり、歴史文化、企業研修・視察			
	・長野県出前講座「避難所運営ゲームHUG」実施			
	・議会傍聴（6月7日）	27人		
	・自治会消防施設点検（連合会事業）	51施設	（自治会独自での実施分を除く）	
コミュニティ地区活動の支援（企画係）				
予算事業名：コミュニティ推進事業費				
当初予算額		6,131,000 円	最終予算額	20,206,000 円
			決算額	19,013,498 円
行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支え合いの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。 また、台風21号の被害に対する復旧対応を実施しました。				
(1) 主な支出				
	・上松川コミュニティ公園、センターに係る経費		201 万円	
	・コミュニティセンター建物災害共済		13 万円	
	・コミュニティ職員設置費交付金		420 万円	
	・コミュニティ振興対策事業補助金		1,266 万円	
	(内訳)			
	地域づくり活動事業		30 万円	
	コミュニティ施設整備事業		866 万円	
	コミュニティ助成事業		370 万円	
(2) 活動指標				
	【上松川コミュニティ公園、センター】			
	・公園除草、倒木除去作業の実施等			
	・ガードパイプ設置工事			
	・公園外灯修繕、マレットゴルフコース修繕			
	【コミュニティ職員設置】			
	・町報等の配達、コミュニティの事務、地区内団体経費等の徴収、通知の作成・印刷など			
	【地域づくり活動事業】			
	・第3コミュニティ：マレットゴルフ大会			

- ・ 第5コミュニティ：花まつり、マレットゴルフ大会
- ・ 北部コミュニティ：納涼盆踊り大会、スポーツ交流会、落語会
- ・ 東部コミュニティ：会報、環境施設見学、草取り

【コミュニティ施設整備事業】

- ・ 中条自治会：公会堂屋根修繕および天井貼り替え、床の改修
- ・ 松の実自治会：公会堂およびゴミステーションの屋根塗装修繕
- ・ 大島自治会：自治会有線放送施設の増設

【コミュニティ助成事業】

- ・ 山王島自治会：子ども神輿、太鼓、獅子頭の修復
- ・ 北岡自治会：神楽修繕、法被等の新調

まちづくり活動の支援（企画係）

予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 1,122,000 円

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり活動補助金 112 万円

(2) 活動指標

- ・ 栗まつり賑わい事業（栗まつり有志の会）
- ・ オープンエアースシアターまちづくり事業（小布施町文化事業部活性化実行委員会）

(3) 活動指標の推移

- ・ まちづくり活動事業補助金の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業数	3件	2件	3件	1件	2件
補助金額	247.6万円	19.5万円	146.5万円	11.0万円	112.2万円

8 消費生活対策費 68,000 決算事項別明細書 P104～105

【重点】消費生活対策活動の推進（住民係）

予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 77,000 円 最終予算額 77,000 円 決算額 68,000 円

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 消費者の会活動交付金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会（会員20名）
- ・ 消費生活展の開催（千年樹の里まつりと併せ）
- ・ 各種研修会等への参加
- ・ 人材育成講座への参加
- ・ 県消費者大学への参加

(3) 活動指標の推移

①消費生活相談件数の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数	8件	6件	11件	5件	15件

②平成30年中の長野県内の特殊詐欺による被害状況

- ・認知件数 140件、被害総額3億5,830万円
須高地区では、14件、被害総額1,309万円
(須高防犯協会・須坂警察署作成の平成30年特殊詐欺の現状から引用)
- ・随時、同報無線等により警察から詐欺等の情報が入り次第、被害防止のため町民への周知に努めました。

9	防災対策費	3,309,157	決算事項別明細書	P102~105
---	-------	-----------	----------	----------

【重点】自主防災組織の機能強化の検討(総務係)

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額	0円	最終予算額	0円	決算額	0円
-------	----	-------	----	-----	----

災害時の避難所への誘導や避難時の取り組みなど、災害への対応力を強化するため、自主防災会連絡協議会会の立ち上げを行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 - ・ 自主防災会連絡協議会の開催(8月20日)
 - ・ 避難所運営ゲームHUGの実施(6月30日)
 - ・ 自衛隊の防災講演会(10月17日)

防災機能の強化と危機管理体制の整備(総務係)

予算事業名：防災対策費

当初予算額	3,210,000円	最終予算額	3,210,000円	決算額	2,859,157円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、災害対策用備蓄品及び備品を購入しました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプターの運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。

- (1) 主な支出

・ 非常食セット(346食分)	15万円
・ 固形栄養食(160食分)	27万円
・ 災害用真空パック毛布(100枚)	29万円
・ 災害用トイレ、障がい者対応(2基)	54万円
・ 飲料水500ml(1632本)	20万円
- (2) 活動指標
 - ・ 非常食、毛布、災害用トイレ等を文化体育館(地下倉庫)、防災倉庫へ保管
- (3) 成果指標
 - ・ 災害時食糧等備蓄数(平成30年度末現在)

	固形栄養食	乾燥がゆ・非常食セット	飲料水	毛布	アルミマット
保管場所	文化体育館	文化体育館	文化体育館 中学校	文化体育館・中 学校・消防本部 詰所・健康福祉 センター	文化体育館 中学校
備蓄数	1,960食	596食	2232本	649枚	350枚

	災害用パーテーション	投光機	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文化体育館・ 防災倉庫 (ダンボール 製品 9式)	文化体育館	文化体育館・ 防災倉庫 (ダンボール 製品 9基)	文化体育館	役場他 (基地局1台、車 載2台、携帯用39 台)
備蓄数	17式	2基	23基	9台	42台

	災害用テント
保管場所	防災倉庫
備蓄数	3張

防災行政無線設備の保守

- (1) 主な支出
- ・ 県防災無線負担金 4万円
 - ・ 防災行政無線設備保守の委託 18万円
- (2) 活動指標
- ・ 災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

- (1) 主な支出
- ・ 自主防災組織交付金 19万円
- (2) 活動指標
- ・ 災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
 - ・ 町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施

県防災ヘリコプターの運営補助

- (1) 主な支出
- ・ 県消防防災航空隊負担金 31万円
- (2) 活動指標
- ・ 消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始

【重点】住宅の「耐震化」の推進（総務係）

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 5,642,000円 最終予算額 5,642,000円 決算額 450,000円

町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に精密耐震診断等を行いました。

平成29年度は、耐震補強工事補助金の申請が当初の予定に達しなかったため、予算額と決算額に差額が生じました。

- (1) 主な支出
- ・ 耐震診断等委託料 44万円
 - ・ 耐震補強工事補助金 0万円
- (2) 活動指標
- ・ 精密耐震診断 7件実施
 - ・ 耐震補強工事 0件実施（公会堂0件）

10 男女共同参画社会づくり費 315,660 決算事項別明細書 P104～105

男女共同参画社会づくり（企画係）

予算事業名：男女共同参画社会づくり費

当初予算額 331,000円 最終予算額 331,000円 決算額 315,660円

映画「みんなの学校」の木村泰子さんを講師に、男女共同参画社会推進講演会を開催。また、男女共同参画社会を推進するため随時委員会を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 委員報酬 10 万円
 - ・ 講師謝礼 20 万円
- (2) 活動指標
- ・ 男女共同参画社会推進委員会会議 年10回実施
 - ・ 県男女共同参画推進講演会 平成30年7月1日 参加者100人

2	徴税费	60,162,333	
1	税務総務費	37,310,792	決算事項別明細書 P104~107

町税の適正な課税の推進（税務会計係/議会事務局）

予算事業名：税務総務費

当初予算額 4,535,000 円 最終予算額 4,609,000 円 決算額 4,535,733 円

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 固定資産評価審査委員報酬 1 万円
 - ・ 事務用消耗品、図書等購入費 25 万円
 - ・ 滞納整理機構等への負担金 65 万円
 - ・ 臨時職員賃金 361 万円
 - ・ その他の経費 1 万円
- (2) 活動指標
- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3名
委員会の開催状況：平成31年3月27日開催（審査申出件数：0件）
 - ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
 - ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金
- (3) 成果指標
- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 33,422,000 円 最終予算額 34,224,000 円 決算額 32,775,059 円

- (1) 主な支出
- ・ 職員人件費 3,278 万円

2	賦課徴収費	22,851,541	決算事項別明細書 P106~107
---	-------	------------	-------------------

町税の課税と納税（税務会計係）

予算事業名：賦課徴収費

当初予算額 21,199,000 円 最終予算額 24,167,000 円 決算額 22,851,541 円

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

- (1) 主な支出
- ・ 町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料 1,071 万円
 - ・ 前年度以前に納付した町税の還付金 522 万円
 - ・ 電算システムや地理情報システムなどの使用料 504 万円

- ・申告書などの印刷、消耗品等 139 万円
- ・固定資産税G I S 課税処理P C購入費 49 万円

(2) 活動指標

- ・リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム
- ・システム使用端末 税務会計係及び確定申告用端末
- ・機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理
- ・システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応
- ・電子申告による確定申告データ引継処理の実施 (e-tax送信)

3	戸籍住民基本台帳費	30,972,043	
1	戸籍住民基本台帳費	30,972,043	決算事項別明細書 P106~107

戸籍に関する事務（住民係）

予算事業名：戸籍事務費

当初予算額 8,345,000 円 最終予算額 8,345,000 円 決算額 8,277,043 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届出書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。

(1) 主な支出

- ・戸籍ハードウェア等リース料 433 万円
- ・戸籍システム使用料 246 万円
- ・戸籍システム(ハード・ソフト)保守委託料 134 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成31年3月31日現在）

- ・本籍数 5,312 戸籍（前年比 10 戸籍減）
- ・本籍人口 13,474 人（前年比 73 人減）

② 戸籍事務の処理件数

種別	本籍人 届出数	非本籍人 届出数	他市町村 から送付	計	種別	件数
出生	48	31	46	125	新戸籍編成	71
死亡	109	22	26	157	戸籍全部消除	81
婚姻	31	2	100	133		
離婚	7	1	18	26		
転籍	25	0	15	40		
その他	27	6	38	71		
計	247	62	243	552		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・有料 3,643 件 192 万円（内訳）
 - 戸籍全部事項証明書 1,437 件(@450円)
 - 戸籍個人事項証明書 500 件(@450円)
 - 除籍謄本 1,193 件(@750円)
 - その他証明書 26 件(@350円)
 - 487 件(@300円)
- ・無料 1,136 件(公用)

④ 人口動態調査(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件数	82	131	36	8	2	259

前年度比較 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件数	57	150	30	12	1	250

⑤ 相続法第58条報告件数 131件 (第58条: 死亡者の固定資産税額等の報告)

⑥ 埋火葬許可件数 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件数	0	131	0	2	0	133

前年度比較 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

種別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件数	0	151	0	1	0	152

住民票・印鑑証明に関する事務 (住民係)

予算事業名: 住民基本台帳事務費

当初予算額 5,308,000円 最終予算額 7,069,000円 決算額 5,590,801円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 住民記録ソフトウェア使用料 159万円
- ・ マイナンバー制度対応システム改修委託料 176万円
- ・ DV対応オプションソフトウェア使用料 24万円
- ・ DV対応オプション保守委託料 10万円
- ・ 戦没者追悼式祭壇、献花委託料 17万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口 (平成31年3月31日現在)

- ・ 世帯数 3,832世帯 (前年比 33世帯増)
- ・ 人口 10,999人 (前年比 10人減) 男 5,333人 女 5,666人

② 住民基本台帳関係届出処理件数(人数)

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 削除	附票 記載	附票 削除	計
H30年度	78	135	350	296	137	174	953	6	349	432	2,910
H29年度	52	149	326	280	147	207	91	7	269	457	1,985

③ 住民票(広域交付住民票含む)の写し及び証明書の交付状況等

- ・ 住民基本台帳閲覧 3万円 86件 (@300円)
- ・ 交付件数 有料 114万円 3,806件 (@300円)
無料(公用等) 171件
- ・ 転出証明数 無料 227件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・ 交付件数 有料 93万円 3,106件 (@300円)
無料(公用等) 11件
- ・ 登録件数 有料 10万円 321件 (@300円)

⑤ 印鑑登録状況

- ・ 平成30年度中新規登録者(再登録含む) 321人 (前年度330人)
- ・ 印鑑登録者総数(平成31年3月31日現在) 7,317人

住基ネットに関する事務 (住民係)

予算事業名: 住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 3,380,000円 最終予算額 3,380,000円 決算額 3,026,919円

マイナンバーカード（個人番号カード）の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

・住基ネットシステム保守委託料	144 万円
・住基ネット機器リース料	108 万円
・住民記録県報告委託料	26 万円
・字ファイル更新委託料	21 万円

(2) 活動指標

・マイナンバーカードの申請数	72 件	無料
・マイナンバー通知カード再発行	78 件	(@500円)
・マイナンバーカード再発行	1 件	(@800円)

(3) 活動指標の推移

・住基カード等発行数の推移

種 別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
マイナンバーカード	—	—	—	813	129	72
マイナンバー通知再発行	—	—	4	91	104	78
マイナンバーカード再発行	—	—	—	—	3	1
広域交付住民票	2	0	1	5	0	2

マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。申請してから概ね1ヵ月程度かかります。カードの有効期限は、20歳以上は10年、20歳未満は5年です。

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 15,106,000 円 最終予算額 15,133,000 円 決算額 14,077,280 円

(1) 主な支出

・職員人件費	1,408 万円
--------	----------

4	選挙費	5,874,738
1	選挙管理委員会費	784,124
2	選挙啓発費	13,184

決算事項別明細書 P106～109

選挙管理委員会の運営と啓発活動（総務課 総務係）

予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費

当初予算額 817,000 円 最終予算額 817,000 円 決算額 797,308 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

(1) 主な支出

・選挙管理委員報酬	49 万円
・システム使用料、委託料	20 万円
・その他の経費	10 万円

(2) 活動指標

- ・長野地区町村選挙管理委員会連合会代議員会
H30.6.28 4人（参加委員・書記長）
- ・明るい選挙推進フォーラム（岡谷市）
H30.11.16 9人（参加委員・補充員）

・選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
平成30年6月3日 現在	4,420	4,856	9,276
平成30年9月2日 現在	4,410	4,842	9,252
平成30年12月2日 現在	4,407	4,847	9,254
平成31年3月2日 現在	4,407	4,829	9,236

3 県知事選挙費 4,069,537 決算事項別明細書 P108~109

長野県知事選挙

予算事業名:長野県知事選挙費

当初予算額 4,887,000 円 最終予算額 4,485,000 円 決算額 4,069,537 円

(1) 主な支出

・事務従事者手当	220 万円
・立会人報酬	69 万円
・選挙用品	16 万円
・電算、ポスター掲示板設置委託料	76 万円
・入場券等郵送料	24 万円
・その他の経費	2 万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成30年8月5日（日）
- ・投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)	前回投票率(%)
男	4,365	1,978	2,387	45.32	48.81
女	4,796	2,113	2,683	44.06	46.83
計	9,161	4,091	5,070	44.66	47.77

(3) 成果指標

候補者別得票数（届出順）

候補者氏名	党派	得票数
あべ 守一	無所属	3,500
金井 忠一	無所属	557

4 県議会議員一般選挙費 1,007,893 決算事項別明細書 P108~109

長野県議会議員一般選挙

予算事業明:長野県議会議員一般選挙費

当初予算額 0 円 最終予算額 1,045,000 円 決算額 1,007,893 円

任期満了による、長野県議会議員一般選挙が執行されました。

(1) 主な支出

・事務用品	0.4 万円
・投票用紙郵送代	30 万円
・電算委託料	31 万円
・ポスター掲示板設置委託料	40 万円

(2) 活動指標

- ・選挙期日：平成31年4月7日（日）

・投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	4,358	1,979	2,379	45.41	49.77
女	4,773	1,994	2,779	41.78	44.76
計	9,131	3,973	5,158	43.51	47.14

(内77票は無効)

(3) 成果指標

候補者別得票数 (届出順)

候補者氏名	党派	得票数
堀内 孝人	自由民主党	1,228
小林 君男	無所属	1,627
関野 芳秀	無所属	1,041

5	統計調査費	448,196	決算事項別明細書 P108~111
1	統計調査費	448,196	

統計調査の実施(企画係)

予算事業名：統計調査費

当初予算額 461,000 円 最終予算額 461,000 円 決算額 448,196 円

統計法などにに基づき、小中学校や幼稚園の現状を把握する「学校基本調査」(5/1基準日)、製造業の現状を把握する「工業統計調査」(6/1基準日)、住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の状態を把握する「住宅・土地統計調査」(10/1基準日)を実施した。

(1) 主な支出

・ 調査員報酬	36 万円
・ 消耗品費	8 万円
・ 電話料・郵送料	1 万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

- ・ 調査期日 2018年5月1日
- ・ 調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・ 調査員数 なし(各施設で調査)

② 工業統計調査

- ・ 調査期日 平成30年6月1日
- ・ 調査対象 「製造業」に属する全ての事業所 町内59事業所
- ・ 調査員数 調査員4名

③ 住宅・土地統計調査

- ・ 調査期日 平成30年10月1日
- ・ 調査対象 指定調査単位区 10地区
(羽場、中央、林、福原、千両、東町2地区、矢島、六川、松村の一部)
- ・ 調査員数 調査員5名
指導員1名

(3) 活動指標の推移

・ 児童・生徒数と教職員数(学校基本調査より) (単位：人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小学校児童数	631	645	642	614	618
小学校教職員数	40	43	44	44	41
中学校生徒数	348	302	301	306	326
中学校教職員数	32	31	32	32	34

6	監査委員費	785,523		
1	監査委員費	785,523	決算事項別明細書	P110~111
監査委員報酬など(監査委員事務局)				
予算事業名：監査委員費				
	当初予算額	816,000 円	最終予算額	816,000 円
			決算額	785,523 円
「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」「予算の使い方や事業の進め方が、法令・規則により正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。				
(1) 主な支出				
	・ 監査委員報酬 (2名)	63 万円		
	・ 監査委員研修費	11 万円		
	・ 消耗品費等	5 万円		
(2) 活動指標				
	・ 例月出納検査	12日 (毎月原則 27日)		
	・ 定期監査	7日 (7月12日、7月18日、7月19日、7月24日、7月30日、7月31日、8月3日)		
	・ 決算審査	7日 (7月12日、7月18日、7月19日、7月24日、7月30日、7月31日、8月3日)		
	・ 財政援助団体に対する監査	2月6日 社会福祉協議会		
(3) 成果指標				
	・ 定期監査講評	財政は厳しい状況ではありますが、事務の執行は行政の効率化と健全化を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。ただし、何点かの事業において改善・検討の必要があると認められる。		
	・ 財政援助団体に対する監査講評	財政援助団体の出納その他の事務並びに担当課の補助金等の交付・精算事務等の執行はおおむね適正に行われていると認められました。ただし、将来性を考慮した基金の活用等の改善点が認められる。さらなる活動の努力を期待する。		

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
3			民生費	1,332,443,014		
	1		社会福祉費	970,963,090		
		1	社会福祉総務費	255,370,447	決算事項別明細書	P110~113
社会福祉協議会への運営費補助など（福祉係）						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 15,732,000 円 最終予算額 15,732,000 円 決算額 15,461,284 円						
地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営に対して人件費の補助を行いました。福祉業務全般にわたり、相談に応じ助言や指導、支援等を行いました						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会福祉協議会補助金 1,545 万円 ・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.4 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会の運営費補助 						
(3) 行旅人援護金給付件数						
(給付金額1人あたり500円)						
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	人数	4	2	3	0	1
国民健康保険特別会計への繰出金（健康係）						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 91,328,000 円 最終予算額 91,624,000 円 決算額 87,295,679 円						
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。見込みよりも基盤安定繰出金等算出根拠となる数値が伸びず、予算額と決算額に差が生じました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 6,399 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 247 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 370 万円 ・ 事務費等繰出金 1,714 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度別推移 (単位：万円) 						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	基盤安定	3,886	5,304	6,658	6,357	6,399
	出産育児一時金等	364	356	168	307	247
	財政安定化支援事業	658	485	116	347	370
	事務費等	1,408	1,631	1,519	1,498	1,714
	計	6,316	7,776	8,461	8,509	8,730
【重点】民生児童委員活動と生活困窮者への支援（福祉係）						
予算事業名：民生児童委員等活動費						
当初予算額 1,293,000 円 最終予算額 1,293,000 円 決算額 1,281,932 円						
町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため17人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、ひとり親、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。						
また、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している人に対し、まいさば信州長野等の関係機関と連携し、就労の支援や自立に向けた相談に応じ必要な支援に努めました。						

(1) 主な支出

- ・ 活動のための交付金・負担金等 126 万円
- ・ 図書購入等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数：17名（委員16名、主任児童委員1名）
- ・ 定例会の実施： 月 1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護30年度新規認定者0人、廃止0人（年度末総数 7世帯8人）
- ・ まいさば信州長野への相談、支援実人員 27人

(3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延件数	163	197	111	102	95

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延件数	1,502	2,099	2,263	2,353	2,420

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
認定者数	2	2	0	0	0
年度末総数	10世帯12人	9世帯10人	9世帯10人	7世帯8人	7世帯8人

【重点】子ども・障がい者等の医療費の助成(福祉係)

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 69,543,000 円 最終予算額 69,543,000 円 決算額 66,968,683 円

一定の要件に当てはまる乳幼児や児童生徒、障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

当初見込みより給付件数が減少したため、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 6,154 万円
- ・ システム保守・改修・使用料等 85 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料 457 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成31年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	1,781	17,969	2,901	78.4%	66.9%	47.1%
重度心身障がい者	341	7,318	2,935	15.0%	27.3%	47.7%
身障手帳1級	86	960	575	3.8%	3.6%	9.3%
身障手帳2級	37	468	177	1.6%	1.7%	2.9%
身障手帳3級	54	602	349	2.4%	2.2%	5.7%
療育手帳A1	27	428	141	1.2%	1.6%	2.3%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	22	285	102	1.0%	1.1%	1.7%
65歳以上国民年金施行令別表該当	68	3,792	1,441	3.0%	14.1%	23.4%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	40	702	142	1.8%	2.6%	2.3%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	7	81	8	0.3%	0.3%	0.1%

父子家庭	12	50	9	0.5%	0.2%	0.1%
父子の父	5	35	7	0.2%	0.1%	0.1%
父子の子	7	15	2	0.3%	0.1%	0.0%
母子家庭等	139	1,508	309	6.1%	5.6%	5.0%
母子の母	59	722	160	2.6%	2.7%	2.6%
母子の子	80	786	149	3.5%	2.9%	2.4%
父母のいない児童	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,273	26,845	6,154	100.0%	100.0%	100.0%

※平成24年度から乳幼児対象枠を高校3年まで拡大

※平成27年度から障がい児の所得制限を廃止

※平成30年8月から18歳に達する年度末までの子どもの医療費が現物給付化

(3) 活動指標の推移

・ 対象者数の推移（毎年度3月31日現在）（単位：人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
乳幼児・児童・生徒	1,800	1,811	1,801	1,797	1,781
重度心身障がい者	330	344	335	334	341
父子家庭	11	13	13	9	12
母子家庭等	184	164	153	147	139
計	2,325	2,332	2,302	2,287	2,273

・ 給付件数の推移（単位：万円）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	19,168	3,239	18,035	2,627	18,197	2,757
町単分(再掲)						
入院時食費	155	18	124	18	113	17
その他	11,090	1,961	10,378	1,338	10,779	1,432
重度心身障がい者	7,078	2,813	7,031	2,518	6,962	2,698
町単分(再掲)						
入院時食費	350	394	285	359	309	410
その他	202	93	197	89	228	73
父子家庭	45	13	53	18	56	13
町単分(再掲)						
入院時食費	1	0	0	0	0	0
母子家庭等	1,733	387	1,679	380	1,765	371
町単分(再掲)						
入院時食費	12	5	17	24	11	5
合計	28,024	6,452	26,798	5,543	26,980	5,839

	平成29年度		平成30年度		平成30年度	平成30年度	平成30年度
	延件数	給付額	延件数	給付額	給付人数	対象者総	給付前自己負担額
			A	B	C	医療費 D	E
乳幼児・児童・生徒	18,085	2,778	17,969	2,901	1,796	16,599	3,894
町単分(再掲)							
入院時食費	128	37	117	36	-	-	-
その他	10,716	1,505	10,421	1,706	1,179	7,173	2,110
重度心身障がい者	6,877	2,626	7,318	2,935	362	39,251	3,505
町単分(再掲)							
入院時食費	275	402	284	460	-	-	-
その他	314	121	293	262	14	1,968	309
父子家庭	46	10	50	9	6	36	11
町単分(再掲)							
入院時食費	0	0	0	0	-	-	-
母子家庭等	1,531	369	1,508	309	138	1,367	372
町単分(再掲)							
入院時食費	18	21	9	4	-	-	-
合計	26,539	5,783	26,845	6,154	2,302	57,253	7,782

・ 1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数	1件当医療費	1人当年間医療費	1件当給付額	1人当給付額	1件当自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	B/E %
乳幼児・児童・生徒	10.0	9.2	92.4	1.6	16.2	2.2	0.3
重度心身障がい者	20.2	53.6	1,084.3	4.0	81.1	4.8	0.2
父子家庭	8.3	7.2	60.0	1.8	15.0	2.2	0.2
母子家庭等	10.9	9.1	99.1	2.0	22.4	2.5	0.2
合計	11.7	21.3	248.7	2.3	26.7	2.9	0.2

ひとり親家庭等の生活支援（児童福祉手当など）（福祉係）

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,563,000 円 最終予算額 1,563,000 円 決算額 1,198,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 71 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 46 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	76	71
母子父子家庭児童福祉手当	33	46
計	109	117

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成26年度	91	96	46	57
平成27年度	94	96	50	59
平成28年度	95	92	52	63
平成29年度	88	81	37	49
平成30年度	76	71	33	46

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額（保護者の住民税非課税の場合）

悩みごと相談（福祉係）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 840,000 円 最終予算額 840,000 円 決算額 819,303 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員（弁護士、司法書士）謝礼 12 万円
- ・ 心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・ 事業委託費 61 万円

(2) 活動指標

- ・ 弁護士、司法書士による法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1名）

開設日	H30. 4. 20	H30. 6. 20	H30. 8. 20	H30. 10. 22	H30. 12. 20	H31. 2. 20
受付件数	4	2	4	6	3	5

- ・ 心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・ 結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人

(3) 成果指標

- ・ 法律、総合相談件数の推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人数	25	24	25	27	24

相談内容・・・相続、離婚、土地問題、法律問題等

- ・ 心配ごと相談件数

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人数	2	3	0	2	3

- ・ 結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数（延べ）	119	39	35	93	143
登録人数	男	25	35	34	43
	女	14	19	19	20
見合い件数	6	6	1	3	6
成婚件数	2	0	1	0	2

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数（延べ） 405件 登録人数 32人（男25人、女7人）

見合い件数 26件 成婚件数 2件

プレミアム付商品券（福祉係）

予算事業名：プレミアム付商品券事業費

当初予算額 円 最終予算額 927,000 円 決算額 0 円

令和元年10月1日に予定されている消費税率10%への引上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするため、プレミアム付商品券事業を実施する予定でしたが、事業が4月以降になったため、全額令和元年度に繰越しました。

(1) 主な支出

- ・ 全額令和元年度に繰越

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 77,111,000 円 最終予算額 87,853,000 円 決算額 82,345,566 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 8,235 万円

2 国民年金事務費 825,220 決算事項別明細書 P112～113

国民年金の加入手続き（住民係）

予算事業名：国民年金事務費

当初予算額 1,079,000 円 最終予算額 1,272,000 円 決算額 825,220 円

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。学生のみなさんには、在学期間中の保険料を社会人になってから納付できる「学生納付特例制度」等、国民年金の窓口申請等を行いました。

(1) 主な支出

・ 国民年金電算委託料	40 万円
・ 国民年金システム使用料	27 万円
・ その他の経費	16 万円

(2) 活動指標

① 国民年金加入状況

・ 第1号被保険者数	1,159人	(自営業、農業、学生、アルバイトの方など)
・ 任意加入被保険者数	5人	(老齢基礎年金を増やしたい方など)
・ 第3号被保険者数	532人	(厚生年金や共済組合等に加入している夫(妻)に、扶養されている妻(夫)の方)

② 付加保険料納付者数

68人 (月々の定額保険料に400円を付加(プラス)して納めている方)

③ 保険料免除者数 (総数 359人)

・ 学生納付特例	138人	・ 法定免除	74人
・ 申請免除(全額)	84人	・ 申請免除(3/4)	12人
・ 申請免除(半額)	11人	・ 申請免除(1/4)	2人
・ 納付猶予	38人		

(3) 成果指標

・ 平成30年度長野北年金事務所(管内11市町村) (単位:%)

市町村名	小布施町	須坂市	中野市	高山村	山ノ内町	信濃町	飯綱町	長野県
現年度納付率	87.65	79.84	81.58	80.45	81.02	80.20	85.18	76.24
口座振替率	72.0	59.0	60.8	61.8	65.1	58.2	65.8	51.6
全額免除率	28.8	36.4	34.7	31.4	28.1	35.4	35.9	35.1

管内11市町村の内、当町では「現年度納付率」「口座振替率」がトップでした。

3 高齢者福祉費 442,570,687 決算事項別明細書 P112~113

地域支えあいマップの作成(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 12,000 円 最終予算額 12,000 円 決算額 4,374 円

昨年に引き続き地域支え合いマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

・ 全自治会の地域支え合いマップの確認および更新を行いました。

社会福祉法人への補助(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 105,000 円 最終予算額 105,000 円 決算額 0 円

社会福祉法人等が低所得者を対象とした介護サービス利用料軽減に対して助成していますが、平成30年度は軽減額が少なかった(社会福祉法人等が軽減した額が本来受領すべき金額の1%を超過しなかった)ため助成額はありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 件数、金額の推移 (単位：万円)

平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

シルバー人材センターの支援（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 2,807,000 円 最終予算額 2,807,000 円 決算額 2,806,000 円

高齢になっても就労を通じた生きがいを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高広域シルバー人材センター補助金 280 万円 小布施町の会員数56名
- ・ 賛助会員会費 0.6 万円 (男性30名、女性26名)

養護老人ホーム入所費用の補助（地域包括支援センター）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 13,022,000 円 最終予算額 13,022,000 円 決算額 12,706,873 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 施設入所措置費 1,271 万円

(2) 活動指標

・ 養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数（人） （平成31年3月31日現在）	措置費（万円）
長野広域連合 はにしな寮	1	234
長野広域連合 松 寿 荘	1	98
社会福祉法人睦会 寿楽園	4	939
計	6	1,271

(3) 活動指標の推移

・ 入所者と措置費の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入所者数（人）	5	6	5	5	6
措置費（万円）	1,113	1,241	1,211	1,115	1,271

後期高齢者医療制度に対する負担（健康係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 104,146,000 円 最終予算額 97,757,000 円 決算額 97,755,593 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 9,776 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金（健康係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 34,088,000 円 最終予算額 33,630,000 円 決算額 33,479,225 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 3,348 万円

(2) 活動指標

- ・ 年度別推移 (単位：万円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市町村事務費負担金	383	423	411	152	201
基盤安定繰出金	2,451	2,563	2,525	2,576	2,629
事務費等繰出金	133	239	139	437	518
計	2,967	3,225	3,075	3,165	3,348

- ・ 後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額 (円)
7割軽減	650	17,741,743
5割軽減	361	7,225,370
2割軽減	169	1,324,113
計	1,180	26,291,226

介護保険特別会計への繰出金（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 161,050,000 円 最終予算額 157,738,000 円 決算額 135,445,246 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。主に介護給付費が介護保険事業計画より伸びなかったために予算額と決算額との差が大きくなっています。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 1億3,544 万円

(2) 活動指標

- ・ 繰出金の内容
 - 介護給付費 9,963 万円
 - 地域支援事業費 1,198 万円
 - 事務費ほか 2,383 万円

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
繰出金	14,576	14,555	14,676	13,672	13,544

複合型介護施設の整備(繰越分)（福祉係）

予算事業名：複合型介護施設整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 138,603,000 円 決算額 136,952,221 円

複合型介護施設のうち町が整備する看護小規模多機能型居宅介護施設の開設準備に係る経費（備品等）及び整備に係る経費を負担し、パウル会が整備する認知症対応型共同生活介護施設の整備に係る経費については補助金を支出しました。

- (1) 主な支出
- ・ 建設負担金 10,315 万円
 - ・ 開設準備(備品等)負担金 180 万円
 - ・ 補助金 3,200 万円

【重点】高齢者の在宅生活支援（福祉係・地域包括支援センター）

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 5,698,000 円 最終予算額 7,560,000 円 決算額 7,317,424 円

高齢者の在宅生活を支えるため、外出支援、福祉用具の短期貸与を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 福祉バス運行サービス 18 万円
 - ・ 福祉用具貸与サービス 23 万円
 - ・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 87 万円
 - ・ 高齢者等タクシー利用給付金等 602 万円
 - ・ 研修会等負担金 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数等	対象者・利用者状況等
1 生きがい福祉バス 運行サービス事業	44人 170回	通院、入退院等の送迎（社会福祉協議会へ委託）
2 訪問理美容サービ ス事業	1人 1回	要援護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪 ができない者
3 福祉用具貸与 サービス事業	30人 108品目	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生 活に福祉用具が必要な者（社会福祉協議会へ委託）

- ・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 2件

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生きがい福祉バス 運行サービス事業	利用実人員	60人	58人	37人	49人	44人
	延利用回数	255回	216回	124回	147回	170回
訪問理美容サービス 事業	利用実人員	68人	2人	0人	0人	1人
	延利用回数	72回	2回	0回	0回	1回
福祉用具貸与 サービス事業	利用実人員	34人	51人	32人	32人	30人
	延利用回数	109品目	112品目	91品目	92品目	108品目
生きがい活動支援通 所事業（いきいきサロン）	利用実人員	60人	54人	54人	-	-
	延利用回数	3,550回	3,517回	3,691回	-	-
高齢者等にやさしい 住宅改良事業給付金	件数	1件	2件	0件	0件	2件
	金額	63万円	110万円	0万円	0万円	87万円
タクシー利用助成 事業	交付人数	312人	333人	314人	366人	420人
	利用金額	507万円	537万円	552万円	600万円	599万円

※生きがい活動支援通所事業（いきいきサロン）は平成29年度から内容を一部変更し、介護保険特別会計の事業に移行しました。

ひとり暮らし高齢者等への支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 271,000 円 最終予算額 271,000 円 決算額 60,407 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 緊急通報体制等整備事業（自動消火器等の購入・設置・修繕等） 2 万円
- ・ 生活管理指導短期宿泊事業 2 万円
- ・ 軽度生活援助サービス事業 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況
- 緊急通報体制等整備事業 自動消火器等（新規） 0件
- 生活管理指導短期宿泊事業 1 件
- 軽度生活援助サービス事業（除雪） 6 世帯

老人クラブ活動の支援（福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費

当初予算額 1,426,000 円 最終予算額 1,236,000 円 決算額 1,174,210 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、健康づくりや仲間との交流を図るため、ゲートボールやマレットゴルフなど各種大会・行事が行われました。

(1) 主な支出

- ・ 老人クラブ連合会補助金 75 万円
- ・ 各支部老人クラブ補助金 38 万円

(2) 活動指標

- ・ 老人クラブ連合会会員 402 人
- 小布施荘への慰問
- ひとり暮らし、二人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
- 花いっぱい運動
- 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
- 老人スポーツ大会への参加
- （囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール、グラウンドゴルフ、輪投げ、ゴルフ）
- 健康づくり事業
- 学習活動の実施
- 老連だよりの発行
- しめ縄づくり教室
- （平成30年12月23日健康福祉センター 40名参加）

(3) 活動指標の推移

- ・ 会員数と補助金の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
会員数（人）	536	508	477	465	402
補助金（万円）	124	121	119	118	113

長寿者訪問（福祉係）

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 708,000 円 最終予算額 708,000 円 決算額 616,044 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（片口小鉢、革製収納ケース） 55 万円
- ・色紙・たとう紙等 6 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 88 人、白寿 7 人、百賀以上 14 人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈（9月11・12日）

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
対象者数（人）	99	79	96	84	109

生活支援ハウスの管理運営（福祉係）

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 6,811,000 円 最終予算額 7,052,000 円 決算額 6,799,985 円

小布施町社会福祉協議会を指定管理者として委託料を支払ったほか、土地の借地料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・生活支援ハウス居住部門管理委託料 440 万円
- ・修繕料 24 万円
- ・土地借上料 212 万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：小布施町社会福祉協議会
- ・入居者に対する各種相談や助言
- ・緊急時の対応
- ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移

（単位：人）

生活支援ハウス	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
デイサービスセンター 利用者数	8,964	8,526	7,599	7,525	8,173
居住部門 入居者数	3	3	4	4	6
参考 65歳以上の独り暮らし数	237	236	277	292	306

高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理（福祉係）

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,768,000 円 最終予算額 1,768,000 円 決算額 1,667,470 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・福祉施設用地借上料 160 万円
- ・火災保険料 6 万円

(2) 活動指標

・ デイサービス（通所介護）

介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいをづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

・ 利用者数の推移

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延利用者数	9,956	9,244	8,821	9,586	8,553

小布施荘施設用地等の管理（福祉係）

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 5,787,000 円 最終予算額 5,787,000 円 決算額 5,785,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 施設管理費負担金 169 万円
- ・ 福祉施設用地借上料 410 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・ 長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

・ 小布施荘利用者数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	36	36	39	32	52
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,620	2,744	2,711	2,801	2,937

4 人権・同和政策費 3,832,367

決算事項別明細書 P112～115

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,880,000 円 最終予算額 4,088,000 円 決算額 3,832,367 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 6 万円
- ・ 人権問題に関する社会意識調査 回収謝礼 9 万円
- ・ 人権擁護委員活動助成金 5 万円
- ・ 生活相談委託料 5 万円
- ・ 台風21号災害による修繕（雁中集会所、福原作業所） 26 万円
- ・ 部落解放同盟 小布施町協議会補助金 300 万円
- ・ 部落解放同盟 須高地区協議会補助金 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会 5月15日、9月27日
- ・ 人権問題に関する社会意識調査（5年に一度） 3,000人対象 回答率86.6%
- ・ 人権相談（人権擁護委員）毎月1回（6月は2回） 第1水曜日実施 計13回
- ・ 人権同和生活相談

- ・ 部落解放関係団体の活動支援
- ・ 集会所・厚生住宅の維持管理

(3) 活動指標の推移

- ・ 人権相談件数 (単位：件)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
0	1	0	1	2

5	障害者福祉費	250,081,215	決算事項別明細書	P114~115
---	--------	-------------	----------	----------

【重点】自立支援医療費への補助（福祉係）

予算事業名：障害者医療給付事業費

当初予算額 3,538,000 円 最終予算額 3,538,000 円 決算額 3,418,025 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の者が、身体上の障がい除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。

また、18歳未満の児童で、現に身体上の障がいを有するまたは現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について、生活の能力を得るために必要な医療に対し補助を行いました（育成医療）（※平成25年度から町実施）

医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う療養介護のうち医療に係るもの（療養介護医療）に対し補助を行いました（※平成26年度から実施、平成25年度までは総合支援法の障害福祉サービスより補助を実施。）

(1) 主な支出

- ・ 更生医療への補助 26 万円
- ・ 育成医療への補助 0.6 万円
- ・ 療養介護医療への補助 314 万円
- ・ 育成医療支給認定に係る審査委託料等 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 更生医療… 2 人
(腎臓移植術後の抗免疫療法、人工股関節置換術)
- ・ 育成医療… 2 人
(脊柱側弯症手術2人)
- ・ 療養介護医療 … 3 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 医療給付の状況

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
更生医療	レセプト件数	27枚	21枚	24枚	23枚	25枚
	給付金額	32万円	21万円	25万円	26万円	26万円
育成医療	レセプト件数	24枚	6枚	9枚	28枚	5枚
	給付金額	25万円	0.5万円	8万円	98万円	0.6万円
療養介護医療	レセプト件数	36枚	36枚	36枚	36枚	36枚
	給付金額	283万円	286万円	305万円	312万円	314万円

【重点】障がい者の自立支援（福祉係）

予算事業名：自立支援給付事業費

当初予算額 222,156,000 円 最終予算額 240,071,000 円 決算額 232,679,783 円

障害福祉サービスの利用

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、障害支援区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害支援区分の認定を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 審査会の運営のための負担金 40 万円
 - ・ 受給者証作成システムの使用料、委託料 73 万円
 - ・ 認定調査員賃金 12 万円
 - ・ 主治医意見書作成手数料 11 万円
 - ・ その他の経費 38 万円
- (2) 活動指標
- ・ 認定調査件数 22 件
 - ・ 医師意見書作成依頼件数 22 件
 - ・ 長野広域連合審査判定依頼件数 22 件

障害福祉サービスの給付

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

- (1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）
- ・ 介護給付費 10,765 万円
 - ・ 訓練等給付費 10,151 万円
 - ・ 特例介護給付費 132 万円
 - ・ 高額障害福祉サービス費 15 万円
 - ・ 特定障害者特別給付費 365 万円
 - ・ 障害者計画相談支援給付費 310 万円
 - ・ 地域相談支援給付費（地域移行・地域定着支援） 4 万円
 - ・ 障害児通所給付費 1,243 万円
 - ・ 障害児相談支援給付費 52 万円
 - ・ 高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付 1 万円

- (2) 活動指標
- ・ 事業別の給付費の状況

事業種別	事業名	利用実人員 (人)	給付費 (万円)	
介護給付費	在宅	居宅介護(ホームヘルプ)	6	175
		短期入所(ショートステイ)	15	550
		行動援護	3	56
	通入	施設入所支援	17	2,220
		生活介護	27	6,848
		療養介護	3	916
訓練等給付費	通	自立訓練(機能)	3	218
		自立訓練(生活)	3	344
		就労移行支援	6	441
		就労継続支援A型	6	691
		就労継続支援B型	46	6,155
	住	共同生活援助(グループホーム)	16	2,210
		宿泊型自立訓練	1	92
特例介護給付費		2	132	
高額障害福祉サービス費			15	
特定障害者特別給付費		30	365	
障害者計画相談支援給付費		88	310	
地域相談支援給付費（地域移行・地域定着支援）		1	4	

障害児通所給付費	20	1,243
障害児相談支援給付費	20	52
高額障害福祉サービス等給付費、高額障害児給付費	2	1
計	315	23,038

(3) 活動指標の推移

給付費	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護給付費	86	11,246	63	9,720	63	9,853	65	10,316	71	10,765
訓練等給付費	53	6,589	62	8,085	61	8,009	65	9,019	81	10,151

・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
26	18,444	99.2%
27	19,104	103.6%
28	19,356	101.3%
29	21,062	108.8%
30	23,038	109.4%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。

また、町内に事業所が増えたことにより近隣での通所利用が可能となりました。

- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（身体・知的・精神障がい）や難病が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。

障がい児に係る障害児通所給付費(放課後等デイサービス)の給付が増えています。

今後は、総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

補装具費の補助

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- 補装具の購入、修理費 55 万円

(2) 活動指標

- 補装具の購入、修理費内訳

障がい者	交付	5 件	23 万円	修理	6 件	27 万円
障がい児	交付	0 件	0 万円	修理	2 件	5 万円

(3) 活動指標の推移

- 補装具の給付状況

(単位：万円)

		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	13	215	8	143	10	116	10	111	5	23
	修理	12	34	9	35	11	25	10	20	8	32

【重点】地域生活の支援(福祉係)

予算事業名：地域生活支援事業費

当初予算額 10,325,000 円 最終予算額 11,185,000 円 決算額 10,394,790 円

移動支援事業・日中一時支援事業

外出のための支援を行う「移動支援サービス」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設、支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています（平成18年10月より実施）。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援サービス 90 万円
- ・ 日中一時支援サービス 21 万円

(2) 活動指標

- ・ 実施状況
 - 移動支援サービス事業利用者数 15 人
 - 日中一時支援サービス事業利用者数 1 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付状況の推移

		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
		人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)	人数	金額(万円)
移動支援	個別	9	127	11	78	10	87	9	65	15	86
	グループ	3	4	2	2	2	4	3	5	2	4
日中一時支援		3	99	2	33	2	46	1	22	1	21

- ・ 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者サービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。
- ・ ニーズに合った事業へ充実させるため、昨年度須高3市町村では自立支援協議会を通じて移動支援・日中一時支援検討会を設置し、サービス単価やサービス事業者の指定等について見直しを行い、平成30年度より実施しています。

日常生活用具の給付

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、ネブライザーなど日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 日常生活用具の購入 270 万円

(2) 活動指標

- ・ 日常生活用具の購入 141 件
 - 内訳
 - ・ ストーマ用装具 104 件
 - ・ 紙おむつ 25 件
 - ・ 収尿器 3 件
 - ・ 入浴補助用具 1 件
 - ・ 移動・移乗支援用具 1 件
 - ・ ネブライザー 3 件
 - ・ 視覚障害者用ポータブルレコーダー 1 件
 - ・ 人工喉頭 1 件
 - ・ T字状のつえ 1 件
 - ・ 住宅改修費 1 件
- (2か月分を1件とカウント)

(3) 活動指標の推移

- ・ 日常生活用具の給付状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	107件	116件	99件	133件	141件
給付金額	207万円	222万円	203万円	233万円	270万円

自立支援協議会の運営

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月運営委員会、7つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 15万円

(2) 活動指標

- ・ 運営委員会、各専門部会 毎月開催
- ・ 研修会、講演会、勉強会、意見交換会、通所事業所説明会等の開催

相談支援事業・(新)地域生活支援拠点整備事業

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域総合支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草や関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

また、地域生活支援拠点整備事業として、緊急時の受入れ対応を事業所に委託するとともに、地域生活支援コーディネーターを須高地域総合支援センターに委託しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 229万円
- ・ 地域生活支援拠点整備事業の委託 13万円
- ・ 地域生活支援コーディネーターの委託 53万円

(2) 活動指標

- ・ 須高地域総合支援センター相談支援利用実人員 40人
- ・ 須高地域総合支援センター相談支援延件数 1,113件
(電話相談、訪問、来所相談、個別支援会議等)

手話通訳者などの派遣

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者・要約筆記奉仕員を派遣します。

(1) 主な支出

- ・ 手話通訳者の派遣 1.6万円

(2) 活動指標の推移

- ・ 手話通訳派遣事業

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	3件	1件	2件	0件	1件
金額	0.7万円	0.4万円	0.6万円	0万円	1.6万円

- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	0件	1件	0件	0件	0件
金額	0万円	0.7万円	0万円	0万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人夢工房福祉会への委託料 325 万円
- ・ 火災保険料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 延利用者数 76 人
- ・ 支援件数(来所・電話相談等) 206 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延利用者数	84	75	89	96	76
支援件数(来所・電話相談等)	226	264	240	205	206

【重点】在宅生活の支援(福祉係)

予算事業名：在宅福祉サービス事業費

当初予算額 3,372,000 円 最終予算額 3,842,000 円 決算額 3,588,617 円

タイムケア事業

障がい者の介護者が一時的に家庭において介護ができない場合、事前に登録してある介護者が時間単位で介護を実施したときの利用料を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等への介護費用の支払い 123 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 36 人
(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内(300時間)で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)

(3) 活動指標の推移

- ・ タイムケアの利用状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成29年度
人 数	21人	21人	30人	31人	36人
金 額	114万円	101万円	128万円	110万円	123万円

通所・通園等の援助

心身障がい児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助します。平成30年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	0件	0件	0件	0件	0件
金額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

重度心身障がい児福祉年金の支給

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 重度心身障がい児への福祉年金 26万円

(2) 活動指標

- ・ 給付人数 25人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付件数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人数	24人	23人	22人	21人	25人
金額	32万円	30万円	26万円	27万円	26万円

長野地区障がい者スポーツ大会への参加など

身体障がい者スポーツ大会へ負担金等を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 長野地区障がい者スポーツ大会参加負担 3万円
- ・ 食糧費等 0.6万円

(2) 活動指標

- ・ 長野地区障がい者スポーツ大会 18人参加 5月26日実施(長野運動公園)
- ・ 長野県障がい者スポーツ大会 8人参加 9月9日実施(松本平広域公園)

身体障がい者の住宅整備への補助

身体に障がいがある方が自立した日常生活を営むことができるよう、また介護者の負担軽減のため住宅改修に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅整備への補助 63万円

(2) 活動指標の推移

給付実績の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	0件	1件	0件	0件	1件
金額	0万円	63万円	0万円	0万円	63万円

身体障がい者の自動車改造への補助

身体に障がいがある方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行いました。

(限度額10万円)

(1) 主な支出

- ・ 身体障害者用自動車改造への補助 10万円

(2) 活動指標の推移

助成実績の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	0件	0件	0件	1件	1件
金額	0万円	0万円	0万円	3万円	10万円

障がい者希望の旅など

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの1泊2日の旅行を実施しました。
(町社会福祉協議会へ委託)

(1) 主な支出

- ・ 委託料 (町社協へ) 120 万円

(2) 活動指標

- ・ 6月6～7日 金沢 兼六園、21世紀美術館、金泊張り体験、近江町市場
参加者20人 ボランティア5人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
26	富士花鳥園・河口湖体験工房クラフトパーク	16	4
27	横浜・横須賀方面、横浜中華街ほか	23	7
28	皇居、国会議事堂、築地	30	4
29	佐渡金山、トキの森公園、西三川ゴールドパーク	23	3
30	金沢 兼六園、21世紀美術館、近江町市場	20	5

軽度・中等度難聴児の補聴器購入費等への補助

補装具(補聴器)費支給制度の対象外となっている軽度・中等度の難聴児の聴力の向上、言語発達の支援のため、補聴器購入費用に対する補助を行いました。(平成29年度から)

また、補装具や排泄管理支援用具の給付を受けた際、基準額における利用者負担額について補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 8 万円
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金等 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 軽度・中等度難聴児の補聴器購入費への補助 2 件
- ・ 補装具・排泄管理支援用具交付負担金援護金の支払い 7 件

助成実績の推移 (件数)

	平成29年度	平成30年度			
補聴器購入	1件	2件			
援護金	5件	7件			

6 健康福祉センター費 11,461,675

決算事項別明細書 P114～117

健康福祉センターの管理運営(地域包括支援センター)

予算事業名: 健康福祉センター管理費

当初予算額 11,206,000 円 最終予算額 11,206,000 円 決算額 10,759,175 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障がい者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 燃料費	72 万円	・ 光熱水費	340 万円
・ 修繕料	43 万円	・ エレベーター保守管理委託料	78 万円
・ 清掃委託料	10 万円	・ 施設安全管理業務委託料	36 万円
・ 自動ドア保守点検委託料	8 万円	・ 冷暖房空調機器保守点検委託料	12 万円
・ 電気保安業務委託料	17 万円	・ 施設用地借上料	402 万円
・ 清掃用具借上料	14 万円		

(2) 活動指標

・ 健康福祉センター利用の状況	1,571 回	18,776 人
-----------------	---------	----------

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康福祉センター利用者数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用人数	24,540	24,067	22,188	21,263	18,776

町、地域包括支援センターが実施する事業での利用、ボランティア登録団体等各種団体の自主活動、研修に利用されました。

千年樹の里まつりの開催（地域包括支援センター）

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額	311,000 円	最終予算額	311,000 円	決算額	277,766 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第18回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

・ 出演者等謝礼	2 万円
・ 会場設営委託料	10 万円
・ イベントチラシ、ポスター等	10 万円
・ 消耗品ほか	5 万円

(2) 活動指標

- ・ 千年樹の里まつり

開催月日：9月30日

会場：千年樹の里周辺

参加ボランティア等 37 団体 約 260 人

頭と体の健康づくり体験コーナー 延約 138 人

スタンプラリー 177 人参加

アトラクション（和太鼓演奏、ハロウィン仮装コンテスト、合唱ほか）

観客延約 300 人

社協ふれあい広場（模擬店等） 出店数 18 店

その他消防ふれあい広場

天候不順のため、前年より来場者が減りました。

ボランティア活動の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額	862,000 円	最終予算額	862,000 円	決算額	424,734 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ ボランティア活動育成事業委託料 42 万円

(2) 活動指標

- ・ ボランティア活動育成事業（社協委託）
ボランティア保険の助成 23 団体 502 人分 個人 18 人分
ボランティア団体への活動助成 1 団体
古布を切ろう 全12回 参加者延52人
買い物同行等のための車両運転者登録 15人(利用回数38回)

(3) 活動指標の推移

- ・ ボランティア登録団体数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
登録団体数	34団体	34団体	35団体	37団体	38団体
運転者登録	-	-	-	10人	15人

7 老人福祉センター費 1,647,481 決算事項別明細書 P116~117

老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉係)

予算事業名：老人福祉センター管理費

当初予算額 1,695,000 円 最終予算額 1,695,000 円 決算額 1,647,481 円

高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 80 万円
- ・ 駐車場土地借上料 (385.43㎡) 17 万円
- ・ 複写機使用料 1 万円
- ・ 修繕料 5 万円
- ・ ゲートボール場暖房機器の購入 12 万円
- ・ 火災保険料 11 万円
- ・ 設備の保守点検の委託 7 万円
- ・ 電話等通信運搬費 6 万円
- ・ 清掃業務の委託 10 万円
- ・ その他の経費 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 桃源荘利用状況
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動 延利用者数 2,030 人
ミニデイサービス 延利用者数 2,197 人(登録者40人)
いきいきサロン 延利用者数 505 人(登録者15人)

(3) 活動指標の推移

- ・ 桃源荘利用者数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者延人数	4,687	4,646	5,326	4,707	4,732

※各年度とも、いきいきサロンを含む

8 介護予防支援事業費 5,116,998 決算事項別明細書 P116~117

介護予防ケアプランの作成(地域包括支援センター)

予算事業名：介護予防支援事業費

当初予算額 5,640,000 円 最終予算額 5,640,000 円 決算額 5,116,998 円

在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された人及び事業対象者となった人の介護予防のケアプラン作成を行っていますが、その一部を在宅介護支援事業所に委託して実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 居宅介護支援事業所への委託料 512 万円
- (2) 活動指標
- ・ 介護予防支援事業 委託箇所数 8 箇所
社会福祉協議会、パウル会、朝日ホームおんせん、グリーン在宅介護支援センター
豊洲ケアサービス、良風来、しらかば、ケアネット
 - ・ 事業対象者、要支援（1または2）認定者数（平成31年3月31日現在） 167 人
うち介護予防ケアマネジメント数 137 人
うち介護予防プラン作成委託件数 102 人（件）
社会福祉協議会（32件）、新生病院（23件）、朝日ホームおんせん（13件）
グリーン在宅介護支援センター（9件）、豊洲ケアサービス（7件）
良風来（6件）、しらかば（11件）、ケアネット（1件）

9 臨時福祉給付金事業費 57,000 決算事項別明細書 P116~117

臨時福祉給付金事業補助金の返還（福祉係）

予算事業名：臨時福祉給付金事業費

当初予算額 57,000 円 最終予算額 57,000 円 決算額 57,000 円

平成28年度臨時福祉給付金と年金生活者等支援臨時福祉給付金において、支給後、本人の修正申告等により支給対象者の要件に該当しないと判明した者に平成29年度中に返還してもらった給付金を、平成30年度国に返還しました。

- (1) 主な支出
- ・ 国への返還金 5.7 万円
平成28年度臨時福祉給付金返還 0.3 万円 × 9 人
年金生活者等支援臨時福祉給付金返還 3 万円 × 1 人

2 児童福祉費 361,478,951

1 児童福祉総務費 7,006,655 決算事項別明細書 P116~119

保育園等の支給入園手続きなど（子ども支援係）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 679,000 円 最終予算額 2,173,000 円 決算額 2,109,812 円

保活に対する保護者の苦勞や負担感を減らすため、保護者の意向や児童の状況を丁寧に把握し、利用可能な保育園等の情報提供を行いました。
また、第2期子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケートを実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 保育料システムの使用料 57 万円
 - ・ 保育士の募集に関する経費 27 万円
 - ・ 消耗品、図書購入ほか 15 万円
 - ・ 計画策定に関する経費 2 万円
 - ・ 補助金、交付金の返納 110 万円

(2) 活動指標

- ・ 支給認定

	3号認定			2号認定			1号認定			合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	3歳	4歳	5歳	
わかば保育園	4	7	18	19	32	19				99
つすみ保育園	13	14	12	32	17	21				109
認定こども園栗ガ丘幼稚園	0	6	11	14	19	10	21	25	22	128
町外保育園	3	0	4	2	3	1				13
町外認定こども園	0	0	0	0	0	1	3	1	1	6
合計	20	27	45	67	71	52	24	26	23	355

※3月の支給認定者数 ※町外からの受託児童は含まない

放課後児童クラブの運営（子ども支援係）

予算事業名：放課後児童クラブ事業費

当初予算額 6,675,000円 最終予算額 5,891,000円 決算額 4,896,843円

就労等により放課後留守になる家庭の児童を対象に、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| ・ 嘱託職員報酬 | 111万円 | ・ 臨時職員の賃金 | 303万円 |
| ・ 文具、補食費など | 32万円 | ・ 傷害保険料 | 32万円 |
| ・ その他の経費 | 12万円 | | |

(2) 活動指標

- 小布施放課後児童クラブ 登録人数 49名（5月1日時点）
受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 午後7時）
土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時、午後7時）
学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時、午後7時）

(3) 成果指標

- 保護者会を年2回開催し保護者の意見やニーズを伺い、運営方法等については、運営委員の皆さんと協議し、運営を行っています。また、必要に応じて個々の家庭との連携に努めています。発達障がいのある児童や配慮の必要な児童に対する支援の場、クールダウンの場であるアップルルームを有効に活用しています。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
登録人数	63	64	58	58	48

2	児童措置費	171,913,789	決算事項別明細書	P118～119
---	-------	-------------	----------	----------

児童手当の支給（福祉係）

予算事業名：児童手当給付事業費

当初予算額 176,791,000円 最終予算額 176,791,000円 決算額 171,913,789円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する保護者に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

当初見込みより支給対象児童が少なかったため、予算額と決算額の差が大きくなっています。

【児童手当の変遷】

- 平成16年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大
⇒平成18年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大
⇒平成19年4月～ 3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

平成22年3月まで 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり

↓
平成22年4月～ 子ども手当 0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし

↓
平成23年10月～ 子ども手当（特別措置法） 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし

↓
平成24年4月～ 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

- ・ 児童手当の支払い 1億7,123 万円
- ・ 給付システムの委託料、使用料 68 万円

(2) 活動指標

- ・ 児童手当の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考			
児童手当	0 3 歳 未 満	被用者※1	15,000 円	1,803 人	2,704 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）	
		非被用者※2	15,000 円	387 人	580 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）	
		計		2,190 人	3,284 万円		
	3 歳 以 上 小 学 校 修 了 前	被用者※3	10,000 円	6,749 人	6,749 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）	
		非被用者※4	15,000 円	1,015 人	1,523 万円		
		計		7,764 人	8,272 万円		
	中 小 学 校 修 了 前 後	非被用者※4	10,000 円	1,537 人	1,537 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）	
		被用者※5	15,000 円	290 人	435 万円		
		計		1,827 人	1,972 万円		
	特例給付※6	中 小 学 校 修 了 前 後	10,000 円	3,259 人	3,259 万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限未満）	
		0 3 歳 未 満	被用者	5,000 円	71 人	35 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）
			非被用者	5,000 円	8 人	4 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）
被用者			5,000 円	334 人	165 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）	
非被用者			5,000 円	62 人	31 万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）	
中 小 学 校 修 了 前 後	5,000 円	202 人	101 万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限超過）			
合計			15,717 人	17,123 万円			

・ 上記区分の負担割合（※1～6は上記区分に対応）

被用者※1	事業主	国 県 町			非被用者※2	非被用者※3	非被用者※4	中 小 学 校 修 了 前 後 ※5	特例給付※6	国 県 町		
		16/45	4/45	4/45						2/3	1/6	1/6
	7/15	16/45	4/45	4/45						2/3	1/6	1/6

(3) 活動指標の推移

・支給額、支給件数の推移

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	児童手当		児童手当		児童手当		児童手当		児童手当	
	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)
3歳未満	2,450	3,675	2,392	3,588	2,421	3,631	2,309	3,464	2,190	3,284
被用者	1,957	2,935	1,877	2,815	1,893	2,839	1,846	2,769	1,803	2,704
非被用者	493	740	515	773	528	792	463	695	387	580
3歳以上小学校修了前	9,963	10,661	9,905	10,630	9,593	10,269	9,515	10,171	9,591	10,244
被用者	7,646	8,130	7,678	8,203	7,561	8,050	7,664	8,156	7,764	8,272
非被用者	2,317	2,531	2,227	2,427	2,032	2,219	1,851	2,015	1,827	1,972
中学生	3,451	3,451	3,106	3,106	3,093	3,093	3,054	3,054	3,259	3,259
被用者	2,592	2,592	2,318	2,318	2,324	2,324	2,307	2,307	2,538	2,538
非被用者	859	859	788	788	769	769	747	747	721	721
特例給付	470	235	558	279	656	328	667	334	677	336

3 保育園費 165,413,329 決算事項別明細書 P118~121

保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上 (子ども支援係)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 162,040,000 円 最終予算額 165,455,000 円 決算額 150,924,889 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。多様化する保育ニーズに応えながら、家庭との連携を密にすると共に、地域の方々とふれあいを大切に、心身を育む保育園運営を行いました。

(1) 主な支出の内訳

・ 職員の人件費	10,922 万円	・ コピー機等の使用料	100 万円
・ 嘱託医師報償費および講師謝礼	62 万円	・ 保守点検等の委託料	31 万円
・ 給食材料費	1,567 万円	・ 備品購入費	22 万円
・ 保育材料費	95 万円	・ 園舎等の修繕料	122 万円
・ 通信費、検査手数料等	120 万円	・ 町外保育委託料	1,141 万円
・ 光熱水費	599 万円	・ その他の経費	311 万円

(2) 活動指標

・主な行事（園児）

入・卒園式、春・秋の遠足、端午の節句、演劇教室、プール活動、七夕まつり、運動会、やきいも大会、発表会、もちつき大会、クリスマス会、おみせやさんごっこ、まめまき、ひなまつり会、やしょうまひき

・その他

保育参観・懇談会（年2回）、プール参観、交通安全教室（年2回）、健康診断、歯科保健講話、巡回相談、エンゼル交流、幼・保・小連携交流教育、高齢者福祉施設訪問、避難訓練（年12回）、運動あそび

・保育園での食育の推進

○体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動
○食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食）・媒体による指導 ・箸の持ち方
○家庭、地域との関連・サンプルケース展示 ・給食試食会・調理体験（もちつき・ひんのべ大会）

◎様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、しっかりとした体と豊かな心を育む保育を実施しました。また、野菜作りや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 140人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園等			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	24	68	92	30	71	101	3	8	11	57	147	204
5月	25	69	94	32	71	103	3	8	11	60	148	208
6月	27	70	97	35	71	106	3	8	11	65	149	214
7月	27	70	97	35	71	106	3	8	11	65	149	214
8月	28	70	98	36	71	107	3	7	10	67	148	215
9月	28	70	98	38	71	109	4	7	11	70	148	218
10月	30	70	100	38	71	109	5	7	12	73	148	221
11月	32	70	102	39	71	110	5	8	13	76	149	225
12月	30	70	100	39	71	110	7	11	18	76	152	228
1月	30	69	99	38	72	110	7	11	18	75	152	227
2月	30	69	99	38	72	110	7	11	18	75	152	227
3月	30	70	100	39	72	111	8	11	19	77	153	230
平均	28.4	69.6	98.0	36.4	71.3	107.7	4.8	8.8	13.6	69.7	149.6	219.3

※町立保育園への町外からの受託児童を含む。

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1・パ1(加)	30:1
4歳	2	正1・嘱1	30:1
3歳	1	正1・パ1	20:1
2歳	1	嘱2・臨1	6:1
1・0歳	1	正1・嘱1・パ1	4:1
			3:1
計	6	12	
・フリー 正1 ・延長 パート4 ・給食員 嘱1 臨1 パート1 ・事務員 臨1 ・育児休暇 正1 ・園長 正1			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1	30:1
4歳	1	正1	30:1
3歳	2	正1・嘱1・臨1(加)	20:1
2歳	1	正1・嘱1	6:1
1歳	1	嘱2・パ1・パ(代)1	4:1
0歳	1	嘱3・臨1・パ(代)1	3:1
計	7	14+(代)2	
・給食員 正1 臨1 パート1 ・延長 パート4 ・園長 正1			

- 生活の中で体幹を鍛える運動あそびを取り入れ、正しい姿勢・立ち方など意識的に実践し、活動の中で歩く、走る、ぶら下がるなど様々な動きを楽しみました。
- 子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にしたい運営を行いました。
- 地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみを持ち、思いやりの心を学びました。

幼稚園・保育園の食育 ～くりんこキッチン～ (子ども支援係)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 200,000 円 最終予算額 200,000 円 決算額 189,907 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通して、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、料理体験保育を行いました。幼稚園・保育園の3歳児から5歳児を対象に5歳児2回、4歳児1回、3歳児1回開催しました。

(1) 主な支出

・ 食材費等 19 万円

(2) 活動指標

- 料理を作るという五感体験を通して、小さな達成感や自信を積み重ねることができました。
また、食の知識・技術の習得はもちろん、協力し合うこと、約束を守ること、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切な力を学んでいます。
・3歳児 1回(10月) ・4歳児 1回(6月) ・5歳児 2回(5,7月)

特別保育事業（長時間・障がい児・一時的・休日）（子ども支援係）

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 15,811,000 円 最終予算額 15,811,000 円 決算額 10,571,735 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の延長保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児（生後8カ月以上）で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、わかば保育園で一時的保育を行いました。仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターの1室で休日保育を行いました。

(1) 主な支出の内訳

- ・ 職員の人件費 1,032 万円
- ・ 給食材料費 23 万円
- ・ その他の経費 2 万円

(2) 活動指標

・ 延長保育

＜延長保育時間 午前7時30分～午後7時＞

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	14	44	58
日利用	1	6	7

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	24	45	69
日利用	1	6	7

・ 障がい児保育

加配保育士の配置

- ・ わかば保育園 1名 (5歳児：1名)
- ・ つすみ保育園 1名 (3歳児：1名)

・ 一時的保育

利用者数 (於：わかば保育園) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	17	29	25	23	24	45	47	48	16	21	34	39	368
3歳以上	9	5	12	11	13	12	15	10	12	6	11	10	126
延日数	26	34	37	34	37	57	62	58	28	27	45	49	494

・ 休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	6	7	4	5	5	6	5	6	5	5	5	6	65
利用延べ人数	18	22	7	16	16	22	16	25	18	29	14	19	222

(3) 活動指標の推移

・ 延長保育・一時的保育・休日保育利用者数の推移

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延長保育 (年間平均値)	月契約	140	150	139	124	127
	日利用	56	36	33	18	14
一時保育□(年間利用者数)		165	165	73	107	494
休日保育□(年間延べ利用者数)		290	278	367	279	222

病後児保育（子ども支援係）

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額	309,000 円	最終予算額	196,000 円	決算額	0 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----

保護者の子育てと就労の両立を支援するため、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設（保健センター）で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。利用者はいませんでした。

(1) 主な支出

- ・病後児保育委託料 0 万円

(2) 活動指標

- ・保育実施日数 0日
- ・延べ利用者数 0人

保育園の環境整備（子ども支援係）

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額	3,976,000 円	最終予算額	3,976,000 円	決算額	3,726,798 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

老朽化している園舎や設備等の修繕工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・わかば保育園の園舎、設備等の修繕工事費 108 万円
- ・つすみ保育園の園舎、設備等の修繕工事費 265 万円

(2) 活動指標

- ・わかば保育園
トイレ改修、物置入替、エアコン入替、暖房入替
- ・つすみ保育園
プールサイド床張替、物置入替、廊下塗装、暖房入替

4	エンゼルランドセンター事業費	17,037,806	決算事項別明細書	P120～121
---	----------------	------------	----------	----------

エンゼルランドセンターの管理運営（子ども支援係）

予算事業名：エンゼルランドセンター管理費

当初予算額	18,656,000 円	最終予算額	18,767,000 円	決算額	17,037,806 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

主に未就園児を対象とする就学前の親子が、子どもたちや親同士のふれあいを通じて、交流の輪を広げ楽しく子育てができるように、スタッフは”子育て”のサポートを行いました。

さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育ての相談（ほのぼのカンファレンス）・親子クッキングを通しての食育など、情報提供や相談等、一緒に考え子育てをサポートしてきました。また、地域において「あそびの広場」を開催したり、「手作りおもちゃの日」にボランティアの方々に援助に来てもらったり、地域の方との交流を行いました。

(1) 主な支出

・職員の人件費	1,398 万円	・光熱水費	71 万円
・各種講座の講師謝礼	22 万円	・コピー機等の使用料	19 万円
・保育材料費	21 万円	・その他の経費	145 万円
・通信費、検査手数料等	27 万円		

(2) 活動指標

・事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分（閉館日：12月29日～翌年1月3日）

プール開放 7月～8月 午前9:30～午後1:00

施設利用料…無料（企画内容により参加費の徴収があります）

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月1～2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)

おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回)

地域での企画開催 あそびの広場（年5回）

つどい事業 講演会(1回) 各種講習会(3回) 演劇教室(1回)避難訓練(2回)
ミニ・コンサート(2回)みんなと一緒に(1回)

相談事業 その他(3回)
ほのぼのカンファレンス・就労相談(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行)ワンポイントアドバイス(年間9回)
ホームページ(毎月1回更新)

・エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

- ・各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
- ・各年齢に応じた手作りおやつ提供（調理は食生活改善推進協議会に依頼）

② やしろうま作り講習会

- ・参加者数16組

・エンゼルランドセンター利用者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,094	1,445	1,634	2,313	1,818	1,804	1,422	1,565	1,233	1,243	1,281	1,730	18,582
開設日	26	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	355

(3) 活動指標の推移

・エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	12,958	11,595	20,012	24,501	22,344	18,582
開設延日数	359	350	312	359	359	355

- ・さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まってきました。また、お互いに誘い合ってセンターに集まっていました。
- ・ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れないため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいました。

5 子育て支援費 107,372 決算事項別明細書 P120～123

ファミリーサポートセンターの運営（子ども支援係）

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額 147,000 円 最終予算額 147,000 円 決算額 107,372 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・研修会の講師謝礼 2万円
- ・その他の経費 9万円

(2) 活動指標

- ・18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・対象者 0～概ね12歳までの児童

- ・報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・会員数
 - 1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）… 53人
 - 2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）…10人
 - 3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する者）…12人
- ・利用件数 2 件
- ・利用日数 58 日

(3) 活動指標の推移

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
依頼会員	44	45	49	49	50	53
提供会員	12	12	12	12	12	10
両方会員	13	12	13	12	12	12
利用件数	55	3	2	1	1	2

- ・講習会、研修会などはエンゼルランド事業と併用して案内を出して行いました。

3	災害救助費	1,000	
1	災害救助費	1,000	決算事項別明細書 P122～123

基金(預金)利子の積立てなど(総務係)

予算事業名：災害援助費

当初予算額 2,000 円 最終予算額 2,000 円 決算額 1,000 円

非常災害に備え、財政の健全の運営を図るため、基金に利子積立を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.1 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																															
4			衛生費	179,277,378	決算事項別明細書 P122～123																															
	1		保健衛生費	79,500,584																																
		1	保健衛生総務費	13,092,759																																
【重点】保健福祉委員会活動の支援（健康係）																																				
予算事業名：保健衛生総務費																																				
当初予算額 850,000 円 最終予算額 850,000 円 決算額 850,000 円																																				
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動目標に、学習会を通し生活習慣病予防や認知症予防などについて学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p>																																				
(1) 主な支出																																				
<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会への活動補助金 85 万円 																																				
(2) 活動指標																																				
<p>地域の健康づくりの担い手として町や関係機関が行う各種研修会・講習会へ参加し、また自ら学習会を企画し、家族や地域に対して知識や技術の伝達を図りました。</p>																																				
<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会の活動内容 結核検診の受付業務、地区毎に健康の学習会等の開催 会議（総会、反省会、役員会、理事連絡員会等）の開催 須高分会役員会の出席(2回) ほか 主な事業内容 〈全体研修〉 																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総会・記念講演</td> <td>公民館講堂</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>歯科保健学習会</td> <td>公民館講堂</td> <td>49人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>須坂市体育館</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会研究大会</td> <td>ホクト文化ホール</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>町内施設めぐりウォーキング</td> <td>町外施設</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>こころの健康づくり学習会</td> <td>健康福祉センター</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>食の学習会</td> <td>健康福祉センター</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>ヨガ、ピラティス</td> <td>健康福祉センター</td> <td>延べ80人</td> </tr> <tr> <td>反省会・健康の学習会</td> <td>公民館講堂</td> <td>61人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	実施場所	参加者数	総会・記念講演	公民館講堂	61人	歯科保健学習会	公民館講堂	49人	保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市体育館	37人	保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	30人	町内施設めぐりウォーキング	町外施設	32人	こころの健康づくり学習会	健康福祉センター	35人	食の学習会	健康福祉センター	26人	ヨガ、ピラティス	健康福祉センター	延べ80人	反省会・健康の学習会	公民館講堂	61人
事業名	実施場所	参加者数																																		
総会・記念講演	公民館講堂	61人																																		
歯科保健学習会	公民館講堂	49人																																		
保健福祉委員会須高分会研修会	須坂市体育館	37人																																		
保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	30人																																		
町内施設めぐりウォーキング	町外施設	32人																																		
こころの健康づくり学習会	健康福祉センター	35人																																		
食の学習会	健康福祉センター	26人																																		
ヨガ、ピラティス	健康福祉センター	延べ80人																																		
反省会・健康の学習会	公民館講堂	61人																																		
〈委員による学習会〉																																				
各自治会又はコミュニティ毎に1年に1回実施（今年度は1年目）。																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>教室等名</th> <th>内容など</th> <th>場 所</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)</td> <td>生活習慣病予防・ロコモ予防ほか</td> <td>各自治会公会堂</td> <td>16回</td> <td>延べ360人</td> </tr> </tbody> </table>							教室等名	内容など	場 所	実施回数	参加者数	地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)	生活習慣病予防・ロコモ予防ほか	各自治会公会堂	16回	延べ360人																				
教室等名	内容など	場 所	実施回数	参加者数																																
地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)	生活習慣病予防・ロコモ予防ほか	各自治会公会堂	16回	延べ360人																																
健診・医療体制の整備（健康係）																																				
予算事業名：保健衛生総務費																																				
当初予算額 3,500,000 円 最終予算額 3,534,000 円 決算額 3,186,686 円																																				
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からの意見や提言などをいただきました。</p>																																				

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	144 万円
・ 須高行政事務組合負担金	99 万円
・ 須高包括医療推進協議会負担金	11 万円
・ 須高精神保健福祉連絡協議会負担金	9 万円
・ 須高食品衛生協会交付金	1 万円
・ 長野精神保健福祉協議会負担金	2 万円
・ 病院群輪番制病院運営事業負担金	47 万円

(2) 活動指標

- ・ 夜間・休日等における緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業…第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業…第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・ 地域医療の向上
地域包括医療協議会…医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援
- ・ 在宅医療の推進
須高地域医療福祉推進協議会…須高在宅ネットワークの整備

(3) 活動指標の推移

- ・ 須高休日緊急診療所

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開所日数	72日	72日	72日	72日	73日
受診者数	2,306人	2,254人	2,145人	2,218人	1,879人
内小布施分	176人	202人	198人	196人	147人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度から県立須坂病院（平成29年7月1日から県立信州医療センターに改称）内に移し、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
長野赤十字病院	24人	20人	15人	14人	12人
篠ノ井総合病院	2人	0人	0人	1人	1人
松代病院	0人	2人	3人	2人	0人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	12,256人	12,326人	11,386人	10,436人	10,726人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

保健センターの維持管理（健康係）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額	152,000 円	最終予算額	152,000 円	決算額	106,390 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

乳幼児健診をはじめ、各種がん検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------|------|
| ・ 火災保険料 | 2 万円 |
| ・ 自動ドア保守点検 | 7 万円 |
| ・ 調理室包丁等修繕 | 1 万円 |
| ・ 救護用品 | 1 万円 |

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・ 母子保健事業
すこやか相談 両親学級
- ・ 成人保健事業
胸部レントゲン（結核予防） 胃検診 大腸がん検診
乳房検診（超音波検査） 健康相談 保健指導

【重点】健康と交流による新たなまちづくり（健康係）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額	3,650,000 円	最終予算額	3,650,000 円	決算額	568,608 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、ウォーキング健康教室と晩秋の散策ウォークを実施しました。

(1) 主な支出

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| ・ パワーウォークによるまちづくり推進指導業務謝礼 | 10 万円 |
| ・ 健康づくり研究所事業運営委託料（新生病院：ウォーキング健康教室分） | 47 万円 |

(2) 活動指標

- ・ ウォーキング健康教室開催（11回 参加者延96人）
- ・ 晩秋の農村散策ウォーク（11月18日実施 参加者137人）

【重点】ひきこもり支援等心のサポート（健康係）

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額	2,711,000 円	最終予算額	2,711,000 円	決算額	2,251,368 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

ひきこもっている人の社会復帰をはじめ本人や家族の心の健康相談支援を行うため、心のサポート相談を週3日実施しました。ひきこもりや不登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む人に対するカウンセリングなど、相談員（臨床心理士）や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

また、「小布施町いのちを守るネットワーク推進計画」に基づき、心の健康問題やストレスからの予防と自殺対策の重要性と必要性について学ぶゲートキーパー養成研修会・SOSの出し方研修会・こころの健康づくり講演会等を開催しました。

(1) 主な支出

- | | |
|----------------------|--------|
| ・ 相談員賃金 | 177 万円 |
| ・ 心のサポート相談所通信料 | 11 万円 |
| ・ こころの健康づくり講演会等等講師謝礼 | 32 万円 |

- ・ こころの健康づくり講演会等チラシ印刷代等 5万円

(2) 活動指標

- ・ 心のサポート相談等
 - 相談日時：毎週水木金曜日 午前10時～午後4時
 - 相談件数：対面相談延200人 電話相談73人 支援会議その他同行支援等88件
- ・ ゲートキーパー養成研修会
 - 開催日 平成30年5月25日（金）
 - 場 所 公民館3階講堂
 - 講 師 特定非営利活動法人
自殺対策支援センターライフリンク 代表 清水 康之さん
 - 参加者 町職員約100人
- ・ こころの健康づくり講演会
 - 開催日 平成31年3月20日（水）
 - 場 所 千年樹の里 健康福祉センター
 - 演 題 子ども悲しみへの理解と対応
 - 講 師 信州大学学術研究院 教育学系
准教授 茅野 理恵さん
 - 参加者 20人
- ・ 小布施中学校3年生SOSの出し方研修会等
 - SOSの出し方研修会 小布施中学校3年生 3月11日 105人
 - 小中学校教員向け研修会 3月11日 約30人
- ・ 「こころ・法律・仕事のなんでも相談会：須高3市町村共催（須坂市シキホール）H30. 8. 2（木）
相談者 町4人（全体28人）

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	9,569,000円	最終予算額	7,767,000円	決算額	6,129,707円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 613万円

2	予防費	52,398,909	決算事項別明細書	P122～125
---	-----	------------	----------	----------

お母さんになるあなたへ（母子健康手帳の交付など）（健康係）

予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額	54,000円	最終予算額	54,000円	決算額	0円
-------	---------	-------	---------	-----	----

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産における健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届の提出時に母子手帳を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 母子手帳交付対象者 70人

お母さんと子どもの健康診査（健康係）

予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費

当初予算額	8,144,000円	最終予算額	8,349,000円	決算額	8,272,944円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

(1) 主な支出

- ・ 妊婦、乳児健康診査委託料 817 万円
- ・ 県外出産妊婦健康診査料償還払い 10 万円

(2) 活動指標の推移

検診等名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
妊婦一般健康診査 延受診者数(人)	1,422	1,394	1,442	1,164	1,454
検診等名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
乳児一般健康診査 延受診者数(人)	45	44	41	51	29

【重点】乳幼児健康診査の実施(健康係)

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 2,009,000 円 最終予算額 2,009,000 円 決算額 1,803,134 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 謝金：医師、歯科医師、視能訓練士 56 万円
- ・ 賃金：看護師、歯科衛生士、保健師、栄養士、臨床検査技師等 105 万円
- ・ 食材等各種材料 19 万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
健康診査	3・4か月児健康診査	6	健康福祉センター
	10・11か月児健康診査	6	健康福祉センター
	1歳6か月児健康診査	5	健康福祉センター
	3歳児健康診査	4	健康福祉センター
子育て教室	こっこ塾(6・7か月児)	5	健康福祉センター
	げんきっこ塾(2歳児)	5	健康福祉センター

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4か月児健康診査	67	98.5	69	97.0	61	97.0	67	97.1
9・10か月児健康診査	61	96.8	70	96.0	72	97.0	55	87.1
1歳6か月児健康診査	66	90.4	57	90.0	73	96.0	75	92.6
3歳児健康診査	69	92.0	81	95.0	79	91.9	79	94.0
こっこ塾(6・7か月)	70	98.6	63	93.0	65	89.0	58	92.1
げんきっこ塾(2歳)	73	85.9	52	91.0	67	87.0	81	88.9

両親学級の開催（健康係）

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 30,000 円 最終予算額 30,000 円 決算額 618 円

妊婦さんとその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持ち、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

- (1) 主な支出
 ・ 両親学級食糧費 0.1 万円
- (2) 活動指標
 参加者数 10 人

【重点】乳幼児相談事業の実施（健康係）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 115,000 円 最終予算額 115,000 円 決算額 0 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 ・ 乳幼児健康相談 年12回
 ・ 乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
乳幼児健康相談	234	272	329	427	381

妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施にあたっては、職員（保健師）により行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
 赤ちゃん訪問数 63 人

不妊治療に対する補助（健康係）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 373,000 円 決算額 372,040 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

- (1) 主な支出
 ・ 不妊治療費補助金 37 万円
- (2) 活動指標
 ・ 助成実施 3 件

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
補助件数	4件	5件	6件	3件	6件
補助額	40万円	31万円	33万円	23万円	37万円

【重点】健康づくりの啓発・訪問相談事業、小児生活習慣病予防教室、健康増進・介護予防訪問相談事業(健康係)

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 266,000 円 最終予算額 266,000 円 決算額 240,178 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による保健指導などきめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。

小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。

(1) 主な支出

- ・各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 17 万円
- ・関係資料購入 6 万円
- ・生活習慣病予防教室材料代 1 万円
- ・生活習慣病予防のための訪問事業 ゼロ予算

(2) 活動指標

- ・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
地域学習会	27	保健センター、健康福祉センター、公会堂他	456	地区学習会16回 (360人) ウォーキング教室11回 (96人)

- ・健康相談、家庭訪問の実施

随時健康相談・保健指導等	随時	庁舎他	705人	電話相談、訪問、ケース検討その他
--------------	----	-----	------	------------------

- ・小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成30年6月26日	4年生
小布施中学校	平成30年7月13日	1年生

(3) 活動指標の推移

- ・相談者数の推移

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
来庁	403	390	452	340	175
電話	555	778	921	629	304
訪問	657	514	485	305	209
その他	22	166	85	45	17
合計	1,637	1,848	1,943	1,319	705

基本健康診査(町民健診)の実施(健康係)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 2,326,000 円 最終予算額 2,521,000 円 決算額 2,461,380 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、20歳・30歳の皆さんには、健診費の自己負担分を無料にしました。

平成30年度からヘルススクリーニングの会場をJA小布施支所から北斎ホールに変更しました。

(1) 主な支出

・健診委託料	41 万円
・健康管理電算委託料	81 万円
・町民健診受診券作成委託	10 万円
・健康管理システム使用料	86 万円
・備品購入費など	28 万円

(2) 活動指標

- ・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成30年6月1日～平成31年1月31日	須高医師会（医療機関）
ヘルス	平成30年11月13日、14日	北信総合病院

【重点】各種がん検診の実施（健康係）

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 13,871,000 円 最終予算額 13,560,000 円 決算額 10,578,762 円

町民健診や特定健診（国保事業）にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にしました。

平成30年度から、胃の内視鏡による健診を開始し、胃・大腸がん検診の対象者を国の指針に準じて40歳以上としました。（平成29年度までは35歳以上を対象）

(1) 主な支出

・結核検診委託料	58 万円
・肺がん検診委託料	331 万円
・肺の健康度健診委託料	7 万円
・胃検診委託料	152 万円
・子宮がん検診委託料	115 万円
・乳房検診委託料（超音波単独検査）	56 万円
・大腸がん検診委託料	66 万円
・マンモグラフィ検査委託料	119 万円
・ヘルスがんセット検診委託料	120 万円
・肝炎検査委託料	9 万円
・前立腺がん検診委託料	12 万円
・印刷製本費等	13 万円

(2) 活動指標

- ・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	2日間	公会堂等11会場で実施

- ・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成30年6月1日～平成31年1月31日	須高医師会（医療機関）
ヘルス	平成30年11月13日、14日	北信総合病院

- ・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目（一般）	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目（一般）	4.5

※ 町国民健康保険に加入している40歳以上の人と後期高齢者医療保険加入者のみ

※ 節目は40歳・50歳

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	4日間	委託先 長野県健康づくり事業団 (胃・乳房)
大腸がん検診	4日間	
乳房検診(超音波)	3日間	新生病院(大腸) 会場:保健センター
肺がん検診	16日間	新生病院
胃内視鏡検診	7カ月間	須高医師会
乳房検診 (マンモグラフィ)	14日間	新生病院
子宮がん検診 (施 設)	9カ月間	須高医師会
ヘルスがん セット検診	2日間	北信総合病院

・前立腺がん

特定健診、ヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査

特定健診、ヘルス、高齢者健診で過去に受診したことがない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防

(単位:人)

種別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
間接撮影	708	681	626	625	628人

・基本健診

(単位:人)

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
特定健診	対象者数	2,388	2,333	2,330	2,300	2,240
	受診者数	1,076	1,081	1,037	1,168	989
	受診率(%)	45.1	46.3	44.5	50.8	44.2
町民健診	希望者数	250	275	255	248	237
	受診者数	69	69	77	90	75
	受診率(%)	27.6	25.1	30.2	36.2	31.6
高齢者健診	希望者数	292	248	310	352	317
	受診者数	214	184	286	305	200
	受診率(%)	73.3	74.2	92.3	86.6	63.1
JAヘルス(併設)	希望者数	120	101	138	111	173
	受診者数	96	80	110	93	134
	受診率(%)	80.0	79.2	79.7	83.8	77.5

※ 特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

・人間ドック

(単位：人)

種類	対 象	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
半・1日	一 般	238	238	228	238	253
	節目 (一般)	7	3	1	2	4
1泊2日	一 般	24	22	27	13	14
	節目 (一般)	2	2	0	0	0

※ ドックに係る助成費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数 (未確定値)

総受診者：989人 積極的支援：16人 動機付支援：79人 情報提供者：894人

・がん検診

(単位：人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
胃	受診者数	380	353	319	276	174
	がん発見数	1	1	0	0	0
胃内視鏡	受診者数	—	—	—	—	48
	がん発見数	—	—	—	—	0
大腸	受診者数	988	889	992	1,012	872
	がん発見数	2	0	1	2	1
肺	受診者数	730	696	736	757	694
	がん発見数	1	0	2	2	1
乳房 超音波	受診者数	105	123	140	150	129
	がん発見数	0	1	0	0	0
マンモ	受診者数	353	318	282	312	292
	がん発見数	1	2	2	0	1
子宮ヘルスA	受診者数	13	21	19	19	55
	がん発見数	0	0	0	0	0
施設	受診者数	165	191	196	215	171
	がん発見数	0	0	1	0	0
セッタががん 再掲)ト検診	胃	48	44	37	—	—
	大 腸	91	102	102	80	92
	肺	79	70	80	61	92
	乳 房	26	20	21	28	39
	子 宮	13	21	19	19	55

・前立腺がん

(単位：人)

種別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受診者数	162	192	142	160	150

・肝炎検査

(単位：人)

種別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受診者数	126	358	184	30	41

高齢者健診の実施 (健康係)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 3,340,000 円 最終予算額 3,816,000 円 決算額 3,806,660 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象にした健康診査「高齢者健診」を実施しました。平成25年度から実施方法を個別健診に変更しました。

また、人間ドック受診希望者(後期高齢者医療保険加入者)に対し費用補助を行いました。平成25年度から補助額を国保被保険者と同額としています。

(1) 主な支出

・保健師賃金	2万円
・健診委託料	189万円
・ドック費用補助	190万円

(2) 活動指標

・高齢者健診受診者数	200人
・人間ドック受診者数	70人 (日帰り 65人、1泊2日 5人)

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受診者数	211	220	286	305	200

(高齢者健診・人間ドック再掲)

子どもと高齢者の予防接種（健康係）

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 26,372,000円 最終予算額 25,929,000円 決算額 24,750,617円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。
また、インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、65歳以上の高齢者には定期の予防接種としてインフルエンザ予防接種の接種費の助成を行い、中学生以下の子どもにはインフルエンザワクチン接種の助成を行いました。
予防接種業務の委託料について、当初見込みよりも実績が少なかったため予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・予防接種ガイドライン・予診票用色紙等	5万円
・予防接種業務委託料	2,270万円
・インフルエンザワクチン接種費補助	189万円
・予診票印刷製本費	11万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
BCG接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	個 別	1	医療機関委託
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
水痘	個 別	2	医療機関委託
高齢者用肺炎球菌	個 別	1	医療機関委託
B型肝炎	個 別	3	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

①定期予防接種の接種者数

(単位：人)

種 別	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ポリオ（生ワクチン）					

ポリオ（不活化）		33	8	1	-	-
四混		324	274	297	257	274
三混		8	1	-	-	-
二混		85	79	100	62	105
麻・風疹	麻しん	1期：82	1期：64	1期：71	1期：79	1期：54
	風しん	2期：92	2期：98	2期：92	2期：82	2期：75 風しん：1
日本脳炎	幼児	1期：354	1期：269	1期：280	1期：261	1期：360
	小学生	2期：50	2期：52	2期：97	2期：122	2期：139
	中学生～					
BCG		74	73	64	62	66
インフルエンザ	60～64歳	1	1	-	-	1
	65歳以上	1,813	1,873	1,895	1,954	2,025
ヒブワクチン		310	272	284	261	258
小児肺炎球菌ワクチン		306	273	285	260	259
子宮頸がん予防ワクチン		3	-	-	-	-
水痘		134	139	133	157	132
B型肝炎				111	185	196
高齢者用肺炎球菌		361	294	289	312	292

②費用助成したワクチン接種者数（延人数）

ワクチン名	インフルエンザワクチン
接種者数	1,260人

※子どものインフルエンザワクチン接種

食生活改善の支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 16,299 円

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システム等を活用し実習の献立作成や個人の食事量等を計算し、それらをもとに栄養指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 書籍の購入等 1.6 万円

(2) 活動指標

- ・ 各種団体（食改、保健福祉委員会等）の食の学習会の実施
- ・ 栄養相談（個人）
- ・ 栄養指導用資料の作成

食生活改善推進協議会の活動支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 79,000 円 最終予算額 79,000 円 決算額 70,977 円

食による健康づくりを目指し、講習会や調理実習などの学習活動により自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 推進協議会活動補助金 2.5 万円
- ・ 調理実習材料費 4.5 万円

(2) 活動指標

・ 講習会 (会場はいずれも健康福祉センター)

期日	内 容	参加者
6月20日	学習会 小布施町の健康課題は？	10名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
7月10日	学習会 家庭血圧から何がわかる？	10名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
7月30日	学習会 家庭血圧から何がわかる？パート2	9名
	実 習 おやこの食育教室実習メニューより	
11月 6日	学習会 スロージョギングとは	8名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
12月 3日	学習会 スローステップとは	12名
	実 習 お正月料理	
1月21日	学習会 スロージョギング・ステップ復習	12名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
2月12日	実 習 やししょうま作り	10名

・ 出前講座

期日	場 所	内 容	参加者
8月10日	健康福祉センター	実習 「おやこの食育教室実習メニューより」	小学生の親子 8組(子9人保護者8人)
12月15日	健康福祉センター	学習会「食べ物の組み合わせ方」 実習「お正月料理」	一般町民 10名

・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事 業 名	内 容	参加者
通年	エンゼルソドセンター事業	手作りおやつ提供、やししょうま講習会	延べ20名
10月1日	千年樹の里まつり	模擬店出展、中学生ボラ昼食作り	15名
通年	くりんこキッチン	園児の料理体験補助	延べ27名
10月	大正大学実習生の食事作り	朝夕の献立作成と食事作り	延べ3名
1月	保健福祉委員会食の学習会	凍り豆腐を使ったバランス食作り	4名

会員の学習は前半は高血圧を、後半は運動をテーマに学習を行いました。

今年度出前講座は会員以外の一般住民の方を対象に実施し、調理実習等を通じて町民との交流を図りました。また、夏休みに小学生の親子を対象に親子食育教室を行いました。参加者からは好評をいただき、来年度も実施して欲しいとの声もありました。保育園幼稚園で行っている「くりんこキッチン」には多くの会員が関わり、子ども達の料理体験の支援を行っています。

(3) 活動指標の推移

延べ参加者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
講習会 (年6～7回)	101	110	114	103	71
出前講座 (年1～2回)	21	69	54	40	27

(4) 成果指標

体の学習が深まることで、自らの体に関心を持ち、何をどう食べたらいいのかをそれぞれが考え実践している声が多く聞かれた。また、出前講座等を通じて会員以外の方との交流も増え、食改活動を知ってもらう機会が増えた。

養育医療の必要な低体重児への支援 (健康係)

予算事業名：未熟児養育医療費給付事業費

当初予算額 661,000 円 最終予算額 661,000 円 決算額 0 円

低出生体重児の養育が必要なお子さんに対して、その養育医療費の一部を助成しました。（平成24年度までは県事業）

- (1) 主な支出
・ なし
- (2) 活動指標
・ 平成30年度は利用実績なし

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	3件	4件	1件	1件	0件
給付額	96万円	82万円	1万円	16万円	0円

口腔の健康保持（健康係）

予算事業名：歯科検診等事業費

当初予算額 26,000 円 最終予算額 26,000 円 決算額 25,300 円

歯科衛生士が、両親学級での妊婦とその家族、子育て教室げんきっこ塾での保護者に対する歯科指導・相談を実施しました。

- (1) 主な支出
・ 歯科衛生士賃金 2.5 万円
- (2) 活動指標
・ 両親学級 10件
・ 子育て教室げんきっこ塾(2歳児)保護者 81件

【重点】産後ケア事業の充実

予算事業名：産後ケア事業費

当初予算額 63,000 円 最終予算額 63,000 円 決算額 0 円

産後、家族から十分な育児援助が受けられない、育児に不安がある方を対象に、助産師が訪問し母子のケアを行うための事業です。

- (1) 主な支出
なし
- (2) 活動指標
・ 平成30年度は利用実績なし

3 保健師設置費 14,008,916 決算事項別明細書 P124~125

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 27,744,000 円 最終予算額 17,778,000 円 決算額 14,008,916 円

- (1) 主な支出
職員人件費 1,401 万円

2	環境保全費	99,776,794		
1	環境保全総務費	8,478,683	決算事項別明細書	P124~125
環境政策の研究など（住民係）				
予算事業名：環境総務費				
	当初予算額	93,000 円	最終予算額	89,000 円
			決算額	37,686 円
豊かな自然を守り、住み良いまちづくりのための基盤となる「環境問題」への取り組みを進めました。				
(1) 主な支出				
	・ 事務用品等		3.4 万円	
	・ 信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円	
(2) 活動指標				
	・ 河川一斉パトロール(年2回実施：協議会の合同パトロール)			
	・ 外来種アレチウリの駆除	6月24日(日)	参加者40人	
(3) 活動指標の推移				
	・ 空き家対策として、空き家の利活用や定住促進など各課と連絡調整を図っています。			
公衆トイレの管理（住民係）				
予算事業名：公衆トイレ管理費				
	当初予算額	1,190,000 円	最終予算額	1,194,000 円
			決算額	1,118,378 円
駅前・皇大神社の公衆トイレを気持ち良く利用していただけるよう、トイレの管理・清掃を行いました。				
(1) 主な支出				
	・ 公衆トイレの清掃委託	56 万円	(駅前、皇大神社公衆トイレ)	
	・ 公衆トイレの光熱水費	39 万円		
	・ その他の経費	17 万円		
(2) 活動指標				
	・ 駅前公衆トイレの清掃	毎日(勤務時間1時間)		
	・ 皇大神社公衆トイレの清掃	週2回(勤務時間1時間)		
(3) 成果指標				
	・ 気持ちよく利用頂けるよう、清掃及び施設管理に努めました。			
環境美化委員会活動（住民係）				
予算事業名：環境美化委員会活動費				
	当初予算額	466,000 円	最終予算額	466,000 円
			決算額	461,068 円
地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。				
(1) 主な支出				
	・ 環境美化委員会活動交付金	36 万円		
	(内訳) ・ 均等割(@1,900円×27自治会)	5万円		

- ・ 戸数割 (@85円×3, 657世帯) 31万円
- ・ 事務用品 4万円
- ・ 旅費等 6万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化協議会会議 3回開催(4月16日、12月7日、2月8日)
- ・ ごみ収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修等の実施
- ・ 資源物等の日曜回収における分別指導の実施 年12回実施

(3) 成果指標

- ・ ごみ収集所の維持管理、各自治会の資源ごみの分別徹底が図られました。

環境美化活動（住民係）

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 246,000円 最終予算額 240,000円 決算額 183,394円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため、「環境美化運動の日」を春と秋の年2回実施しました。

(1) 主な支出

- ・ ごみ袋の購入、アメシロ防除経費 18万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化運動の日の実施

5月27日(日)	参加者数	2,088人
10月28日(日)	〃	1,972人

(3) 活動指標の推移

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
参加者数	4,910	4,471	4,137	3,901	4,060
可燃ごみ	757袋	784袋	656袋	609袋	797袋
埋立ごみ	768袋	727袋	802袋	942袋	629袋
空き缶(個)	4,175	3,638	1,925	2,550	2,950
ビン(本)	196	89	123	90	61

- ・ 環境美化運動の日と併せ、側溝、カーブミラーの清掃や道路に張り出している枝切り等を実施しました。

不法投棄の防止（住民係）

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 560,000円 最終予算額 560,000円 決算額 480,615円

「廃棄物の不法投棄の防止に関する条例」に基づき、不法投棄防止指導員による地域内の定期パトロールを毎月実施していただきました。

(1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 42人分 42万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 6万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収（不法投棄防止指導員の協力により随時）

(3) 活動指標の推移

- ・不法投棄の発見・通報件数

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件 数	25	19	25	12	27

生活灯の設置（住民係）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 2,142,000 円 最終予算額 3,044,000 円 決算額 3,032,042 円

夜間における歩行者の安全と防犯を目的に、通勤・通学路を中心に生活灯の設置(LED化)や修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・生活灯の新設工事費 77 万円
- ・生活灯の修繕 223 万円
- ・町管理生活灯の電気料 3 万円

(2) 活動指標

- ・生活灯の新設 16 箇所
- ・生活灯の修繕 72 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・新設、修繕工事総数の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
基 数	57	66	67	66	88

- ・新設・修繕とも、消費電力の削減、蛍光管の交換作業の少ないLED灯に切り替えました。

狂犬病の予防など（住民係）

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 226,000 円 最終予算額 232,000 円 決算額 197,370 円

狂犬病の予防のため、集合注射の実施を行いました。また、犬や猫の繁殖を制限するため繁殖制限手術への助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 7 万円
- ・犬、猫繁殖制限手術への助成 10 万円
- ・その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・集合注射、登録 3回実施
- ・予防注射実施頭数 457 頭
- ・犬、猫繁殖制限手術への助成 助成頭数(内訳)
不妊： 犬 1頭、 猫 13頭 計14頭
去勢： 犬 2頭、 猫 7頭 計 9頭

(3) 活動指標の推移

- ・予防注射頭数の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
頭 数	557	538	523	480	457

- ・ 犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
頭 数	27	21	28	38	23

火葬場の管理運営（住民係）

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 3,078,000 円 最終予算額 3,078,000 円 決算額 2,581,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(運営負担金) 258 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・ 火葬数 小布施町分 137 体(うち管轄外 7体)

(3) 活動指標の推移

- ・ 火葬数の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
体 数	165	149	151	156	137

霊園の管理運営（住民係）

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 473,000 円 最終予算額 473,000 円 決算額 387,130 円

「陽光霊園（251区画）」「福聚霊園（97区画）」の清掃管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務委託料 37 万円
- ・ その他の経費 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センター等へ委託

(3) 活動指標の推移

- ・ 管理区画数(平成31年3月31日現在)

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	247	4
福聚霊園	97	96	1
計	348	343	5

2 公害対策費 122,688 決算事項別明細書 P124~127

良好な生活環境の保全（住民係）

予算事業名：公害等対策費

当初予算額 169,000 円 最終予算額 169,000 円 決算額 122,688 円

良好な生活環境を保全し、住み良いまちづくりを進めるため、騒音・振動・野焼き等の苦情や相談に対応するとともに、助言や指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 公共用水域水質検査 8 万円
- ・ その他の経費 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 公共用水域水質検査(町内水路10カ所) 年1回検査(11月)
- ・ 公害等苦情等の受付処理

苦情の内容	平成29年度	平成30年度
大気汚染(野焼き)	7 件	6 件
生活環境(害虫駆除等)	0 件	0 件
犬・猫の苦情	3 件	2 件
不法投棄	0 件	2 件
その他(悪臭、雑草等)	11 件	9 件
合 計	21 件	19 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内河川の水質検査結果(町内10カ所、年1回)

調査項目	環境基準に定める標準値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
p h 値	6.5~8.5	3.8	4.1	4.6	4.5	3.8
BOD	1mg/l~10mg/l	2.0	2.7	0.8	0.7	0.8
S S	25mg/l~100mg/l	8.0	7.0	9.0	3.1	1.0

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

BOD：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

- ・ 水質汚濁事故が発生した場合は、水域ごとに設置されています水質汚濁対策連絡協議会(国土交通省・県・関係市町村等)の連絡網を通じて、被害拡大防止に努めます。

3	清掃費	91,175,423	決算事項別明細書	P126~127
---	-----	------------	----------	----------

ごみの減量化の推進(住民係)

予算事業名：ごみ減量化推進事業費

当初予算額 1,618,000 円 最終予算額 1,618,000 円 決算額 1,526,588 円

ごみ・資源物の処理は、中野市をはじめとする市町村で構成されています北信保健衛生施設組合で行っています。ごみの排出量に応じ、ごみ処理に係る経費(負担額)は大きくなります。

各家庭で出されるごみを分別徹底することにより、一層のごみの減量化と再資源化を図り、リサイクルに対する意識啓発を推進します。

(1) 主な支出

- ・ 剪定枝の処理委託 120 万円
- ・ 日曜資源回収シルバー委託 13 万円
- ・ ごみ減量化推進事業補助金 7 万円
- ・ 分別収集カレンダー 9 万円
- ・ その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 剪定枝の回収 年4回実施(町営グラウンド北側駐車場)
- ・ 資源回収補助金(中学校) 1件 1 万円
- ・ 電動生ごみ処理機設置補助金 3件 6 万円

ごみ・資源物の収集（住民係）

予算事業名：ごみ分別収集費

当初予算額 12,165,000 円

最終予算額 12,165,000 円

決算額 11,849,760 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの分別で収集しました。5月と11月に「有害ごみ・小型家電・古着」の日曜回収を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ごみの収集委託 1,091 万円
- ・ 古紙類収集運搬委託 58 万円
- ・ 白色発泡トレイ収集運搬委託 8 万円
- ・ 小型家電収集運搬委託 26 万円
- ・ 古着収集運搬委託 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 可燃ごみの収集日 毎週：火・金曜日（東地区）、毎週：水・土曜日（西地区）
- ・ 埋立ごみ 〃 第1水曜日（東地区）、最終水曜日（西地区）
- ・ 缶・金属 〃 隔週：木曜日（東西地区）
- ・ プラ容器包装 〃 毎週：月曜日、隔週：木曜日（東西地区）
- ・ 資源物 〃 月1回各公会堂で実施

（ビン・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類）

- ・ 資源物・有害ごみ・小型家電・古着の日曜回収

月1回資源物の日曜回収（5月・11月除く）を生活支援ハウス駐車場で実施しました。

5月と11月は、有害ごみ（乾電池、蛍光管、鏡、電気コード、水銀体温計・温度計）や小型家電（電気や電池で動く小型家電製品等）、古着の回収を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・ ごみ収集量の年度別推移

（単位：t）

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
可燃	2,499	2,502	2,477	2,600	2,555
埋立	49	49	48	57	52
資源物	538	473	433	407	379
古紙類	336	272	238	213	189
缶・金属	42	43	42	42	39
ペットボトル	7	6	5	5	5
びん	61	59	56	56	54
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ容器包装	80	80	79	79	77
小型家電	10	10	10	9	12
古着	1	2	2	2	2
有害ごみ	6	5	5	5	5
合計	3,092	3,029	2,963	3,069	2,991

- ・ 資源物の売却代金等

（単位：円）

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
古紙類売却代金	3,630,254	3,178,702	3,339,574	4,118,775	3,276,543
コード類 〃	23,760	19,764	21,168	22,140	22,140
小型家電売却代金	43,145	44,630	77	152	0
古着売却代金	4,892	11,858	3,029	1,091	1,118

- ・ 小型家電リサイクル法（平成25年4月施行）

住民、市町村、認定事業者などの協力により、使用済小型家電に含まれる希少金属の再資源化を図るため、実施しました。

ごみの処理・資源物のリサイクル（住民係）

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 71,472,000 円 最終予算額 61,203,000 円 決算額 60,948,075 円

ペットボトルやびん、白色発泡トレイは、北信保健衛生施設組合に、プラスチック製容器包装は法律に定められた処理ルート(指定法人ルート)によりリサイクルされます。

(1) 主な支出

- ・ 北信保健衛生施設組合負担金 5,728 万円
- ・ プラスチック製容器包装処理委託 367 万円

(2) 活動指標

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 77 t

(3) 活動指標の推移

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 (単位：t)

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
処理量	80	80	79	79	77

し尿の処理（住民係）

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 17,375,000 円 最終予算額 17,375,000 円 決算額 16,851,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(清掃・議会費) 1,685 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高衛生センターでの処理 (小布施町分) 施設の稼働日数 365日
- し尿搬入量 429k1
- 浄化槽汚泥搬入量 71k1

(3) 活動指標の推移

- ・ し尿処理量の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
処理量(k1)	1,084	593	732	662	500

(農集排水施設の汚泥の投入により増)

- ・ センターでは、平成23年4月から、し尿を希釈処理して千曲川流域下水道へ投入。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
5			農林水産業費	250,856,631	決算事項別明細書 P126~127		
	1		農業費	247,317,080			
		1	農業委員会費	18,241,775			
農業委員会の運営（農業振興係） 予算事業名：農業委員会運営費 当初予算額 8,628,000円 最終予算額 10,563,000円 決算額 10,422,006円							
農地の適正利用や転用許可の審議、農地台帳の整備等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃地の防止や作物の適地適作の推進などを行いました。 また、関係の法律・制度等の学習機会を設けて農地利用最適化に繋げたり、農業の振興及び町農業施策の方向について討議をしたり、といった活動をしました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員報酬 710万円 ・ 臨時職員賃金 103万円 ・ 農地情報管理システム使用料 75万円 ・ 農地情報管理システム保守料 111万円 ・ 須高地区農業委員会協議会負担金 12万円 							
(2) 活動指標							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員 15人（地区推薦12人、団体推薦3人） 任期：平成30年5月13日～令和3年5月12日 ・ 定期総会の開催（毎月1回） ・ 農地パトロールの実施（遊休荒廃農地対策）8月20日～28日 確認面積 約14.6ha							
		1号遊休農地 (不耕作の農地)		2号遊休農地 (低利用の農地)		合計	
		131,117㎡		14,931㎡		146,048㎡	
		(うち)A分類		(うち)B分類			
筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)				
177	131,117	0	0				
A分類：抜根、整地、区画整理、客土等により再生利用が可能と見込まれる荒廃農地 B分類：森林・原野化している等で再生利用が困難と見込まれる荒廃農地							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員研修 <ul style="list-style-type: none"> 長野県農業委員会女性協議会総会・研修会 平成30年6月13日 長野県農業委員会女性協議会長野支部総会・研修会 平成30年7月4日 農地利用最適化推進研修会 平成30年7月23日 新任の農業委員及び農地利用最適化推進委員研修会 平成30年9月25日 須高地区農業委員会協議会役員研修会 平成30年11月1日 年金セミナー 平成31年1月28日 須高地区農業委員会 女性委員研修会 平成31年2月1日 長野県農業委員会女性協議会 研修会 平成31年2月1日 須高地区農業委員会協議会全員研修会 平成31年2月22日 							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地法等所管事務件数 							
		案 件 名		件 数	面 積 (㎡)		
					田	畑	計
		農地法第3条第1項 (所有権移転)		21	9,079	17,061	26,140
		(賃借権設定)		0	0	0	0
		(使用貸借権設定)		2	2,174	19,202	21,376
		農地法第4条第1項		1	0	88	88

農地法第5条第1項 (所有権移転)	8	0	10,838	10,838
(使用貸借権設定)	5	181	1,141	1,322
農地法第18条第6項 (合意解約)	24	12,568	24,531	37,099
農地法第4条第1項第7号	4	0	1,596	1,596
農地法第5条第1項第6号	19	0	12,055	12,055
農地法施行規則第29条第1項	3	0	229	229

(参考：振興地域整備促進事業)

農振農用地編入	なし
農振農用地除外	4件 2236.04m ²
用途区分の変更	3件 1386.78m ²

農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画 (利用権設定) 85件 151,597 m²
- ・農地売買支援事業 5件 4,857 m²

(3) 活動指標の推移

- ・農地法等所管事務

案 件 名	面 積(m ²)				
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	19,455	28,364	11,888	25,116	26,140
(賃借権設定)	3,610	1,447	0	11,645	0
(使用貸借権設定)	11,332	0	4,690	33,940	21,376
農地法第4条第1項	437	1,189	611	0	88
農地法第5条第1項 (所有権移転)	2,931	0	1,546	1,007	10,838
(賃借権設定)	0	0	0	0	0
(使用貸借権設定)	974	165	7,316	1,079	1,322
農地法第18条第6項 (合意解約)	107,243	56,321	45,536	26,882	37,099
農地法第4条第1項第7号	1,437	1,058	0	492	1,596
農地法第5条第1項第6号	7,446	10,330	5,599	6,041	12,055

(4) 成果指標の推移

遊休農地の状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合計	対前年
平成28年度	87,493m ²	25,899m ²	113,392m ²	△9,720m ²
平成29年度	142,636m ²	22,801m ²	165,437m ²	52,045m ²
平成30年度	131,117m ²	14,931m ²	146,048m ²	△19,389m ²

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,521,000 円 最終予算額 8,534,000 円 決算額 7,819,769 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 782 万円

2 農業総務費 49,998,740 決算事項別明細書 P126～129

農業資金の利子への補助など(農業振興係)

予算事業名：農業総務費

当初予算額 1,107,000 円 最終予算額 1,107,000 円 決算額 319,670 円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

- (1) 主な支出
- ・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 10万円
 - ・農家実行組合活動交付金 19万円

- (2) 活動指標
- ・農業経営基盤強化資金等利子補給 2人 8万円
 - ・認定農業者資金利子補給 1人 2万円

(3) 活動指標の推移

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	—	—	—	—	—	—
農業経営基盤強化資金利子補給	2人	12万円	2人	10万円	2人	8万円
農業経営安定化資金利子補給	—	—	—	—	—	—
認定農業者資金利子補給	2人	4万円	1人	3万円	1人	2万円

認定農業者の育成（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。農地の規模拡大支援などを実施しました。

- (1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・認定農業者総数 76件、80人（平成31年3月31日現在/5年ごと再認定）
- ・平成30年度 再認定者 10人、計画廃止 4人

認定農業者・・・農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通(利子補給)や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会（労働力補完システム）の運営（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

- (1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・労働力が必要な農家さんと農業のお手伝いをしたい人を結びつける事務（毎月）
- ・平成30年度技術講習会開催回数（普及センター・JA共催） 11回
りんごの摘花・摘果・着色管理、ぶどうの房切り・摘粒・着果管理 など

(3) 活動指標の推移

- ・登録者の推移 ()内は新規

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
受入農家	27戸(2)	23戸(4)	30戸(8)	25戸(4)	19戸(2)
お手伝いさん	48人(21)	28人(2)	20人(4)	14人(6)	14人(8)

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 57,421,000 円 最終予算額 51,886,000 円 決算額 49,679,070 円

(1) 主な支出

・職員人件費 4,968 万円

3 農業振興費 78,407,187 決算事項別明細書 P128～129

【重点】小布施ブランド戦略事業(産業政策係・農業振興係)

予算事業名：ブランド戦略事業費、農業振興費

当初予算額 11,836,000 円 最終予算額 11,836,000 円 決算額 11,061,794 円

果樹産地として、消費者に選択され易い産地となるよう、他産地に栽培が少なく、町の名前を充分に活用できる農産物による産地知名度拡大事業。加工用果実の個性を生かし、町でしか味わえないモノとして、情報発信につなげています。実際の取引には、振興公社の機動力を活用することで、公社利益の拡大にもつなげるものです。

(1) 主な支出

- ・ブランド戦略事業委託料 900 万円
- ・果樹教室、物産展謝礼等 10 万円
- ・物産展、展示用消耗品等 11 万円
- ・企業等打合せ、販路拡大イベント等旅費 67 万円
- ・出店等負担金 58 万円
- ・企業商品サンプル等 22 万円
- ・チェリーキッス、ブルムリー-PRパンフ等広告 38 万円

(2) 活動指標

- ・新興果樹の振興
 - チェリーキッスフェア(町内31店舗) 平成30年6月28日～7月16日
 - ブルムリーフェア(町内30店舗) 平成30年8月31日～9月17日
 - ブルムリーを楽しむ会 平成30年8月28日
 - 新宿高野ブルムリーフェア・小布施フェア 平成30年10月1日～14日
- ・物産展への参加
 - 小布施見にマラソン 平成30年7月15日
 - 白馬小布施屋フェア 平成30年5月4日
 - 東京都墨田区「第43回すみだまつり」 平成30年10月5日～6日
 - 香川県宇多津町「宇多津秋の大収穫祭」 平成30年11月3日～4日
 - おぶせ祭りin金山駅 平成31年2月9日～10日

(3) 成果指標(生産量)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
チェリーキッス	3,670kg	5,683kg	4,033kg	3,739kg
	14軒	14軒	14軒	13軒
ブルムリー	28,149kg	29,608kg	45,632kg	34,562kg
	35軒	36軒	37軒	31軒
小布施丸なす	15,400kg	11,500kg	8,000kg	5,828kg
	10軒	10軒	7軒	7軒

都市農村交流事業(産業政策係)

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 1,037,000 円 最終予算額 1,037,000 円 決算額 799,575 円

都市生活者が、町が持つ景観や農産物、温泉、農作業、散策ウォーキングを通じて、都会では経験できない町の魅力を体験するとともに都市への情報発信を促し、交流産業の確立と果物産地としての知名度拡大を目指した都市農村交流を実施しました。

(1) 主な支出

・ 事業委託料	56 万円
・ 講師謝礼等	7 万円
・ 交流事業消耗品等	14 万円
・ 保険料	2 万円

(2) 活動指標

- ・ 春実施 5月19日～20日 19人参加 農作業（田植え）体験、オープンガーデン巡り
- ・ 秋実施 11月17日～18日 33人参加 りんご収穫、散策ウォーキング、農業体験

(3) 成果指標（参加者数）

	平成30年度
春事業	19人
秋事業	33人

農業再生協議会の事務と米の生産調整（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 779,000 円 最終予算額 758,000 円 決算額 688,000 円

米価格の安定を目的に定める主食用米生産数量目安値について、生産者に対し周知を行いました。畑作物の直接支払交付金や米・畑作物の収入減少影響緩和交付金、水田活用の直接支払交付金といった経営所得安定対策事業に関する事務を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町農業再生協議会補助金 69 万円

(2) 活動指標

- ・ 米の生産調整、戦略作物の推進
- ・ 経営所得安定対策事業のとりまとめ

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
作付面積	106ha	103ha	98ha	93ha	95ha
生産数量	626t	605t	565t	562t	560t

家庭菜園の充実など（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 1,711,000 円 最終予算額 1,711,000 円 決算額 1,360,868 円

野菜作りなどに親んでもらうため、家庭菜園を運営し、貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・ 家庭菜園土地借上料 10 万円
- ・ 須高農業振興会議負担金 5 万円
- ・ 全国栗園経営研究会参加費 3 万円
- ・ 消耗品など 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し56区画（74区画中）
- ・ 家庭菜園面積 74区画×100㎡=7,400㎡（1区画100㎡）
六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、六川沖東21区画、押羽7区画、中条沖19区画

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
区画数	74 区画	74 区画	74 区画	74 区画	74 区画
利用区画数	67 区画	67 区画	64 区画	65 区画	56 区画
利用者数	41 人	44 人	41 人	40 人	34 人

(新)災害による農作物復旧支援（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 2,111,000 円 決算額 1,520,122 円

平成30年9月4日から5日にかけて町を通過した台風21号の風害により被害を受けてしまったりんごを、町内の農実部や農実組合等生産者団体にご協力いただき六斎市で販売し、その売り上げを義援金としてお贈りしました。

またりんごと桃の改植及び補植に要する苗木購入費用の補助を、ながの農業協同組合と連携し実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 被災りんご購入費 28 万円
- ・ 義援金 62 万円
- ・ 代作用種苗等購入事業 54 万円

(2) 活動指標

- ・ 苗木購入費への補助 のべ48戸、苗木627本

畜産の振興（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 530,000 円 最終予算額 530,000 円 決算額 518,100 円

畜産の振興を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
- ・ 須高家畜防疫協会負担金 11 万円
- ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 導入農家数 2軒
- ・ 導入頭数 61頭

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
導入農家数	2 軒	3 軒	2 軒	2 軒	2 軒
肉牛	67 頭	49 頭	55 頭	37 頭	53 頭
乳牛	0 頭	4 頭	1 頭	1 頭	8 頭
計	67 頭	53 頭	56 頭	38 頭	61 頭

担い手への農地の集積（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 1,342,000 円 最終予算額 1,367,000 円 決算額 1,305,278 円

町の基幹産業である農業の10年後における人と農地のインフラ等の今後のあり方として「人・農地プラン」を更新するため、農地専門相談員を配置し、規模拡大を目指す中心的農家に対する農地の集積を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 131万円

(2) 活動指標

- ・ 農地専門相談員の配置
- ・ 農地バンク情報の更新と遊休農地の解消、人・農地プラン掲載者等への利用集積の促進

【重点】新規就農者の支援（農業振興係）

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 26,015,000 円 最終予算額 26,015,000 円 決算額 20,231,103 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成28年度から通年での就農体験を開始し、平成30年度は1名が就農、3名が研修を開始しました。農業次世代人材投資事業（経営開始型）の活用のほか、住宅支援、物産展出展経費補助、農地の紹介・斡旋を研修受入農家（里親農家）と連携しながら積極的に行いました。また、須崎市、高山村、JAながのと連携し、都内就農フェアでの就農相談に参加しました。

(1) 主な支出

- ・ 生活費の支援（農業次世代人材投資事業・経営開始型） 1,468 万円
- ・ 住居費の支援 336 万円
- ・ 販路拡大の支援 34 万円
- ・ 農地賃借料の支援 75 万円
- ・ 居住施設、農業用倉庫の修繕 14 万円
- ・ 有料広告 30 万円

(2) 活動指標

- ・ 準備型対象者数（研修生） 5 名（平成30年度末現在）
（内、町外出身者 5 名）
- ・ 経営開始型対象者数（新規就農者） 13 名（平成30年度末現在）
（内、町外出身者 13 名）
- ・ 里親農家登録数 20 名（平成30年度末現在）
- ・ 都内就農相談会（新・農業人フェア、JA就農相談会、マイナビ就農FESTなど）
期日：平成30年6月9日、6月23日、7月15日、7月22日、9月15日、11月17日
12月9日、12月23日、平成31年1月26日、2月10日
（10会場の相談者数 45名）
- ・ 小布施町就農体験
期間：平成30年4月～平成31年3月までの間 随時
参加者数：13名（延べ）
受入農家数：15名（延べ）
内容：りんご、ぶどう、野菜等の収穫・出荷準備

(3) 活動指標の推移

指標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
新規研修開始者数	0	2	1	2	3
新規就農者数	4	3	2	2	1
里親農家数	31	35	26	26	20

【重点】先進的農家に対する支援（農業振興係）

予算事業名：先進的農家支援事業費

当初予算額 5,100,000 円 最終予算額 5,218,000 円 決算額 2,562,280 円

個々の農家では解決できない営農上の課題に対し、複数の農家が共同して解決策を検討・実施することを目的に新しい農業のあり方策定プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトに参加した農家の皆さんにより農家集団「おぶせファーマーズ」が結成され、その活動を支援しました。

栗の品質向上に資するため、苗木の購入費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ あたらしい農業のあり方策定プロジェクトプランニング業務 124 万円
- ・ おぶせファーマーズ活動交付金 75 万円
- ・ 栗の苗木の購入補助 35 万円

(2) 活動指標

- ・ 新しい農業のあり方策定プロジェクト会議開催 8回
- ・ 栗の苗木の購入補助件数 15件 456本
苗木の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
苗木数	811 本	1,156本	1,296本	1,146本	456本

農作物の野生鳥獣被害の防止（農業振興係）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,527,000 円 最終予算額 2,520,000 円 決算額 1,961,375 円

雁田山への緩衝帯の整備、カラス捕獲檻の管理、モンキーダックの巡回を行い、農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシ、カラスなど鳥獣駆除対策に有害鳥獣駆除推進協議会による取り組みを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 100 万円
- ・ サル、イノシシ等駆除報償費 35 万円
- ・ ツキノワグマ学習放獣事業委託料 8 万円
- ・ 緩衝帯整備樹木伐採委託料 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者 7人
駆除期間
カラス檻 4月17日～平成31年3月31日
カラス檻以外 5月1日～平成31年3月31日
駆除数
カラス 140羽
イノシシ7頭、シカ1頭、ハクビシン4頭、ツキノワグマ1頭、その他（キツネ、タヌキ等）匹 計38頭

- ・雁田山緩衝帯整備 11月11日
実施箇所：雁田大せき下、大せき中の境～雁田山沿いわぐ下用排水路 まで約250m
参加者：地元農家、有害鳥獣駆除推進協議会、町職員、ボランティア約120名
- ・モンキードックによる巡回 登録数 2頭

(3) 活動指標の推移

- ・雁田山緩衝帯整備

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実施場所	浄光寺南側	大せき下、わぐ下用排水路	林業工場、わぐ下用排水路	浄光寺北側	大せき下、わぐ下用排水路
実施内容	L=400、W=15	L=350、W=15	L=250、W=15	L=200、W=15	L=250、W=15

※ L：延長、W：幅 (m)

- ・鳥獣駆除数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
鳥類	1,125 羽	938 羽	686 羽	618 羽	140 羽
獣類	51 頭	52 頭	38 頭	9 頭	38 頭

- ・モンキードックによる巡回と育成

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動頭数	3	2	2	2	2

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

(4) 成果指標

- ・有害鳥獣による農作物の被害額 (単位：万円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
被害金額	195	182	181	210	93

小布施六斎市の開催(産業政策係)

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 7,425,000 円 最終予算額 7,425,000 円 決算額 7,266,875 円

町内で生産される農産物、商・工業の特産、名産品を幅広く情報発信する場として、小布施六斎市を開催しました。神輿の巡行、各自治会の獅子舞、交流市町村の物産市や骨董蚤の市のほか、交流市町村の紹介、ドローン体験、小型EV車コーナーなどの企画で賑わいを創出しました。6次産業センターでの「秋の味覚祭」とも連携して農産物の収穫を祝いました。

(1) 主な支出

- ・会場設営費等 534 万円
- ・ステージ出演者等謝礼 77 万円
- ・広告費等 45 万円
- ・チラシ作成 38 万円
- ・地場産農、海産物仕入代等 32 万円

(2) 活動指標

- ・期日：10月13日～14日
- ・場所：森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデンおぶせ駐車場(秋の味覚祭)
- ・交流物産市の開催：岩手県大船渡市、神奈川県小田原市
- ・墨田伝統工芸作品展、ドローン、電気自動車体験コーナー
- ・骨董市、クラシックカー展示
- ・物産展出展者：団体（JA、女性農業者団体、農業生産者団体ほか）
- ・ステージ出演：団体、歌手、キャラクター等
- ・自治会の獅子舞の披露（自治会）、町民有志による神輿巡行
- ・台風災害りんご販売

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
物産展出展者数	26	24	25	24	27

フローラルガーデンおぶせの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 16,697,000 円 最終予算額 18,728,000 円 決算額 18,633,510 円

フローラルガーデンおぶせを(一財)小布施町振興公社に管理委託しました。6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービスの向上に努め、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

・ 管理委託料	1,500 万円
・ フローラルガーデンレストランおぶせ花屋給湯器取替え	29 万円
・ フローラルガーデンおぶせ シラカシ伐採業務	49 万円
・ フローラルガーデンレストラン 花屋屋根修繕工事	130 万円
・ フローラルガーデンおぶせ深井戸ポンプ揚水管交換工事	130 万円
・ 火災保険料	25 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨の販売、企業への納品等
- ・ 展覧会 山野草展、らん展、おもと展の開催
- ・ イベント アレンジメント教室、寄せ植え教室

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入園者数	20,273	20,728	16,015	14,797	9,389

6次産業センターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 7,074,000 円 最終予算額 7,635,000 円 決算額 7,634,089 円

6次産業センターを(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	440 万円
・ 土地借上料	173 万円
・ 火災保険料	4 万円
・ 汚水ポンプユニット フロートスイッチ修繕	20 万円
・ 6次産業センター床暖房用熱源機入替工事	39 万円
・ 6次産業センター床塗替え工事	50 万円
・ 6次産業センター二階外壁修繕工事	36 万円

(2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造
- ・ 交流市町村商品販売（みかん、加工品等）
- ・ 店内床塗り替え工事、外壁修繕工事

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
販売会員数	132名	144名	141名	132名	121
売上額	8,776万円	9,006万円	7,661万円	7,262万円	6,968万円

ふるさと創造館の管理運営（農業振興係）

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 1,790,000 円 最終予算額 3,018,000 円 決算額 2,864,218 円

ふるさと創造館を(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	50 万円
・ 土地借上料	101 万円
・ 火災保険料	8 万円
・ ふるさと創造館瓦屋根修繕工事	119 万円
・ 物産館文化茶屋 瓦屋根修繕工事	9 万円

(2) 活動指標

- ・ りんごジュース、ジャムづくり、焼き物等で利用

(3) 活動指標の推移

利用回数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
加工室	14回	17回	15回	14回	19
作陶室	127回	130回	95回	114回	102
調理室	43回	56回	64回	46回	39

4 フラワーセンター費 31,635,137 決算事項別明細書 P128～131

フラワーセンターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 37,669,000 円 最終予算額 37,814,000 円 決算額 31,635,137 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

(1) 主な支出

・ 嘱託職員報酬、臨時職員賃金等	1,090 万円
・ 消耗品	310 万円
・ 花苗用土代	261 万円
・ 燃料費	280 万円
・ 花苗種子代	179 万円
・ 修繕料	129 万円
・ 警備保障等委託料	69 万円
・ 土地借上料	155 万円
・ 光熱水費	153 万円
・ 温室制御システム改修	484 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗生産 61千本、セル苗生産 243万本
- ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、トルコギキョウ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
販売収入額(万円)	3,052	2,304	2,701	2,692	2,699
農家数(戸)	8	8	7	7	7
セル苗本数(本)	2,235,843	2,100,736	1,997,468	2,041,103	2,431,710
ポット苗本数(本)	85,170	81,336	71,476	65,080	60,694

※農家数は花苗生産者会の会員数

5	農地費	51,418,276	決算事項別明細書	P130~131
---	-----	------------	----------	----------

【重点】土地改良事業(農業振興係)

予算事業名：農地対策費

当初予算額 57,916,000 円 最終予算額 57,916,000 円 決算額 51,418,276 円

土地改良区の施設更新に係る補助や、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 1,972 万円
(789万円は土地改良区負担分)
- ・ 農道等借入補助 (7路線) 807 万円
- ・ 多面的機能支払交付金 1,177 万円
- ・ 県営農道整備事業須高地区負担金 480 万円
- ・ 県営畑地帯総合土地改良事業 松北地区 負担金 675 万円
(411万円は土地改良区負担分)

(2) 活動指標

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業は次年度への一部繰越を除き完了
- ・ 平成29年度から県営農道整備事業(須高地区)開始
(事業期間：平成29年度～令和3年度、全体計画：1,750m路面改良)
→平成29年度：450m、平成30年度：146m実施 ※残り1,154m
- ・ 平成30年度から県営畑地帯総合土地改良事業(松北地区)開始
(事業期間：平成30年度～令和4年度、全体計画：6揚水機場の改修)
→平成30年度：現地測量、実施設計事業

6	集落排水施設費	14,600,000	決算事項別明細書	P130~131
---	---------	------------	----------	----------

農業集落排水事業特別会計への繰出金(上下水道係)

予算事業名：農業集落排水施設費

当初予算額 18,447,000 円 最終予算額 18,658,000 円 決算額 14,600,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 1,460 万円

7	農業共済費	3,015,965	決算事項別明細書	P130~131
---	-------	-----------	----------	----------

農業共済の促進(農業振興係)

予算事業名：農業共済費

当初予算額 3,795,000 円 最終予算額 3,795,000 円 決算額 3,015,965 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 果樹共済掛金一部負担金 143 万円

・家畜基幹診療センター運営負担金

158 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	半相殺短縮	半相殺暴風	半相殺2セット	樹園地短縮	樹園地暴風雨	樹園地2・3セット
	61 戸 2,176 ㈬	29 戸 1,884 ㈬	15 戸 495 ㈬	31 戸 2,456 ㈬	6 戸 353 ㈬	5 戸 438 ㈬
	ぶどう			なし		もも・すもも 総合短縮等
	半相殺等	樹園地等	災害収入	半相殺短縮	樹園地2セット	
24 戸 1,205 ㈬	4 戸 387 ㈬	2 戸 62 ㈬	20 戸 319 ㈬	1 戸 37 ㈬	20 戸 749 ㈬	
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					合 計	
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					218戸	
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式					10,559a	

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
りんご	加入戸数	189戸	180戸	178戸	166戸	147戸
	加入面積	9,686a	9,297a	9,276a	8,665a	7,802a
	共済掛金	7,788,127円	9,418,477円	8,592,954円	7,961,682円	6,635,048円
	支払金額	1,301,800円	1,612,623円	6,288,058円	29,506,142円	72,360,604円
ぶどう	加入戸数	33戸	34戸	35戸	32戸	30戸
	加入面積	1,613a	1,636a	1,711a	1,633a	1,654a
	共済掛金	1,094,744円	1,615,938円	1,277,687円	1,391,781円	1,171,093円
	支払金額	1,137,830円	237,327円	1,154,860円	935,240円	4,870,670円
なし	加入戸数	28戸	28戸	27戸	23戸	21戸
	加入面積	497a	515a	503a	410a	355a
	共済掛金	411,820円	558,572円	656,484円	518,883円	434,335円
	支払金額	1,540,930円	91,101円	215,620円	3,217,990円	4,567,820円
もも・すもも	加入戸数	29戸	28戸	24戸	22戸	20戸
	加入面積	1,104a	1,053a	1,007a	906a	749a
	共済掛金	603,039円	813,628円	911,865円	927,880円	597,658円
	支払金額	740,640円	129,301円	0円	0円	384,162円
合計	加入戸数	279戸	270戸	264戸	243戸	218戸
	加入面積	12,900a	12,501a	12,497a	11,614a	10,559a
	共済掛金	9,897,730円	12,406,615円	11,438,990円	10,800,226円	8,838,134円
	支払金額	4,721,200円	2,070,352円	7,658,538円	33,659,372円	82,183,256円

2	林業費	3,539,551	決算事項別明細書 P130～131
1	林業総務費	3,539,551	

林業の振興（農業振興係）

予算事業名：林業総務費

当初予算額 5,484,000 円 最終予算額 5,394,000 円 決算額 3,539,551 円

松枯れやナラ枯れを引き起こす松くい虫やカシノナガキクイムシといった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除処理を行いました。また、町内の緑化推進のための緑化木の頒布会を開催し、間伐材の利用を促進するために県産間伐材を使った木製ベンチを購入しました。

(1) 主な支出

・ 松くい虫被害木駆除委託料	177 万円
・ 林地台帳用パソコン購入	75 万円
・ 雁田山眺望確保事業	48 万円
・ 須高緑化推進連絡会負担金	24 万円
・ 間伐材木製ベンチ購入(5基)	20 万円
・ 林務負担金等	5 万円

(2) 活動指標

- ・ 駆除活動の内容 松くい虫駆除期間 6月22日～平成31年1月14日

	松枯れ	
	本	m ³
燻蒸処理	35	24.37
破碎処理	9	8.99
切捨処理	150	—
合 計	194	33.36

◆「燻蒸処理」は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法

◆「破碎処理」は機械などで木を砕いて病害虫を処理する方法

- ・ 木製ベンチ設置場所 ロマン号バス停等
- ・ 緑化木頒布会 5月19日

配布苗木数 280本

品種	ブルーベリー	レンギョウ	ユキヤナギ	ハカイトウ	フルーン	モクレン	ヒメコブシ	ジャスミン
本数	40	30	30	40	40	30	40	30

(3) 活動指標の推移

- ・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
被害本数	259本	228本	278本	150本	193本
被害量	141.38m ³	136.30m ³	102.69m ³	62.05m ³	33.36m ³

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	119,534,644		
	1		商工費	119,534,644		
		1	商工総務費	9,561,400	決算事項別明細書	P130~133
商工事業臨時職員賃金など(商工振興係)						
予算事業名：商工総務費						
当初予算額 1,047,000 円 最終予算額 1,047,000 円 決算額 1,040,594 円						
商工事業に携わる臨時職員の賃金です。						
(1) 主な支出						
・ 臨時職員賃金 102 万円						
・ その他 2 万円						
職員人件費(総務係)						
予算事業名：一般職人件費						
当初予算額 8,796,000 円 最終予算額 8,946,000 円 決算額 8,520,595 円						
(1) 主な支出						
・ 職員人件費 852 万円						
	2		商工振興費	20,767,703	決算事項別明細書	P132~133
商工会事業に対する補助など(商工振興係)						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 8,662,000 円 最終予算額 8,662,000 円 決算額 8,659,563 円						
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対する補助、地域経済の活性化を図るため商工会が行う中小企業者の指導に対し補助を行いました。						
(1) 主な支出						
・ 商工会小規模事業補助金 500 万円						
・ 商工会一般事業補助金 100 万円						
・ くりんこ祭り実行補助金 60 万円						
・ 安市行事補助金(警備委託料込) 205 万円						
(2) 活動指標						
・ 小布施町商工会 会員数 297人						
・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成						
・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成						
・ くりんこ祭り実行補助金 小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営						
第41回くりんこ祭り 7月28日 駅前神宮通り						
29連/約1,452人参加						
・ 安市行事補助金 安市 1月14~15日 皇大神社ほか						
・ 安市行事補助金 安市 1月14~15日 皇大神社ほか						
県制度資金保証料の補助(商工振興係)						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 1,200,000 円 最終予算額 3,800,000 円 決算額 1,266,667 円						
商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、長野県信用保証協会からの保証を受ける必要があります。その保証料の一部を補助しました。						
これまで行っていた中小企業振興資金への保証料補給は29年度限り廃止し、30年度からは経営健全化資金への補給のみとしました。						

(1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金保証料等補給金 127 万円

(2) 活動指標

- ・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	5	6,550	127
計	5	6,550	127

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	9件	8件	4件	8件	5件
融資総額	6,035万円	2,780万円	4,000万円	7,756万円	6,550万円
保証料補給額	156万円	103万円	59万円	144万円	127万円

県制度資金利子の補助（商工振興係）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 2,200,000 円 最終予算額 2,200,000 円 決算額 1,241,473 円

商工業者が、経営安定のため運転資金を県制度資金で借りる場合、利子の初年度分全額を補助しました（セーフティネット付）。ただし、セーフティネットなしで資金を利用した企業については、限度額を10万円としました。

(1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金利子補給金 11万円
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 113万円

(2) 活動指標

- ・ 対象件数 26 事業所

セーフティネット付は初年度分全額補助
セーフティネットなしで資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助
運転資金のみ対象

内訳

- ・ 経営健全化資金利子補給金 2件
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 24件

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	32件	28件	27件	35件	26件
借入額	1億5,787万円	8,400万円	1億6,285万円	1億4,150万円	8360万円
利子補給額	280万円	159万円	215万円	198万円	124万円

【重点】空き店舗活用に対する補助(商工振興係)

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 3,340,000 円 最終予算額 3,340,000 円 決算額 2,060,000 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行っています。

(1) 主な支出

- ・ 空き店舗改修補助 150 万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 56 万円

(2) 活動指標

- ・ 空き店舗改修補助 2 事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 4 事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円
29年度からの継続補助含む（対象期間1年）

(3) 活動指標の推移

- ・ 空き店舗改修補助

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	1件	1件	0件	4件	2件
補助金	92万円	100万円	0万円	326万円	206万円

公共交通の支援（都市計画係）

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 11,224,000 円 最終予算額 11,224,000 円 決算額 7,540,000 円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 752 万円
- ・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」を開催 日時：4月20日 場所：中野市役所
- ・ 地域イベントとの連携 中野バラまつり（5月26日～6月10日 450名利用）
栗花市お帰りきっぷ（6月16日 70名）
小布施見にマラソン貸切列車（7月15日6便運行）
栗祭りお帰りきっぷ（10月28日 116名）
小布施安市お帰りきっぷ（平成31年1月14・15日 56名）ほか
- ・ 駅周辺の活性化事業 小布施町との連携による小布施駅緑化事業（4月14日・9月29日）
栗ガ丘小学校との連携による小布施駅緑化事業（6月21日）
- ・ 企画列車の運行 ビアトレイン、ワイントレイン、地酒トレイン
- ・ 小学生無料乗車デイ（ゴールデンウィーク3日間、お盆4日間、年始3日間、毎月第三土曜日 計22日）
- ・ 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業
総事業費 374,721,450円（内小布施町負担7,520,000円 費用負担割合2.01%）

3 観光費 54,482,617 決算事項別明細書 P132～133

東京小布施会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：東京小布施会費

当初予算額 890,000 円 最終予算額 890,000 円 決算額 789,450 円

東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。

(1) 主な支出

・ 東京小布施会通信印刷費等	15 万円
・ 総会記念品	22 万円
・ 町内参加者用バス借上料	33 万円
・ 旅費	8 万円

(2) 活動指標

・ 東京小布施会会員数	572 人
・ 交流会（総会）	
11月8日 東京グリーンパレス 出席者数	162 人
第1部 講演会等	
市村町長「ふるさとだより」 小布施女声コーラス	
自然電力株式会社 磯野 謙 氏「自然の力で街をつくる」	
小布施女声コーラス 合唱	
第2部 交流懇親会	

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
会員数	637	611	625	595	572
総会出席者数	162	156	172	169	162

観光案内、観光パンフレットの作成など（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 5,207,000 円 最終予算額 5,207,000 円 決算額 3,881,847 円

町内散策等に利用する観光パンフレットの印刷や、観光施設案内看板の管理及び観光PRを行いました。

また、マスコットキャラクターや広告を活用して積極的に町の魅力を全国に発信しました。

(1) 主な支出

・ 観光パンフレットの印刷	159 万円
・ 案内看板用地の借上げ	56 万円
・ 町内観光案内看板修繕	2 万円
・ 広告料等	85 万円
・ 消耗品、備品類の製作及び購入	4 万円
・ 旅費	40 万円
・ イベント時駐車場使用料	2 万円
・ キャラクターとの町PR活動謝礼	19 万円

(2) 活動指標

・ 観光パンフレットの印刷	50,000 部
・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷	100,000 部
・ 韓国語版観光パンフレットダイジェスト版の印刷	2,000 部
・ 案内看板用地の借上げ	18箇所
・ キャラクターの出演	
年間19日（町内5日、県内4日、県外10日）	

※ キャラクター出演実績

・ 4月12日	八十二銀行写真撮影
・ 4月13日	交通安全人波作戦
・ 4月29日	ゆるキャラ天国inりんご並木
・ 5月26,27日	ご当地キャラクターフェスティバルinすみだ

- ・ 6月23日 小布施ウィークエンドマルシェ
- ・ 7月15日 おぶせ見にマラソン
- ・ 7月24日 栗が丘幼稚園納涼お楽しみ会
- ・ 8月24, 25日 小布施ウィークエンドマルシェ
- ・ 9月1, 2日 墨田友好都市交流展
- ・ 9月8日 下水道ふれあいデー
- ・ 9月23日 ながでん沿線観光フェスタ
- ・ 10月6日 すみだまつり
- ・ 10月7日 小布施ウィークエンドマルシェ
- ・ 10月10日 伊勢丹 新潟・長野物産展
- ・ 10月13日 小布施六斎市
- ・ 11月10日 やまびこフォーラム2018in須坂

(3) 活動指標の推移 (単位：部)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
パンフレット印刷	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
観光マップ印刷	350,000	291,000	250,000	300,000	300,000

※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成（観光協会の活動支援事業より支出）

広域観光の推進（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 111,000 円 最終予算額 111,000 円 決算額 110,500 円

観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。平成30年度は信州グスティネーションキャンペーンが開催されました。

(1) 主な支出

- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1万円
- ・ イベント参加負担金 1万円
- ・ 信州DC市町村負担金 9万円

(2) 活動指標

情報発信事業・・・パンフレット等の制作配布、広告掲載、ホームページ・FaceBookの運営

- ・ 上信越ふるさと街道協議会 51構成員（市町村、商工会議所、観光協会）

商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進

観光宣伝事業・・・パンフレット、ポスター制作配布、ホームページ運営

ホームページデザイン更新

会員間の研修と交流・・・視察研修会の実施・地域視察、講演会の開催

シャトルバスの運行（商工振興係）

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 10,809,000 円 最終予算額 10,809,000 円 決算額 10,487,331 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

30年度は長野電鉄のダイヤ変更に伴い、シャトルバスの運行時刻も変更し、電車利用者の利便性をはかりました。

(1) 主な支出

- ・ シャトルバス運行事業負担金 969万円
- ・ 周遊券印刷等 6万円
- ・ 周遊券販売手数料 23万円

- ・ 土地借上料 30万円

(2) 活動指標

- ・ 運行日数 173日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・ 運行コース 小布施総合公園前⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ温泉前⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒小布施総合公園前 1日7往復
- ・ 利用者数 個人10,017人、団体26組

(3) 活動指標の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	10,501人	15,172人	10,391人	11,474人	10,277人
運行日数	203日	240日	182日	173日	173日
便数	232便	282便	217便	197便	197便

松村駐車場の管理運営（商工振興係）

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 5,945,000円 最終予算額 22,783,000円 決算額 22,038,370円

町へ訪れる皆さんの拠点町営駐車場として管理運営を行い、駐車場舗装路面の表層修繕工、区画線設置工を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 管理人賃金 109万円
- ・ 駐車場整理、清掃委託料 68万円
- ・ 駐車場用地借上料 286万円
- ・ 消耗品、光熱水費、修繕費等 32万円
- ・ 通信費、火災、自動車保険料 6万円
- ・ 駐車場舗装修繕工事等 1703万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
大型車(1日 1,500円)	18	3
普通車(1日 500円)	12,271	613
二輪車(1日 300円)	128	4
計	12,417	620

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,560.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営（商工振興係）

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 3,066,000円 最終予算額 3,103,000円 決算額 2,668,707円

町へ訪れる皆さんの拠点町営駐車場として、管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 管理人賃金 168万円
- ・ 警備保障 9万円
- ・ 通信費、火災・自転車保険料 10万円
- ・ 消耗品、光熱水費等 44万円
- ・ 樹木等管理委託料 32万円

- ・ 備品購入費 3 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数 (台)	駐車場使用料収入 (万円)
普通車(1日 500円)	15,401	770
二輪車(1日 300円)	128	4
計	15,529	774

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
松村駐車場	13,710	19,757	11,429	11,946	12,417
森の駐車場	20,665	19,529	16,151	15,870	15,529
東町駐車場 (参考)	—	19,998	33,192	32,484	32,181
北斎館駐車場 (参考)	14,775	14,373			
計	49,150	73,657	60,772	60,300	60,127

観光施設の管理 (商工振興係)

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,579,000 円 最終予算額 4,612,000 円 決算額 4,430,492 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等の販売を通じ消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。台風21号により被害のあった施設の修繕を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 115 万円
- ・ 北斎館公衆トイレ負担金 170 万円
- ・ 消耗品、光熱水費等 34 万円
- ・ 物産館文化茶屋施設屋根修繕 107 万円
- ・ 火災保険料 11 万円
- ・ ふるさと交流センター清掃委託 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催 (隔週日曜日 ふるさと交流センター)

小布施文化観光協会の活動支援 (商工振興係)

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 9,062,000 円 最終予算額 9,062,000 円 決算額 8,494,815 円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会の各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施文化観光協会補助金 100 万円
- ・ 文化観光協会職員設置負担金 287 万円
- ・ 臨時職員賃金 198 万円
- ・ 六斎舎借上料 192 万円
- ・ 日本語・英語版マップ製作費負担金 72 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施文化観光協会会員数 125 会員
- 総会、理事会 8 回
- 主な事業
 - ・ 栗花市
 - ・ 栗祭り

- ・ 小布施祭りin名古屋
- ・ 観光案内、まち歩きガイドによる案内、視察研修
- ・ 観光マップの製作(日本語版)
- ・ パンフレット発送(県内外) 1,963件
- ・ ホームページの運営管理
- 参加事業
 - ・ 北信濃ふるさとインフォメーション
 - ・ 小布施六斎市
- 後援・共催等
 - ・ 小布施見にマラソン(7月15日)
 - ・ 小布施音楽祭(8月26日、9月2日)
 - ・ スラックライン・フルコンボジャパンカップ2018(9月16日、17日)
 - ・ おぶせ能(11月25日)
- 広域観光の推進
 - ・ 北信濃観光連盟へ参画
 - ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画
 - ・ 須高地域広域観光協議会へ参画
- その他
 - ・ 東京小布施会参加(11月8日)
 - ・ クレーム対応(該当事業所への指導)

(3) 活動指標の推移 (単位: 件)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
パンフレット送付数	2,184	1,666	2,936	2,165	1,963

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付(電話、メールでの問い合わせに対応)

【重点】花のまちづくり事業(オープンガーデン)(商工振興係)

予算事業名: 花のまちづくり事業費

当初予算額 1,724,000 円 最終予算額 1,724,000 円 決算額 1,581,105 円

花による人と人との交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。春には駅前オープンガーデンオーナーとハンギングバスケットを制作・装飾し、駅利用者には花によるおもてなしをしました。また、町内巡回車両を運行し、オープンガーデンを巡るOpenGarden花巡り2018を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ オープンガーデンブック作成 93 万円
- ・ 日本花の会会費等 5 万円
- ・ 看板シール作成、植栽講習会花等材料費等 47 万円
- ・ 植栽講習会講師謝礼、研修旅費 13 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成30年度登録軒数 123 軒
- ・ おぶせOpenGarden花巡り2018 乗車数 延べ400人
- ・ 研修視察の実施 山梨県花の都公園 参加者 25名
- ・ 植栽講習会等の実施 FG花壇植込み、総合公園すみだ交流花壇、ハンギングバスケット コンテナガーデン

(3) 活動指標の推移 (単位: 軒)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人	98	96	94	92	92
店舗	29	28	28	28	28
公共	3	3	3	3	3
登録軒数	130	127	125	123	123

4	労働諸費	34,723,135	決算事項別明細書	P132~135		
勤労者の支援（商工振興係）						
予算事業名：勤労者対策費						
当初予算額		4,083,000 円	最終予算額	4,083,000 円		
			決算額	3,889,807 円		
<p>勤労者を対象とした生活資金融資に係る利子についてその一部を補助しました。また、勤労者協議会の活動に対し、補助を行いました。</p> <p>長野地域広域連携（9市町村）による、関東地域在住の社会人・大学生で長野地域で就職を考えている人を対象に、企業の魅力を情報発信するため、企業合同説明会、企業職場体験の開催、就職情報サイト「おしごとながの」の運営を行う「長野地域UIJターン就職促進事業」を推進しています。</p>						
(1) 主な支出						
	・ 勤労者生活資金融資預託金		300 万円			
	・ 勤労者生活資金融資利子補給金		1 万円			
	・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金		12 万円			
	・ 須高地区福祉協議会等負担金		5 万円			
	・ 勤労者協議会交付金		50 万円			
	・ UJIターン就職促進事業負担金		12 万円			
	・ おしごとながの負担金		6 万円			
(2) 活動指標						
	・ 勤労者生活資金融資					
	労働金庫 貸付限度額 100万円（10年以内）		借入者 2人			
	・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金		6社			
	・ 勤労者協議会活動内容					
	町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）					
	魚のつかみどり大会（8月5日開催 総合公園）					
	くりんこ祭りイベント参加（7月28日開催 商工会館前）					
(3) 活動指標の推移						
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	預託金額	300万円	300万円	300万円	300万円	300万円
	新規借入者	1人	3人	0人	0人	0人
駅前駐輪場の管理（商工振興係）						
予算事業名：駅前駐輪場管理費						
当初予算額		138,000 円	最終予算額	138,000 円	決算額	75,217 円
駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。						
(1) 主な支出						
	・ 駐輪場消耗品		3 万円			
	・ 修繕料		4 万円			
【重点】起業者の支援（商工振興係）						
予算事業名：起業者支援事業者						
当初予算額		30,976,000 円	最終予算額	30,976,000 円	決算額	30,758,111 円
新たに事業を起こそうとする「新規創業者」、或いは既存経営の改革・改善を目指す「第2創業者」等、起業を目指す人材育成を図るため、おぶせ起業セミナーを開催しました。						
(1) 主な支出						
	・ 起業者支援預託金		3,000 万円			
	・ 起業セミナー講師謝礼		57 万円			

- | | |
|------------|------|
| ・チラシ印刷製本費等 | 5万円 |
| ・広告料・通信運搬費 | 14万円 |

(2) 活動指標

- ・おぶせ起業セミナー開催
ビジネスマインド育成セミナー 8月19日、26日、9月2日、9日 受講者 14名
- ・チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
- ・パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
- ・融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）
- ・融資のあっせん、保証料や利子に対する補助

款	項	目	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績	
7			土木費	646,634,041		
	1		土木管理費	52,714,033		
		1	土木総務費	52,714,033	決算事項別明細書	P134~135
未登記物件の処理・赤線の有効活用(都市計画係)						
予算事業名：登記事務費						
		当初予算額	385,000 円	最終予算額	385,000 円	決算額 281,938 円
<p>町の公共事業で買収した用地等について登記を行いました。 法定外公共物等の適正な管理を行うため、民地との境界立会を行いました。</p> <p>(1) 主な支出の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町道107号線用地交換・付け替えに伴う測量・登記書類作成業務 27万円 ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.3 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数 35 件 事業関連： 中央団地北宅地造成に伴う公共用地寄付 5件 東町宅地造成に伴う公共用地寄付 10件 雁田沖道路用地払下げに伴う小字訂正、承継登記等 6件 北岡、六川、押羽未登記処理 3件、雁田道路用地交換 1件 その他境界立会に伴うもの 10件 ・ 境界立会件数 46 件 <p>事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物等と民地との境界立会を行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。</p>						
高速交通網の推進(都市計画係)						
予算事業名：高速道新幹線対策費						
		当初予算額	18,000 円	最終予算額	18,000 円	決算額 6,400 円
<p>上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。 平成18年に本格導入されたスマートIC (ETC専用インター) は、多くの方に利用されています。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会 (書面開催) 下記項目について承認 決定日 8月13日 1 平成29年度事業報告 2 平成29年度歳入歳出決算報告 3 平成30年度事業計画 4 平成30年度歳入歳出予算 5 役員の改選について 6 顧問及び相談役の推薦 7 決議 ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会総会(書面開催) 下記事項について承認 決定日 7月9日 1 平成29年度事業報告 2 平成29年度歳入歳出決算報告 3 平成30年度事業計画 4 平成30年度歳入歳出予算 5 役員の改選について 6 顧問、参与及び相談役の委嘱について 						

- ・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会（書面開催）
下記項目について承認 決定日 9月7日
 - ・平成29年度事業報告
 - ・平成29年度収入支出決算報告
 - ・平成30年度運動方針及び事業計画(案)
 - ・平成30年度収入支出予算（案）
 - ・役員改選について

スマートIC利用台数（平成17年4月開設）

	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月
年度内日平均利用台数	2,567	2,665	2,737	2,714	2,703
日最大利用台数	5,491	6,780	5,301	6,371	5,809
利用台数累計	7,315,913	8,288,488	9,287,433	10,278,164	11,264,755

建設工事設計積算システム等の運用（建設管理係）

予算事業名：土木総務費

当初予算額 2,111,000 円 最終予算額 2,297,000 円 決算額 2,270,592 円

建設工事を積算するためのシステム・大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- ・設計積算システム・大型コピー機使用料 83 万円
- ・図書購入・印刷製本・消耗品等 45 万円
- ・賃金 99 万円

(2) 活動指標

- ・建設工事を発注するため、設計積算システム・大型コピー機を使用

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 53,668,000 円 最終予算額 51,855,000 円 決算額 50,155,103 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 5,016 万円

2	道路橋梁費	150,812,863	
1	道路橋梁総務費	298,590	決算事項別明細書 P134～137

国・県道の整備促進（建設管理係）

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 380,000 円 最終予算額 380,000 円 決算額 298,590 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 0.6 万円
- ・県道路整備期成同盟会負担金 0.6 万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 0.5 万円
- ・千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会負担金 0.8 万円
- ・関東国道協会負担金 1.8 万円
- ・講習会参加負担金 2.1 万円

- ・ 陳情等旅費 18 万円
- ・ 図書購入・消耗品等 5.4 万円

(2) 活動指標

- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
総会、国・県への要望活動
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・ （主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
総会、現地調査
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- ・ 千曲大橋（長野市長沼・須坂市豊洲間）県道建設促進期成同盟会
研究会、総会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願を行う
- ・ 関東国道協会
総会、国・国会議員への要望活動、研修会
- ・ 県道路整備期成同盟会負担金
総会、道路講演会、道路整備の啓発番組を作成

2	道路維持費	95,714,249	決算事項別明細書	P136～137
---	-------	------------	----------	----------

町道の維持管理（建設管理係）

予算事業名：道路維持管理費

当初予算額 6,060,000 円 最終予算額 7,871,000 円 決算額 7,867,012 円

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り・路肩清掃、小規模修繕を行いました。また、台風21号による倒木・支障木の緊急除去を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 道路台帳の補正委託 130 万円
- ・ 草刈り等の委託 374 万円
- ・ 土地の借上料 2 万円
- ・ 街路灯などの電気料 49 万円
- ・ 道路補修用砕石・資材 72 万円
- ・ 台風21号災害復旧委託 133 万円
- ・ 図書購入、消耗品費 27 万円

(2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正（道路認定・改良 L=1,373.6m）
- ・ 除草、路肩・側溝・橋梁・浸透柵の清掃箇所
町道162号線、町道546号線、町道585号線、町道670号線、町道707号線
八木沢1号・2号堤外水路橋、バス駐車帯、松村・六川地区
下松川橋、飯田大又橋
- ・ 道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、吉島耕作組合、飯田共有地、大島共有地、北部土木振興会、中子塚自治会
- ・ 台風21号災害倒木・支障木撤去箇所
町道671号線、町道344号線、町道585号線、町道378号線、町道413号線、町道430号線
農道1号線、皇大神社内、栗ガ丘小学校

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

除雪と凍結防止剤の散布（建設管理係）

予算事業名：道路除雪費

当初予算額 14,307,000 円 最終予算額 23,640,000 円 決算額 22,508,317 円

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

・ 除雪等機械借上げ	626 万円
・ 待機補償料	947 万円
・ 凍結防止剤	216 万円
・ 凍結防止剤散布	98 万円
・ 小型凍結防止剤散布車リース料	228 万円
・ 小型除雪機・散布車保険料	27 万円
・ 散布車整備料	18 万円
・ 小型除雪機点検料	7 万円
・ 雪捨場・保管場所清掃委託	18 万円
・ 修繕料・消耗品等	40 万円
・ 砂ポスト設置	26 万円

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に88.9km、歩道5.4km、駐車場39箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線13.7kmに散布。

・ 小型除雪機配置	合計 27 台
第1コミュニティ	2 台
第2コミュニティ	4 台
第3コミュニティ	3 台
第4コミュニティ	2 台
第5コミュニティ	2 台
第6コミュニティ	3 台
第7コミュニティ	4 台
第8コミュニティ	3 台
第9コミュニティ	4 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出）しています。（平成17年度に11台、平成18年度に17台の計28台貸出。内、松川自治会解散に伴い平成28年度に1台返却、現在計27台を配置）

また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

【重点】町道の舗装修繕（建設管理係）

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 24,172,000 円 最終予算額 65,339,000 円 決算額 65,338,920 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 舗装、道路修繕工事	6,529 万円
-------------	----------

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成30年度 町内一円舗装修繕工事	A=1,964㎡	392
平成30年度 町道696号線 舗装修繕工事	L=234.9m A=803㎡	954
平成30年度 町道119号線 舗装修繕工事	A=99㎡	52

平成30年度	町道671号線	舗装修繕工事		A=119㎡	134
平成30年度	町道116号線	歩道修繕工事			3
平成30年度	町道337号線	舗装修繕工事	L=274.7m	A=418㎡	448
平成30年度	町道358号線	歩道修繕工事		A=83.4㎡	69
平成30年度	町道337号線	路肩修繕工事	L=97.5m		105
平成30年度	栗ガ丘歩道	修繕工事	L=10m		55
平成30年度	栗ガ丘小学校校庭外周	歩道修繕工事			9
平成30年度	町道106号線	インターロッキング修繕工事		A=65.4㎡	67
平成30年度	農道1号線	緊急陥没復旧工事		A=8.7㎡	51
平成30年度	大島側溝	修繕工事	L=7.45m		36
平成30年度	町道116号線	舗装修繕工事	L=14.3m	A=51.2㎡	28
平成30年度	町道349号線	舗装修繕工事	L=135.5m	A=610㎡	675
平成30年度	町道333号線	舗装修繕工事	L=62.1m	A=241㎡	630
平成30年度	除雪路線マンホール周り等	舗装修繕工事		A=77.8㎡	57
平成30年度	町道186号線	舗装修繕工事	L=123m	A=707㎡	631
平成30年度	除雪支障箇所(松村・水上地区)	舗装修繕工事	N=5箇所		19
平成30年度	町道342号線	歩道修繕工事	L=103m	A=158㎡	300
平成30年度	町道371号線	舗装修繕工事	L=22m	A=83.2㎡	45
平成30年度	町道302号線	舗装修繕工事	L=6m	A=21.5㎡	17
平成30年度	町道671号線(福原地区)	舗装修繕工事	L=3m	A=20.1㎡	15
平成30年度	町道164号線	舗装修繕工事	L=100m	A=487㎡	644
平成30年度	町道339号線	舗装修繕工事	L=130m	A=808㎡	899
平成30年度	町道273号線	舗装修繕工事		A=60㎡	110
平成30年度	町道341号線	舗装修繕工事		A=30.4㎡	20
平成30年度	町道519号線	舗装修繕工事		A=167㎡	47
平成30年度	町道313号線	舗装修繕工事		A=66㎡	17
計			L=1,323.45m	A=7,148.7㎡	6,529

※ L:延長、A:面積

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位:万円)

年度	箇所数	内容		金額
26	19	L=1,089.9m	A=5,908.7㎡	5,156
27	30	L=1,496.9m	A=8,785.0㎡	10,049
28	24	L=1,506.8m	A=9,919.1㎡	9,384
29	23	L=843.55m	A=6,727.1㎡	4,859
30	29	L=1,323.45m	A=7,148.7㎡	6,529

※ L:延長、A:面積

3	道路新設改良費	25,097,928	決算事項別明細書	P136~137
---	---------	------------	----------	----------

【重点】町道の改良工事(建設管理係)

予算事業名:道路新設改良事業費

当初予算額 3,000,000円 最終予算額 16,790,000円 決算額 15,496,328円

町道317号線、328号線の道路改良工事を行いました。

(1) 主な支出

・道路改良工事	590万円
・支障工作物(ガス管)の移転補償	137万円
・兼用側溝改良工事負担金	822万円

(2) 活動指標

・ 測量設計、改良事業の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成30年度 町道317号線 道路改良工事	土木	L=37.1m	108
平成30年度 町道328号線 道路改良工事	土木	L=121.6m	482
平成30年度 町道271号線道路改良工事に伴うガス管移設補償費	補償		137
平成30年度 県道中野小布施線	負担金	兼用側溝改良工事負担金	822
計		L=158.7m	1,549

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
26	4	L=194.0m A= - m ²	1,785
27	7	L=580.55m A= - m ²	2,305
28	6	L=294.9m A=34.0m ²	1,430
29	1	L=84.0m A= - m ²	992
30	2	L=158.7m A= - m ²	1,549

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・ 町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
26	194,376.4	131,752.0	67.8	174,701.5	89.9
27	194,375.2	131,979.5	67.9	174,690.9	89.9
28	192,518.5	131,520.8	68.3	173,364.9	90.1
29	192,531.6	132,047.7	68.6	173,369.7	90.0
30	192,576.4	132,631.7	68.9	173,439.2	90.1

【重点】町道の改良工事（建設管理係）

予算事業名：道路新設改良事業費（明許繰越分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 9,883,000 円 決算額 9,601,600 円

平成29年度に着手した町道227号線、271号線の道路改良工事を繰越事業で行いました。

(1) 主な支出

・ 道路改良工事 960 万円

(2) 活動指標

・ 改良事業の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成29年度 町道227号線(繰越) 道路改良工事	土木	L=147.85m	557
平成29年度 町道271号線(繰越) 道路改良工事	土木	L=20.6m	403
計		L=168.45m	960

※ L：延長、A：面積

4 橋梁維持費 20,853,000 決算事項別明細書 P136~137

橋梁の維持管理(建設管理係)

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 238,000 円 最終予算額 4,634,000 円 決算額 4,599,000 円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。また、橋梁の長寿命化修繕計画を策定しました。今後、計画的な修繕を実施していきます。また、台風24号災害による橋梁の地覆の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 街路灯の電気料 15 万円
- ・ 橋梁長寿命化修繕計画策定 277 万円
- ・ 台風24号災害橋梁地覆修繕 167 万円

【重点】横断暗渠(地下水路)の修繕(建設管理係)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 9,000,000 円 最終予算額 16,254,000 円 決算額 16,254,000 円

老朽化した横断暗渠（地下水路）の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 橋梁暗渠等修繕工事 1,625 万円

(2) 活動指標

- ・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成30年度 町道586号線 横断暗渠修繕工事	L= 4.8 m	111
平成30年度 町道56号線 横断暗渠修繕工事	L= 6.7 m	118
平成30年度 町道146号線 横断暗渠修繕(その1)工事	L= 2.6 m	30
平成30年度 町道536- <small>ロ</small> 号線 横断暗渠修繕工事	L= 17.6 m	147
平成30年度 町道134号線 横断暗渠修繕工事	L= 26.0 m	247
平成30年度 町道146号線 横断暗渠修繕(その2)工事	L= 3.0 m	21
平成30年度 町道518号線 横断暗渠修繕工事	L= 8.0 m	59
平成30年度 町道20号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	94
平成30年度 町道87号線 横断暗渠修繕工事	L= 9.5 m	52
平成30年度 町道31号線 横断暗渠修繕工事	L= 5.4 m	38
平成30年度 町道671号線 横断暗渠修繕工事	L= 6.65 m	94
平成30年度 町道518号線 横断暗渠修繕(その2)工事	L= 8.0 m	68
平成30年度 町道595号線 横断暗渠修繕工事	L= 8.25 m	96
平成30年度 町道339号線 横断暗渠修繕工事	L= 14.2 m	205
平成30年度 町道517号線 横断暗渠修繕工事	L= 10.0 m	72
平成30年度 町道621号線 横断暗渠修繕工事	L= 4.0 m	36
平成30年度 町道185号線 横断暗渠修繕工事	L= 8.2 m	79
平成30年度 町道339号線 横断暗渠修繕(その2)工事	L= 6.0 m	58
計	L= 158.9 m	1,625

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
26	13	L=106.75m	1,046
27	16	L=133.0m	1,326
28	14	L=119.5m	1,210
29	9	L=108.7m	1,368
30	18	L=158.9m	1,625

※ L：延長

5 交通安全対策費 8,849,096 決算事項別明細書 P136~137

交通災害共済の推進(都市計画係)

予算事業名：交通災害共済推進費

当初予算額 2,420,000 円 最終予算額 2,420,000 円 決算額 2,292,702 円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、東北信市町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金（27自治会） 20 万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 14 万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 194 万円

(2) 活動指標

- ・ 加入人数 9,399 人（加入率85.4%）

(3) 活動指標の推移

- ・ 加入者数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
加入者数	8,986人	8,810人	8,716人	9,373人	9,399人
加入率	79.1%	78.5%	78.1%	84.7%	85.4%

- ・ 見舞金給付の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
共済掛金	3,263,700円	3,239,200円	3,173,100円	3,449,000円	3,450,200円
給付件数	31件	23件	17件	29件	26件
(内 死亡事故件数)	2件	—	—	1件	—
給付額	5,396,560円	1,878,180円	1,191,000円	3,672,000円	2,062,380円

※ 死亡事故については、1件1,600,000円（平成26年度までは1,500,000円）

交通安全の啓発と推進（都市計画係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 1,019,000 円 最終予算額 1,419,000 円 決算額 1,306,018 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

また、子どもたちの通学時の安全を図るため、小布施町通学路安全協議会を開催し、危険箇所の点検や「小布施町通学路交通安全プログラム」の見直し等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 町交通安全協会補助金 10 万円
- ・ 諸行事街頭警備委託 10 万円
- ・ 交通安全施設修繕等 60 万円
- ・ 車両誘導警備委託 29 万円
- ・ 道路照明電気料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・ 町交通安全協会 会員数：約3,800世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：32箇所 年間日数：34日
- ・ 高齢者及び子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・ 町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、小布施見にマラソン、六斎市）延べ約160人出動
- ・ 小布施町通学路安全協議会の開催 11月21日

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
発生件数	37	33	34	33	32
死亡事故件数	0	1	0	0	1

・シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総合着用率	99.3	99.3	98.6	100.0	100.0
県下平均	99.2	99.1	99.1	99.2	99.0
順位	35位/77市町村	44位/77市町村	59位/77市町村	1位/77市町村	1位/77市町村

・町交通安全協会費納入者数の推移

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
納入者数（世帯）	2,840	2,758	2,777	2,825	2,798

【重点】安全な交通環境の維持と交通事故防止（都市計画係）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,999,000 円 最終予算額 4,999,000 円 決算額 4,988,520 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路の道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

・反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 499 万円

(2) 活動指標

・反射鏡等設置・修繕 13 箇所
 ・交通安全施設修繕 7 箇所
 ・路側帯カラー舗装 1 箇所（伊勢町地区）

(3) 活動指標の推移

・交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
反射鏡等設置	16	7	7	6	6
反射鏡等の修繕	13	16	8	4	7

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導（都市計画係）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 331,000 円 最終予算額 331,000 円 決算額 261,856 円

春秋の連休などに北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車指導や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

・駐車指導員の謝礼 26 万円

(2) 活動指標

・駐車指導員数 17 名
 ・春の連休シーズン中 7日間実施 延べ26人出動 駐車指導件数：3件
 ・秋の連休シーズン中 15日間実施 延べ60人出動 駐車指導件数：8件

(3) 活動指標の推移

・違法駐車指導の状況 (単位：件)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
駐車指導件数	82	198	185	10	11

※ 駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3	河川費	114,142,834		
1	河川総務費	232,100	決算事項別明細書	P138~139
河川の整備促進(建設管理係)				
予算事業名：河川総務費				
当初予算額		327,000 円	最終予算額	327,000 円
			決算額	232,100 円
<p>国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。</p>				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 浅川改修期成同盟会負担金 1.0 万円 ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 3.9 万円 ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 1.8 万円 ・ 長野県治水砂防協会負担金 2.0 万円 ・ 長野県河川協会会費 0.2 万円 ・ 図書購入費 0.7 万円 ・ 陳情・総会等旅費 13.6 万円 				
(2) 活動指標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 浅川改修期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> 10月 総会 長野県へ要望活動 7月 国土交通省、国会議員へ要望活動 ・ 千曲川改修期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> 7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動 7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動 ・ 篠井川改修促進期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> 7月 千曲川河川事務所へ要望活動 7月 北陸地方整備局へ要望活動 7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動 8月 総会 ・ 長野県治水砂防協会 <ul style="list-style-type: none"> 5月 全国治水大会へ参加 8月 総会 11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動 ・ 長野県河川協会 <ul style="list-style-type: none"> 7月 総会 10月 北陸地区治水大会へ参加 11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動 ・ 浅川改修期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> 内水対策を継続して要望しています。 ・ 千曲川改修期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> 千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。 ・ 篠井川改修促進期成同盟会 <ul style="list-style-type: none"> ポンプの増設について、継続して要望しています。 ・ 長野県治水砂防協会 <ul style="list-style-type: none"> 松川の河川改修を要望しています。 ・ 長野県河川協会 <ul style="list-style-type: none"> 浅川、松川、篠井川、深沢川の河川改修を要望しています。 				

2	河川水路維持費	11,493,014	決算事項別明細書	P138~139
河川の維持管理(建設管理係)				
予算事業名：河川維持管理費				
当初予算額		751,000円	最終予算額	1,161,000円
			決算額	1,153,051円
県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 深沢川除草・除草剤散布謝礼 19万円 ・ 除草剤等消耗品 16万円 ・ 松川取り入れ口土砂整正 65万円 ・ 深沢川維持管理組合交付金 15万円 				
(2) 活動指標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 深沢川維持管理組合、深沢川桜つつみの会 深沢川藻払い及び草刈り 地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。 				
水路の維持管理(建設管理係)				
予算事業名：水路維持管理費				
当初予算額		7,259,000円	最終予算額	10,359,000円
			決算額	10,339,963円
水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 水路清掃業務の委託 105万円 ・ 浸透柵・調整池清掃業務の委託 230万円 ・ 水路の修繕 483万円 ・ よろずぶしん事業資材購入等 204万円 ・ 機械借上げ 10万円 ・ 光熱水費 1万円 				
(2) 活動指標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 堺堰及び二ノ口水門の清掃 ・ 松川水門ピット土砂上げ ・ 中条、飯田、雁田、中扇、矢島、水上、六川、押羽、松村、東町の水路等の修繕 ・ 松村、クリトピア、飯田、東町、大島自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。 ・ 松村、雁田、中町、北部、六川地区の雨水浸透柵内部の清掃 ・ 伊勢町雨水調整池の清掃 				
3	水路新設改良費	94,467,600	決算事項別明細書	P138~139
【重点】水路の改良工事(建設管理係)				
予算事業名：水路新設改良事業費				
当初予算額		64,760,000円	最終予算額	97,970,000円
			決算額	88,927,200円
緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事を行いました。				
(1) 主な支出				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水浸透柵設置の工事 1,190万円 ・ 水路新設改良の工事 7,702万円 				
(2) 活動指標				

・水路改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成30年度 第8水路改良工事	改 良	L=82.6m	545
平成30年度 伊勢町水路改良工事	改 良	L=34.2m	804
平成30年度 松村・松の実雨水浸透柵整備工事	改 良	浸透柵 N=7基	1,190
平成30年度 北部水路改良工事	改 良	L=39.9m	1,054
平成30年度 松村水路改良工事	改 良	L=112.2m	508
平成30年度 松の実水路改良工事	改 良	L=74.45m	247
平成30年度 清水水路改良工事	改 良	L=79.2m	336
平成30年度 北部水路改良(その2) 工事	改 良	L=39.9m	1,109
平成30年度 林水路改良工事	改 良	L=159.1m	916
平成30年度 東町水路改良工事	改 良	L=80.0m	367
平成30年度 矢島水路改良工事	改 良	L=40.0m	860
平成30年度 松の実水路改良(その2) 工事	改 良	L=69.0m	246
平成30年度 中町水路改良工事	改 良	L=61.0m	354
平成30年度 東町水路改良(その2) 工事	改 良	L=79.7m	356
計		L=951.25m	8,892

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
26	20	L=1,184.28m	9,670
27	17	L=833.65m	7,329
28	17	L=1,255.8m	10,770
29	18	L=1,117.2m	9,547
30	14	L=951.25m	8,892

※ L：延長

※900万円は、令和元年度に繰り越しました。

【重点】水路の改良工事(建設管理係)

予算事業名：水路新設改良事業費(明許繰越分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 6,306,000 円 決算額 5,540,400 円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・水路新設改良の工事 554 万円

(2) 活動指標

・水路改良工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成29年度(繰越) 松の実水路改良(その2) 工事	改 良	L=76.57m	294
平成29年度(繰越) 北部水路改良工事に伴う土留設置工事	改 良	L=35m	124
平成29年度(繰越) 雁田水路改良工事	改 良	L=39.4m	136
計		L=150.97m	554

※ L：延長

4 河川公園費 7,950,120 決算事項別明細書 P138~139

千曲川河川公園の維持管理(都市計画係)

予算事業名：河川公園管理費

当初予算額 3,000,000 円 最終予算額 8,540,000 円 決算額 7,950,120 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。また、社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策事業）を活用して木橋の更新工事を行いました。

(1) 主な支出

・仮設トイレ借上げ（4月下旬～12月上旬）	36万円
・菜の花の種等	44万円
・千曲川右岸堤防除草業務委託	111万円
・千曲川河川公園維持管理委託（黄金島の会）	10万円
・河川公園内修繕	7万円
・菜の花畑耕運	11万円
・桜堤施肥作業	12万円
・台風21号による倒木撤去	54万円
・河川公園木橋更新工事	432万円

(2) 活動指標

- ・仮設トイレ設置数 4月～12月：7基（うち身障者用トイレ1基）
- ・千曲川右岸堤防除草業務委託 除草面積 15,000 m² 6、9月実施
- ・千曲川河川公園維持管理委託等 4月～11月 菜の花播種、除草、耕うん
地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理
管理期間 4月から11月 花期 4月中旬から5月上旬
- ・シャトルバスの運行 運行期日 4月29日 乗車延べ人数 68人
- ・千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理（通年）
- ・千曲川河川公園内の老朽化に伴う危険木橋の撤去を平成29年度行い、平成30年度で木橋の更新工事を行いました。

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々を訪れています。テレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがありました。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	316,670,292	
1	都市計画総務費	72,141	決算事項別明細書 P140～141

良好な都市景観・都市計画の推進（都市計画係）

予算事業名：都市計画総務費

当初予算額	185,000円	最終予算額	185,000円	決算額	72,141円
-------	----------	-------	----------	-----	---------

集落、コミュニティの活性化を図るため、市街化調整区域の一部について開発許可基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。

また、平成28年度に実施された長野都市圏パーソントリップ調査を基に、県・関係市町で「新たな交通計画」を作成しました。

(1) 主な支出

・都市計画協会会費	3万円
・県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む）	2万円
・長野都市圏総合都市交通体系調査負担金	0.1万円
・図書購入費等	2万円

市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。

2	公共下水道費	266,300,000	決算事項別明細書	P140~141
下水道事業特別会計への繰出金（上下水道係）				
予算事業名：公共下水道費				
当初予算額 255,229,000 円 最終予算額 274,974,000 円 決算額 266,300,000 円				
公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。				
(1) 主な支出				
・ 下水道事業特別会計繰出金 2億6,630 万円				
(2) 活動指標				
・ 雨水経費分 9,653 万円				
・ 汚水経費分 1億6,977 万円				
3	公園費	50,298,151	決算事項別明細書	P140~141
街区公園の維持管理（都市計画係）				
予算事業名：都市公園管理費				
当初予算額 1,509,000 円 最終予算額 1,801,000 円 決算額 1,737,427 円				
地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。				
(1) 主な支出				
・ 街区公園遊具修繕等 14 万円				
・ 光熱水費 43 万円				
・ 公園管理等委託 41 万円				
・ 岩松院公園樹木剪定委託 21 万円				
・ 公園用地借上料 19 万円				
・ 台風21号による倒木撤去委託 29 万円				
(2) 活動指標				
・ 樹木剪定委託 岩松院公園樹木剪定委託				
・ 清掃委託等 岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 4月～10月（雁田自治会）				
冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託 4回/年				
・ 公園用地借上料 小布施児童公園・逢瀬公園・福原児童公園				
街区公園内の草取り等により、気持ち良く・安心してご利用いただけるよう管理に努めました。また、岩松院公園内の樹木の剪定を行いました。				
都市公園の整備（都市計画係）				
予算事業名：都市公園整備事業費				
当初予算額 0 円 最終予算額 1,242,000 円 決算額 1,242,000 円				
社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）事業を活用して、福原公園の遊具更新工事を行いました。				
(1) 主な支出				
・ 公園施設長寿命化対策支援事業遊具更新工事 124 万円 (福原公園遊具更新工事)				
(2) 活動指標				
・ 遊具更新工事 福原公園 4連ブランコ				

【重点】小布施総合公園の維持管理（都市計画係）

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額 23,862,000 円 最終予算額 24,898,000 円 決算額 23,489,149 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）を良好な状態でご利用いただけるように施設の点検や除草等、維持管理を行いました。

また、小布施総合公園を会場にスラックラインの世界的な大会なども開催されました。

(1) 主な支出

・光熱水費	720 万円
・緑の管理人賃金（7人）	737 万円
・公園内施設及び管理用機材等修繕	166 万円
・公園施設の管理委託	396 万円
・公園管理機材の購入	75 万円
・土地借上料（デイキャンプ場・南駐車場）	89 万円
・トイレトペーパー・消毒材等消耗品	86 万円
・管理用車両等の燃料費	30 万円

(2) 活動指標

- ・公園内施設及び管理用機材等修繕
 - 総合公園内トイレ修繕
 - 街灯修繕
 - 遊具修繕
 - 乗用草刈機等機械類修繕
- ・公園施設の管理委託
 - 小布施総合公園と関越自動車道上越線との兼用工作物の維持作業（東日本高速道路㈱）
 - 総合公園トイレ掃除委託 4月～12月
 - 小布施総合公園噴水設備保守点検業務 3回/年
- ・電気自動車充電設備の管理
- ・マレットゴルフ協会により、マレットゴルフ場の清掃をボランティア活動として実施していただいています。

(3) 活動指標の推移

- ・公園施設利用状況

施設区分	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
野外ステージ（有償利用）	件	4	7	1	1	1
マレットゴルフ場	人	4,957	3,103	2,250	1,933	2,252
（内 用具有償利用者）	人	699	583	727	470	445

【重点】総合公園内安全利用のための遊具修繕など（都市計画係）

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 3,095,000 円 最終予算額 22,281,000 円 決算額 22,232,880 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）内の老朽化した施設等を、社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）事業を活用し更新・修繕を行いました。

(1) 主な支出

・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）事業	
小布施総合公園遊具更新工事	219 万円
小布施総合公園噴水広場平板舗装更新工事	318 万円
小布施総合公園噴水ポンプ更新工事	594 万円

小布施総合公園複合遊具更新工事	813 万円
・小布施総合公園南側一般駐車場取付道路整備工事	117 万円
・自動給水装置修繕工事	27 万円
・噴水装置紫外線浄化装置部品交換	45 万円
・消防設備修繕工事	26 万円
・トイレ修繕	12 万円

(2) 活動指標

- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）事業
小布施総合公園遊具更新（ブランコ・鉄棒・シーソー）
小布施総合公園噴水広場平板舗装更新（A=260㎡）
小布施総合公園噴水ポンプ更新（噴水ポンプ4基・その他ポンプ3基）
小布施総合公園複合遊具更新（複合遊具一式）
- ・小布施総合公園南側一般駐車場取付道路整備工事（L=150m A=525㎡）
- ・自動給水装置修繕工事（一式）
- ・噴水装置紫外線浄化装置部品交換
- ・消防設備修繕工事
- ・トイレ修繕

スポーツコミュニティセンターの維持管理（都市計画係）

予算事業名：スポーツコミュニティセンター管理費

当初予算額 1,799,000 円 最終予算額 1,799,000 円 決算額 1,596,695 円

生涯スポーツの推進、住民の交流の場として平成26年にリニューアルオープンした「スポーツコミュニティセンター」は指定管理者により維持管理がされ、大勢の方にご利用いただいています。

(1) 主な支出

・通信費	9 万円
・警備保障等委託	66 万円
・公園施設等管理委託	78 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツコミュニティセンター 指定管理者 株式会社 松葉屋本店
- ・ボルダリング利用者数 12,296 人

(3) 活動指標の推移

- ・ボルダリング利用状況

	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ボルダリング利用者数	人	7,871	13,741	14,339	14,336	12,296

5	まちづくり費	9,078,642	
1	まちづくり総務費	9,078,642	決算事項別明細書 P140～143

【重点】国道403号の整備促進・まちづくり研修会の開催（都市計画係）

予算事業名：まちづくり総務費

当初予算額 1,884,000 円 最終予算額 1,940,000 円 決算額 1,430,052 円

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道空間整備を進めるため、毎月1回「小布施町国道403号新しい市庭（いちば）通りを創生する会」を道路管理者である長野県にも出席いただき開催し、情報共有を図りながら、小布施らしい道空間の実現に向け調整協議を進めました。令和2年度からモデル整備区間100mの工事が着手される予定です。

(1) 主な支出

- ・委員謝礼等 72 万円

・歩道用地借地料	18 万円
・ブロック塀検査機購入 (2器)	6 万円
・雁田沖地区道路補修	35 万円

(2) 活動指標

- ・小布施町国道403号新しい市庭(いちば)通りを創生する会の開催 11回開催
- ・ブロック塀検査機購入 貸出 5件

優良景観建築物等の認定等(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額	114,000 円	最終予算額	114,000 円	決算額	0 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定しています。平成30年度は該当がありませんでした。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・優良な景観建築物等の認定 該当なし

(3) 活動指標の推移

- ・平成26年度 建築部門：第7回優良な景観建築物等の認定 5件
- ・平成27年度 建築部門：第8回優良な景観建築物等の認定 4件
- ・平成28年度 該当なし
- ・平成29年度 建築部門：第9回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・平成30年度 該当なし

まちづくりデザイン委員会活動(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額	248,000 円	最終予算額	248,000 円	決算額	0 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----

良好な景観づくりを推進するため、町民、公共諸団体の代表者及び学識経験を有する者7名で構成されるまちづくりデザイン委員会を設置していますが、審議案件が無かったため開催しませんでした。

(1) 主な支出

なし

景観に配慮した建築物などへの助成等(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額	760,000 円	最終予算額	622,000 円	決算額	81,400 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

町で進める景観形成に協力(配慮)していると認められる建物の新築や生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・まちづくり事業補助金 8 万円

(2) 活動指標

- ・住宅・店舗等の新築 1 件
- ・生け垣の設置 1 件

(3) 活動指標の推移

・助成金実績

助成区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	8	4	4	4	1
	万円	49	32	36	37	3
広告物の 撤去・改修	件	0	1	0	0	0
	万円	0	5	0	0	0
生け垣の設置	件	2	2	1	0	1
	万円	10	12	5	0	5
その他	件	0	0	1	0	0
	万円	0	0	27	0	0

関東地方都市美協議会の開催(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 27,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 149,385 円

良好な景観づくりを推進するため、11月1・2日小布施町にて関東地方都市美協議会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・講師謝礼 5 万円
- ・美術館入館料 4 万円
- ・参加負担金等 6 万円

(2) 活動指標

- ・11月1・2日小布施町にて関東地方都市美協議会を開催
参加者数 57 名

住まいづくり相談の実施(都市計画係)

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 285,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 300,000 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による特別相談も受け付けています。

(1) 主な支出

- ・住まいづくり相談員謝礼(3人分) 30 万円

(2) 活動指標

- ・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時(必要に応じて特別相談を実施)
住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智・山田将光(宮本忠長建築設計事務所)
相談内容：住宅の新・増改築に関する事(間取り、下水の接続、段差解消など)、
広告物に関する事(色彩、設置箇所など)、まちづくり助成金に関する
こと等

(3) 活動指標の推移

・相談件数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数	35 件	48 件	70 件	57 件	67 件

住まいづくり相談は平成元年度から実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 1,026,000 円 最終予算額 1,026,000 円 決算額 1,002,967 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう修繕工事を行うとともに、冬期間には滑り止めマットを設置し、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。

また、栗の小径等の傷みの激しい箇所への打ち替えを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道修繕工事（小布施堂・信金前） 43 万円
- ・栗木ブロック購入 54 万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・栗木歩道改修工事
- ・凍結防止剤の散布

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽化による栗木歩道（栗の小径・おぶせミュージアム）の改修工事を行い、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

沿道花壇の管理（都市計画係）

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 6,621,000 円 最終予算額 6,621,000 円 決算額 6,114,838 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。

また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・町内花壇等維持管理委託（2工区） 216 万円
- ・町内沿道花壇花苗の生産（販売）委託 243 万円
- ・街路樹剪定業務委託 29 万円
- ・ハンギングバスケット作成資材等 30 万円
- ・善光寺花回廊 10 万円

(2) 活動指標

- ・沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供 2 回/年
- ・街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理
区画花壇47箇所（6団体） 植替時期 2回/年 6月、11月
- ・街灯ハンギングバスケット制作 50 個
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置 25 箇所
- ・花壇管理業務委託（2工区）
委託期間 6月から11月 植替時期 2回/年 6月、11月
県道村山小布施停車場線花壇 591 m²
国道403号花壇 1,110 m²
樽花壇 15 箇所
- ・花苗生産委託 委託生産者数 7 人

(3) 活動指標の推移

- ※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）
平成26年度 3,450,600円（2工区）

平成27年度	3,358,800円 (2工区)
平成28年度	3,358,800円 (2工区)
平成29年度	2,160,000円 (2工区)
平成30年度	2,160,000円 (2工区)

6	住宅費	3,215,377
1	住宅管理費	3,215,377

決算事項別明細書 P142~143

町営住宅の維持管理（財政係）

予算事業名：町営住宅管理費

当初予算額 2,809,000円 最終予算額 3,321,000円 決算額 3,215,377円

町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 住宅の修繕、樹木剪定等環境整備等 125万円
- ・ 火災保険料 23万円
- ・ 臨時職員賃金（1人） 153万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅の修繕、環境整備
退去に伴う修繕
樹木剪定、枯木処理
- ・ 入居者・退去者状況
退去 1戸
入居 3戸

(3) 成果指標

- ・ 町営住宅管理状況（平成30年度末）
木造14棟 50戸中48戸入居

- ・ 町営住宅の家賃収納状況 (単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
住宅使用料（現年度分）	15,894,500	14,740,600	0	1,153,900	92.7
住宅使用料（過年度分）	1,435,581	394,588	0	1,040,993	27.5
計	17,330,081	15,135,188	0	2,194,893	87.3

- ・ 町営住宅駐車場使用料収納状況 (単位：円)

	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料（現年度分）	1,501,400	1,441,400	0	60,000	96.0
駐車場使用料（過年度分）	86,000	23,000	0	63,000	26.7
計	1,587,400	1,464,400	0	123,000	92.3

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
8			消防費	239,843,478	決算事項別明細書 P142~143		
	1		消防費	239,843,478			
		1	常備消防費	197,404,000			
【重点】須坂市消防署小布施分署の運営(総務係)							
予算事業名：消防分署運営費							
当初予算額 199,125,000 円 最終予算額 199,125,000 円 決算額 197,404,000 円							
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防(消防本部)業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。小布施分署に救急車を一台配備しました。							
(1)主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・消防業務の委託 1億6,265万円 ・小布施分署救急車配備 3,475万円 							
(2)活動指標							
<ul style="list-style-type: none"> ・小布施分署 6人/3交代制(計18人) 							
①火災出動 ()内 小布施管内							
		出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額			
		7 (5)	2 (1)	150 千円			
②救急車出動件数 (須高管内 小布施分署出動件数)							
			交通	急病	一般負傷	転院ほか	計
		件数	32	256	56	93	437
③広報、予防活動							
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の防火訪問(東町279戸、上町94、中町99、中央66)、 独居高齢者家庭の防火訪問(全町41戸) ・消防ふれあい広場(9/30 第29回 約400人来場、第18回千年樹の里まつりと共催) ・保育園、幼稚園巡回指導(11/6栗ガ丘幼稚園、10/31わかば保育園、11/2つすみ保育園) ・応急手当普及員講習(1回 2人参加) ・普通救命講習(8回 123人参加) ・救急講習(9回 845参加) 							
(3)成果指標							
<ul style="list-style-type: none"> ・火災件数 							
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小布施町内		5	5	2	6	12	6
<ul style="list-style-type: none"> ・救急件数 							
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小布施町内		425	411	389	418	443	413
2			非常備消防費	30,196,000	決算事項別明細書 P142~145		
【重点】消防団運営(総務係)							
予算事業名：消防団運営費							
当初予算額 30,196,000 円 最終予算額 30,196,000 円 決算額 26,911,421 円							
住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両(タンク車・ポンプ車)やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出動し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。							
(1)主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の報酬 750 万円 ・団員特殊勤務手当 312 万円 ・公務災害補償等共済掛金 38 万円 							

・団員退職報償金掛金	351 万円
・団員福祉共済掛金	54 万円
・須高消防協会研修会等負担金	42 万円
・分団運営交付金	36 万円
・消火栓維持管理負担金	60 万円
・活動服、長靴他消耗品	78 万円
・小型動力ポンプの購入(第2分団第3部)	194 万円

(2)活動指標

① 訓練・演習

・月例定期巡回 (毎週水曜日)		延べ	550人
・須高消防協会山林火災防御訓練	平成30年5月27日	参加者数	30人
・総合防災訓練	平成30年6月3日	参加者数	116人
・消防技術大会	平成30年6月10日	参加者数	129人
・須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(会場:高山村)	平成30年6月24日	参加者数	63人
・分署との合同防災訓練(新生病院)	平成30年10月28日	参加者数	50人
・出初式	平成31年1月20日	参加者数	112人

② 災害出動等	1回	延べ	9人
---------	----	----	----

(3)成果指標

- ・町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

女性防災クラブの運営(総務係)

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額	758,000 円	最終予算額	758,000 円	決算額	726,390 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対する運営に対し支援を行いました。

(1)主な支出

・運営交付金	50 万円
・クラブ員福祉共済掛金	20 万円

(2)活動指標

- ・女性防災クラブ総会 (5月1日 任命、設置要領、役員選出、事業計画)
- ・女性防災クラブ役員会・総会(5月23日 事業報告、事業計画、防災訓練打合せ)
- ・町総合防災訓練 (6月3日 9訓練会場 66人)
- ・自衛隊による防災講演会 (10月17日)
- ・消防出初式参加 (1月20日 松村公園駐車場～北斎ホール55人参加)
- ・普通救命講習会 (3月1日 24人)

(3)成果指標

- ・消防活動及び訓練に参加するなどして、防災意識の高揚及び救急法などの技術を習得することができました。

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 8,004,000 円 最終予算額 7,831,000 円 決算額 7,461,550 円

(1) 主な支出

職員人件費 746万円

3 消防施設費 4,012,097 決算事項別明細書 P144~145

消防施設などの維持管理(総務係)

予算事業名：消防施設管理費

当初予算額 5,175,000 円 最終予算額 5,175,000 円 決算額 4,012,097 円

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所、火の見櫓等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。
火の見櫓に地上操作型半鐘打鳴装置を設置しました。

(1) 主な支出

- ・ポンプ、消火栓器具箱、火の見櫓等修繕 45万円
- ・建物災害共済分担金 13万円
- ・火の見櫓警鐘装置設置工事 19万円
- ・消火栓布設替工事・修繕工事 139万円

(2) 活動指標

- ・各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所
- ・小型ポンプ付積載車車検4台(第1分団第2部、第1分団第1部、第2分団第1部、第1分団第3部)
- ・火の見櫓地上操作型半鐘打鳴装置設置(大島地区)
- ・消火栓取替工事(伊勢町、大島地区)
- ・消火栓器具箱修繕(町内一円)

4 水防費 3,328,020 決算事項別明細書 P144~145

【重点】水害対策(総務係)

予算事業名：水防費

当初予算額 3,774,000 円 最終予算額 3,774,000 円 決算額 3,328,020 円

水害発生時に備え、排水用ポンプ2台の購入を行いました。

(1) 主な支出

- ・水防資材の購入(土のう袋、砂) 1万円
- ・排水ポンプホース延長用ジョイント購入 3万円
- ・排水用ポンプ購入 328万円

(2) 活動指標

水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
9			教育費	474,183,031		
	1		教育総務費	88,877,093		
		1	教育委員会費	5,361,604	決算事項別明細書	P146~147
教育委員会の運営(子ども支援係)						
予算事業名：教育委員会運営費						
当初予算額 1,411,000 円 最終予算額 1,411,000 円 決算額 1,401,604 円						
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬 (4人) 114 万円 ・ 各種負担金 14 万円 ・ 旅費 5 万円 ・ 図書購入費 1 万円 ・ その他の経費 6 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 <ul style="list-style-type: none"> 定例会12回、臨時会1回 (議案19件) 学校・園訪問 37回 						
【重点】外国人英語教師の配置(子ども支援係)						
予算事業名：外国人英語教師設置費						
当初予算額 4,424,000 円 最終予算額 4,424,000 円 決算額 3,960,000 円						
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 (1人) 396 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校、中学校での英語指導 1 人 						
(3) 成果指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校、認定こども園、保育園に配置するA L Tが確保できず、中学校のA L Tが小学校でも指導を実施した。 						
2			事務局費	76,395,651	決算事項別明細書	P146~149
教育委員会の運営(子ども支援係/生涯学習係)						
予算事業名：教育委員会事務局費						
当初予算額 3,498,000 円 最終予算額 3,587,000 円 決算額 3,418,404 円						
教育委員会事務局の業務を円滑に進めるため、臨時職員賃金、システム利用料、研修会等の費用を支出しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員の賃金 151 万円 ・ 電算業務委託 (施設台帳、学齢簿等) 9 万円 ・ 研修会等の旅費 11 万円 ・ 通信運搬費 80 万円 ・ 各種負担金等 40 万円 						

・ 電算システム使用料	34 万円
・ 封筒・入学通知書等の印刷	7 万円
・ 図書購入費	2 万円
・ その他の経費	7 万円

(2) 成果指標

- ・ 教育行政に生かすため、各種研修会に参加しました。
- ・ 正確な事務の遂行のため、電算システムを利用しました。

育英金の貸付け(子ども支援係)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額 10,003,000 円 最終予算額 10,003,000 円 決算額 10,003,000 円

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 育英金の積み増し 1,000 万円

(2) 活動指標

- ・ 新規10人貸付け
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

専門学校生	3 人
大学生	7 人

(3) 成果指標

・ 年間貸付金合計	平成26年度	57人	30,225,000円
	平成27年度	51人	29,085,000円
	平成28年度	54人	28,757,000円
	平成29年度	44人	23,570,000円
	平成30年度	32人	17,097,000円

保護者の負担軽減(子ども支援係)

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額 5,899,000 円 最終予算額 5,838,000 円 決算額 5,370,148 円

家庭の負担軽減のため、中学校新入学生の制服購入費用の補助、小中学校の学校徴収金の一部を公費負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 学力テスト代 435 万円

(内訳)小学校	国語、算数、理科、社会、CRT他	252 万円
中学校	中間、期末、QUテスト他	183 万円
- ・ 中学校制服購入負担金 102 万円

(2) 成果指標

- ・ 小中学校の学習活動において、保護者負担とさせていただいている学校徴収金のうち学力テストに係る費用を公費負担しました。
- ・ 中学校制服購入負担金として、102人を対象に一人あたり1万円を補助しました。

特別職人件費(総務係)

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 10,548,000 円 最終予算額 10,605,000 円 決算額 9,247,112 円

- (1) 主な支出
 ・特別職人件費 924 万円

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 51,148,000 円 最終予算額 50,218,000 円 決算額 48,349,987 円

- (1) 主な支出
 職員人件費 4,835 万円

教育文化施設資金積立基金利子積立金・芸術文化振興基金利子繰出金(子ども支援係・生涯学習係)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額 7,000 円 最終予算額 7,000 円 決算額 7,000 円

学校施設や社会教育施設建設のための教育文化施設資金積立基金、美術品購入のための芸術文化振興基金に利子等の積み立て、また繰出ししました。

- (1) 主な支出
 ・教育文化施設資金積立基金利子積立金 0.4万円
 ・芸術文化振興基金利子繰出金 0.3万円

3 幼保小中一貫教育費 6,746,533 決算事項別明細書 P148~149

【重点】幼保小中一貫教育の推進(子ども支援係)

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額 3,408,000 円 最終予算額 3,408,000 円 決算額 2,167,510 円

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会は、地域と学校が一体となり、幼保小中の各園、各学校のより良い運営を目指しました。それぞれの教育現場が抱える課題に対し、住民とともに解決にむけ話し合い、小さいけれども具体的な取り組みに繋がりました。

幼保小中一貫教育推進委員会により検討されたガイドラインに基づき教職員で組織された「心づくり」「体づくり」「学びづくり」のそれぞれの部会で研究・研修を行いました。

中学生の学力向上に資するため、「学習支援セミナー」及び「夏期セミナー」を開催しました。本年度から部活動指導員を導入し、部活動推進体制の整備と教職員の働き方改革に寄与しました。

- (1) 主な支出
- ・部活動指導員賃金 84 万円
 - ・講師謝礼 20 万円
 - ・コミュニティ・スクール謝礼 21 万円
 - ・学習支援セミナー委託料 85 万円
 - ・その他の経費 7 万円
- (2) 成果指標
- ・幼保小中一貫教育推進委員会の開催(小中学校長、園長、教育長他職員)
 - ・学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数 30人
通年で英語34回、数学34回、2教科計68回136時間のセミナー
 - ・夏期セミナー 中学校1、2年生対象 参加人数 1年生30人、2年生30人
7/26、31の2日間で英数各3時間、計6時間のセミナー
 - ・コミュニティ・スクール運営委員会 30回開催
(幼保部会・小学校部会・中学校部会・役員会含む)

【重点】特別支援教育の推進（子ども支援係）

予算事業名：特別支援教育推進事業費

当初予算額 5,487,000 円 最終予算額 5,487,000 円 決算額 4,579,023 円

配慮の必要な児童・生徒への対応として、教職員へのスーパーバイズやカンファレンスを行い、適切な支援の充実を図りました。

本年度から、小学校に医療的ケア対応のため、看護師を委託により配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 282 万円
- ・ 講師等謝礼 51 万円
- ・ 訪問看護ステーション委託料 124 万円
- ・ その他の経費 1 万円

4	教職員住宅費	373,305		決算事項別明細書	P148～149
---	--------	---------	--	----------	----------

教職員住宅の維持管理（子ども支援係）

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 380,000 円 最終予算額 380,000 円 決算額 373,305 円

町が管理している教職員住宅（水上6戸、中央1戸）の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 設備修繕等 35 万円
- ・ 保険料 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上5戸

(3) 成果指標

- ・ 水上教員住宅 ガス台、水道凍結防止帯修繕

2	小学校費	53,205,738			
1	学校管理費	39,706,188		決算事項別明細書	P148～151

栗ガ丘小学校の管理運営（子ども支援係）

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 38,553,000 円 最終予算額 40,230,000 円 決算額 39,706,188 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。施設の修繕や燃料費、光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員（保健補助等含む）賃金 311 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 182 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 439 万円
- ・ 光熱水費 663 万円
- ・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託 289 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料 1,050 万円
- ・ 各種負担金、交付金 92 万円
- ・ 保健検査料や火災保険料等 244 万円
- ・ 修繕費 190 万円
- ・ 燃料費 181 万円
- ・ 備品購入費 182 万円

・ 図書購入費	105 万円
・ その他の経費	39 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、小布施丸なすや巴錦の栽培、弾季舞を通じた幼保との交流など、町の特色を生かした活動を地域の方々のご協力をいただきながら行いました。
- ・ 長野県小学生陸上競技大会では県大会に出場し、自転車大会県大会においても第2位と好成績を残しました。NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会では銅賞を受賞したほか、様々なコンクールや大会に積極的に参加し、高い評価をいただきました。

職員の学校自己評価を行うとともに、平成30年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目すべてにおいて、良い評価をいただきました。また、学校だよりの地域回覧を継続し、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春は避難訓練や防犯訓練、交通安全教室を実施。秋には休み時間における児童だけの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることについての意識を高めました。

コンピュータ等の活用については、高学年の調べ学習を中心に実施しています。また、校内情報発信システムの設置により、プロジェクター等を使用した授業も増え、子どもたちの学力向上に役立っています。国際理解教育については、外国人教師（金曜日のみ）及び町英語推進教員により、英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を伸ばしました。

2	教育振興費	13,499,550	決算事項別明細書	P150~151
---	-------	------------	----------	----------

【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名：小学校生活支援事業費・小学校教科学習支援事業費

当初予算額 12,877,000 円 最終予算額 12,877,000 円 決算額 11,664,606 円

不登校や登校しぶり等学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。

また、障害のある児童の増加に伴い、その児童が十分に力をつけることができる環境を整え、支援するために特別支援教育支援員を5名配置したほか、小学校6年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・賃金 859 万円
- ・ 教科学習支援員 307 万円

(2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 3,135,000 円 最終予算額 3,135,000 円 決算額 1,834,944 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 125 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 57 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 18人 (16世帯)
- ・ 就学援助支給対象者数 14人 (14世帯)

3	中学校費	48,195,504	
1	学校管理費	37,947,354	決算事項別明細書 P150~151

小布施中学校の管理運営(子ども支援係)

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 41,167,000 円 最終予算額 41,622,000 円 決算額 37,947,354 円

学校教育目標**夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり**

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく生きぬく生徒の育成

(基本方針)

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

(本年度の重点目標)

- ・ 確かな学力の向上 (学び合い学習)
- ・ 思いやりの育成(人権教育)
- ・ 3本柱[清掃・合唱・挨拶]の徹底(生徒会・生徒指導)

光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員の賃金	447 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	83 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	435 万円
・ 光熱水費	636 万円
・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料	462 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器等使用料	517 万円
・ 各種負担金、補助金	122 万円
・ 保健検査料、火災保険料、通信費等	211 万円
・ 修繕費	567 万円
・ 燃料費	125 万円
・ 備品購入費	102 万円
・ 図書購入費	63 万円
・ その他の経費	23 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標の具体化のために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切にしています。清掃活動・合唱・挨拶の三本柱については、生徒会と連携しながら取り組み、落ち着いたと活気のある学校づくりを目指しています。一貫教育では、「学びづくり」「心づくり」「体づくり」の3つの部会に全職員が所属し、幼保小中で連携を図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、生徒や保護者、小布施学園コミュニティ・スクールから評価をいただき、職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

2	教育振興費	10,248,150	決算事項別明細書 P150~151
---	-------	------------	-------------------

【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名：中学校生活支援事業費・教科学習支援事業費

当初予算額 9,747,000 円 最終予算額 9,747,000 円 決算額 8,325,792 円

町加配講師を3名配置し、数学と英語のチームティーチング(複数の教師が協力して授業を行う指導法。以下T.T)やコース別学習(習熟度別学習)で学力向上を図るとともに、不登校対策として学校や家庭で悩みを持つ生徒への支援活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬 225 万円
- ・ 教科学習支援員賃金 608 万円

(2) 活動指標

- ・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・ 不登校や教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援にあたりました。
- ・ 学力向上に向けて、数学と英語のT・Tやコース別学習として、教科学習支援員を2名配置しました。

(3) 成果指標

- ・ 不登校等により特別な支援が必要な生徒や人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり、個に応じた適切な支援が実現されました。
- ・ 数学と英語のT・Tやコース別学習により、個々の生徒のつまずきに対応ができ、基礎・基本的な内容の定着や学力の向上がみられました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名: 中学校就学援助費

当初予算額 2,288,000 円 最終予算額 2,288,000 円 決算額 1,922,358 円

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 166 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 26 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 15人 (14世帯)
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 5人 (4世帯)

4

幼稚園費 68,739,951

1 幼稚園費 68,739,951

決算事項別明細書 P152~153

認定こども園栗ガ丘幼稚園の管理運営(子ども支援係)

予算事業名: 幼稚園管理費

当初予算額 72,363,000 円 最終予算額 73,008,000 円 決算額 68,739,951 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、様々な方の協力を得ながら園運営を行いました。食育や親子の関わりを大切にした活動、心と体を鍛える運動あそびやリズムを取り入れた保育など、保育内容を充実させました。また、認定こども園として保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図るとともに、子ども達が安心して生活ができる環境づくりを心掛けました。

(1) 主な支出の内訳

- | | | | |
|------------------|----------|-------------|--------|
| ・ 職員の人件費 | 5,169 万円 | ・ コピー機等の使用料 | 98 万円 |
| ・ 嘱託医師報償費および講師謝礼 | 68 万円 | ・ 保守点検等の委託料 | 25 万円 |
| ・ 給食材料費 | 815 万円 | ・ 備品購入費 | 8 万円 |
| ・ 教材費 | 88 万円 | ・ 園舎等の修繕料 | 116 万円 |
| ・ 通信費、検査手数料等 | 23 万円 | ・ その他の経費 | 156 万円 |
| ・ 光熱水費 | 308 万円 | | |

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年度末人数

年 齢	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	合計
学 級 数	2	2	2	1	7
園児数(人)	38	44	34	17	133

職員構成 園長1人、保育教諭9人、事務1人、パート5人、給食3人(内管理栄養士1人)

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- ・ 幼保小の連携（なかよし学級の実施） ・ 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験
- ・ 子どもの料理体験「くりんこキッチン」の実施（年間5歳児2回、3・4歳児1回実施）
- ・ 給食の手伝い（1品お手伝い…玉ねぎの皮むき・かぼちゃ、ピーマンの種取りなど）

③ 子育て支援の充実

- ・ 1号認定園児……降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
- ・ 2・3号認定園児…認定保育時間外の延長保育の実施
- ・ 土曜参観日の実施（全園児親子での調理体験・保護者向け講演会の実施）
- ・ 園行事における未就園児の託児 ・ 参観日や急用の場合の預かり保育の実施
- ・ おはなしの会など保護者のサークル活動の支援 ・ 園開放(8回)園庭開放(8回)の実施

(3) 活動指数の推移 園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数=卒園児数

年齢 (クラス数)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1・2歳児 (人)			13 (1)	15 (1)	17 (1)
3歳児 (人)	29 (2)	37 (2)	34 (2)	42 (2)	38 (2)
4歳児 (人)	36 (2)	28 (2)	39 (2)	34 (2)	44 (2)
5歳児 (人)	24 (1)	37 (1)	28 (1)	42 (2)	34 (2)
合計	89 (5)	102 (5)	114 (6)	133 (7)	133 (7)

(認定時間外・早朝の預かり保育実施 7時30分～8時30分まで)

(認定時間外・降園後の預かり保育の実施 19時まで)

(4) 成果指標

- ・ みんなと一緒に野菜などの栽培を行ったり、季節の食材を使って調理をしたり、給食のお手伝いをしたりすることで「食」に対して関心を持ち、好き嫌いの減少や感謝の気持ちが持てるようになってきています。また、くりんこキッチンの活動を通しては「自分でできる」という自信が付き、自己肯定感・生きる力につながっていると思います。
- ・ 運動遊びやリトミックの活動は、子ども達が楽しく参加しており、体幹を鍛え、リズム感を養い、情緒豊かな子どもの成長につながっていると思います。
- ・ 保護者のサークル活動が、就労する保護者が増えたことにより回数が減りました（読み聞かせ）（年間1回、誕生会時に保護者による「絵本の読み聞かせ」を行いました。）
- ・ 各認定時間外の預かり保育、1号認定児の長期休み中の預かり保育や参観日の預かり保育、園の行事中の未就園児の託児などの子育て支援を充実させたことで、安心して子育てができる環境ができました。それぞれ認定の違いによって保育時間が違っていますが、安心して生活できるように保育体制を工夫しました。（早朝保育時間と、午後4時から5時までの間に降園する子ども達が多くなりました。預かり保育担当職員の他に職員を配置しました）

5 社会教育費 140,631,462

1 社会教育総務費 6,364,269

決算事項別明細書 P152～155

文化協会等への活動支援（生涯学習係）

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 450,000 円 最終予算額 450,000 円 決算額 450,000 円

文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 文化協会補助金 45万円

(2) 活動指標

- ・ 町文化協会の主な活動内容

総合文化祭（芸能祭・作品展）、清掃奉仕活動（鴻山館・おぶせミュージアムほか）、カルチャー教室（囲碁、将棋、一絃琴）、子ども音楽教室発表会等

社会教育委員活動の推進（生涯学習係）

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 2,678,000 円 最終予算額 2,749,000 円 決算額 2,640,111 円

社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 嘱託職員、社会教育委員報酬 241 万円
- ・ 社会教育委員連絡協議会負担金 3 万円
- ・ 音楽堂電気料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 社会教育委員 6人
- ・ 社会教育委員会議 4月19日
- ・ 関東甲信越静社会教育委員研究大会長野大会への参加、協力

地域の花づくりの推進（生涯学習係）

予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額 1,402,000 円 最終予算額 1,402,000 円 決算額 1,397,605 円

花による地域づくりを進めるため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 花苗の購入等 119 万円
- ・ 花づくり推進委員会交付金 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 花づくり推進協議会 4月25日
- ・ 花苗の配付 6月2日～3日 27自治会 10月20日～21日 8自治会
- ・ フラワーコンクールの開催 9月13日
- ・ 表彰式（芸能祭） 11月4日

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催（生涯学習係）

予算事業名：成人式事業費

当初予算額 288,000 円 最終予算額 288,000 円 決算額 226,950 円

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 式典記念品 14 万円
- ・ 交流会の開催 4 万円
- ・ パンフレット、往復はがき代 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日：平成31年1月13日
- ・ 場所：鳳凰アリーナ
- ・ 対象：130人（出席者84人）

【重点】HLAB OBUSE サマースクールの開催（子ども支援係）

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費

当初予算額 1,889,000 円 最終予算額 1,889,000 円 決算額 1,649,603 円

米ハーバード大学の教育理念に沿った6泊7日のプログラムを通じて進路選択など自らの将来を考えるサマースクールを開催し、県内外から50人の高校生が参加しました。開催に向けては、若者会議等のつながりから大学生が実行委員会を組織し、運営や募集、セミナー等のプログラムを作成し運営にあたりました。また、この環境や人材を活かし、町の将来を担う中学生を対象にHLABと連動したプログラムを実施しました。

(1) 主な支出

- ・臨時職員賃金 11 万円
- ・HLABサマースクール負担金 150 万円
- ・その他の経費 4 万円

(2) 活動指標

① HLAB OBUSE サマースクール

- ・開催日 平成30年8月14日(火)～20日(月) 6泊7日
- ・参加者 県内高校生25人(うち町内6人)、県外高校生25人、国内外大学生40人
- ・内容 セミナー、ワークショップ、フォーラム、ホームステイ(22軒74人)など
- ・ゲスト 篠田 真貴子、柴沼 俊一、谷口 優太、大宮 透、塩澤 耕平、清水 律男、山本 紗哉加、若林 光、山田 夏子、大野 友

② 中学生との交流プログラム

- ・開催日 平成30年8月21日(火)
- ・参加者 小布施中学校生徒10人、大学生10人
- ・内容 HLAB運営委員の国内外の学生2～3人と中学生2～3人でチームを編成し、町内の良いところを写真に撮り、互いに共有するワークショップを実施。

③ Ob-La-Bo 2018

- ・開催日 平成31年3月23日(土)
- ・参加者 小布施中学校生徒6人、高校生2名、大学生2名、メンター(町内デザイナー)1名
- ・内容 表現、デザインを切り口に、学ぶ楽しさを体感し、多様な自主表現の可能性を知り、内外の人々との交流を深めるプログラムを実施。

2	公民館費	12,264,043	決算事項別明細書 P154～155
---	------	------------	-------------------

公民館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：公民館管理費

当初予算額 12,211,000 円 最終予算額 11,375,000 円 決算額 10,514,004 円

各種団体やサークル活動、会合などの場である、公民館・体育施設等の受付、維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・職員人件費 998 万円
- ・火災保険料 8 万円
- ・公民館補償制度加入掛金 19 万円
- ・備品購入費 3 万円

(2) 活動指標

- ・学習室・講堂・音楽室の使用回数 947回 公民館使用料収入 141万円

生涯学習町民のつどいの開催（生涯学習係）

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 390,000 円 最終予算額 390,000 円 決算額 351,316 円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。作品展・盆栽展は「六斎市」に併せて総合体育館で開催し、大勢の皆さんにお越しいただきました。

(1) 主な支出

- ・作品展の会場設営費 3万円
- ・プログラム印刷ほか 4万円
- ・菊花展の設営 28万円

(2) 活動指標

- ・生涯学習町民のつどい (第58回総合文化祭)
 - 10月13日・14日 作品展 : 場所/総合体育館
 - (展示内容等) 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展、華道展、書道展
 - 盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか
- 11月4日 芸能祭 : 場所/北斎ホール
- 11月1日～11月9日 菊花展 : 場所/皇大神社境内

公民館分館活動の支援(生涯学習係)

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,453,000円 最終予算額 1,453,000円 決算額 1,398,723円

自治会毎に設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・分館活動助成 70万円
- ・分館長報酬 67万円

(2) 活動指標

- ・補助対象分館事業 107件
- (1事業費に対し1/2、7千円限度額)

(3) 活動指標の推移

- ・分館活動事業数 (単位：件)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
130	121	109	107	107

3 北斎ホール費 5,384,422 決算事項別明細書 P154～155

北斎ホールの管理運営(生涯学習係)

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 4,714,000円 最終予算額 5,524,000円 決算額 5,384,422円

各種団体の活動・発表の場としての北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・臨時職員賃金 164万円
- ・音響設備保守点検 33万円
- ・灯油、ガス代 39万円
- ・清掃業務(じゅうたん、ガラス等) 22万円
- ・施設修繕料 118万円
- ・舞台照明設備保守点検 17万円
- ・空調設備機器保守点検 18万円
- ・ロールバック保守点検 19万円
- ・舞台機構保守点検 17万円
- ・ピアノ調律 9万円
- ・冷暖房切替 18万円
- ・地下タンク及び地下配管気密検査 2万円
- ・自動ドア保守点検 7万円
- ・備品購入(テーブル) 21万円

(2) 活動指標

- ・北斎ホールの使用回数 146回
- ・使用料収入 82万円

4	図書館費	29,400,575	決算事項別明細書	P154~157
---	------	------------	----------	----------

【重点】まちとしょテラソの運営（生涯学習係）

予算事業名：図書館管理費

当初予算額 35,897,000 円 最終予算額 30,456,000 円 決算額 29,400,575 円

小布施町立図書館「まちとしょテラソ」は、「交流と創造を楽しむ文化の拠点」を理念とし、各種イベント・ワークショップを通して読書の楽しみや必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指しました。

(1) 主な支出

・ 図書館長報酬	174 万円	・ 臨時職員の賃金	940 万円
・ 消耗品・印刷製本費	180 万円	・ 光熱水費	334 万円
・ 図書館システムのリース	465 万円	・ ホームページサーバー使用料	50 万円
・ 図書の購入等	392 万円	・ 施設の修繕費	10 万円
・ 講師への謝礼等	25 万円	・ 備品購入費	7 万円
・ 警備業務や清掃業務などの委託	92 万円		

(2) 活動指標

- ・ 図書館開館日 306 日
- ・ 登録者数 11,704人（うち町内 4,852人）
- ・ 図書の購入 2,037 冊
- ・ 蔵書冊数 103,494冊
- ・ 入館者 139,130 人（前年度 134,610人）
- ・ 活動内容
 - ・ 企画展の充実「テラソ百選」「スタッフお薦め本コーナー」「トレンド・ブックコーナー」「追悼コーナー」「読本来福」など
 - ・ ワークショップの開催（「お弁当ワークショップ」他全8回）
 - ・ 「図書館まつり」の開催（7月21・22日）
 - ・ 秋の読書週間（10月28日）
 - ・ 視察対応（約20件、視察者約210人）
職場体験・インターンシップ受入（7校、16人）
 - ・ ボランティアの皆さんによる活動（「大人のための語りを楽しむ会」「お父さんによる読み聞かせ会」「おはなしの会」ほか）
 - ・ まちじゅう図書館（計17館）
オーナー懇談会の開催 1回（10月26日）
 - ・ ブックスタート事業
 - ・ テラソ友の会の活動 1回（4月26日）
 - ・ 読書の記録を残すための「読書ノート」の作成と配布

(3) 成果指標

- ・ 個人貸出冊数の推移（単位：冊）

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
88,610	94,268	92,959	87,600	90,711

- ・ ブックスタート事業

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
年間対象数の91%	92 %	92 %	83 %	92 %

※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

5	歴史民俗資料館費	1,481,516	決算事項別明細書	P156~157
---	----------	-----------	----------	----------

歴史民俗資料館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 1,692,000 円 最終予算額 1,692,000 円 決算額 1,455,106 円

町ゆかりの重要な歴史民俗資料を収集・保存し、後世へ継承していくために充実した館の運営に努めました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	98 万円	・ 植木の手入れ委託	14 万円
・ 光熱水費	4 万円	・ 火災保険料	13 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時半から午後4時

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大人	418	739	495	511	580
子ども	163	197	204	125	66

歴史民俗資料館 春秋の企画展の開催（生涯学習係）

予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 65,000 円 最終予算額 65,000 円 決算額 26,410 円

町の歴史に関わる講演会をはじめ、林柳波を顕彰するイベントを春・秋2回開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、春・秋のイベント期間中は平日も開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 「私が住んだ国々の『民俗と風習』、林柳波・信州の音楽家・童謡の里づくり」 5月20日開催：参加者32人
- ・ 「北斎よもやま話、林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり」 10月21日開催：参加者52人
- ・ 春・秋のイベント期間 (4月23日～5月31日、9月25日～10月31日)

(3) 活動指標の推移

- ・ イベント中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大人	春	182	125	95	117
	秋	166	173	114	144
子ども	春	13	15	2	7
	秋	24	0	3	2

6 高井鴻山記念館費 15,757,324 決算事項別明細書 P156～159

高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 14,068,000 円 最終予算額 15,054,000 円 決算額 14,838,888 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供するとともに、より多くの皆さんにご来館いただくため、7月～8月の開館時間を午後6時まで延長しました。開館35周年の節目に高井鴻山の総合的な図録を発行しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金等 853 万円
- ・ 光熱水費 73 万円
- ・ パンフレット、35周年図録の印刷など 224 万円
- ・ 警備、植木手入れなどの委託 85 万円

・ 土地借上料	70 万円	・ 施設の修繕等	91 万円
・ コピー機・清掃用具など使用料	14 万円	・ 鴻山友の会補助金	5 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日4/19、7/4、9/26、12/4、12/31） 360日
- ・ 開館時間：午前9時～午後5時（7/1～8/31は午後6時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
36,277	40,413	11,572	35,926	37,606	(無償含む)

【重点】高井鴻山記念館企画展などの開催（生涯学習係）

予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 1,006,000 円 最終予算額 1,006,000 円 決算額 918,436 円

春夏秋冬に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。イベント「妖怪夜会」を開催しました。

(1) 主な支出

・ 講師等の謝礼	2 万円	・ 席書大会審査員謝礼、賞品	4 万円
・ 企画展チラシ、ポスターの印刷	53 万円	・ 企画展広告料	5 万円
・ 消耗品など	2 万円	・ 妖怪夜会事業委託料	10 万円

(2) 活動指標

- ・ 春の企画展「明治維新150年 時代を駆けた男一鴻山の花鳥人物」 4月20日～7月3日
- ・ 第11回高井鴻山生誕祭 5月3日
- ・ 夏の企画展「大妖怪展 異界にみるもののけ」 7月5日～9月25日
- ・ 「妖怪夜会」の開催 9月1日
- ・ 秋の企画展「すごいぞ!!小布施の地域文化 我が家の名品展」 9月27日～12月3日
- ・ 第32回高井鴻山席書大会（中学校体育館） 11月11日
- ・ 冬の特別展「鴻山の世界」 12月5日～4月17日

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展の入館者数 (単位：人)

期間	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
春	8,007	9,195	10,036	8,844	7,607
秋	9,757	12,314	—	12,393	10,554

- ・ 鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
92	70	90	68	55

7 おぶせミュージアム費 47,556,640 決算事項別明細書 P158～159

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 38,444,000 円 最終予算額 38,698,000 円 決算額 36,770,476 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費・賃金	1,549 万円	・ 土地借上料	885 万円
・ 警備業務委託	46 万円	・ 灯油代	183 万円
・ 光熱水費	290 万円	・ 植木の手入れ委託料	112 万円
・ 施設の修繕	50 万円	・ 施設の保守点検	188 万円
・ ミュージアム友の会補助金	5 万円	・ 火災保険料	18 万円
・ パンフレットなどの印刷	75 万円		

(2) 活動指標

- ・ 開館日 : 通年(休館日12/31及び展示替時) 354日
- ・ 開館時間: 午前9時～午後5時 (7月～8月は午後6時まで)

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位:人)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
30,848	35,861	24,939	29,032	29,959	(無償含む)

【重点】おぶせミュージアム企画展などの開催(生涯学習係)

予算事業名: おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 12,997,000 円 最終予算額 12,877,000 円 決算額 10,786,164 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリートークコンサートなどを行いました。

(1) 主な支出

・ 企画展チラシ、看板類の印刷	268 万円	・ 打合せ等旅費	35 万円
・ 作品借用の謝礼など	176 万円	・ 消耗品	30 万円
・ 作品輸送などの委託	495 万円	・ 広告料	28 万円

(2) 活動指標

・ 次代への表現展ベストセレクション展	(5/11～7/17)	入館者	5,574 人
・ 郷土の作家シリーズ22 朴再英展	(7/20～9/18)	入館者	6,316 人
・ 中島千波展 デッサンは大切です	(9/21～12/4)	入館者	9,370 人
・ おぶせミュージアムコレクション展	(12/7～2/20)	入館者	2,038 人
・ ShinPA2019	(2/23～5/7)	入館者	5,602 人

8 文書館費 3,458,957 決算事項別明細書 P158～161

文書館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名: 文書館管理運営費

当初予算額 6,891,000 円 最終予算額 4,691,000 円 決算額 3,458,957 円

文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、開館6年目となる平成30年度は、古文書等の収蔵、公文書の移管受入れを行うほか、春と秋に企画展示を行うなど一層の普及活動に努めました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員の賃金	252 万円	・ 修繕料	6 万円
・ 消耗品、展示費等	62 万円		

(2) 活動指標

○ 実施事業

- ・ 春の企画展示 4月24日～9月22日 「国際北斎会議開催20周年 北斎ゆかりのまちから世界へ」

- ・ 秋の企画展示 10月2日～3月31日 「明治150年 史料に見る明治の小布施」
- ・ 文書館だより 町報に掲載：12回、リーフレット：2回
- 入館者数 432人（開館日数249日 1.7人/日）
- 歴史資料の収蔵状況（主なもの）
 - ・ 役場文書 488冊、行政刊行物 1,217点、広報写真 392冊
 - ・ 古文書 8,029点（9件）、私文書 2点（1件）、写真等 2,894点（10件）
 - ・ 郷土資料 537点、自治体史等 771冊、参考図書等 1,155冊

(3) 活動指標の推移

○ 歴史資料の収蔵数（年度末）：主なもの（冊・点）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
役場文書	253	267	284	393	488
行政刊行物	465	577	664	989	1,217
広報写真	372	385	385	390	392
古文書等	7,093	7,095	9,462	9,566	10,925
図書等	913	1,417	2,161	2,325	2,463
合計	9,096	9,741	12,956	13,663	15,485

9 人権・同和教育費 1,334,193 決算事項別明細書 P160～161

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額 763,000 円 最終予算額 728,000 円 決算額 505,820 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 中央・雁中集会所管理委託 15 万円
- ・ 「あけぼの」購入 19 万円
- ・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動交付金 7 万円
- ・ 火災保険料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 人権同和教育啓発
 - あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員(各自治会) 350人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
 - 期日：8月31日
 - 場所：公民館講堂 参加者：58人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
 - 期日：6月20日
 - 場所：高山中学校体育館 全体参加者：550人、小布施町参加者：150人

人権教育の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 723,000 円 最終予算額 673,000 円 決算額 435,561 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 43 万円

(2) 活動指標

・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	7	164
中央・雁中同和対策集会所	人権教育講座	4	65
	地域住民交流促進事業	2	371
計		13	600

(3) 活動指標の推移

・ 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
970	1,098	944	858	600

人権フェスティバルの開催（生涯学習係）

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 319,000 円 最終予算額 404,000 円 決算額 392,812 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師、手話通訳謝礼 30 万円
- ・ 消耗品等 5 万円

(2) 活動指標

・ 第44回人権フェスティバル

期日：平成30年12月1日

場所：北斎ホール

参加者：260人

内容：人権同和教育啓発ポスター・作文・標語の入選者表彰、優秀作品の発表
講演／岸見一郎さん（哲学者）「よい対人関係を築く」

(3) 活動指標の推移

・ 大会の参加者数 (単位：人)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
150	170	150	85	260

※平成16年度から人権フェスティバルに名称を変更

※平成27年度は全国大会

10 文化財保護費 1,361,836 決算事項別明細書 P160～163

文化財の保護（生涯学習係）

予算事業名：文化財保護費

当初予算額 1,037,000 円 最終予算額 1,966,000 円 決算額 1,361,836 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、指定文化財の保護事業に対し補助金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15 万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
- ・ 文化財保護事業補助金 100 万円

(2) 活動指標

- ・ 町指定文化財「三十三観音像」を安置する智積観音堂の屋根の修繕に補助金を交付
100万円

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財1、国登録有形文化財8、国重要有形民俗文化財1
県宝2、県天然記念物 1、町宝25、史跡 9（平成30年度末現在）

11	文化振興費	11,207,660	決算事項別明細書	P162~163
----	-------	------------	----------	----------

【重点】文化・芸術活動の推進（生涯学習係）

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 11,361,000 円 最終予算額 11,525,000 円 決算額 11,207,660 円

地域に根差した歴史や文化の継承や、町民の皆さんが自ら行う芸術文化活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|----------------|--------|--------------------|--------|
| ・ 講師謝礼 | 128 万円 | ・ 「知られざる北斎」購入・配布 | 400 万円 |
| ・ おぶせ能活動交付金 | 175 万円 | ・ 巴錦栽培委託料 | 5 万円 |
| ・ 小布施音楽祭補助金 | 85 万円 | ・ 美術館パスポート等の印刷 | 6 万円 |
| ・ 演劇「画狂人北斎」負担金 | 300 万円 | ・ 生涯学習カレンダーまなぷらん印刷 | 3 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 美術館パスポートの発行
- ・ 第19回小布施音楽祭 8月2日、26日、9月2日
会場：北斎ホール、おぶせミュージアム・中島千波館
- ・ おぶせ能公演 11月25日
会場：北斎ホール
- ・ 演劇「画狂人北斎」 1月26日
会場：北斎ホール

12	生涯学習推進費	1,002,964	決算事項別明細書	P162~163
----	---------	-----------	----------	----------

生涯学習講座の開催（生涯学習係）

予算事業名：生涯学習講座事業費

当初予算額 1,078,000 円 最終予算額 1,078,000 円 決算額 1,002,964 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------|-------|--------|------|
| ・ 講師謝礼 | 98 万円 | ・ 消耗品費 | 2 万円 |
|--------|-------|--------|------|

(2) 活動指標

- ・ 生涯学習チャレンジ講座（10教室、各10回開催）

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
やさしいフルーツ教室	12	116
やさしいヨガ教室	32	311
ヨガ教室（中級編）	31	298
脳トレ体操教室	19	186
その他 6教室	66	629
計	160	1,540

活動指標の推移

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延参加者数(人)	1,091	1,156	1,364	1,498	1,540
講座数	10	10	10	10	10

・生涯学習専門講座

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
高井鴻山翁に学ぶ教室	4	89
郷土めぐり教室	7	188
初心者囲碁教室	10	124
オペラ教室	10	228
その他 4教室	31	531
計	62	1,160

・生涯学習一般教養講座

健康・生きがい、文化・芸術コース(9回)

4月26日、5月29日、6月9日、6月28日、8月28日、1月29日、2月6日、2月14日
3月16日

「植物観察会」ほか 8講座

講師：清水 照雄 氏 ほか8講座 300人参加

特別教養講座(全4回)

6月8日、22日、7月13日、27日

「初めてのデコパージュ～その魅力に触れて～」

講師：石黒直子 氏 延べ49人参加

人権教育講座

「松代象山地下壕(松代大本営)に学ぶ」(現地研修) 11月16日 14人参加

13 青少年育成費 4,057,063 決算事項別明細書 P162～163

青少年問題協議会委員の活動ほか(生涯学習係)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 884,000 円 最終予算額 884,000 円 決算額 817,383 円

地域の皆さんと協働しながら子どもたちの心身の健全な成長を支えるため、育成会活動の支援や球技大会、子どもみこし大会の開催を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 育成会活動交付金の交付 29 万円
- ・ 子ども会安全会費の補助 19 万円
- ・ 県育成連絡協議会負担金 5 万円
- ・ 小山田杯少年少女球技大会経費 28 万円

(2) 活動指標

- ・ 育成会活動交付金の交付 27育成会
- ・ 小山田杯少年少女球技大会の開催
期日：7月29日 会場：総合体育館、中学校体育館
小学生の部 19育成会 32チーム参加
優勝：東町育成会 準優勝：中町育成会 3位：横町育成会
中学生の部 18育成会 29チーム参加
優勝：雁田育成会 準優勝：中町育成会 3位：山王島育成会
- ・ 子どもみこし大会
期日：7月28日 会場：商工会館前周辺

子ども教室の運営・わんぱく教室の開催（子ども支援係）

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 4,821,000 円 最終予算額 4,821,000 円 決算額 3,239,680 円

放課後の安心な子どもの居場所づくりに努めました。体験活動コースでは、スポーツ・文化活動、農業体験などを通じ、たくましい子どもを育む支援を行いました。より多くの地域の方々との交流や自主的な活動を行いました。

わんぱく教室は、一般の方の参加も受け、児童と保護者のみでなく、広く地域の方々が学ぶ場、繋がる場を設けました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|----------|--------|-------|-------|
| ・ 講師謝礼等 | 128 万円 | ・ 需用費 | 48 万円 |
| ・ その他の経費 | 28 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 子ども教室（一般・体験） 登録人数 189名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- ・ わんぱく教室 平成30年度 7回開催 延べ258名参加

(3) 成果指標

- ・ 子どもたちの自主性を大切にされた運営を保護者や運営委員の方々と連携して行い、子ども達が自ら考え実行する力を養うことができました。
- ・ 通学合宿や稲作り等地域の方々の協力のもと実施することができました。子ども達と地域の大人との接点を増やし、しっかりと繋がれる取組みが来ています。

6 保健体育費 24,322,404

1 保健体育総務費 5,081,902

決算事項別明細書 P162～165

【重点】体育団体の支援など（生涯学習係）

予算事業名：保健体育総務費

当初予算額 3,650,000 円 最終予算額 3,650,000 円 決算額 3,006,462 円

スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。
2018スラックライン全国大会への支援を行いました。
荒井広宙選手の世界競歩チーム金メダル獲得の懸垂幕を作製しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------------|--------|-------------------|-------|
| ・ 体育協会補助金 | 100 万円 | ・ 総合型地域スポーツクラブ補助金 | 25 万円 |
| ・ スポーツ少年団補助金 | 15 万円 | ・ 荒井選手懸垂幕作成 | 5 万円 |
| ・ 少年硬式野球連盟補助金 | 10 万円 | ・ 海の家利用料 | 7 万円 |
| ・ 早起き野球連盟補助金 | 5 万円 | ・ 雁田山自然探勝園借上謝礼 | 1 万円 |
| ・ スラックライン全国大会補助金 | 120 万円 | ・ 全国スポーツ大会出場補助金 | 12 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 町体育協会の活動内容

町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか）、分館対抗球技大会運営協力、教室開催（スキー・テニスほか）、各種行事ボランティア（見にマラソン・健康ウォークほか）、町民運動会運営支援

- ・ 少年硬式野球連盟の活動内容

各種大会参加 シニア（信越春季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか）リトル（信越マイナー大会・信越春季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）

- ・スポーツ少年団の活動内容
各単位団競技交流 (バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレー・ミニバスケットボール)
- ・早起き野球連盟の活動内容
グラウンド整備 大会開催 各種大会参加 (北信ダークホース・各市町村杯大会出場)
- ・スポーツクラブおぶせ
スラックライン及びウォーキング活動を通じてクラブ員の健康増進、技能の向上を図る
- ・海の家の利用者数
休憩 2箇所 延べ 112人 (H29年度 99人)
宿泊 1箇所 延べ 0人 (H29年度 0人)

スポーツ推進委員活動(生涯学習係)

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額 766,000円 最終予算額 912,000円 決算額 766,326円

スポーツ推進委員とともに生涯スポーツを推進しました。

(1) 主な支出

- ・スポーツ推進委員報酬(10人) 51万円
- ・各種大会・協議会負担金など 15万円
- ・スポーツ推進委員用パンツ、Tシャツ 8万円

(2) 活動指標

- ・スポーツ推進委員優良団体表彰を受賞
- ・小山田杯、分館対抗、町民運動会などの事業への運営協力(審判等)
- ・生涯学習一般教養講座スポーツコースの開催(3月16日)
- ・研修会への参加等

各事業への協力や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

町民運動会の開催(生涯学習係)

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額 1,153,000円 最終予算額 1,153,000円 決算額 1,057,574円

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗、また、小布施応援チームの皆さんの参加のもと、第53回目の町民運動会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・参加賞、トロフィー 7万円
- ・実行委員帽子 12万円
- ・景品代 63万円
- ・プログラム印刷 2万円

(2) 活動指標

- ・期日：平成30年10月7日
- ・場所：栗ガ丘小学校グラウンド
- ・成績：優勝 林、準優勝 栗ガ丘、3位 東町

分館対抗球技大会の開催(生涯学習係)

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額 109,000円 最終予算額 109,000円 決算額 87,552円

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、ボール、シャトルなど） 8万円
- (2) 活動指標
- ・ ソフトミニバレーボール大会 6月17日 25分館参加 優勝 押羽
 - ・ バドミントン大会 3月10日 26分館参加
優勝 1部 伊勢町、2部 六川
3部 押羽、4部 中町
5部 福原、6部 栗ガ丘

市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習係）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額 316,000円 最終予算額 316,000円 決算額 163,988円

県市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須坂陸上競技協会の経費を負担しました。

- (1) 主な支出
- ・ 県縦断駅伝競走大会負担金 6万円
 - ・ 市町村対抗駅伝競走大会負担金 2万円
- (2) 活動指標
- ・ 県市町村対抗駅伝競走大会 4月28日 総合29位
 - ・ 県市町村対抗小学生駅伝競走大会 4月28日 総合54位
 - ・ 県縦断駅伝競走大会 11月17日～18日 須坂・上高井チーム 総合8位

2 体育施設費 19,240,502 決算事項別明細書 P164～165

体育施設の維持管理（生涯学習係）

予算事業名：体育施設管理費

当初予算額 18,796,000円 最終予算額 20,913,000円 決算額 19,240,502円

町民の皆さんのスポーツ活動の場としての施設の維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|---------------|-------|-----------------|-------|
| ・ 光熱水費 | 332万円 | ・ 施設の清掃委託等 | 67万円 |
| ・ 土地借上料 | 483万円 | ・ 体育施設修繕 | 363万円 |
| ・ 火災保険料 | 21万円 | ・ AED借上料 | 8万円 |
| ・ 北部体育館管理委託料 | 8万円 | ・ 電気保安業務委託等 | 6万円 |
| ・ 須高行政事務組合負担金 | 502万円 | ・ 雁田山ハイキングコース整備 | 48万円 |
| ・ 清掃用具使用料 | 14万円 | | |
- (2) 活動指標
- ・ 施設の維持管理
総合体育館、文化体育館、トレーニングセンター、北部体育館
町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他
松川総合グラウンド台風21号災害による外野フェンス一部撤去
町営テニスコート人工芝修繕工事
 - ・ 体育施設等利用者会議（8月21日、2月18日開催）
会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。

7	給食センター費	50,210,879	
1	給食センター費	50,210,879	決算事項別明細書 P164～167

【重点】給食センターの管理運営（子ども支援係）

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 55,439,000 円 最終予算額 56,125,000 円 決算額 50,210,879 円

小中学校の給食約1,000食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するよう努めました。また、積極的に小布施で収穫されたものを食材として使用しました。

また、アレルギーの対応食について、アレルギー食対応調理設備と、専門の管理栄養士を配置して対応しました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費	673 万円	・ アレルギー室水道設備工事	61 万円
・ 施設用地の借上げ	155 万円	・ 調理器具の保守点検などの委託	299 万円
・ 施設の修繕料	240 万円	・ 臨時調理員賃金	1,526 万円
・ 食器消毒保管庫購入	430 万円	・ 嘱託職員報酬	212 万円
・ ガス煮炊釜（フライ兼用釜）購	184 万円	・ 衛生用品、調理用品	527 万円
・ 温水装置設置工事	22 万円	・ 燃料費	538 万円
		・ その他の経費	126 万円

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費（円）		1食当たり（円）
				4月～1月	2月	
小 学 校	19	203	130,261	5,000	5,216	272
中 学 校	11	202	69,062	6,000	3,832	316
計	30		199,323			

② 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 小学校3人、中学校4人、教育委員会4人、給食センター 1人
計12人
- ・ 会議開催数 年2回開催(平成30年7月3日12人出席、9月20日12人出席)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省とアレルギー除去食の対応や要望等を協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)		
10			公債費	408,341,911	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		公債費	408,341,911		
		1	元金	392,756,171		決算事項別明細書 P166~167
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：償還元金 当初予算額 360,415,000円 最終予算額 392,759,000円 決算額 392,756,171円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。						
			(1) 主な支出			
			・ 償還元金	3億9,275万円		
			(2) 成果指標			
			・ 一般会計町債残高(平成30年度末)	27億4,881万円		
			(普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)			
		2	利子	15,580,340	決算事項別明細書 P166~167	
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：支払利子 当初予算額 18,169,000円 最終予算額 17,675,000円 決算額 15,580,340円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。 平成30年度借入の町債に対する利子について、借入見込額よりも実借入額が少なかったこと等により予算額と決算額に差額を生じました。						
			(1) 主な支出			
			・ 支払利子	1,558万円		
		3	公債諸費	5,400	決算事項別明細書 P166~167	
返済等に係る諸経費(財政係) 予算事業名：公債諸費 当初予算額 50,000円 最終予算額 50,000円 決算額 5,400円 (1) 主な支出 ・ 繰上償還手数料 1万円						
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		予備費	0		
		1	予備費	0		決算事項別明細書 P166~167
一般会計の予備費(財政係) 予算事業名：予備費 当初予算額 30,000,000円 最終予算額 30,716,000円 決算額 0円 予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)						
			(1) 主な支出	なし		

Ⅱ 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 30 年度から県が財政運営の責任主体として加わり、国民健康保険のしくみが変わりました。歳入は前年比 2 億 6,509 万 5 千円減の 13 億 4,332 万 8 千円、歳出は前年比 2 億 1,703 万 9 千円減の 12 億 6,774 万 1 千円となり、実質収支額は 7,558 万 7 千円でした。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 3 億 3,714 万 6 千円で、対前年比 4.8% (1,691 万 5 千円) の減となりました。

(2) 国庫支出金、前期高齢者交付金、療養給付費交付金、共同事業交付金

県が国保財政に加わり、国民健康保険事業費納付金の算定に含まれる項目であるため廃止されました。

(3) 県支出金

制度改革により、これまでの財政補てん的な交付金のほかに、保険給付費（一部を除く）の財源となる「保険給付費等交付金普通交付金」が交付されるようになりました。7 億 7,401 万 5 千円で、対前年比 707.3% (6 億 7,813 万 7 千円) の増となりました。

(4) その他

繰入金は、8,729 万 6 千円で、財政調整基金から繰入はなく、対前年比 2.6% (220 万 8 千円) の増となりました。また、療養給付費交付金の前年度分の清算により追加交付が 122 万 4 千円ありました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,774万6千円で、対前年比6.3%（118万7千円）の減になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は7億6,891万3千円で、対前年比2.3%（1,842万円）の減になりました。

(3) 国民健康保険事業費納付金

平成30年度から市町村ごとの所得水準、医療費水準を考慮して県が決定する国民健康保険事業費納付金を納めることになりました。3億3,130万円を県に納付しました。

(4) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等、介護納付金、共同事業拠出金

県が国保財政に加わり、国民健康保険事業費納付金の算定に含まれる項目であるため廃止されました。

(5) 老人保健拠出金

制度が終了し、清算も終了しましたので廃止されました。

(6) 保健事業費

保健事業費は1,497万円で、対前年比16.8%（215万7千円）の増になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	337,146	25.1%	354,061	21.7%	△ 16,915	△ 4.8%
使用料及び手数料	54	0.0%	48	0.0%	6	12.5%
国庫支出金	-	-	218,807	13.4%	△ 218,807	△ 100.0%
前期高齢者交付金	-	-	467,488	28.7%	△ 467,488	△ 100.0%
県支出金	774,015	57.6%	95,878	5.9%	678,137	707.3%
療養給付費交付金	-	-	19,458	1.2%	△ 19,458	△ 100.0%
共同事業交付金	-	-	258,218	15.9%	△ 258,218	△ 100.0%
財産収入	31	0.0%	48	0.0%	△ 17	△ 35.4%
繰入金	87,296	6.5%	85,088	5.2%	2,208	2.6%
繰越金	143,101	10.7%	126,602	7.8%	16,499	13.0%
諸収入	1,685	0.1%	2,185	0.1%	△ 500	△ 22.9%
合 計	1,343,328	100.0%	1,627,881	100.0%	△ 284,553	△ 17.5%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総務費	17,746	1.4%	18,933	1.3%	△ 1,187	△ 6.3%
保険給付費	768,913	60.7%	787,333	53.0%	△ 18,420	△ 2.3%
国民健康保険事業費納付金	331,300	26.1%	-	-	331,300	-
後期高齢者支援金等	-	-	171,533	11.6%	△ 171,533	△ 100.0%
前期高齢者納付金等	-	-	617	0.0%	△ 617	△ 100.0%
老人保健拠出金	-	-	3	0.0%	△ 3	△ 100.0%
介護納付金	-	-	63,091	4.2%	△ 63,091	△ 100.0%
共同事業拠出金	-	-	311,059	20.9%	△ 311,059	△ 100.0%
保健事業費	14,970	1.2%	12,813	0.9%	2,157	16.8%
基金積立金	126,932	10.0%	111,635	7.5%	15,297	13.7%
公債費	0	-	0	-	-	-
諸支出金	7,880	0.6%	7,763	0.5%	117	1.5%
合 計	1,267,741	100.0%	1,484,780	100.0%	△ 217,039	△ 14.6%

歳入歳出差引額

75,587 千円

143,101 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績						
1			総務費	17,745,910	決算事項別明細書 P188~189						
	1		総務管理費	14,566,669							
		1	一般管理費	13,998,204							
資格管理-レセプト点検 (健康係)											
予算事業名：一般管理費											
当初予算額 14,053,000 円 最終予算額 14,673,000 円 決算額 13,998,204 円											
町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に加入された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。 医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト (診療報酬明細書) の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。											
被保険者の状況											
					平成29年度 末現在	平成30年度 末現在	年間平均				
区 分											
世帯数 (世帯)					1,592	1,579	1,599				
者被 (人)- 除	総 数 A				2,853	2,765	2,830				
	一般被保険者数	B			2,817	2,756	2,810				
		(再掲)前期高齢者 C			1,362	1,341	1,367				
	(再掲)上記以外のもの (B-C)			1,455	1,415	1,443					
退職被保険者数 D				36	9	20					
(単位：人)											
増被 減保 内 除 訳 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢離脱	そ の 他	計			
		52	281	0	8	0	29	370			
本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢加入	そ の 他	計				
	56	282	0	15	88	17	458				
(1) 主な支出											
・電算事務委託料					76 万円						
・国保資格確認事務委託料					50 万円						
・レセプト点検員等賃金					80 万円						
(2) 活動指標											
電算事務委託											
・被保険者証の更新 10月1日											
レセプト点検 点検レセプト枚数 50,970 枚											
				枚 数	金 額 (万円)						
再審査依頼レセプト				263	1,455						
査定決定レセプト				128	22						
返戻レセプト				13	112						
(3) 活動指標の推移 (単位：人、万円)											
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度					
点検レセプト枚数		56,550枚	56,248枚	56,248枚	50,632枚	50,970枚					
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		
再審査依頼レセプト		432	1,928	386	1,791	350	2,711	283	2,409	263	1,455
査定決定レセプト		230	45	204	58	150	32	140	27	128	22
返戻レセプト		17	102	16	11	15	52	13	290	13	112

2	連合会負担金	568,465	決算事項別明細書	P188~189
連合会負担金（健康係）				
予算事業名：連合会負担金				
当初予算額		594,000 円	最終予算額	594,000 円
			決算額	568,465 円
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。				
(1) 主な支出				
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 56 万円				
(2) 活動指標				
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。				

2	徴税费	3,102,241		
1	賦課徴収費	3,102,241		
2	滞納処分費	0	決算事項別明細書	P188~189

保険税の賦課・徴収（税務会計係）				
予算事業名：賦課徴収費、滞納処分費				
当初予算額		3,371,000 円	最終予算額	3,371,000 円
			決算額	3,102,241 円

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・課税及び収納業務委託（保守を含む） 167 万円
 - ・国保業務ソフトウェア使用料 123 万円

- (2) 活動指標
- ・国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	8.10 %	2.50 %	1.50 %
資 産 割	22.00 %	6.90 %	5.10 %
均 等 割	28,000 円	8,700 円	7,000 円
平 等 割	26,000 円	8,000 円	4,200 円
賦 課 限 度 額	540,000 円	190,000 円	160,000 円

算出税額（軽減等前）	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	14,986 万円	4,625 万円	1,025 万円
資 産 割 額	1,977 万円	620 万円	131 万円
均 等 割 額	7,784 万円	2,419 万円	611 万円
平 等 割 額	3,964 万円	1,220 万円	288 万円
計 … (A)	28,711 万円	8,884 万円	2,055 万円

軽減・限度額 超 過	医 療 分		支 援 分		介 護 分		合 計 軽減額
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7 均 等 割 (人)	476	933万円	476	290万円	161	79万円	1,302万円
割 平 等 割 (世帯)	345	610万円	345	188万円	138	41万円	839万円
5 均 等 割 (人)	484	678万円	484	211万円	125	44万円	933万円
割 平 等 割 (世帯)	262	324万円	262	100万円	98	21万円	445万円
2 均 等 割 (人)	364	204万円	364	63万円	100	14万円	281万円
割 平 等 割 (世帯)	187	91万円	187	28万円	83	7万円	126万円
合 (均 等 割 (人))	1,324	1,815万円	1,324	564万円	386	137万円	2,516万円
計 (平 等 割 (世帯))	794	1,025万円	794	316万円	319	69万円	1,410万円

限度超過額(世帯) … C	57	1,668万円	50	457万円	2	42万円	2,167万円
---------------	----	---------	----	-------	---	------	---------

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C)	24,203 万円	7,547 万円	1,807 万円
1世帯当り国保税(円)	153,284	47,773	26,839
1人当り国保税(円)	87,339	27,220	21,060

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

43.44 % (医療分) 43.18 % (支援分) 44.66 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	336,526,410	328,126,559	97.5%
退 職	2,146,638	2,146,638	100.0%
計	338,673,048	330,273,197	97.5%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
医 療 分	54,643	62,688	86,805	88,256	87,339
支 援 分	15,678	17,837	27,344	27,838	27,220
介 護 分	22,493	26,174	22,439	22,747	21,060

・ 収納率(現年度)の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
一 般	97.0%	98.1%	97.4%	97.2%	97.5%
退 職	97.9%	99.0%	99.0%	99.2%	100.0%
計	97.1%	98.1%	97.5%	97.2%	97.5%

3	運営協議会費	77,000
1	運営協議会費	77,000

決算事項別明細書 P188~191

運営協議会費(健康係)

予算事業名：運営協議会費

当初予算額 126,000 円 最終予算額 126,000 円 決算額 77,000 円

国保の運営上重要な事項、例えば保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 7 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成：被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 3 回

開催日 平成30年11月14日 平成31年1月17日 平成31年2月1日

内 容 平成29年度町国保特別会計決算状況について
平成31年度国民健康保険当初予算(案)について
国民健康保険税率の改定について

2	保険給付費	768,912,552	決算事項別明細書 P190~191
1	療養諸費	683,133,901	
1	一般被保険者療養給付費	667,861,440	

医療機関等への一般被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名：一般被保険者療養給付費

当初予算額 718,517,000 円 最終予算額 718,517,000 円 決算額 667,861,440 円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 6億6,786万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分
合 計		47,890	56,091	89,991	65,984	22,694	1,314
被一 保 險 者 分 般	内 訳	診 療 費					
		入 院	543	7,730	30,619		
		入 院 外	26,595	40,009	34,414		
		歯 科	4,328	8,271	6,138		
		調 剤	16,393	19,190	17,347		
		食 事 療 養	537	20,597	1,363		
	訪 問 看 護	31	81	110			

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	19.3件	14.2日	39,611円	108,964円	563,886円
	入 院 外	946.4件	1.5日	8,602円	122,470円	12,940円
	歯 科	154.0件	1.9日	7,421円	21,843円	14,182円
	計	1,967.9件	1.8日	12,707円	253,278円	22,618円

- ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
- イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
- ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
- エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
- オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

・1人当たり費用額の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入 院	120,132円	102,441円	107,717円	112,152円	108,964円
入院外	122,767円	122,909円	114,921円	117,116円	122,470円
歯 科	20,203円	20,190円	18,571円	19,545円	21,843円
計	263,102円	245,540円	259,629円	248,813円	253,278円

2	退職被保険者等療養給付費	4,240,558	決算事項別明細書 P190~191
---	--------------	-----------	-------------------

医療機関等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名：退職被保険者療養給付費

当初予算額 10,445,000 円 最終予算額 10,445,000 円 決算額 4,240,558 円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養給付費 424 万円
- (2) 活動指標
 ・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被 退 保 険 者 分 職	合 計		338	335	607	424	178	5	
	内 訳	診 療 費	入 院	4	26	291			
			入 院 外	192	261	190			
			歯 科	25	48	33			
			調 剤	117	147	90			
			食 事 療 養	4	50	3			
			訪 問 看 護	0	0	0			

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	0.3件	6.5日	111,923円	145,500円	727,500円
	入 院 外	14.0件	1.4日	7,280円	95,000円	9,896円
	歯 科	1.8件	1.9日	6,875円	16,500円	13,200円
	計	16.2件	1.5日	15,343円	257,000円	23,258円

- (3) 活動指標の推移
 ・1人当り費用額の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
入 院	87,713円	47,442円	116,132円	93,500円	145,500円
入院外	122,636円	81,705円	126,038円	303,000円	95,000円
歯 科	23,721円	15,426円	20,660円	51,500円	16,500円
計	234,070円	144,574円	262,830円	448,000円	257,000円

3 一般被保険者療養費 8,393,896 決算事項別明細書 P190~191

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康係)

予算事業名：一般被保険者療養費

当初予算額 10,490,000 円 最終予算額 10,490,000 円 決算額 8,393,896 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養費 839 万円
- (2) 活動指標
 ・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	22	772,160	533,694	238,466
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,269	10,602,206	7,811,047	2,750,120
計	1,291	11,374,366	8,344,741	2,988,586

- (3) 活動指標の推移
 件数と金額の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	1,529	1,543	1,477	1,457	1,291
保険者負担額	8,790,739円	9,989,761円	9,819,008円	9,743,391円	8,344,741円

4	退職被保険者等療養費	47,623	決算事項別明細書	P190~191
---	------------	--------	----------	----------

加入者等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名:退職被保険者療養費

当初予算額	126,000 円	最終予算額	126,000 円	決算額	47,623 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養費 5 万円

- (2) 活動指標
 ・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
柔道整復師・補装具・ハリ 等	14	68,044	47,623	20,421
計	14	68,044	47,623	20,421

- (3) 活動指標の推移
 ・件数と金額の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	145	83	45	23	14
保険者負担額	726,084円	422,376円	206,102円	92,580円	47,623円

5	審査支払手数料	2,590,384	決算事項別明細書	P190~191
---	---------	-----------	----------	----------

医療内容の審査(健康係)

予算事業名:審査支払手数料

当初予算額	2,982,000 円	最終予算額	2,982,000 円	決算額	2,590,384 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・審査手数料 259 万円

- (2) 活動指標
 ・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	49,880	50	2,494,000
柔整療養費	1,090	50	54,500
療養費	180	50	9,000
計	51,150	50	2,557,500

※平成30年3月診療分から平成31年2月診療分

2	高額療養費	79,265,520
1	一般被保険者高額療養費	78,598,796
2	退職被保険者等高額療養費	666,724
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0

決算事項別明細書 P190~193

加入者へ高額医療費の支払(健康係)

予算事業名:一般(退職)被保険者高額療養費、一般(退職)被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	117,898,000 円	最終予算額	117,898,000 円	決算額	79,265,520 円
-------	---------------	-------	---------------	-----	--------------

医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。

- (1) 主な支出
- ・一般被保険者高額療養費 7,860 万円
 - ・退職被保険者等高額療養費 67 万円
 - ・一般被保険者高額介護合算療養費 0 万円
 - ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 万円

- (2) 活動指標
- 高額療養費支出状況
- ・一般被保険者高額療養費 1,423 件
 - ・退職被保険者高額療養費 5 件
 - ・一般被保険者高額介護合算療養費 0 件
 - ・退職被保険者高額介護合算療養費 0 件

3	移送費	0	
1	一般被保険者移送費	0	
2	退職被保険者等移送費	0	決算事項別明細書 P192～193

移送費（健康係）

予算事業名：一般被保険者移送費、退職被保険者移送費

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円

- (1) 主な支出
なし

4	出産育児諸費	3,701,168	
1	出産育児一時金	3,701,168	決算事項別明細書 P192～193

国民健康保険加入者の出産費の支払（健康係）

予算事業名：出産育児一時金

当初予算額 6,304,000 円 最終予算額 6,304,000 円 決算額 3,701,168 円

国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。

- (1) 主な支出
- ・出産育児一時金 370 万円
- (2) 活動指標
- ・妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 9人
- (3) 活動指標の推移
- ・過去の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	13件	12件	6件	11件	9件
保険者負担額	546万円	535万円	252万円	461万円	370万円

5	葬祭諸費	800,000	
1	葬祭費	800,000	決算事項別明細書 P192～193

国民健康保険加入者の葬祭費の支払（健康係）

予算事業名：葬祭費

当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,000,000 円 決算額 800,000 円

国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。

- (1) 主な支出
 ・葬祭費 80 万円
- (2) 活動指標
 ・葬祭を行った者 5万円×16 件
- (3) 活動指標の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	11件	18件	13件	19件	16件
保険者負担額	55万円	90万円	65万円	95万円	80万円

6	精神諸費	2,011,963	
1	精神給付金	2,011,963	決算事項別明細書 P192～193

精神給付金の支払(健康係)

予算事業名：精神給付金

当初予算額 2,221,000 円 最終予算額 2,221,000 円 決算額 2,011,963 円

精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・精神給付金 201 万円
- (2) 活動指標
 ・自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,511 件
- (3) 活動指標の推移

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	1,446件	1,431件	1,430件	1,394件	1,511件
保険者負担額	226万円	217万円	205万円	192万円	201万円

3	国民健康保険事業費納付金	331,300,290	
1	医療給付費分	227,584,005	
1	一般被保険者医療給付分	226,448,487	
2	退職被保険者等医療給付費分	1,135,518	決算事項別明細書 P192～195

県への医療給付のための納付金(健康係)

予算事業名：一般被保険者医療給付費 退職被保険者等医療給付費

当初予算額 277,585,000 円 最終予算額 277,585,000 円 決算額 227,584,005 円

県に支払う医療給付に充てるための納付金です。

- (1) 主な支出
 ・一般被保険者分 2 億 2,645 万円
 ・退職被保険者分 114 万円

2	後期高齢者支援金等分	79,115,529	
1	一般被保険者後期高齢者支援金等分	78,719,076	
2	退職被保険者等後期高齢者支援金等分	396,453	決算事項別明細書 P194～195

県への後期高齢者支援のための納付金(健康係)

予算事業名：一般被保険者後期高齢者支援金等 退職被保険者等後期高齢者支援金等

当初予算額 104,117,000 円 最終予算額 104,117,000 円 決算額 79,115,529 円

県に支払う後期高齢者医療制度を支援するための納付金です。

(1) 主な支出					
	・一般被保険者分		7,872	万円	
	・退職被保険者分		40	万円	
3	介護納付金分	24,600,756			
1	介護納付金分	24,600,756			決算事項別明細書 P194~195
県への介護保険のための納付金(健康係)					
予算事業名：介護納付金					
当初予算額		24,601,000	円	最終予算額	24,601,000
決算額				決算額	24,600,756
県に支払う介護保険のための納付金です。					
(1) 主な支出					
	・介護納付金		2,460	万円	
4	保健事業費	14,970,204			
1	特定健康診査等事業費	13,881,924			
1	特定健康診査等事業費	13,881,924			決算事項別明細書 P194~197
【重点】特定健康診査の実施(健康係)					
予算事業名：特定健康診査事業費、特定保健指導事業費					
当初予算額		13,068,000	円	最終予算額	13,318,000
決算額				決算額	8,261,924
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。					
(1) 主な支出					
	・個別特定健診の委託		694	万円	
	・保健指導委託料		8	万円	
人間ドック費用の補助(健康係)					
予算事業名：特定健康診査事業費					
当初予算額		6,365,000	円	最終予算額	6,365,000
決算額				決算額	5,620,000
町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。					
(1) 主な支出					
	・人間ドック受診補助金		562	万円	
(2) 活動指標					
	・人間ドック補助数				
区分	一 般		節 目 (40、50歳)		
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック	
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5	
補助人数 (人)	253	14	4	0	
(3) 活動指標の推移					
	・人間ドック受診者数				(単位：人)
受診者数 (人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	271	268	271	253	271

2	保健事業費	1,088,280					
1	基本健康診査事業費	310,601	決算事項別明細書		P196~197		
基本健康診査の実施(健康係)							
予算事業名：基本健康診査事業費							
当初予算額		849,000 円	最終予算額		849,000 円	決算額 310,601 円	
40歳未満の国保加入者の健康診査を実施しました。							
(1) 主な支出							
・健診委託料 31 万円							
2	保健衛生普及費	777,679	決算事項別明細書		P196~197		
医療費のお知らせ等の送付(健康係)							
予算事業名：保健衛生普及費							
当初予算額		929,000 円	最終予算額		929,000 円	決算額 777,679 円	
被保険者それぞれにかかった医療費の総額をお示しし、医療費負担のしくみについて認識を深めていただくため「医療費のお知らせ」を送付しました。 また、後発医薬品利用促進のためのパンフレットや「利用差額通知」を送付しました。							
(1) 主な支出							
・通知作成手数料 14 万円							
・郵送代 55 万円							
(2) 活動指標							
・「医療費のお知らせ」年3回送付 6,663通							
・「後発医薬品利用差額通知」年2回送付 180通							
・後発医薬品利用促進パンフレット「ジェネリック医薬品を活用しましょう」 2,000部							
5	基金積立金	126,932,000					
1	基金積立金	126,932,000					
1	基金積立金	126,932,000	決算事項別明細書		P196~197		
財政調整基金など基金への積立(健康係)							
予算事業名：基金積立金							
当初予算額		30,000 円	最終予算額		126,932,000 円	決算額 126,932,000 円	
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。							
(1) 主な支出							
・基金積立金 12,693 万円							
(2) 活動指標							
・基金の状況 (単位：万円)							
	区 分	平成29年度末	平成30年度 積立金額			取崩額	平成30年度末
			積立	利子	計		
	財政調整基金	17,936	12,690	2.7	12692.7	0	30,628
	出産資金貸付基金	102		0.1	0.1		103
	高額医療費資金貸付基金	1,026		0.4	0.4		1,027
(3) 活動指標の推移							
・基金残高の推移 (単位：万円)							
	区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	財政調整基金	17,976	11,467	6,774	17,936	30,628	
	出産資金貸付基金	102	102	102	102	103	
	高額医療費資金貸付基金	1,023	1,024	1,026	1,026	1,027	

6	公債費	0			
1	公債費	0			
1	利子	0		決算事項別明細書	P196~197
償還金(健康係)					
予算事業名: 支払利子					
当初予算額		50,000 円	最終予算額	50,000 円	決算額
					0 円
(1) 主な支出					
なし					
7	諸支出金	7,879,802			
1	償還金及び還付加算金	7,879,802			
1	一般被保険者保険税還付金	456,200			
2	退職被保険者等保険税還付金	0		決算事項別明細書	P196~199
保険税の還付(税務会計係)					
予算事業名: 一般被保険者保険税還付金、退職被保険者等保険税還付金					
当初予算額		2,165,000 円	最終予算額	2,165,000 円	決算額
					456,200 円
(1) 主な支出					
		・ 保険税の還付	46 万円		
3	償還金	0		決算事項別明細書	P198~199
償還金(健康係)					
予算事業名: 償還金					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額
					0 円
(1) 主な支出					
なし					
4	一般被保険者還付加算金	1,200			
5	退職被保険者等還付加算金	0		決算事項別明細書	P198~199
還付加算金(税務会計係)					
予算事業名: 一般被保険者還付加算金、退職被保険者等還付加算金					
当初予算額		88,000 円	最終予算額	88,000 円	決算額
					1,200 円
(1) 主な支出					
		・ 還付加算金	0.1 万円		
6	返納金	7,422,402		決算事項別明細書	P198~199
返納金(健康係)					
予算事業名: 返納金					
当初予算額		2,000 円	最終予算額	7,425,000 円	決算額
					7,422,402 円
(1) 主な支出					
		・ 療養給付費等負担金返還金等	742 万円		
8	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0		決算事項別明細書	P198~199
予備費(健康係)					
予算事業名: 予備費					
当初予算額		23,938,000 円	最終予算額	23,688,000 円	決算額
					0 円
(1) 主な支出					
なし					

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入する市町村がその町において担う保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 1 億 1,648 万 2 千円(前年対比 9.6%、1,020 万 9 千円増)であり、歳入総額は 1 億 5,007 万 3 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 1 億 1,618 万 7 千円、保険基盤安定負担金 2 千 629 万 1 千円、事務費負担金 518 万 4 千円であり、歳出総額は 1 億 4,970 万 4 千円となり、実質収支は 36 万 9 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	116,483	77.6%	106,274	71.6%	10,209	9.6%
使用料及び手数料	5	0.0%	1	0.0%	4	400.0%
繰入金	33,479	22.3%	31,654	21.3%	1,825	5.8%
繰越金	69	0.0%	10,412	7.0%	△ 10,343	99.3%
諸 収 入	37	0.1%	66	0.0%	△ 29	△ 43.9%
合 計	150,073	100.0%	148,407	100.0%	1,666	1.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	2,004	1.3%	1,518	1.0%	486	32.0%
後期高齢者医療広域連合納付金	147,663	98.6%	146,753	98.9%	910	0.6%
諸支出金	37	0.1%	67	0.0%	△ 30	△ 44.8%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	149,704	100.0%	148,338	100.0%	1,366	0.9%

歳入歳出差引額

369 千円

69 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)				
1			総務費	2,004,225	主要な施策の成果説明及び実績			
	1		総務管理費	1,196,919				
		1	一般管理費	1,196,919		決算事項別明細書 P210~211		
電算事務処理委託ほか (健康係)								
予算事業名：一般管理費								
当初予算額 1,224,000 円 最終予算額 1,224,000 円 決算額 1,196,919 円								
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算処理委託料 54 万円 ・ 保険料軽減特例電算システム改修委託料 40 万円 ・ 被保険者証等の郵送ほか 26 万円 								
2			徴収費	807,306	決算事項別明細書 P210~211			
	1		徴収費	807,306				
		2	滞納処分費	0				
保険料納付事務 (健康係)								
予算事業名：徴収費								
当初予算額 936,000 円 最終予算額 936,000 円 決算額 807,306 円								
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者業務電算処理委託料 52 万円 ・ 納入通知書等の郵送ほか 29 万円 								
(2) 活動指標								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 徴収区分別納付者数 (年度末現在) 								
		軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計	
			件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)
		9割	204	725,400	89	250,000	293	975,400
		8.5割	342	2,446,500	106	442,900	448	2,889,400
		5割	328	9,769,200	83	1,484,000	411	11,253,200
		2割	150	8,885,000	63	1,930,500	213	10,815,500
		軽減なし	628	52,876,300	273	37,259,900	901	90,136,200
		合計	1,652	74,702,400	614	41,367,300	2,266	116,069,700
2			後期高齢者医療広域連合納付金	147,662,376	決算事項別明細書 P210~211			
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	147,662,376				
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	147,662,376				
医療給付費負担金の支払い (健康係)								
予算事業名：後期高齢者医療広域連合納付金								
当初予算額 140,076,000 円 最終予算額 148,358,000 円 決算額 147,662,376 円								
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料納付金 1億1,619 万円 ・ 保険基盤安定負担金 2,629 万円 ・ 事務費負担金 518 万円 								

3	諸支出金	37,400	
1	償還金及び還付加算金	37,400	
1	保険料還付金	37,400	
2	還付加算金	0	決算事項別明細書 P210~213
諸支出金（健康係）			
予算事業名：償還金及び還付加算金			
当初予算額 155,000 円 最終予算額 155,000 円 決算額 37,400 円			
(1) 主な支出			
・ 保険料還付加算金 3 万円			
2	繰出金	0	
1	一般会計繰出金	0	決算事項別明細書 P212~213
繰出金（健康係）			
予算事業名：繰出金			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出			
なし			
4	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P212~213
予備費（健康係）			
予算事業名：予備費			
当初予算額 1,000 円 最終予算額 68,000 円 決算額 0 円			
(1) 主な支出			
なし			

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成30年度の決算額は、歳入総額9億7,632万5千円、歳出総額9億399万4千円で、実質収支額は7,233万1千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては3,542万5千円の増、歳出においては575万4千円の増、実質収支においては2,967万2千円、69.6%の増となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、2億3,973万1千円で、対前年比7.1%（1,589万9千円）の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は2億487万5千円で、対前年度比3.9%（767万2千円）の増となりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2億2,509万円9千円で、対前年比2.2%（481万3千円）の増となりました。

(4) 県支出金

県支出金は1億2,605万4千円で、対前年度比3.8%（463万円）の増となりました。

(5) その他

繰入金は、対前年度比0.9%（127万4千円）減の1億3,544万5千円となりました。

繰越金は、対前年度比10.7%（411万1千円）増の4,265万9千円となりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費が2,255万3千円（2.9%）の増、地域支援事業費999万8千円（14.9%）の増となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	239,731	24.6%	223,832	23.8%	15,899	7.1%
使用料及び手数料	2,408	0.2%	2,745	0.3%	△ 337	△ 12.3%
国庫支出金	204,875	21.0%	197,203	21.0%	7,672	3.9%
支払基金交付金	225,099	23.1%	220,286	23.4%	4,813	2.2%
県支出金	126,054	12.9%	121,424	12.9%	4,630	3.8%
財産収入	43	0.0%	65	0.0%	△ 22	△ 33.8%
繰 入 金	135,445	13.9%	136,719	14.5%	△ 1,274	△ 0.9%
繰 越 金	42,659	4.4%	38,548	4.1%	4,111	10.7%
諸 収 入	10	0.0%	78	0.0%	△ 68	△ 87.2%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	976,324	100.0%	940,900	100.0%	35,424	3.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	22,313	2.5%	27,128	3.0%	△ 4,815	△ 17.7%
保険給付費	797,063	86.3%	774,510	86.2%	22,553	2.9%
地域支援事業費	77,154	8.5%	67,156	7.5%	9,998	14.9%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	43	0.0%	20,065	2.2%	△ 20,022	△ 99.8%
諸支出金	7,422	0.8%	9,381	1.0%	△ 1,959	△ 20.9%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	903,995	100.0%	898,240	100.0%	5,755	0.6%

歳入歳出差引額

72,329 千円

42,660 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績				
1			総務費	22,312,973	決算事項別明細書 P228~229				
	1		総務管理費	12,779,682					
		1	一般管理費	12,779,682					
総務管理（福祉係） 予算事業名：一般管理費 当初予算額 17,194,000 円 最終予算額 16,647,000 円 決算額 12,779,682 円									
介護保険を運営するためのシステムの保守・改修や関連団体との情報交換を行いました。									
(1) 主な支出									
<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 1,004 万円 ・消耗品、印刷製本費等 29 万円 ・介護保険システム委託料 240 万円 									
(2) 活動指標									
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険総務費の主な内容 資格記録管理（被保険者証発行など） 受給者管理（認定登録など）・給付実績管理（償還払い申請登録など） 									
2			徴収費	1,090,519	決算事項別明細書 P228~229				
	1		賦課徴収費	1,090,519					
介護保険料の徴収（福祉係） 予算事業名：賦課徴収費 当初予算額 1,153,000 円 最終予算額 1,216,000 円 決算額 1,090,519 円									
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。									
(1) 主な支出									
<ul style="list-style-type: none"> ・用紙代等 31 万円 ・印刷委託料ほか 37 万円 ・郵送代 29 万円 									
(2) 活動指標									
① 第7期介護保険料（平成30年度） （単位：円）									
	第1段階	第2・第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階
年 額	27,500	45,900	55,000	61,200	73,400	79,500	91,800	104,000	107,100
※ 第1段階については低所得者対策として2,900円減額されています。									
② 平成30年度調定額									
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計				
	人 員 (人)	調定額(万円)	人 員 (人)	調定額(万円)					
第1段階	273	693	72	118	345	内併徴者	27		
第2段階	212	937	10	17	222	内併徴者	9		
第3段階	214	947	19	47	233	内併徴者	11		
第4段階	529	2,781	77	239	606	内併徴者	29		
第5段階	794	4,807	21	91	815	内併徴者	6		
第6段階	711	5,117	63	217	774	内併徴者	22		
第7段階	418	3,280	48	241	466	内併徴者	7		
第8段階	187	1,681	28	128	215	内併徴者	9		

第9段階	97	958	16	76	113	内併徴者	9
第10段階	137	1,437	26	171	163	内併徴者	5
計	3,572	22,638	380	1,345	3,952	内併徴者	134

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	226,381,100	226,404,400	100.0
普通徴収保険料	13,448,800	12,836,100	95.4
計	239,829,900	239,240,500	99.8

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	96.5	96.8	95.1	95.8	95.4
計	99.7	99.8	99.7	99.7	99.8

3	介護認定審査会費	8,442,772	決算事項別明細書 P228～231
1	認定調査費	4,968,772	

介護認定調査 (福祉係)

予算事業名：認定調査費

当初予算額 5,302,000 円 最終予算額 5,502,000 円 決算額 4,968,772 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 (認定調査員4人) 254 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 240 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成30年度認定調査及び主治医意見書作成件数 482件

2	認定審査会共同設置負担金	3,474,000	決算事項別明細書 P230～231
---	--------------	-----------	-------------------

認定審査会共同設置負担金 (福祉係)

予算事業名：認定審査会共同設置負担金

当初予算額 3,474,000 円 最終予算額 3,474,000 円 決算額 3,474,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 347 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護認定申請に対し、認定審査会 (保健、医療、福祉の学識経験者で構成) にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・認定者数の推移 (単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
第1号被保険者	482	498	492	453	485
第2号被保険者	5	8	8	11	10
計	487	506	500	464	495

各年度3月末現在

2 保険給付費 797,063,194

1 介護サービス等諸費 729,156,812

1 1 居宅介護サービス給付費 277,295,608

決算事項別明細書 P230～231

居宅介護サービス（福祉係）

予算事業名：居宅介護サービス給付費

当初予算額 314,137,000 円 最終予算額 314,137,000 円 決算額 277,295,608 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護サービス給付費 2億7,730 万円

(2) 活動指標

- ・居宅介護サービス受給者数と給付額 (H30.4～H31.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額 (万円)
要介護1	1,175人	5人	1,180人	7,892
要介護2	616人	7人	623人	4,836
要介護3	376人	12人	388人	3,954
要介護4	412人	人	412人	6,828
要介護5	240人	人	240人	4,220
計	2,819人	24人	2,843人	2億7,730

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総数 (人)	2,895	2,830	2,650	2,460	2,843
給付額 (万円)	3億1,951	3億2,985	3億2,106	2億7,467	2億7,730

平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度以前と比べ、給付費は大きく減りました。

2 地域密着型介護サービス給付費 170,713,455

決算事項別明細書 P230～231

地域密着型介護サービス（福祉係）

予算事業名：地域密着型介護サービス給付費

当初予算額 211,535,000 円 最終予算額 208,404,000 円 決算額 170,713,455 円

小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、定期巡回型訪問介護・看護、地域密着型通所介護、地域密着型老人福祉施設サービスへの給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・地域密着型介護サービス給付費 1億7,071 万円

(2) 活動指標

- ・地域密着型介護サービス給付延件数と給付額 (H30.4～H31.3審査)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	給付額(万円)
定期巡回型訪問介護・看護	4	1	9	18	2	34	419
地域密着型通所介護	105	77	18	25	0	225	1,202
小規模多機能型居宅介護	127	108	60	9	9	313	5,451
認知症対応型共同生活介護	25	60	114	48	39	286	6,888
地域密着型老人福祉施設	0	0	0	0	9	9	226
看護小規模多機能型居宅介護	15	49	28	22	22	136	2,885
計	276	295	229	122	81	1,003	1億7,071

(3) 活動指標の推移

- ・地域密着型介護サービス給付延件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総数(人)	481	480	758	764	1,003
給付額(万円)	1億694	1億708	1億3,417	1億3,335	1億7,071

平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度と比べ、人数・給付費ともに増加しました。

平成30年度に看護小規模多機能型居宅介護と認知症対応型共同生活介護事業者が新たに事業を開始したため、利用人数及び給付費が増加しました。

3	施設介護サービス給付費	242,596,326	決算事項別明細書	P230～231
---	-------------	-------------	----------	----------

施設介護サービス(福祉係)

予算事業名：施設介護サービス給付費

当初予算額 254,257,000 円 最終予算額 254,257,000 円 決算額 242,596,326 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・施設介護サービス給付費 2億4,260 万円

(2) 活動指標

- ・施設介護サービス受給者数と給付額(H30.4～H31.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	人数	給付額(万円)
介護老人福祉施設	660 人	0 人	660 人	1億6,552
介護老人保健施設	215 人	11 人	226 人	6,386
介護療養型医療施設	36 人	0 人	36 人	1,322
計	911 人	11 人	922 人	2億4,260

(3) 活動指標の推移

- ・施設介護サービス受給者数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総数(人)	982	930	988	973	922
給付額(万円)	2億5,301	2億3,331	2億5,253	2億5,472	2億4,260

4	居宅介護福祉用具購入費	1,115,690	決算事項別明細書	P230～231
---	-------------	-----------	----------	----------

要介護者対象の福祉用具購入費の支給(福祉係)

予算事業名：居宅介護福祉用具購入費

当初予算額 772,000 円 最終予算額 1,116,000 円 決算額 1,115,690 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・居宅介護福祉用具購入費 111 万円

- (2) 活動指標
 ・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 44 件

- (3) 活動指標の推移
 ・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	39	27	38	34	44
給付額(万円)	93	66	81	66	111

5 居宅介護住宅改修費 1,441,164 決算事項別明細書 P230～231

要介護者対象の住宅改修費の支給（福祉係）

予算事業名：居宅介護住宅改修費

当初予算額 1,215,000 円 最終予算額 1,442,000 円 決算額 1,441,164 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 144 万円

- (2) 活動指標
 ・住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 18 件

- (3) 活動指標の推移
 ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	24	16	14	24	18
給付額(万円)	117	159	107	142	144

6 居宅介護サービス計画給付費 35,994,569 決算事項別明細書 P230～231

居宅介護サービス計画作成費の支給（福祉係）

予算事業名：居宅介護サービス計画給付費

当初予算額 37,309,000 円 最終予算額 37,309,000 円 決算額 35,994,569 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・居宅介護サービス計画給付費 3,599 万円

- (2) 活動指標
 ・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要介護1	1,083	1,469
要介護2	520	709
要介護3	285	480
要介護4	351	583
要介護5	204	358
合計	2,443	3,599

(H30.4～H31.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	2,785	2,685	2,501	2,460	2,443
給付額(万円)	3,731	3,956	3,716	3,566	3,599

2 介護予防サービス等諸費 28,512,953

1 介護予防サービス給付費 19,972,541

決算事項別明細書 P232～233

居宅介護予防サービス（福祉係）

予算事業名：介護予防サービス給付費

当初予算額 17,520,000 円 最終予算額 19,980,000 円 決算額 19,972,541 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス費 1,997 万円

(2) 活動指標

- ・居宅介護予防サービス受給者数と給付額（H30.4～H31.3審査）

	1号被保険者	2号被保険者	総数	給付額(万円)
要支援1	512 人	23 人	535人	789
要支援2	445 人	28 人	473人	1,208
計	957 人	51 人	1,008人	1,997

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護予防サービス受給者数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総数(人)	995	1,065	1,100	1,056	1,008
給付額(万円)	2,877	2,740	2,759	2,383	1,997

要支援サービスの一部が平成29年度から始まった総合事業サービスに移行しています。

2 地域密着型介護予防サービス給付費 2,800,341

決算事項別明細書 P232～233

地域密着型介護予防サービス（福祉係）

予算事業名：地域密着型介護予防サービス給付費

当初予算額 5,482,000 円 最終予算額 4,360,000 円 決算額 2,800,341 円

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・地域密着型介護予防サービス給付費 280 万円

(2) 活動指標

- ・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額（H30.4～H31.3審査）

	要支援1	要支援2	計	給付額(万円)
小規模多機能型居宅介護	12	10	22	142
認知症対応型共同生活介護	0	8	8	138
計	12	18	30	280

(3) 活動指標の推移

- ・地域密着型介護予防サービス給付延件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	28	28	56	44	30
給付額(万円)	169	213	374	275	280

3 介護予防福祉用具購入費 131,890 決算事項別明細書 P232～233

要支援者対象の福祉用具購入費の支給（福祉係）

予算事業名：介護予防福祉用具購入費

当初予算額 273,000 円 最終予算額 273,000 円 決算額 131,890 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

(1) 主な支出

- ・居宅予防介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 13 万円

(2) 活動指標

- ・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 7 件

(3) 活動指標の推移

- ・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	7	14	12	8	7
給付額(万円)	12	33	23	13	13

4 介護予防住宅改修費 1,257,681 決算事項別明細書 P232～233

要支援者対象の住宅改修費の支給（福祉係）

予算事業名：介護予防住宅改修費

当初予算額 862,000 円 最終予算額 1,258,000 円 決算額 1,257,681 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防住宅改修費 125 万円

(2) 活動指標

- ・住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 13 件

(3) 活動指標の推移

- ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	2	20	10	8	13
給付額(万円)	18	208	81	60	125

5 介護予防サービス計画給付費 4,350,500 決算事項別明細書 P232～233

介護予防サービス計画作成費の支給（福祉係）

予算事業名：介護予防サービス計画給付費

当初予算額 4,705,000 円 最終予算額 4,705,000 円 決算額 4,350,500 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス計画給付費 435 万円

(2) 活動指標

- ・居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	534	233
要支援2	460	202
計	994	435

(H30.4～H31.3審査)

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	983	1,053	1,092	1,056	994
給付額(万円)	419	464	479	466	435

3 その他諸費 744,430

1 審査支払手数料 744,430

決算事項別明細書 P232～233

国保連合会への審査依頼(福祉係)

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 783,000 円 最終予算額 783,000 円 決算額 744,430 円

介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

- ・審査支払手数料 74 万円

(2) 活動指標

- ・審査件数 12,835件×単価@58円

(3) 活動指標の推移

- ・審査支払手数料の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	13,755	13,646	13,279	12,910	12,835
手数料(万円)	83	79	77	74	74

4 高額介護サービス等諸費 13,636,098

1 高額介護サービス費 13,624,427

決算事項別明細書 P232～233

高額介護サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：高額介護サービス費

当初予算額 12,800,000 円 最終予算額 13,626,000 円 決算額 13,624,427 円

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を支給しました。

(1) 主な支出

- ・高額介護サービス費 1,362 万円

(2) 活動指標

- ・高額介護サービス費の支給 1,162 件

(3) 活動指標の推移

- ・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	1,100	1,012	1,171	1,145	1,162
給付額(万円)	1,153	1,105	1,276	1,223	1,362

2 高額介護予防サービス費 11,671 決算事項別明細書 P232～235

高額介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 11,671 円

(1) 主な支出

- ・高額介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

- ・高額介護予防サービス費の支給 11 件

(3) 活動指標の推移

- ・高額介護予防サービス費支給件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	18	16	27	12	11
給付額(万円)	3	1	3	1	1

5 高額医療合算介護サービス等費 1,867,281
1 高額医療合算介護サービス費 1,847,262 決算事項別明細書 P234～235

高額医療合算介護サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額医療合算介護サービス費

当初予算額 2,400,000 円 最終予算額 2,400,000 円 決算額 1,847,262 円

個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分について支給しました。

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護サービス費 184 万円

(2) 活動指標

- ・高額医療合算介護サービス費の支給 70 件

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	46	55	58	67	70
給付額(万円)	134	162	156	201	184

2 高額医療合算介護予防サービス費 20,019 決算事項別明細書 P234～235

高額医療合算介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：高額医療合算介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 20,019 円

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護予防サービス費 2万円

(2) 活動指標

- ・高額医療合算介護予防サービス費の支給 4件

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	2	1	4	4	4
給付額(万円)	2	1	1	3	2

6 特定入所者介護サービス等諸費 23,145,620

1 特定入所者介護サービス給付費 23,145,620

決算事項別明細書 P234～235

特定入所介護サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：特定入所者介護サービス給付費

当初予算額 27,800,000円 最終予算額 27,800,000円 決算額 23,145,620円

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 2,315万円

(2) 活動指標

- ・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要介護1	19	6	25	38
要介護2	31	7	38	97
要介護3	106	83	189	408
要介護4	212	180	392	808
要介護5	235	208	443	964
計	603	484	1,087	2,315

(3) 活動指標の推移

- ・件数と給付費の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	1,206	1,170	1,231	1,263	1,087
給付額(万円)	3,035	2,834	2,740	2,702	2,315

2 特定入所者介護予防サービス給付費 0

決算事項別明細書 P234～235

特定入所介護予防サービス費の支給（福祉係）

予算事業名：特定入所者介護予防サービス給付費

当初予算額 100,000円 最終予算額 100,000円 決算額 0円

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 0万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総 数	給付額 (万円)
要 支 援 1	0	0	0	0
要 支 援 2	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
件数	2	0	0	0	0
給付額(万円)	2	0	0	0	0

3	地域支援事業費	77,153,883
1	介護予防・日常生活支援総合事業費	29,540,425
1	介護予防・生活支援サービス事業費	16,978,343
2	一般介護予防事業費	12,562,082

決算事項別明細書 P234～237

【重点】高齢者等の介護予防（地域包括支援センター）

予算事業名：訪問型サービス費、通所型サービス費、介護予防サービス調整費、生活支援サービス費、介護予防ケアマネジメント事業費、介護予防把握事業費、介護予防普及啓発事業費、地域介護予防活動支援事業費

当初予算額 30,173,000 円 最終予算額 33,983,000 円 決算額 29,540,425 円

介護予防・日常生活支援総合事業を開始しました。要介護状態とならないよう、地域で健康でいきいきと暮らし続けられるよう、地域での自主活動の支援や、ボランティア・介護サービス事業所等のご協力を得ながら事業を実施しました。

(1) 主な支出

・介護予防・生活支援サービス	1,698 万円
・社会福祉協議会等への事業の委託	944 万円
・二段階方式研修会	20 万円
・はつらつお笑い演芸会（敬老会含む）出演者謝礼等	169 万円
・在宅保健師等の賃金	36 万円
・各種教室講師、出演者等の謝礼	34 万円
・高齢者スポーツ大会への補助	12 万円
・消耗品等	10 万円

(2) 活動指標

①事業対象者の把握

基本チェックリスト対象者	3,199
介護予防対象者（計画値）	187
基本チェックリスト該当者	47

②介護予防・生活支援サービス

事業名	内容等	回数	延人員 実人数
訪問型サービス	介護予防訪問介護に相当するサービス、買い物等生活援助サービス	897	- 21人

通所型サービス	介護予防通所・予防支援通所・ミニデイサービス	介護予防通所介護に相当するサービス、有償ボランティア等による基準緩和サービス	3,789	- 79人
	楽しく若返り教室（脳リハ教室）	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等、リズム運動、ゲーム、工作ほか	24	90人 8人
	骨コツ貯筋プログラム	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	81	81人 10人
生活支援サービス		栄養改善等を目的とした配食サービス	2,633	- 20人
介護予防マネジメント		訪問型サービス、通所型サービス、生活支援サービス利用のためのマネジメント	517	- 62人

③一般介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 実人数	
訪問指導（介護予防把握）	MMS脳機能テスト等により介護予防活動に結びつける	11	- 11人	
介護予防普及啓発	脳のリフレッシュ教室（栗ガ丘・福原：再）	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	9	35人 6人
	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 レクリエーションダンス	12	230人 30人
	チャレンジのど自慢教室	歌をうたうことで心身ともにリフレッシュし、認知症の予防、カラオケ	12	163人 27人
	はつらつお笑い演芸会	9/14ふれあい寄席 9/30千年樹の里まつり（和太鼓、コカリナ他） 3/14寸劇、健康体操	3	- 932人
	認知症予防講演会	「脳（前頭葉）を使って笑顔で長生き」 エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	1	- 48人
	IADL訓練	料理や買い物等の日常生活関連動作の訓練	0	- -
	独居高齢者交流会	旅行や民生委員とのお楽しみ交流会等	3	108人 68人
	脳のリフレッシュ教室交流会	2/22各教室（12地区）の交流、歌、踊り等	1	- 101人
	いきいきサロン	とじこもり予防として、（社）町社協、NPO法人しなのぐらし、（社）えがおによる健康維持等の活動	348	2,426人 59人
	地域介護予	転倒予防教室	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり、ストレッチほか	24
ダンスで脳元気教室：継続「リフレッシュ」		音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善、レクリエーションダンス	12	210人 30人
脳のリフレッシュ教室（山王島：継続）		脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	11	176人 22人
脳のリフレッシュ教室（北部：継続）		脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	85人 15人
脳のリフレッシュ教室（東部：継続）		脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	11	108人 16人
脳のリフレッシュ教室（大島：休止）		脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	-	- -
脳のリフレッシュ教室（都住：継続）		脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	125人 13人

防活動支援事業	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	100人 9人
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	85人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	153人 16人
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	11	44人 5人
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	11	82人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	77人 10人
	脳のリフレッシュ教室 (六川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	12	93人 11人
	脳のリフレッシュ教室 (横町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会、散策等	11	92人 17人

お茶のみサロン支援 11箇所 延べ126回開催 延べ1,271人参加

(3) 活動指標の推移

- 介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ認知症予防活動のうち、住民自ら取り組む「脳のリフレッシュ教室」において、脳の生き生き度チェックを年度初期、年度末期の2回実施した者のうち8割以上者が状態の維持・改善ができていた。

2	包括的支援事業費	42,504,235	
1	地域包括支援センターの運営	19,304,239	決算事項別明細書 P236～239
地域包括支援センターの運営（地域包括支援センター）			
予算事業名：介護予防ケアマネジメント事業費、総合相談支援・権利擁護事業費、包括的・継続的マネジメント事業費、一般職人件費			
当初予算額 23,572,000 円 最終予算額 20,477,000 円 決算額 19,304,239 円			
在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。			
(1) 主な支出			
・保健師等人件費		1,621 万円	
・ケアマネ研修等講師謝礼		15 万円	
・電話料金等		33 万円	
・総合福祉事務支援システム等保守料・使用料		65 万円	
・嘱託報酬、臨時職員賃金		162 万円	
・センター運営協議会委員等への謝礼		5 万円	
(2) 活動指標			
・在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問） 平日（8：30～5：15）			
項 目	延件数	主 な 内 容	
他機関との連絡調整	509	他機関への連絡調整	
状況把握	274	身体状況の確認	
福祉サービスに関する相談	216	サービス内容、利用の対象になるか等の相談	
事業所からの相談	104	利用者の状況について	
予防給付に関する相談	222	ケアプランの確認	

介護保険に関する相談	323	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問い合わせ
認定調査	156	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	104	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	24	脳のいきいき度チェック
住宅改修に関する相談	19	段差改修、手すりの取付等について
介護用品に関する相談	39	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	54	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	72	教室への参加
ケース検討会	4	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	15	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	27	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	107	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	22	健診結果について
高齢者虐待	49	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	27	介護者及び本人の精神的支援
特定高齢者把握	4	介護予防教室へのお勧め
お元気訪問	22	安否確認
サービス担当者会議	66	サービス担当者会議
その他（家庭内関係等）	275	経済、法律、家庭内関係等
計	2,734	

・時間外、土日祝日相談受付件数

- ・ 介護保険・町福祉サービス関係 22 件
- ・ その他 278 件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）
- ※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝日は携帯電話により地域包括支援センター職員が対応

・要援護高齢者の情報集約と実態把握

- ・ 要援護高齢者の家庭訪問 延訪問回数 558 回
- ・ 訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等）275 人
- ・ 予防給付に関する相談7人、介護認定調査102人、認知症関連22人
- ・ お元気訪問11人、その他133人

・地域ケア会議の開催

- ・ 保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

項目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護保険事業所等連絡会	1回	26人	介護事業者間の情報共有とネットワークを強化し、地域包括ケアの課題等を検討する。（看護小規模多機能型居宅介護の説明）
在宅支援連絡会	12回	204人	事業所とセンターとの連絡調整、町からの連絡等（町高齢者福祉サービス、総合事業、研修案内等）
個別支援会議	4回	16人	困難事例について
多職種連携等に係る学習会等	1回	30人	民生児童委員とケアマネジャー等介護サービス事業者との懇談会
ケース検討会	15回	67人	個別の困難事例の検討等
合計	33回	343人	

・ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

項目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護給付費適 正化研修	3回	37人	講師：事業所主任介護支援専門員 内容：事例検討
相談援助職者研 修（一般研修）	2回	44人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 河野 聖夫氏 内容：内容：コミュニケーションと相談援助の基礎講座/対応場面 における「問題の本質を見抜く」取り組み
相談援助職者研 修（専門研修）	1回	21人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 河野 聖夫氏 内容：スーパービジョン
障がいについて 学ぶ	1回	28人	講師：臨床心理士 田中秀明氏 丸山香織氏 内容：発達障害の理解と対処法
口腔ケア研修会	1回	29人	講師：歯科医師 黒岩恭子氏 内容：高齢者の口腔ケアについて
医療知識を学ぶ	1回	17人	講師：看護師 大澤智恵子氏 内容：医療連携のための知識習得
合計	9回	176人	

・地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回

7月9日 平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

・相談件数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数	2,168件	2,503件	2,016件	2,372件	2,734件

24時間体制の総合相談は関係機関との連絡調整が何度も必要となる困難事例
が増加傾向にあります。

2 社会保障充実分 23,199,996 決算事項別明細書 P238～239

社会保障の充実（地域包括支援センター）

予算事業名：在宅医療介護連携推進事業費、認知症施策推進事業費、

生活支援サービス体制整備事業費、地域ケア会議事業費、一般職人件費

当初予算額 18,976,000 円 最終予算額 27,141,000 円 決算額 23,199,996 円

須高地域医療福祉推進協議会への参加を通じて、医療と介護の関係者の連携を推進しました。
地域での多様な日常生活上の支援体制を構築するため、生活支援コーディネーターを2名を配置
し、協議体の設立に努めました。

(1) 主な支出

・嘱託報酬、臨時職員賃金	161 万円
・須高地域医療福祉推進協議会負担金	87 万円
・生活支援コーディネーター設置業務委託料	518 万円
・職員人件費	1,537 万円

(2) 活動指標

・須高地域医療福祉推進協議会 第2専門部会 定例会議 10回 多職種での研修会 2回	
・町政懇談会での協議体設立のPR	
・松村地区協議体設立	
・中条地区勉強会（人権学習会）	
・認知症地域支援推進員の配置	2名
・認知症初期集中支援チームによる個別事例対応	5件
・認知症ケアパスの作成	
・オレンジ・カフェくりんこの開催	12回 延252人

3	任意事業費	5,026,747	
1	介護給付等費用適正化事業費	286,018	
3	その他事業費	1,853,238	決算事項別明細書 P238～241

その他事業（地域包括支援センター）

予算事業名：介護給付等費用適正化事業

地域自立生活支援事業費、成年後見制度利用支援事業費、認知サポーター養成事業費

当初予算額 3,381,000 円 最終予算額 3,381,000 円 決算額 2,139,256 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、安否確認等を行いました。また、介護給付費等適正化事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・認定調査票のチェック等 25 万円
- ・夢工房福祉会への事業の委託（ふれあい給食） 185 万円

(2) 活動指標

- ・配食サービスふれあい給食（夢工房委託） 延べ 3,996食
- ・お元気コール（社会福祉協議会委託） 延べ 240回

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
食の自立支援（ふれあい給食）	39	44	38	30	20
お元気コール	9	8	7	5	5

※ 平成29年度から食の自立支援（ふれあい給食）の一部を介護予防・生活支援サービスの対象としました。

2	家族介護支援事業費	2,887,491	決算事項別明細書 P240～241
---	-----------	-----------	-------------------

家族介護の支援（地域包括支援センター）

予算事業名：家族介護支援事業費

当初予算額 3,897,000 円 最終予算額 3,897,000 円 決算額 2,887,491 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 131 万円
- ・おむつ給付事業 157 万円

(2) 活動指標

- ・在宅介護者のつどい（社会福祉協議会委託） 参加者 22人
- ・在宅介護者リフレッシュの旅（社会福祉協議会委託） 参加者 11人
- ・おむつ給付サービス対象者 58人

(3) 活動指標の推移

- ・事業等への参加者数の推移

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
要援護高齢者を抱える家族の会 (29年度途中からはワヅジ・カエくりんこ)	36	35	26	113	252
在宅介護者のつどい	31	25	33	26	22

	在宅介護者リフレッシュの旅	14	18	13	15	11
	介護講座（地域の担い手はぐくみ講座）	36	34	18	36	-
	おむつ給付サービス	79	80	78	72	58
4	その他諸費	82,476				
1	審査支払手数料	82,476	決算事項別明細書 P240～241			
国保連合会への審査依頼（福祉係）						
予算事業名：審査支払手数料						
当初予算額 70,000 円 最終予算額 85,000 円 決算額 82,476 円						
介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。						
(1) 主な支出						
・審査支払手数料 8 万円						
(2) 活動指標						
・審査件数 1,422件×単価@58円						
(3) 活動指標の推移						
・審査支払手数料の推移						
		平成29年度	平成30年度			
	件数	923	1,422			
	手数料(万円)	5	8			
4	基金積立金	43,000				
1	基金積立金	43,000				
1	介護給付費準備基金積立金	43,000	決算事項別明細書 P240～241			
介護給付費準備基金積立金（福祉係）						
予算事業名：介護給付費準備基金積立金						
当初予算額 41,000 円 最終予算額 43,000 円 決算額 43,000 円						
介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。						
(1) 主な支出						
・介護給付費準備基金積立金（利子） 4 万円						
5	諸支出金	7,421,228				
1	償還金及び還付加算金	7,421,228				
1	第1号被保険者保険料還付金	93,300	決算事項別明細書 P240～241			
介護保険料の還付（福祉係）						
予算事業名：第1号被保険者保険料還付金						
当初予算額 150,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 93,300 円						
所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。						
(1) 主な支出						
・過年度還付金 9 万円						

2	償還金	7,327,928	決算事項別明細書	P240~243
交付金に対する償還（福祉係）				
予算事業名：償還金				
当初予算額		3,000 円	最終予算額	7,330,000 円
			決算額	7,327,928 円
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。				
(1) 主な支出				
			731 万円	
			2 万円	
3	第1号被保険者還付加算金	0	決算事項別明細書	P242~243
長期間経過後の介護保険料の還付（福祉係）				
予算事業名：第1号被保険者還付加算金				
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出 なし				
2	繰出金	0		
1	他会計繰出金	0	決算事項別明細書	P242~243
繰出金（福祉係）				
予算事業名：他会計繰出金				
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出 なし				
6	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0	決算事項別明細書	P242~243
予備費（福祉係）				
予算事業名：予備費				
当初予算額		22,223,000 円	最終予算額	44,494,000 円
			決算額	0 円
(1) 主な支出 なし				

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 30 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 186 万 3 千円増の 226 万 9 千円、歳出は前年比 193 万 9 千円増の 226 万 9 千円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年比 3 万 8 千円減の 29 万 3 千円の収入となりました。

特別会計廃止のため、同和地区住宅新築資金等貸付事業積立基金 189 万 9 千円を取り崩し、特別会計へ繰り入れました。

3 歳出

公債費は、28 万 1 千円を償還しました。

特別会計廃止のため、余剰金 196 万 9 千円を一般会計へ繰り出しました。

償還がすべて終了し、現年度分の徴収も平成 30 年度で終了となるため、特別会計を廃止しました。主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
繰越金	76	3.3%	75	18.5%	1	1.3%
諸 収 入	293	12.9%	330	81.3%	△ 37	△ 11.2%
財産収入	1	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
繰 入 金	1,899	83.7%	0	0.0%	1,899	-
合 計	2,269	100.0%	406	100.0%	1,863	458.9%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	1,978	87.2%	39	11.8%	1,939	4971.8%
公債費	290	12.8%	290	87.9%	0	0.0%
積立金	1	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
合 計	2,269	100.0%	330	100.0%	1,939	587.6%

歳入歳出差引額

0 千円

76 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績			
1			住宅新築資金等貸付事業費	1,978,020	決算事項別明細書 P252~253			
	1		総務費	1,978,020				
		1	貸付事業総務費	1,978,020				
住宅新築資金等貸付事業(生涯学習係)								
当初予算額 27,000 円 最終予算額 2,044,000 円 決算額 1,978,020 円								
特別会計廃止のため、余剰金を一般会計に繰出しました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般会計繰出金 197万円 ・ 印刷製本費 0.8万円 								
2			公債費	290,064	決算事項別明細書 P252~253			
	1		公債費	290,064				
		1	元金	280,971				
住宅新築資金等貸付事業(元金)(生涯学習係)								
当初予算額 281,000 円 最終予算額 281,000 円 決算額 280,971 円								
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 元金償還金 28万円 								
(2) 活動指標								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(元金分/現年度) 19万円 ・ 貸付金の徴収(元金分/過年度) 10万円 ・ 不納欠損処理(2件) 1,410万円 ・ 平成30年度末未納額(1件) 768万円(一般会計へ移行) ・ 特別会計の廃止 								
	2		利子	9,093	決算事項別明細書 P252~253			
住宅新築資金等貸付事業(利子)(生涯学習係)								
当初予算額 10,000 円 最終予算額 10,000 円 決算額 9,093 円								
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利子の支払い 0.9万円 								
(2) 活動指標								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(利子分) 0.2万円 								
3			積立金	1,000	決算事項別明細書 P252~253			
	1		積立金	1,000				
		1	積立金	1,000				
基金(貯金)利子の積立て(生涯学習係)								
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 1,000 円								
(1) 主な支出								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 積立金 0.1万円 								

VI 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 30 年度末の下水道への接続率は 96.1%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 9,834 万 1 千円、歳出総額 4 億 9,323 万 7 千円で、歳入歳出差引額は 510 万 4 千円で、翌年度に繰り越すべき財源 459 万円を差し引いた実質収支額は 51 万 4 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 2,964 万 4 千円、6.3%の増、歳出においては 2,505 万 1 千円、5.4%の増、実質収支においては 3 千円、0.6%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 443 万 1 千円（前年度比 11 万 8 千円、2.6%の減）、諸収入は 557 万 6 千円（前年度比 555 万円、49.9%の減）、また町債は 7,900 万円（前年度比 170 万円、2.1%の減）となりました。

一般会計からの繰入金は 2 億 6,630 万円（前年度比 3,800 万円、16.6%の増）となりました。

3 歳出

公債費は 3 億 6,392 万 3 千円（前年度比 187 万 1 千円、0.5%の増）となりました。これは、平成元・2・4 年度下水道事業債分の借換債償還額の増によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	4,431	0.9%	4,549	1.0%	△ 118	△ 2.6%
使用料及び手数料	142,523	28.6%	143,568	30.6%	△ 1,045	△ 0.7%
繰入金	266,300	53.4%	228,300	48.7%	38,000	16.6%
繰越金	511	0.1%	453	0.1%	58	12.8%
諸収入	5,576	1.1%	11,126	2.4%	△ 5,550	△ 49.9%
町 債	79,000	15.9%	80,700	17.2%	△ 1,700	△ 2.1%
合 計	498,341	100.0%	468,696	100.0%	29,645	6.3%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	129,313	26.2%	106,132	22.7%	23,181	21.8%
公債費	363,924	73.8%	362,053	77.3%	1,871	0.5%
合 計	493,237	100.0%	468,185	100.0%	25,052	5.4%

歳入歳出差引額 5,104 千円 511 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (4,590) 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																
1			下水道費	129,313,393	公共下水道事業の運営 (上下水道係) 予算事業名：一般管理費 当初予算額 39,674,000 円 最終予算額 39,783,000 円 決算額 29,983,000 円 人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。 (1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 923 万円 ・ 検針業務委託料 184 万円 ・ 公営企業会計移行関連調査業務ほか 650 万円 ・ 消費税納付金 1,070 万円 (2) 活動指標 公共下水道事業の概要 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画面積</td> <td>284 ha</td> <td>処理区域内人口</td> <td>8,800 人</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>284 ha</td> <td>水洗化人口</td> <td>8,552 人</td> </tr> <tr> <td>全体計画人口</td> <td>10,700 人</td> <td>管渠延長(污水管)</td> <td>53.4 km</td> </tr> <tr> <td>処理面積(告示)</td> <td>284 ha</td> <td>管渠延長(雨水管)</td> <td>4.4 km</td> </tr> </tbody> </table> 公共下水道への接続状況 (単位：戸) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>2,978</td> <td>2,982</td> <td>2,986</td> <td>2,990</td> <td>2,990</td> <td>2,990</td> <td>3,002</td> <td>3,012</td> <td>3,012</td> <td>3,012</td> <td>3,017</td> <td>3,020</td> <td>3,020</td> </tr> </tbody> </table> (3) 活動指標の推移 ・ 接続率の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度末</th> <th>平成27年度末</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末</th> <th>平成30年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>94.8%</td> <td>95.2%</td> <td>95.5%</td> <td>95.7%</td> <td>96.1%</td> </tr> </tbody> </table> 注：世帯数ベースで算出									区 分	整備状況	区 分	整備状況	全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,800 人	整備面積	284 ha	水洗化人口	8,552 人	全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.4 km	処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km	区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	0	4	4	4	0	0	12	10	0	0	5	3	42	累 計	2,978	2,982	2,986	2,990	2,990	2,990	3,002	3,012	3,012	3,012	3,017	3,020	3,020	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	94.8%	95.2%	95.5%	95.7%	96.1%
区 分	整備状況	区 分	整備状況																																																																																		
全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	8,800 人																																																																																		
整備面積	284 ha	水洗化人口	8,552 人																																																																																		
全体計画人口	10,700 人	管渠延長(污水管)	53.4 km																																																																																		
処理面積(告示)	284 ha	管渠延長(雨水管)	4.4 km																																																																																		
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																								
接 続	0	4	4	4	0	0	12	10	0	0	5	3	42																																																																								
累 計	2,978	2,982	2,986	2,990	2,990	2,990	3,002	3,012	3,012	3,012	3,017	3,020	3,020																																																																								
平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末																																																																																	
94.8%	95.2%	95.5%	95.7%	96.1%																																																																																	
1			総務管理費	29,983,000	決算事項別明細書 P262～263																																																																																
1			一般管理費	29,983,000																																																																																	
2			維持管理費	33,085,387	公共下水道事業の維持管理 (上下水道係) 予算事業名：施設管理費 当初予算額 24,241,000 円 最終予算額 47,051,000 円 決算額 33,085,387 円 下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。 (1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールポンプ維持点検の委託 183 万円 ・ 雨水排水ポンプ場の修繕ほか 138 万円 ・ 污水管渠・マンホール清掃委託 164 万円 ・ 雨水管渠の清掃 158 万円 ・ 緊急管渠布設替及び管渠更生設計業務、工事 2,360 万円 ・ 各施設光熱水費 305 万円 																																																																																
1			施設管理費	33,085,387										決算事項別明細書 P262～263																																																																							

(2) 活動指標

施設管理費(委託費+修繕工事費)の推移

(単位：千円)

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
34,206	28,550	31,481	15,366	27,690

- マンホールポンプの管理 日常管理、異常時対応(年間延べ24回対応)
施設の老朽化による緊急時の対応について、専門家や専門業者への委託等により迅速な対応ができています。
 - 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年3回×2箇所
河川の増水時に備え、定期点検と合わせ随時点検を行うことにより、正常なポンプ運転ができる体制を確保しています。
 - 緊急管渠布設替え、管渠更生設計業務委託 延長 L=82m (L…延長)
定期的な管渠調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。
- ※1,379万円は令和元年度に繰り越しました。

3	流域下水道事業費	62,821,406	
1	流域下水道事業費	62,821,406	決算事項別明細書 P262～265

流域下水道事業負担金(上下水道係)

予算事業名：流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 65,418,000 円 最終予算額 65,418,000 円 決算額 62,821,406 円

町内から千曲川流域下水道下流処理区(クリーンピア千曲)へつなぎ込んでいる公共下水道の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- 千曲川流域下水道事業費建設負担金 392 万円
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,890 万円

(2) 活動指標

- 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 年間汚水排除量924,360m³×59円(税抜)／m³

4	下水道建設費	3,423,600	
1	公共下水道建設費	3,423,600	決算事項別明細書 P264～265

流域下水道事業負担金(上下水道係)

予算事業名：流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 4,158,000 円 最終予算額 4,158,000 円 決算額 3,423,600 円

町の公共下水道区域内の管渠整備を行いました。

(1) 主な支出

- 公共下水道の管渠布設工事 342 万円

(2) 活動指標

- 公共下水道への管渠の布設 2路線 L=60m

2	公債費	363,923,432			
1	公債費	363,923,432			
1	元金	314,776,406			
2	利子	49,147,026	決算事項別明細書	P264～265	
下水道施設の借金の返済（上下水道係）					
予算事業名：償還元金・支払利子					
当初予算額 365,018,000 円 最終予算額 364,068,000 円 決算額 363,923,432 円					
下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 元金の返済 3億1,478 万円 ・ 利子の支払い 4,915 万円 					
(2) 活動指標 (単位：万円)					
償 還 金 額				未 償 還 元 金 (平成30年度末現在高)	
元 金	利 子	計			
31,478	4,915	36,393		172,420	
(3) 活動指標の推移					
・ 起債残高 (単位：万円)					
平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	
261,195	239,238	218,391	195,997	172,420	
3	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書	P264～265	
予備費（上下水道係）					
予算事業名：予備費					
当初予算額 500,000 円 最終予算額 710,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

VII 農業集落排水事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 30 年度末の農業集落排水への接続率は、96.4%となりました。

決算額は、歳入総額 4,896 万 1 千円、歳出総額 4,855 万 9 千円で実質収支額は 40 万 2 千円となりました。これを前年度と比較すると、歳入においては 5,020 万 4 千円、50.6%の減、歳出においては 5,012 万 1 千円、50.8%の減、実質収支においては 8 万 3 千円、17.1%の減となりました。

2 歳入

国庫支出金は 400 万円（前年度比 1,980 万円、83.2%の減）、繰入金は 1,460 万円（前年度比 50 万円、3.3%の減）となりました。

3 歳出

歳出については、国庫補助による集落排水事業建設費が前年度で一段落したことにより集落排水事業費は 4,173 万 2 千円（前年度比 4,771 万円、53.3%の減）となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	890	1.8%	639	0.6%	251	39.3%
使用料及び手数料	27,176	55.5%	27,232	27.5%	△ 56	△ 0.2%
国庫支出金	4,000	8.2%	23,800	24.0%	△ 19,800	△ 83.2%
繰入金	14,600	29.8%	15,100	15.2%	△ 500	△ 3.3%
繰越金	485	1.0%	477	0.5%	8	1.7%
諸収入	1,810	3.7%	2,417	2.4%	△ 607	△ 25.1%
町債	—	—	29,500	29.8%	△ 29,500	皆減
合 計	48,961	100.0%	99,165	100.0%	△ 50,204	△ 50.6%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	41,733	85.9%	89,442	90.6%	△ 47,709	△ 53.3%
公債費	6,826	14.1%	9,238	9.4%	△ 2,412	△ 26.1%
合 計	48,559	100.0%	98,680	100.0%	△ 50,121	△ 50.8%

歳入歳出差引額

402 千円

485 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																							
1			集落排水事業費	41,732,545	決算事項別明細書 P274~275 農業集落排水事業の運営(上下水道係) 予算事業名：一般管理費 当初予算額 10,301,000円 最終予算額 10,512,000円 決算額 9,992,533円 農業集落排水事業を運営していくための経費です。 (1) 主な支出 ・職員人件費 921万円 ・検針業務委託、ソフトウェア使用料 61万円 (2) 活動指標 農業集落排水事業の概要																																																																							
	1		総務管理費	9,992,533																																																																								
		1	一般管理費	9,992,533																																																																								
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>北 部</th> <th>雁 中</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 名</td> <td>農業集落排水事業</td> <td>農業集落排水事業</td> </tr> <tr> <td>地 区 名</td> <td>小布施北部地区</td> <td>雁中地区</td> </tr> <tr> <td>世帯数(計画)</td> <td>410戸</td> <td>192戸</td> </tr> <tr> <td>世帯数(現在)</td> <td>453戸</td> <td>235戸</td> </tr> <tr> <td>人 口(計画)</td> <td>1,930人</td> <td>886人</td> </tr> <tr> <td>人 口(現在)</td> <td>1,452人</td> <td>737人</td> </tr> <tr> <td>供用開始日</td> <td>昭和63年3月1日</td> <td>昭和63年3月1日</td> </tr> <tr> <td>供用人口</td> <td>1,452人</td> <td>737人</td> </tr> <tr> <td>供 用 率</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>処 理 方 式</td> <td>J A R U S - III</td> <td>J A R U S - I</td> </tr> <tr> <td>管 種</td> <td>V U管</td> <td>V U管</td> </tr> <tr> <td>管 径</td> <td>150mm~350mm</td> <td>150mm~200mm</td> </tr> <tr> <td>管 路 延 長</td> <td>L = 10,600m</td> <td>L = 5,870m</td> </tr> <tr> <td>中継ポンプ</td> <td>2箇所</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>処理施設敷地面積</td> <td>1,355㎡</td> <td>995㎡</td> </tr> <tr> <td>計画日平均汚水量</td> <td>521㎡/日</td> <td>239㎡/日</td> </tr> <tr> <td>日最大汚水量</td> <td>549㎡/日</td> <td>326㎡/日</td> </tr> <tr> <td>放流水質(計画)</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> <td>BOD20mg/l S S 30mg/l</td> </tr> <tr> <td>放流水質(実績)</td> <td>BOD 4.7mg/l S S 6.7mg/l</td> <td>BOD 3.0mg/l S S 7.0mg/l</td> </tr> <tr> <td>放 流 先</td> <td>準用河川 赤川</td> <td>通 堰</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	北 部	雁 中	事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業	地 区 名	小布施北部地区	雁中地区	世帯数(計画)	410戸	192戸	世帯数(現在)	453戸	235戸	人 口(計画)	1,930人	886人	人 口(現在)	1,452人	737人	供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日	供用人口	1,452人	737人	供 用 率	100.0%	100.0%	処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I	管 種	V U管	V U管	管 径	150mm~350mm	150mm~200mm	管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m	中継ポンプ	2箇所	—	処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡	計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日	日最大汚水量	549㎡/日	326㎡/日	放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l	放流水質(実績)	BOD 4.7mg/l S S 6.7mg/l	BOD 3.0mg/l S S 7.0mg/l	放 流 先	準用河川 赤川	通 堰
区 分	北 部	雁 中																																																																										
事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業																																																																										
地 区 名	小布施北部地区	雁中地区																																																																										
世帯数(計画)	410戸	192戸																																																																										
世帯数(現在)	453戸	235戸																																																																										
人 口(計画)	1,930人	886人																																																																										
人 口(現在)	1,452人	737人																																																																										
供用開始日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日																																																																										
供用人口	1,452人	737人																																																																										
供 用 率	100.0%	100.0%																																																																										
処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I																																																																										
管 種	V U管	V U管																																																																										
管 径	150mm~350mm	150mm~200mm																																																																										
管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m																																																																										
中継ポンプ	2箇所	—																																																																										
処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡																																																																										
計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日																																																																										
日最大汚水量	549㎡/日	326㎡/日																																																																										
放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l																																																																										
放流水質(実績)	BOD 4.7mg/l S S 6.7mg/l	BOD 3.0mg/l S S 7.0mg/l																																																																										
放 流 先	準用河川 赤川	通 堰																																																																										
					農業集落排水への接続状況 (単位：戸)																																																																							
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> <td>663</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	累 計	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663																					
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																															
接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																															
累 計	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663	663																																																															
					注：当年度内における新規接続申請3件あり。内、3件とも年度末工事のため未接続																																																																							
					(3) 活動指標の推移 ・接続率の推移																																																																							
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成26年度末</th> <th>平成27年度末</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末</th> <th>平成30年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>95.7%</td> <td>95.7%</td> <td>95.9%</td> <td>96.1%</td> <td>96.4%</td> </tr> </tbody> </table>									平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	95.7%	95.7%	95.9%	96.1%	96.4%																																																					
平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末																																																																								
95.7%	95.7%	95.9%	96.1%	96.4%																																																																								

2	維持管理費	27,740,012		
1	施設管理費	27,740,012	決算事項別明細書	P274~275
農業集落排水施設の維持管理（上下水道係）				
予算事業名：施設管理費				
当初予算額 27,792,000 円 最終予算額 27,792,000 円 決算額 27,740,012 円				
<p>下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、またマンホールポンプ及び処理場の点検・修繕を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管渠・処理施設等の修繕 483 万円 ・ 処理場運転管理等の委託 1,274 万円 ・ 管の清掃委託 93 万円 ・ 処理施設等の維持管理費 450 万円 ・ 光熱水費 471 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 処理施設の修繕 処理施設内の電気設備等の修繕 ・ 処理場運転管理 週2~3日 日頃の運転管理及び点検による破損箇所を早期発見により経費節減に努めています。平成25年度から進めてきた処理施設機能強化修繕が前年度完了したのに伴い、引き続き施設の長寿命化を図るため技術的な管理委託を実施するなどの取り組みを行っています。 ・ 管渠清掃業務 清掃延長 L=2,270m (L…延長) 定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。 ・ マンホールの修繕 腐食劣化による危険箇所の修繕 				
3	集落排水事業建設費	4,000,000		
1	施設改良費	4,000,000	決算事項別明細書	P274~277
農業集落排水施設の改良（上下水道係）				
予算事業名：施設改良事業費				
当初予算額 4,000,000 円 最終予算額 4,000,000 円 決算額 4,000,000 円				
<p>老朽化した農業集落排水処理施設・管渠等の機能診断を農山漁村地域整備交付金事業で実施しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業集落排水施設機能診断業務 400万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化した汚水管路等の修繕を補助事業で行うための詳細調査等を行います。 H30年度 機能診断 処理場・管路の詳細調査 R元年度 最適整備構想策定 経営戦略等に沿った修繕計画 R2年度 汚水施設修繕事業計画策定 R3年度~汚水施設修繕事業計画に沿った修繕事業の実施 				

2	公債費	6,826,246			
1	公債費	6,826,246			
1	元 金	3,972,650			
2	利 子	2,853,596	決算事項別明細書	P276~277	
農業集落排水施設の借金返済（上下水道係）					
予算事業名：償還元金・支払利子					
当初予算額 7,322,000 円 最終予算額 7,322,000 円 決算額 6,826,246 円					
集落排水施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 元金の返済 397 万円					
・ 利子の支払い 285 万円					
(2) 活動指標 (単位：万円)					
償 還 金 額			未 償 還 元 金		
元 金	利 子	計	(平成30年度末現在高)		
397	285	682	22,406		
(3) 活動指標の推移					
・ 起債残高の推移 (単位：万円)					
平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	
18,932	18,235	20,488	22,804	22,406	
3	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書	P276~277	
予備費（上下水道係）					
予算事業名：予備費					
当初予算額 500,000 円 最終予算額 884,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

VIII 水道事業会計

(営業)

平成31年3月31日現在の給水人口は、10,996人で普及率は99.97%となりました。

給水戸数は3,736戸で、前年度と比較して給水人口は10人減少、給水戸数は29戸増加しました。

給水量については、夏場は高温であったことにより増加したが、全体として減少したため1,150,641 m³となり、前年度(1,162,339 m³)と比較して1.0%の減となりました。

給水収益を有収水量で除した供給単価は、162円で前年度対比24銭の増、総費用から受託工事費及び長期前受金戻入を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は114円51銭で前年度対比3円5銭の減となりました。

(建設改良)

平成30年度の建設改良工事の総事業費は1,297万3千円(消費税込み)で、伊勢町、中央、矢島、雁田で配水管布設替等128.7mを行いました。

(経理)

平成30年度の収益的収支は、事業収益2億434万2千円(消費税抜き)に対し、事業費用1億4,467万8千円(消費税抜き)で、5,966万4千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は1億8,640万8千円で、前年度比0.9%(前年1億8,802万5千円)の減、受託工事収益は129万3千円、その他営業収益等は1,664万円で前年度対比4千円(前年1,663万6千円)の増となりました。事業費用の内、営業費用は1億3,182万9千円で前年度比1.1%(前年1億3,323万2千円)の減、営業外費用は1,243万8千円で前年度比19.7%(前年1,548万6千円)の減となりました。

資本的収支は、収入689万円(消費税込み)に対し、支出7,684万2千円(消費税込み)で、不足する額6,995万2千円は、当年度分損益勘定留保資金4,951万4千円、当年度分消費税資本的収支調整額43万8千円及び減債積立金取崩額2,000万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が689万円で前年度比20.8%(前年570万2千円)の増となりました。資本的支出の内、建設改良費は1,297万3千円で前年度比35.8%(前年2,019万6千円)の減、企業債償還金は6,387万円で前年度比5.4%(前年6,748万9千円)の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成30年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	212,746	219,453	6,707	うち仮受消費税 15,111
第1項 営業収益	198,832	205,710	6,878	うち仮受消費税 15,008
第2項 営業外収益	13,644	13,743	99	うち仮受消費税 103

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	178,961	159,334	19,627	うち仮払消費税 4,790
第1項 営業費用	155,389	136,619	18,770	うち仮払消費税 4,790
第2項 営業外費用	22,357	22,305	52	
第3項 特別損失	410	410	0	
第4項 予備費	805	0	805	

2. 資本的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	3,062	6,890	3,828	うち仮受消費税 510
第1項 負担金	2,862	6,890	4,028	うち仮受消費税 510
第2項 補償金	200	0	△ 200	

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	87,519	76,842	10,677	うち仮払消費税 949
第1項 建設改良費	23,649	12,973	10,676	うち仮払消費税 949
第2項 企業債償還金	63,870	63,869	1	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 69,952千円は、当年度分損益勘定留保資金 49,514千円、当年度分消費税資本的収支調整額 438千円及び減債積立金取崩額 20,000千円で補てんしました。

款 項 目	款 項 目 名	決 算 額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
収益的支出				
1	水道事業費用	149,460,545		
1	営業費用	136,619,434		
2	営業外費用	12,431,111		
3	特別損失	410,000		
4	予備費	0		
水道事業費用(上下水道係)				
(1) 職員数 主幹1人 主事1人				
(2) 給 水				
計画給水人口		14,700人	現在給水人口	10,996人
(3) 業 務				
配水能力		8,400m ³ /日	有収水量	1,151千m ³ /年
(4) 料 金				
基本料金(13mm 2ヶ月、消費税含む)			2,030円	
10m ³ 当たり料金(基本料金含む1ヶ月、消費税含む)			1,356円	
(5) 施 設				
水 源 数	5箇所	浄水施設数	2箇所	
消火栓数	456基	導配送水管延長	88,895m	
配水池	3箇所			
水道事業の運営(上下水道係)				
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。				
(1) 主な支出				
・ポンプの動力費		2,751万円		
・給水管などの修繕		225万円		
・電算システム保守・賃借料など		405万円		
・検針業務の委託		468万円		
・職員人件費		1,413万円		
・その他経費		2,219万円		
(2) 活動指標				
・深井戸ポンプ動力費	4箇所	送水ポンプ動力費	3箇所	
・水道料金・企業会計システム賃借				
・検針業務委託者数	個人1人 企業5社	シルバー人材センター(2人)へ委託		
水道施設の減価償却(上下水道係)				
水道施設の減価償却を行いました。				
(1) 主な支出				
・有形固定資産減価償却費		5,466万円		

水道施設の維持管理（上下水道係）

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 583 万円
- ・ 水道水質検査 132 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 配水池清掃業務
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成31年3月15日付の水質調査結果

項 目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上 8.6以下	200mg/l以下	3mg/l以下	100CFU/以下	検出され ないこと	異常で ないこと	異常で ないこと	5度以下	2度以下
調査結果	7.0	25.5	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息]（上下水道係）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 1,243 万円

資本的支出

1	資本的支出	76,842,509
1	建設改良費	12,972,810
2	企業債償還金	63,869,699

上水道配水管の布設替等(上下水道係)

老朽配水管の布設替と配水管の布設を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 544 万円

(2) 活動指標

- ・ 伊勢町・中央地区布設工事 Φ 75mm L = 41.6 m
- ・ 矢島地区布設工事 Φ 50mm・75mm L = 57.1 m
- ・ 雁田地区布設替工事 Φ 50mm・75mm L = 30.0 m
- ・ 造成に伴う仕切弁設置工事 Φ 75mm 2 基

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換え等を行うことができました。

上水道ポンプ取替工事等(上下水道係)

設備更新に伴いポンプの取替工事等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ポンプ等更新工事 737 万円

(2) 活動指標

- ・ 浄水場塩素注入ポンプ交換工事
- ・ 中区配水池、高区配水池送水ポンプ取替工事

水道施設の借金の返済[元金の返済](上下水道係)

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 6,387 万円

量水器の購入(上下水道係)

新設に伴う量水器を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 新規用量水器の購入 16 万円